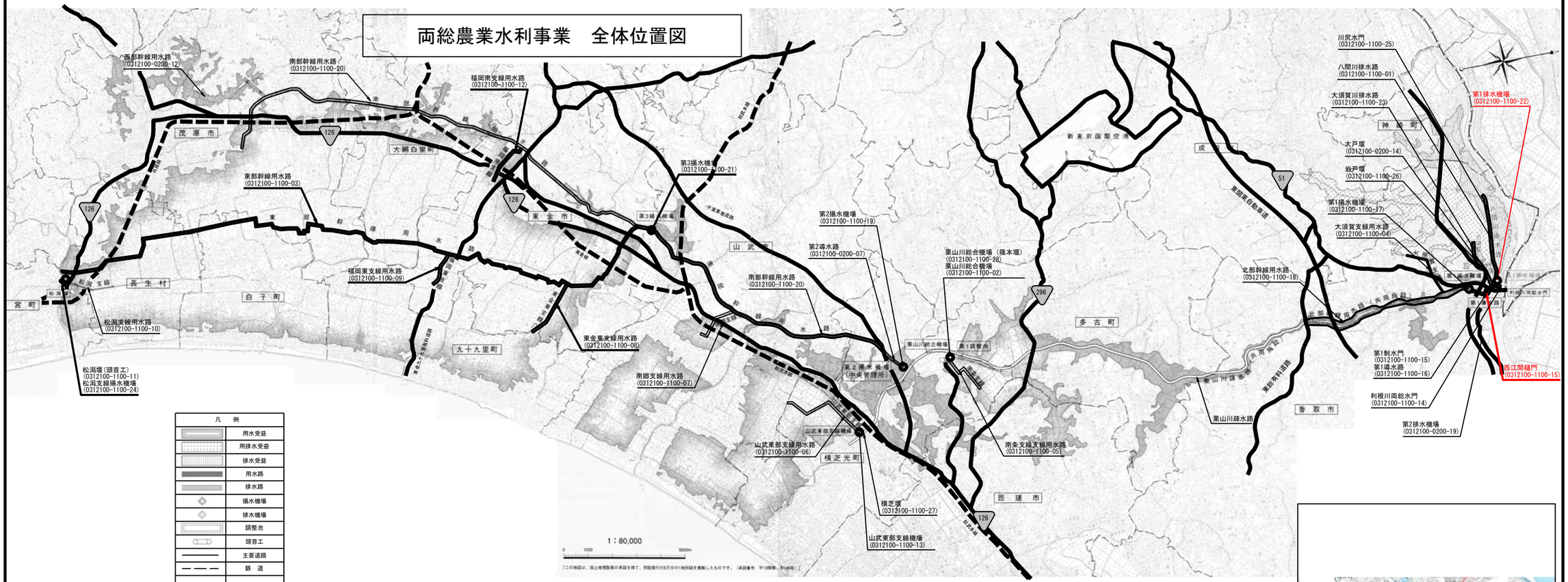
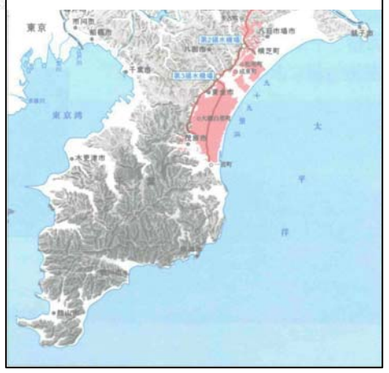
両総農業水利事業　全体位置図



凡　例

	用水受益
	用排水受益
	排水受益
	用水路
	排水路
	揚水機場
	排水機場
	調整池
	頭首工
	主要道路
	鉄　道

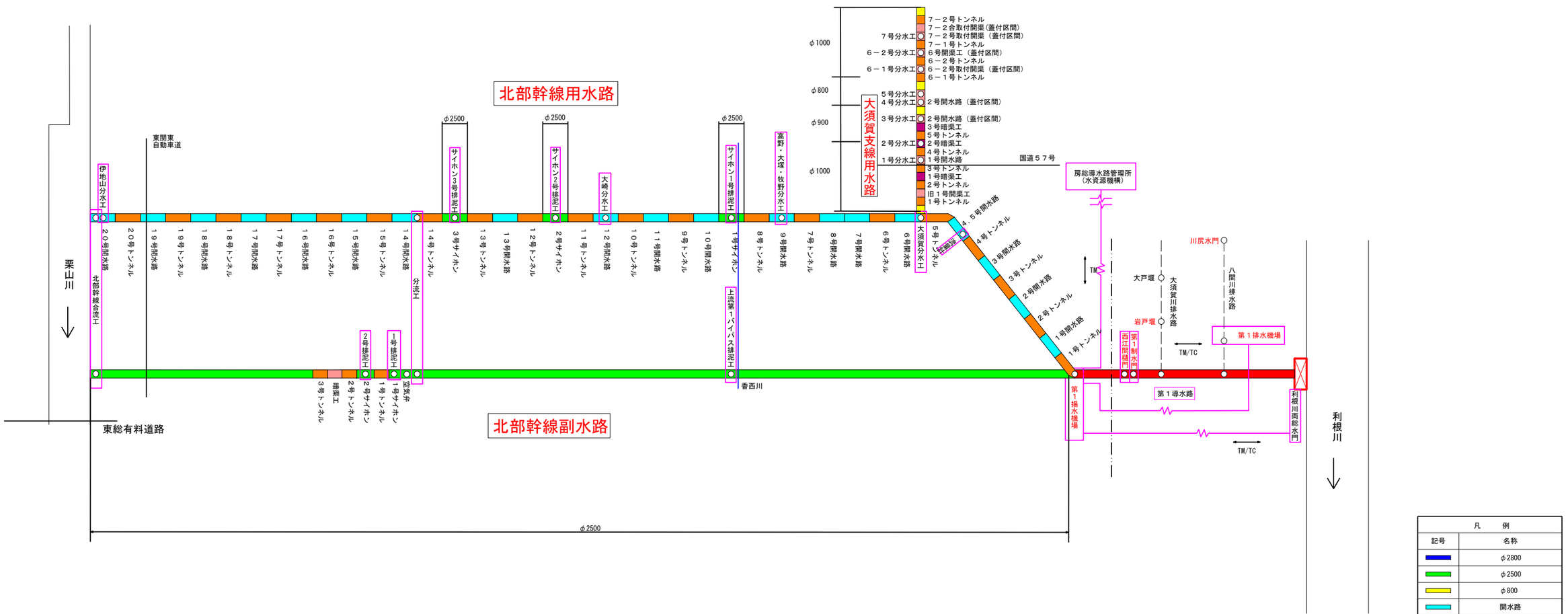


施設名	第1排水機場(0312100-1100-22) 西江間樋門 (0312100-1100-15)		
図面名	全体位置図		
作成年月日	平成26年3月		
縮尺	A1 1：80,000 A2 1:113,137	図面番号	1-1/1
作成者	関東農政局　両総農業水利事業所		

土地改良施設整理台帳付属図面一覧表

番号	施設名	図面番号	名称	番号	施設名	図面番号	名称	番号	施設名	図面番号	名称	備考
2-8	第1排水機場	1	全体位置図			5	家具キープラン （49/86）		西江間水門 施設管理図	5	施設図郭割図	
		2	管理用設備模式図			5	建具表 （50/86）			5	西江間一般平面図 （1/25）	
		3	水路路線図			5	展開図 （51/86）			5	西江間樋門一般平面図 （2/25～4/25）	
	施設管理図	4	施設図郭割図			5	雑詳細図 （52/86～54/86）			5	西江間樋管本体構造図 （5/25～7/25）	
		5	一般平面図 （1/86）			5	基礎、1階伏図 （55/86）			5	西江間樋管翼壁構造図 （8/25～10/25）	
		5	一般縦断図 （2/86）			5	M2階、屋根伏図 （56/86）			5	西江間護岸工構造図 （11/25～14/25）	
		5	一般横断図 （3/86～4/86）			5	軸組図 （57/86）			5	西江間防護柵構造図 （15/25）	
		5	一般構造図 （5/86～6/86）			5	芯寄図 （58/86）			5	西江間ゲート製作図 （16/25～22/25）	
		5	吸水槽･吐水槽構造図 （7/86～13/86）			5	基礎･地中梁･柱･大梁リスト （59/86）			5	電気設備図 （23/25～25/25）	
		5	杭配置図 （14/86～15/86）			5	小梁･壁･床版リスト （60/86）		第一排水機場 用地管理図	6	用地図郭割図	
		5	遊水池護岸工構造図 （16/86～18/86）			5	クレーンガーター要領図･雑詳細図（61/86）			7	用地管理図	
		5	貯留箱構造図 （19/86）			5	電気設備特記仕様書 （62/86）			8	用地管理図 （現況平面入り）	
		5	除塵機設置図 （20/86）			5	凡例･電灯分電盤結線図 （63/86）			9	用地境界標識設置図	
		5	周辺整備平面図 （21/86）			5	動力制御盤結線図 （64/86）			10	転写連続図	
		5	周辺整備横断図 （22/86～24/86）			5	動力コンセント設備1階平面図 （65/86）			11	占･使用図(1/3～3/3)	
		5	周辺整備構造図 （25/86～27/86）			5	動力コンセント設備M2階平面図 （66/86）		西江間水門 用地管理図	6	用地図郭割図	
		5	排水側溝縦断図 （28/86）			5	照明器具姿図 （67/86）			7	用地管理図	
		5	立入防止扉構造図 （29/86）			5	電灯設備1階平面図 （68/86）			8	用地管理図 （現況平面入り）	
		5	構内整備工平面図 （30/86）			5	電灯設備M2階平面図 （69/86）			9	転写連続図	
		5	電気設備図 （31/86～33/86）			5	避雷設備1階平面･屋根伏図 （70/86）					
		5	建築設備特記仕様書 （34/86～38/86）			5	避雷設備東南立面図 （71/86）					
		5	工事区分表 （39/86）			5	建築機械設備特記仕様書 （72/86）					
		5	建築設備仕上表 （40/86）			5	建築機械設備機器表･器具表 （73/86）					
		5	1階平面図 （41/86）			5	換気設備1階ダクト平面図 （74/86）					
		5	屋根伏図、M2平面図 （42/86）			5	換気設備M2階ダクト平面図 （75/86）					
		5	立面図 （43/86）			5	換気設備換気機械室詳細図 （76/86）					
		5	断面図 （44/86～45/86）			5	換気設備断面図 （77/79～78/86）					
		5	1階平面詳細図 （46/86）			5	給排水衛生設備1階平面図 （79/86）					
		5	断面詳細図 （47/86）			5	位置図 （80/86）					
		5	天井伏図 （48/86）			5	光ケーブル配線平面図 （81/86～86/86）					

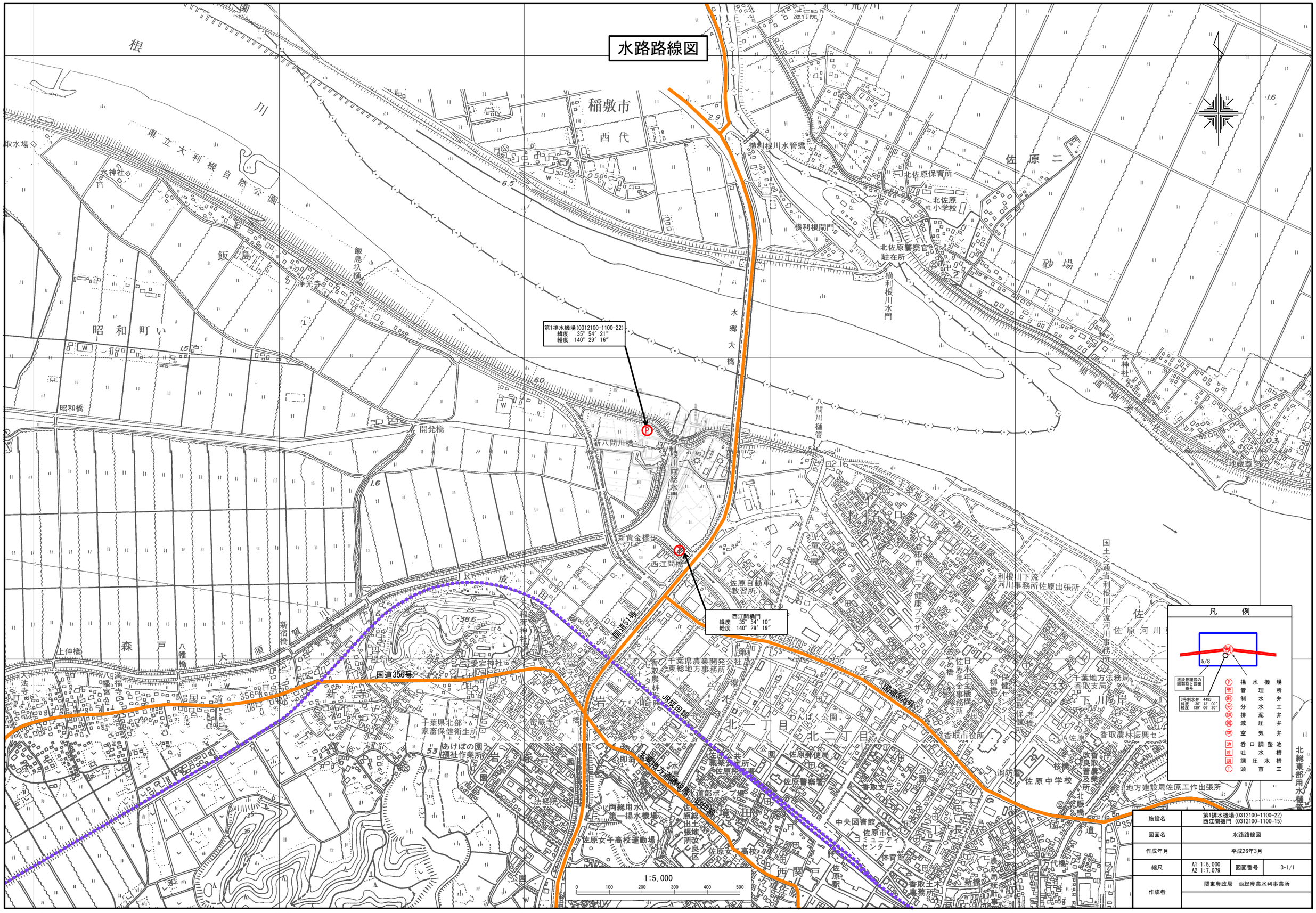
両総農業水利事業　管理用設備模式図



凡　例	
記号	名称
	φ2800
	φ2500
	φ800
	開水路
	トンネル
	暗渠工
	開渠工
	TM/TC

施設名 (施設番号)	両総農業水利事業		
図面名	管理用設備模式図		
作成年月日	平成26年3月		
縮尺	―――	図面番号	2-1/1
作成者	関東農政局　両総農業水利事業所		

水路路線図



施設名	第1排水機場(0312100-1100-22) 西江間樋門 (0312100-1100-15)		
図面名	水路路線図		
作成年月	平成26年3月		
縮尺	A1 1:5,000 A2 1:7,079	図面番号	3-1/1
作成者	関東農政局 両総農業水利事業所		

施設図郭割図

水路路線図

第1排水機場(0312100-1100-22)
緯度　35° 54′ 21″
経度　140° 29′ 16″

1:25,000
0　500　1,000　1,500　2,000

凡　例

水路路線図の図郭割
水路路線図の図面番号
施設管理図の図郭割
施設管理図の図面番号
水路路線図1/2
30/45

- 用水路（隧道・パイプライン）
- 用水路（開水路）
- Ⓟ 揚水機場
- 管 管理所
- 池 呑口調整池
- 吐 吐水槽
- 調 調圧水槽
- 頭首工

施設名	第1排水機場(0312100-1100-22)		
図面名	施設図郭割図		
作成年月	平成26年3月		
縮尺	A1 1:25,000 A2 1:35,395	図面番号	4-1/1
作成者	関東農政局　両総農業水利事業所		

一般平面図

S=1:500

香　取　市

佐　原　ホ

佐　原　ロ

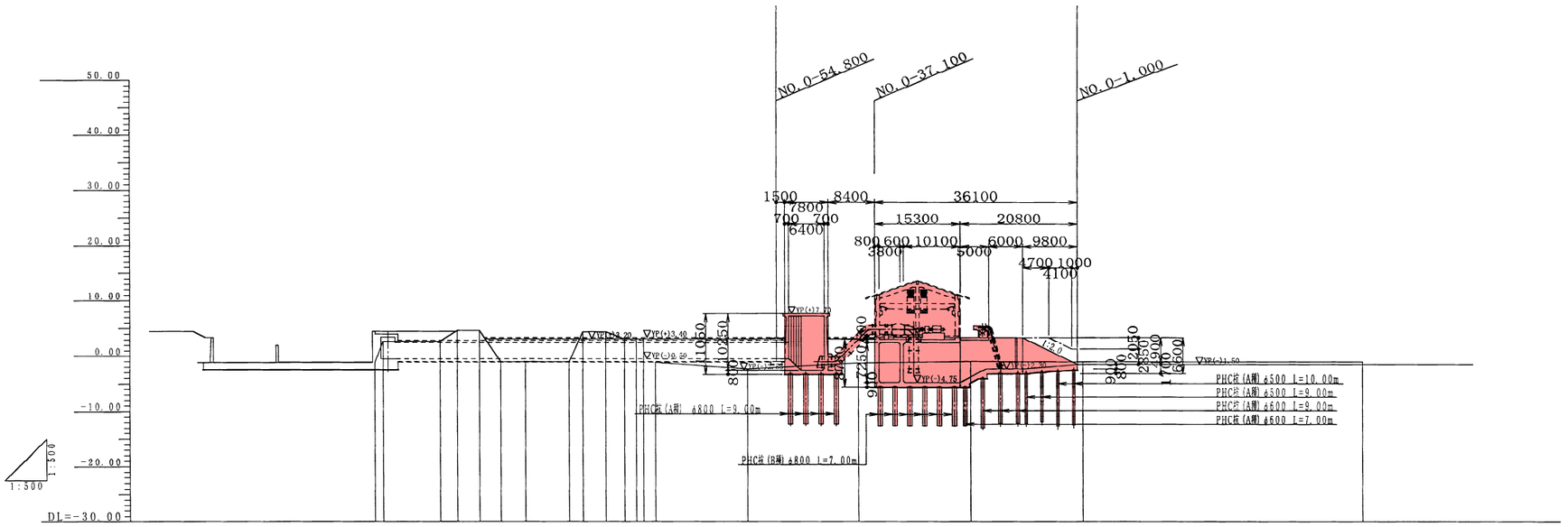
N

1:500

施設名	第1排水機場(0312100-1100-22)		
図面名	一般平面図		
作成年月	平成26年3月		
縮尺	A1 1:500 A2 1:707	図面番号	5-1/86
作成者	関東農政局　両総農業水利事業所		

一般縦断図

SH=1:500
SV=1:500



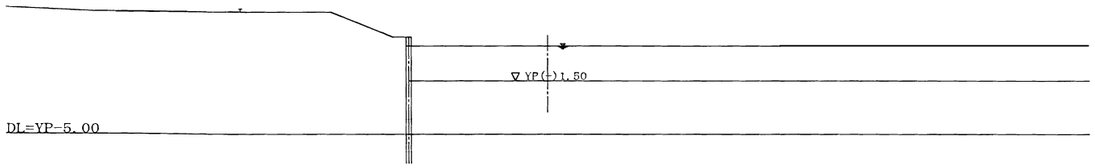
測点	単距離	追加距離	現地盤高況	地盤高	計画路盤高		現況勾配
-27.00	- 1.50	-127.00	-1.16				
-25.50	- 10.00	-125.50	2.78				
-15.30	- 3.10	-115.30	2.78				
-12.20	- 4.00	-112.20	4.64				
- 8.20	- 3.80	-108.20	4.64				
- 4.40	-12.30	-104.40	-1.05				
NO.-1	- 7.90	-100.00	-1.05				
-92.10	- 2.50	-92.10	-1.05				
-89.60	- 4.10	-89.60	4.42				
-85.50	- 3.40	-85.50	4.42				
-82.10	- 2.10	-82.10	3.15				
-80.00	- 1.30	-80.00	3.15				
-78.70	- 2.10	-78.70	-1.12				
-76.60	-16.60	-76.60	-1.12				
-60.00	-20.00	-60.00	-2.30	3.200			
-40.00	-20.00	-40.00	-1.26	3.200			
-20.00	-20.00	-20.00	-0.98	3.200			
NO.0	0.00	0.00	-1.03	-1.500	2.000	-1.500	i=1/10000
NO.1	50.00	50.00	-1.04	-1.495	2.060		

施設名	第1排水機場(0312100-1100-22)
図面名	一般縦断図
作成年月	平成26年3月
縮尺	A1 1:500 A2 1:707
図面番号	5-2/86
作成者	関東農政局　両総農業水利事業所

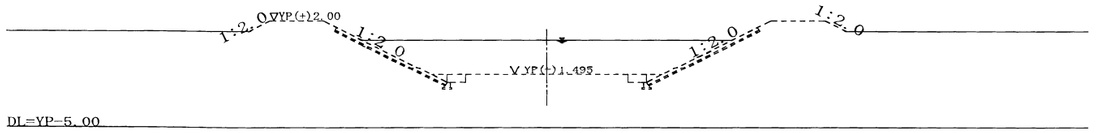
一般横断図 (1/2)

S=1:200

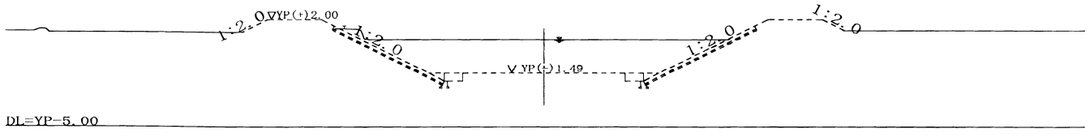
NO.0
GH=-1.03



NO.1
GH=-1.04



NO.2
GH=-1.08

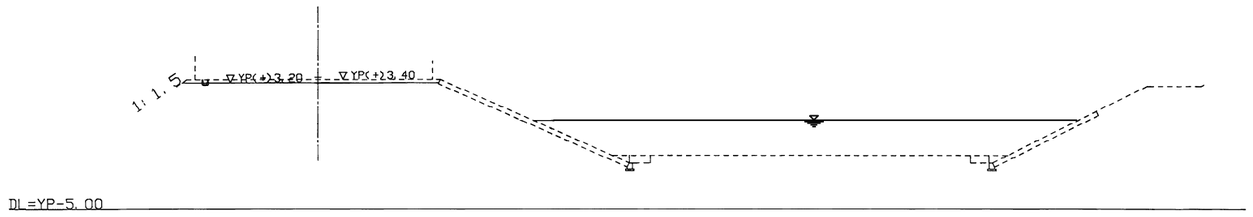


施設名	第1排水機場(0312100-1100-22)		
図面名	一般横断図 (1/2)		
作成年月	平成26年3月		
縮尺	A1 1:200 A2 1:283	図面番号	5-3/86
作成者	関東農政局 両総農業水利事業所		

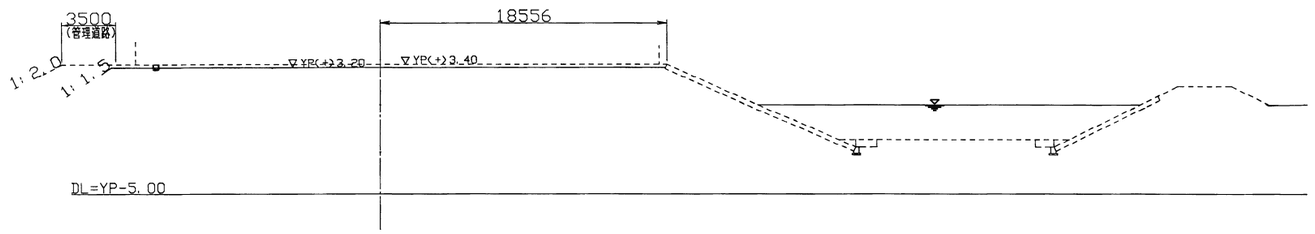
一般横断図 (2/2)

S=1:200

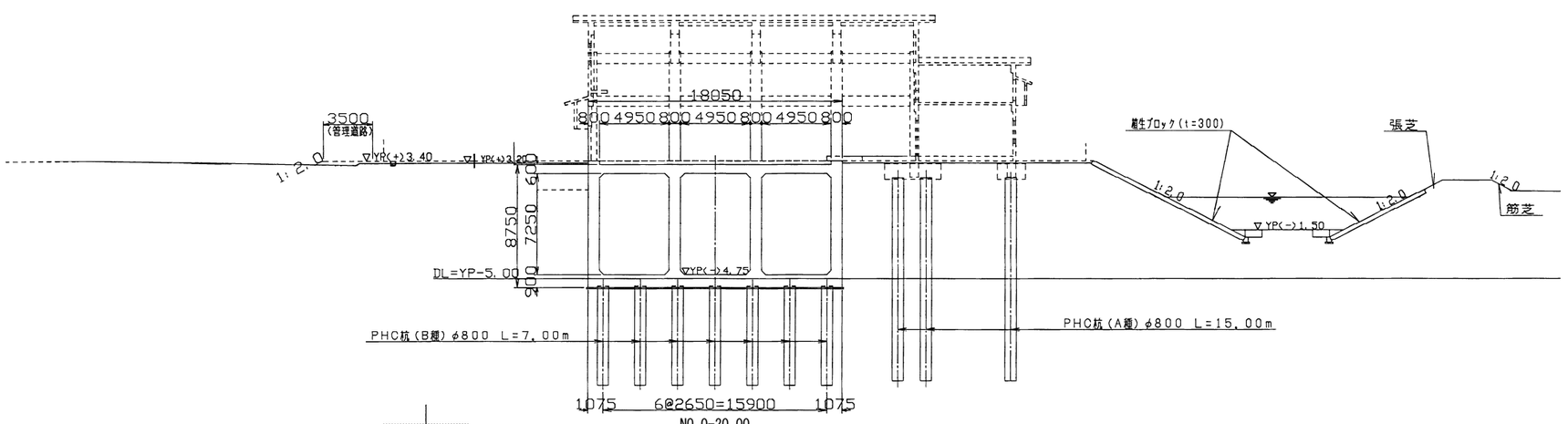
NO.0-80.00
GH= 3.15



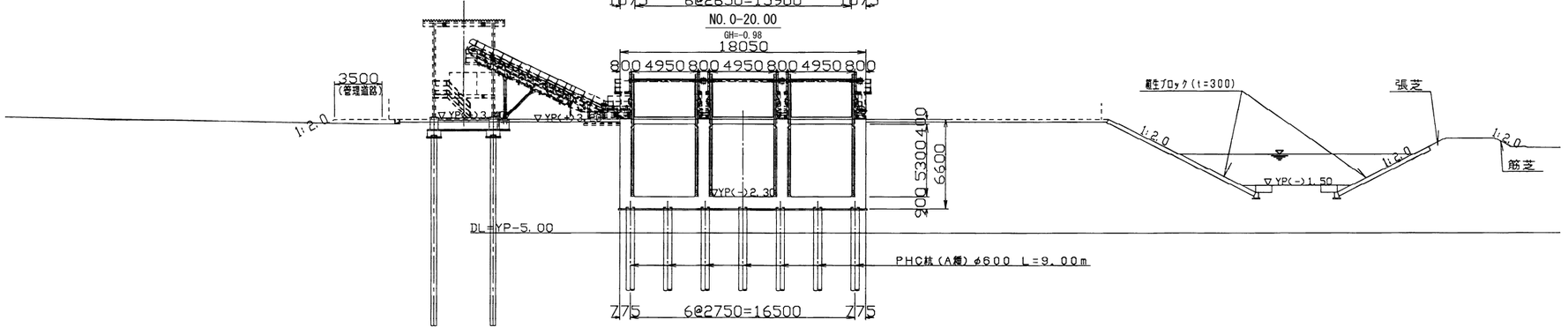
NO.0-60.00
GH=-2.30



NO.0-40.00
GH=-1.25



NO.0-20.00
GH=-0.98

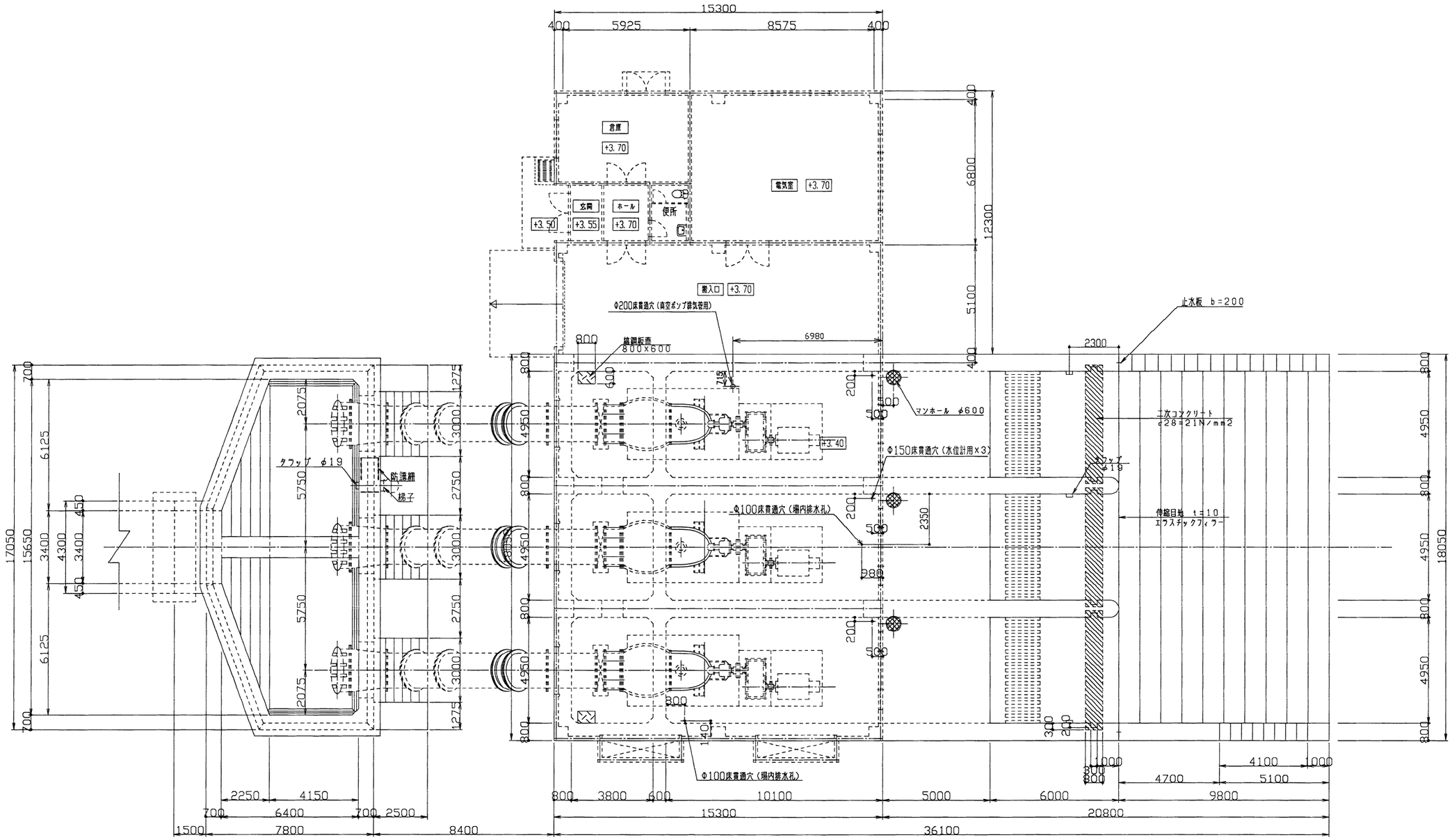


施設名	第1排水機場(0312100-1100-22)		
図面名	一般横断図 (2/2)		
作成年月	平成26年3月		
縮尺	A1 1:200 A2 1:283	図面番号	5-4/86
作成者	関東農政局 両総農業水利事業所		

一般構造図 (1/2)

S=1:100

平 面 図

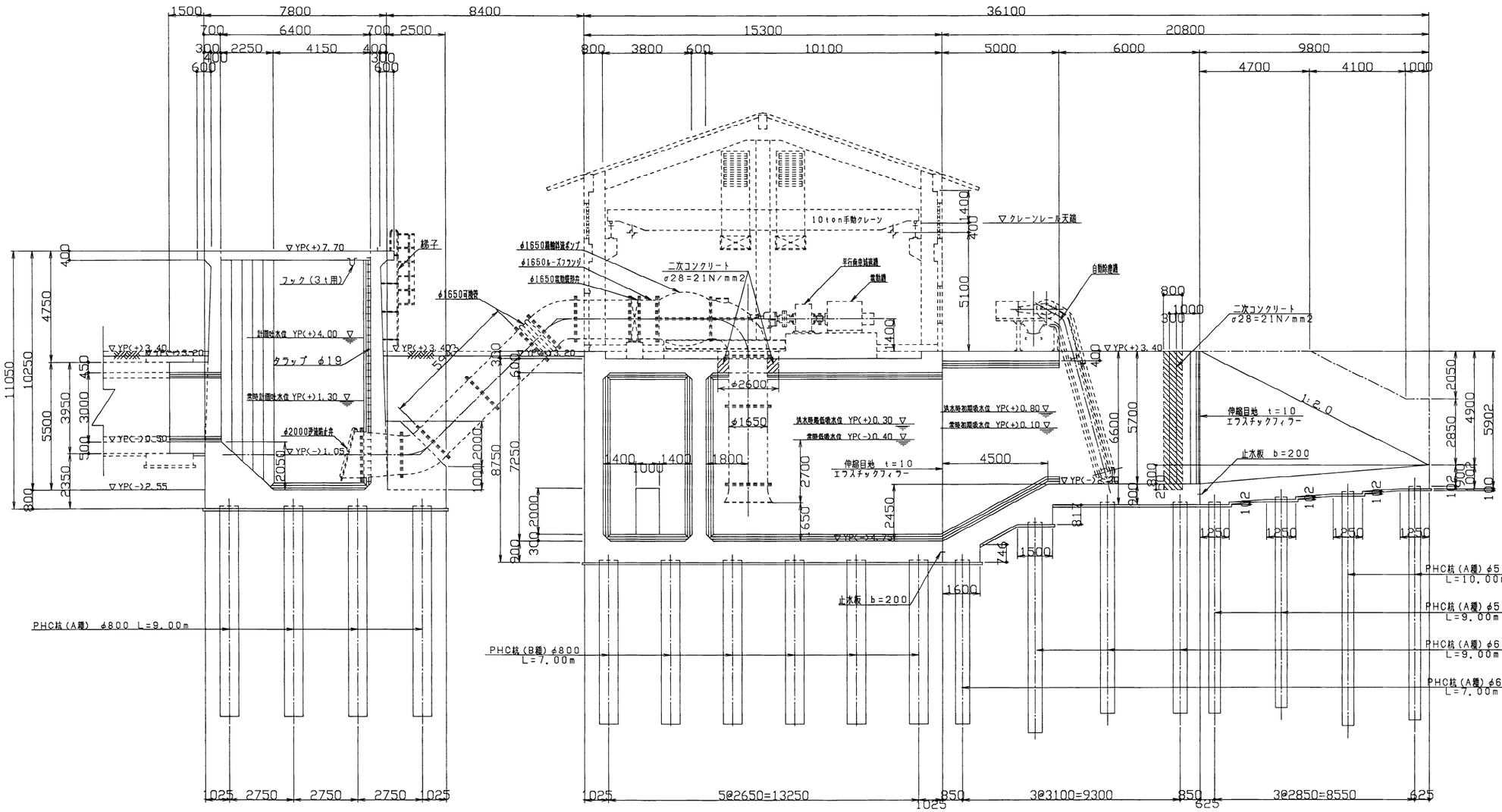


施設名	第1排水機場(0312100-1100-22)		
図面名	一般構造図 (1/2)		
作成年月	平成26年3月		
縮尺	A1 1:100 A2 1:141	図面番号	5-5/86
作成者	関東農政局 両総農業水利事業所		

一般構造図 (2/2)

S=1:100

縦断面図

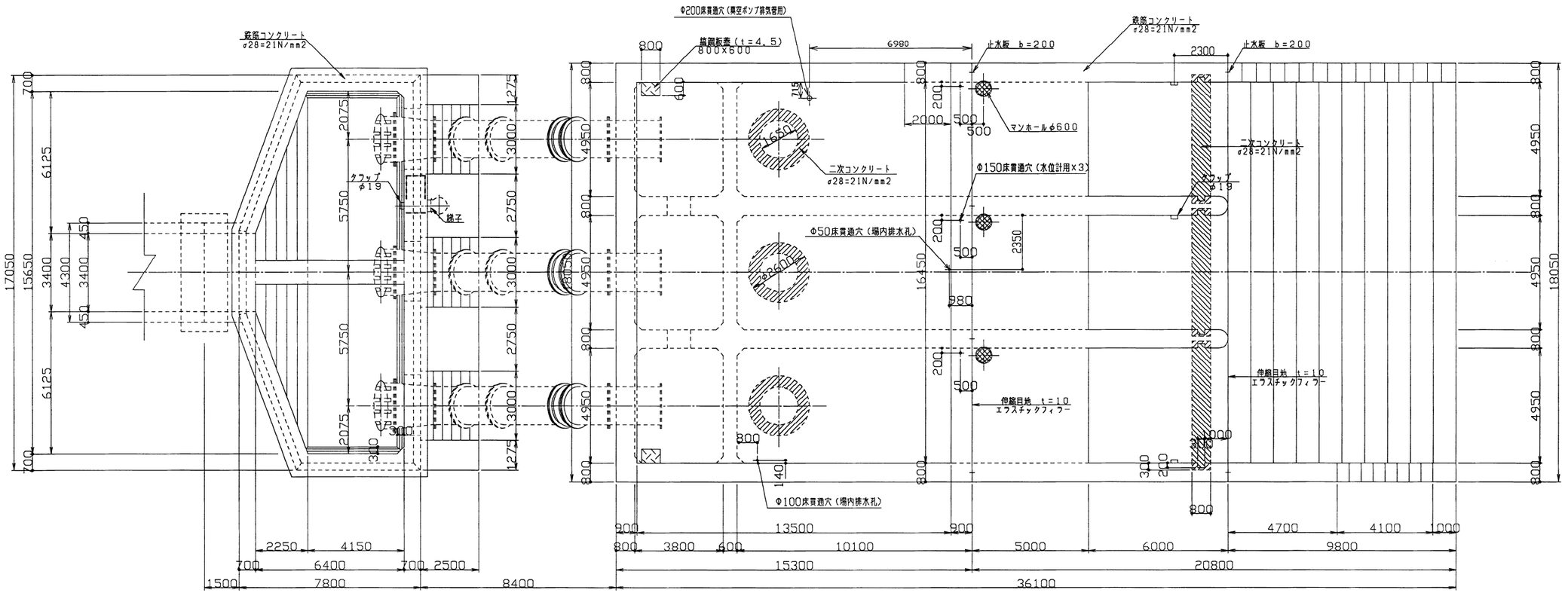


施設名	第1排水機場(0312100-1100-22)		
図面名	一般構造図 (2/2)		
作成年月	平成26年3月		
縮尺	A1 1:100 A2 1:141	図面番号	5-6/86
作成者	関東農政局 両総農業水利事業所		

吸水槽・吐水槽構造図（1/7）

S=1:100

平　面　図

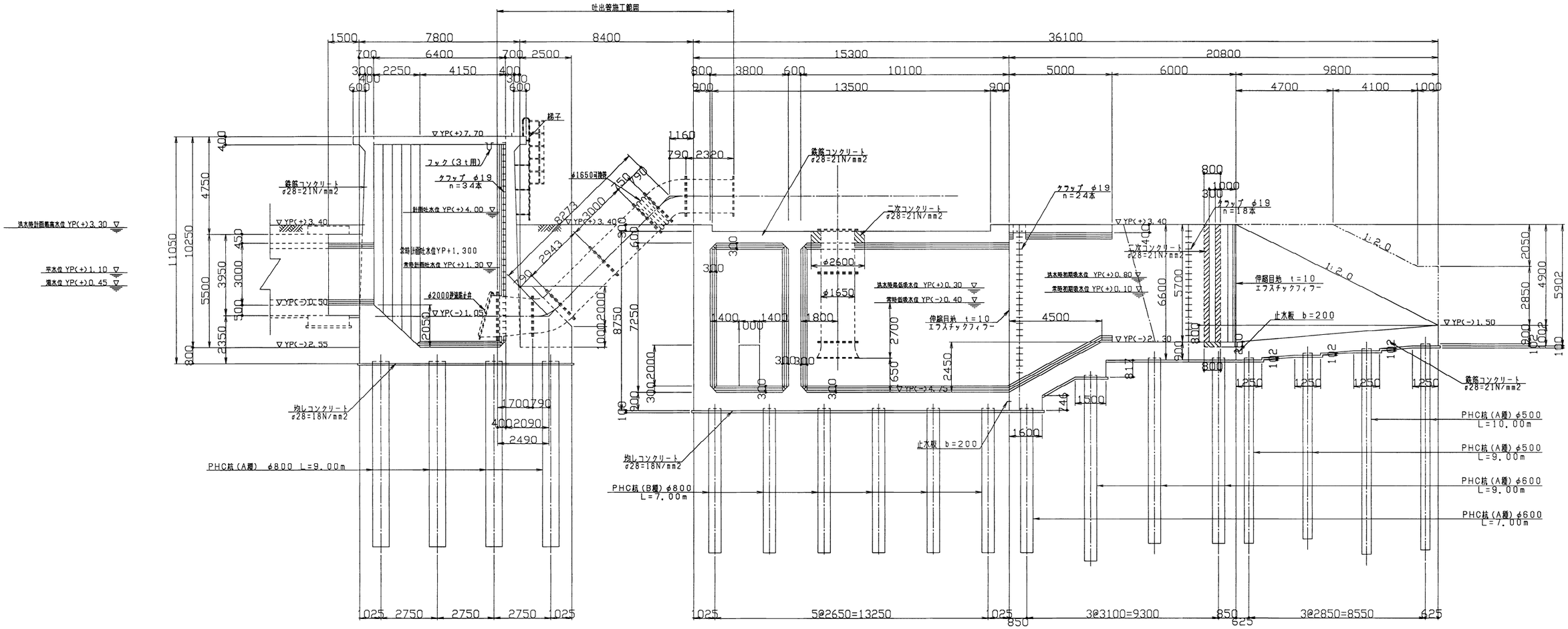


施設名	第1排水機場(0312100-1100-22)		
図面名	吸水槽・吐水槽構造図　(1/7)		
作成年月	平成26年3月		
縮尺	A1 1:100 A2 1:141	図面番号	5-7/86
作成者	関東農政局　両総農業水利事業所		

吸水槽・吐水槽構造図（2/7）

S=1:100

縦断面図

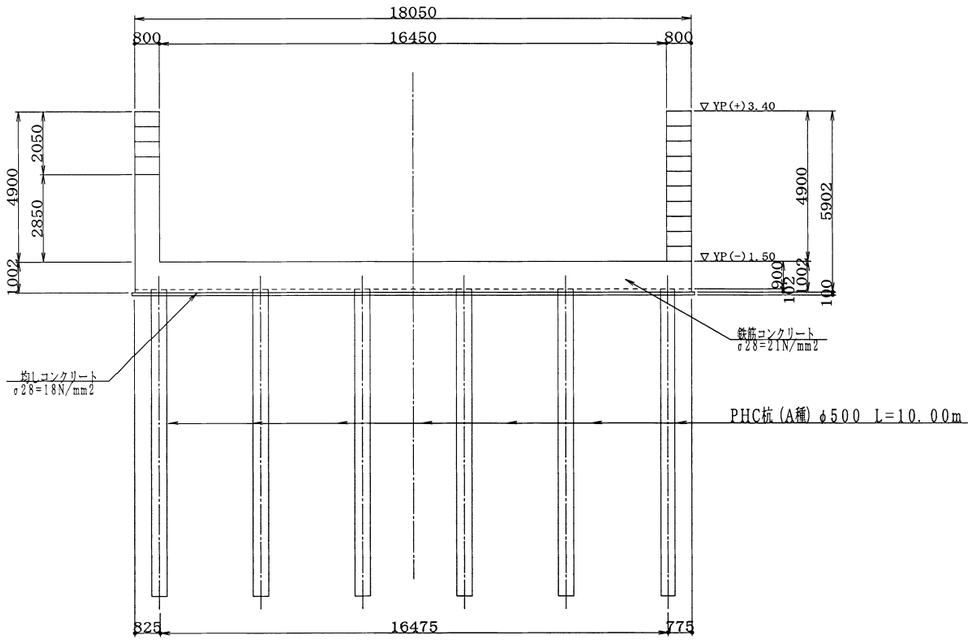


施設名	第1排水機場(0312100-1100-22)		
図面名	吸水槽・吐水槽構造図　(2/7)		
作成年月	平成26年3月		
縮尺	A1 1:100 A2 1:141	図面番号	5-8/86
作成者	関東農政局　両総農業水利事業所		

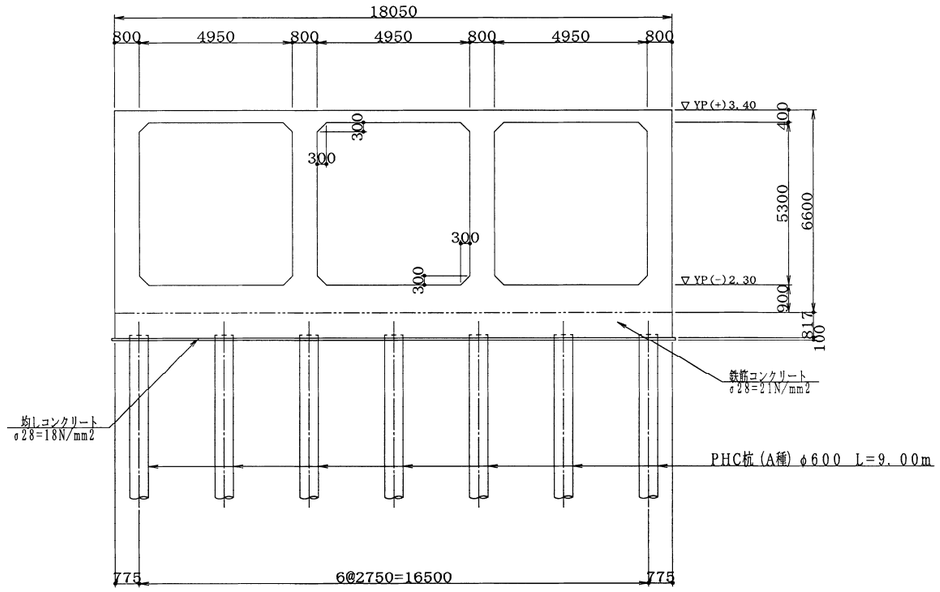
吸水槽・吐水槽構造図 (3/7)

S=1:100

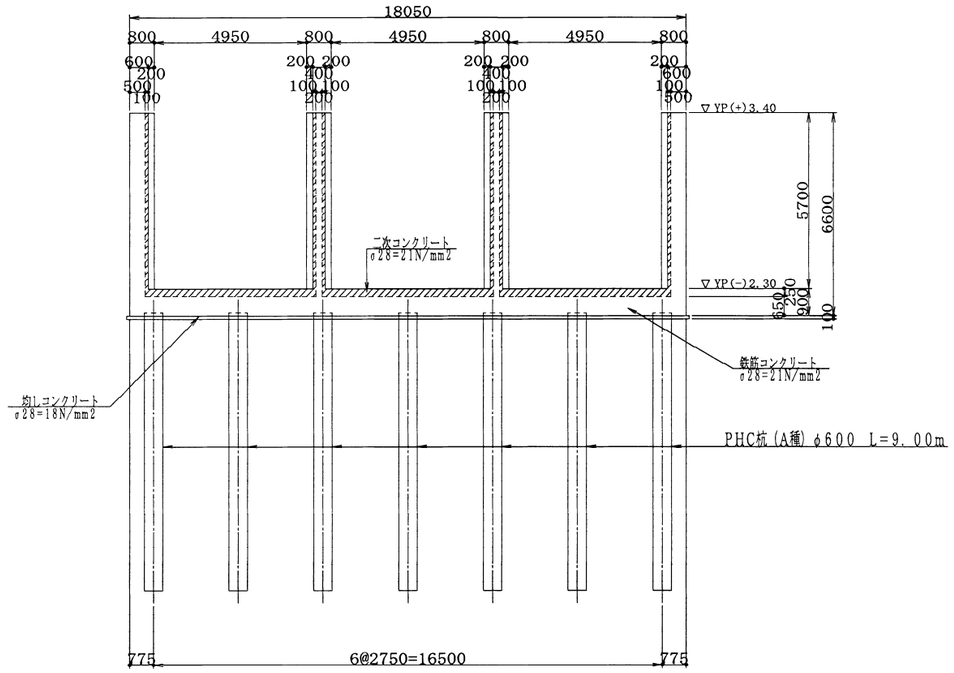
1-1



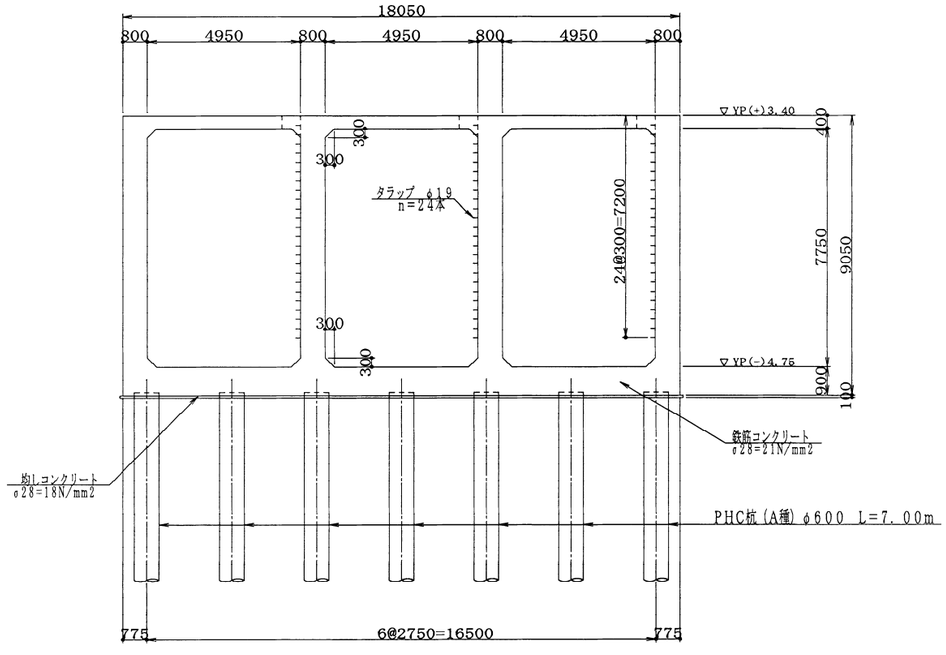
3-3



2-2



4-4

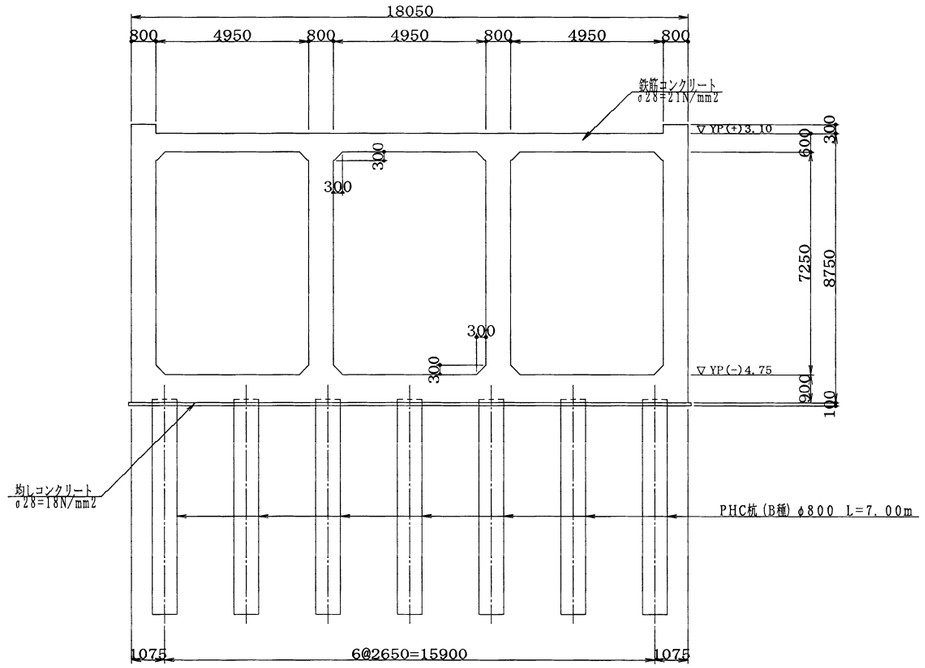


施設名	第1排水機場(0312100-1100-22)		
図面名	吸水槽・吐水槽構造図 (3/7)		
作成年月	平成26年3月		
縮尺	A1 1:100 A2 1:141	図面番号	5-9/86
作成者	関東農政局 両総農業水利事業所		

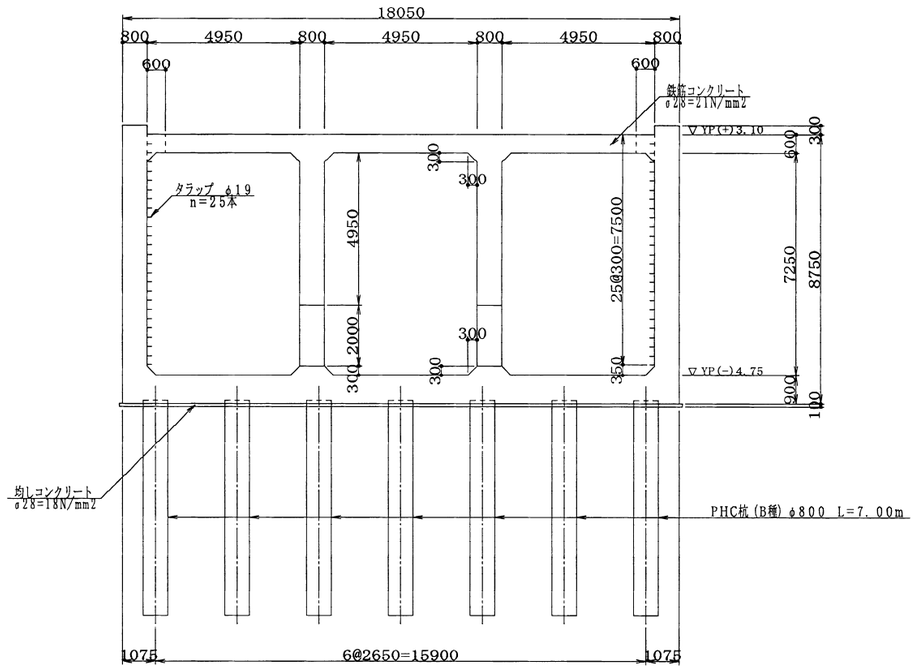
吸水槽・吐水槽構造図（4/7）

S=1:100

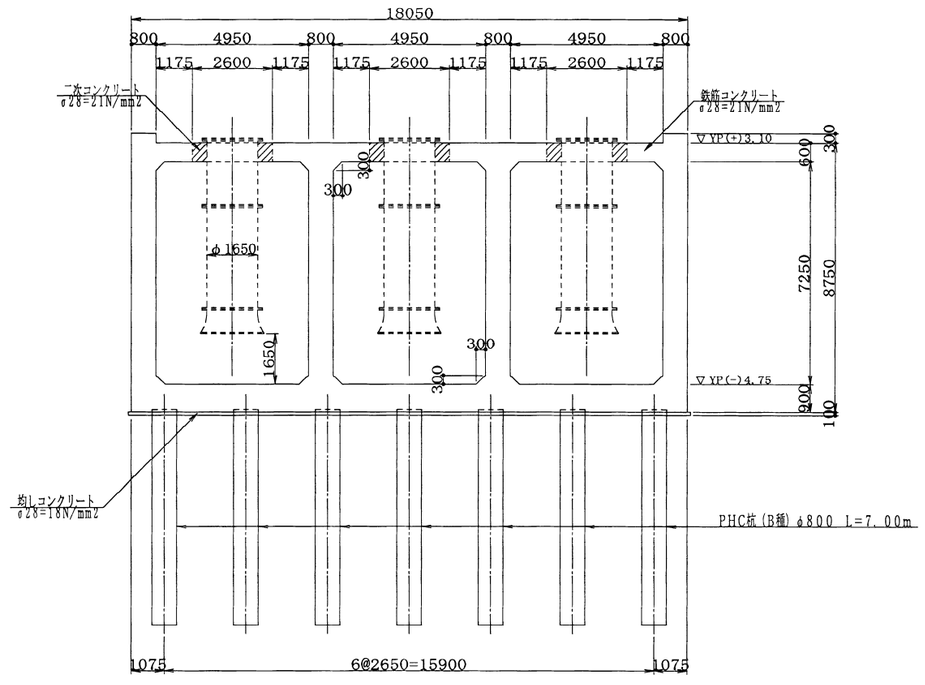
5-5



7-7



6-6

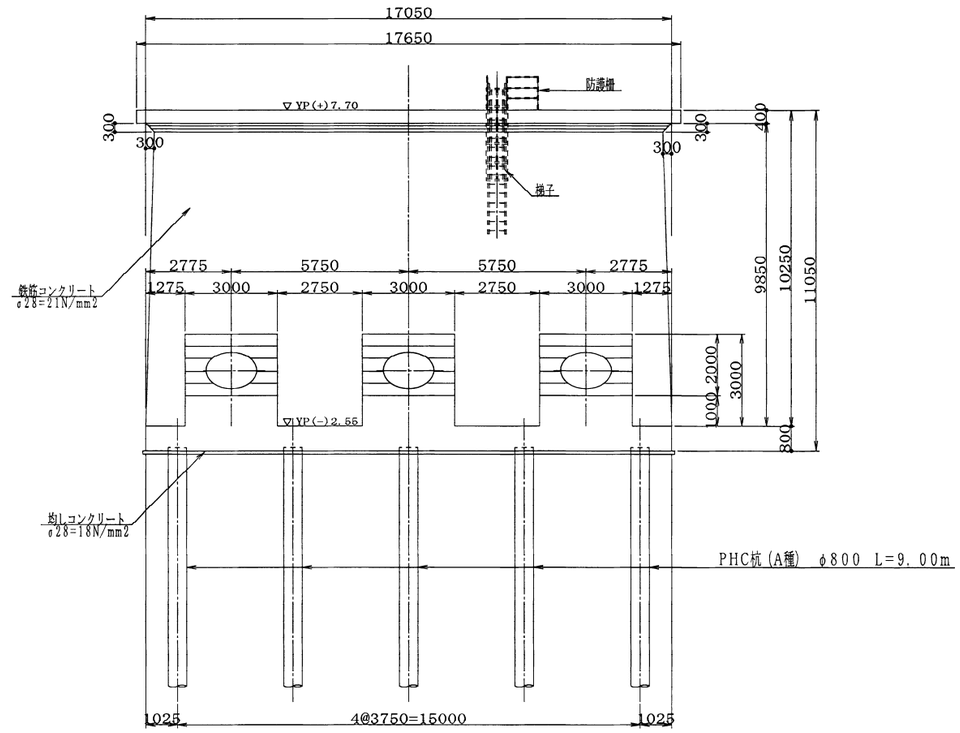


施設名	第1排水機場(0312100-1100-22)		
図面名	吸水槽・吐水槽構造図　(4/7)		
作成年月	平成26年3月		
縮尺	A1 1:100 A2 1:141	図面番号	5-10/86
作成者	関東農政局　両総農業水利事業所		

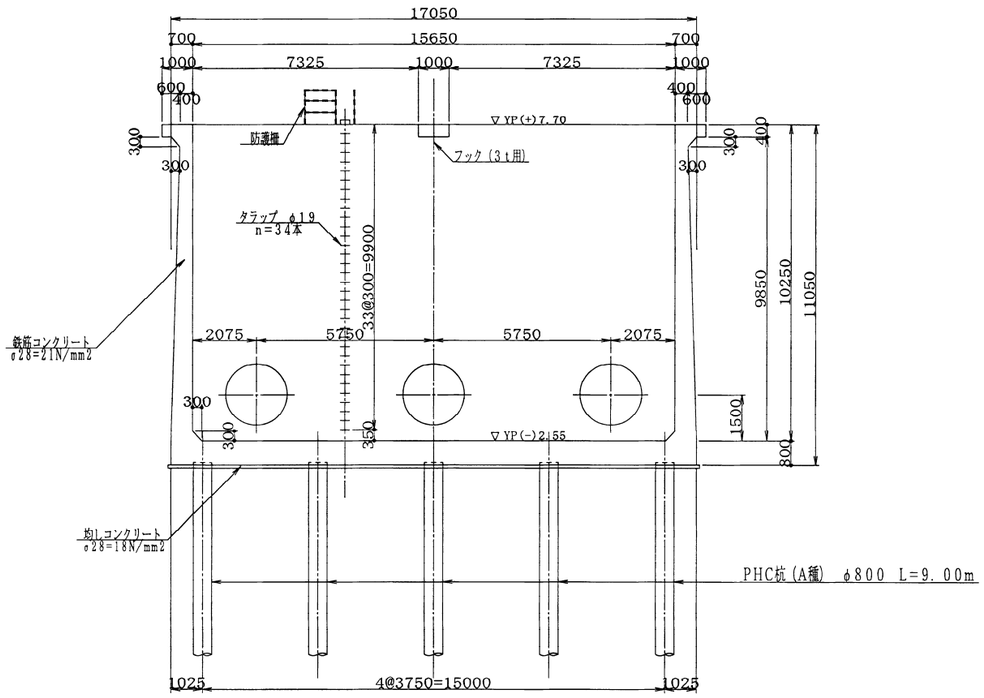
吸水槽・吐水槽構造図 (5/7)

S=1:100

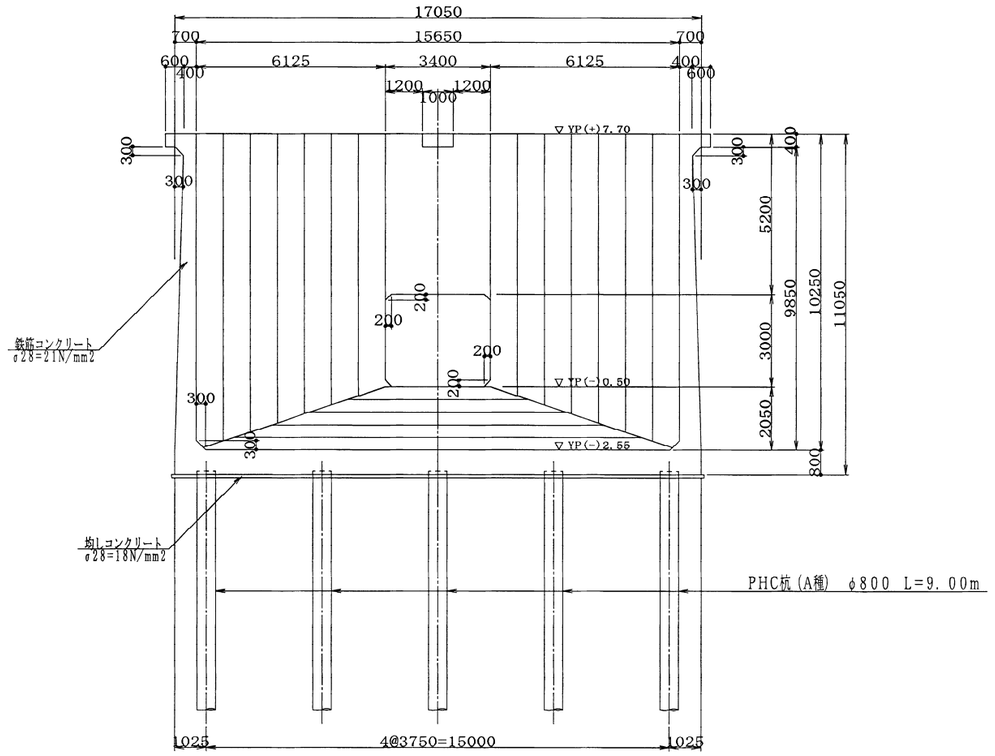
8-8



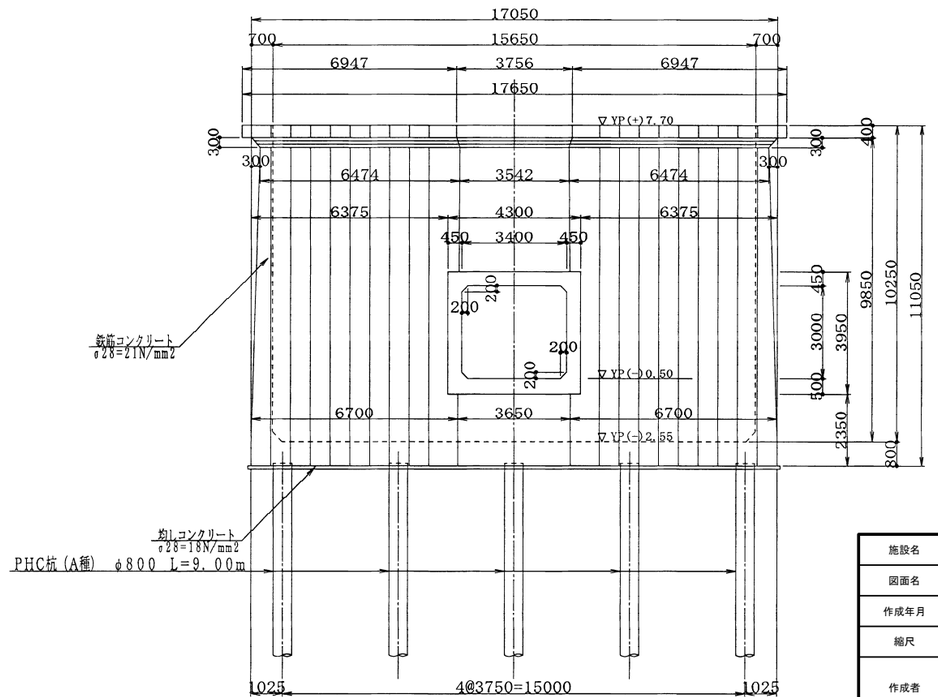
9-9



10-10



11-11

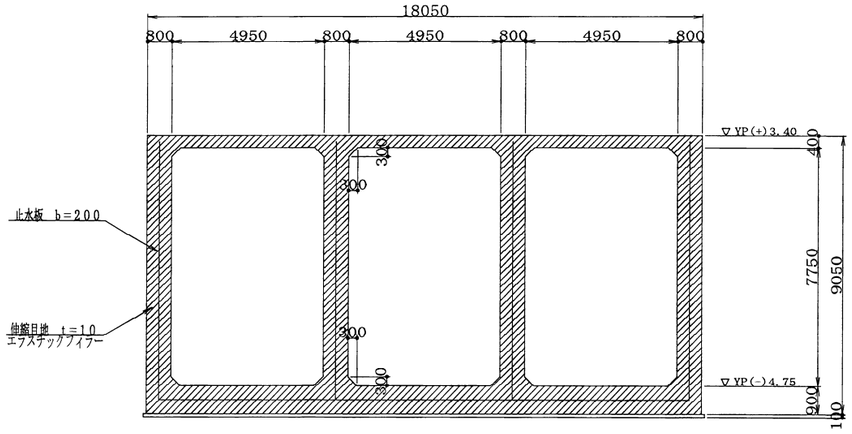


施設名	第1排水機場(0312100-1100-22)		
図面名	吸水槽・吐水槽構造図 (5/7)		
作成年月	平成26年3月		
縮尺	A1 1:100 A2 1:141	図面番号	5-11/86
作成者	関東農政局 両総農業水利事業所		

吸水槽・吐水槽構造図（6/7）

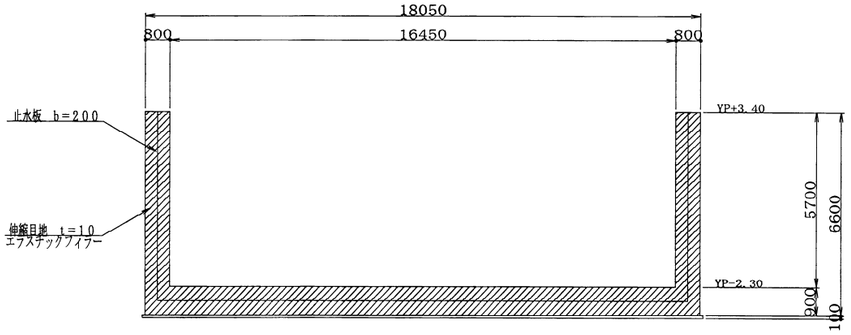
目地詳細図

S=1:100

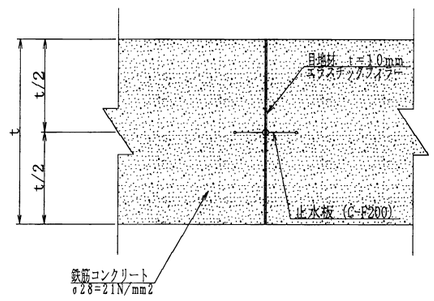


目地詳細図

S=1:100

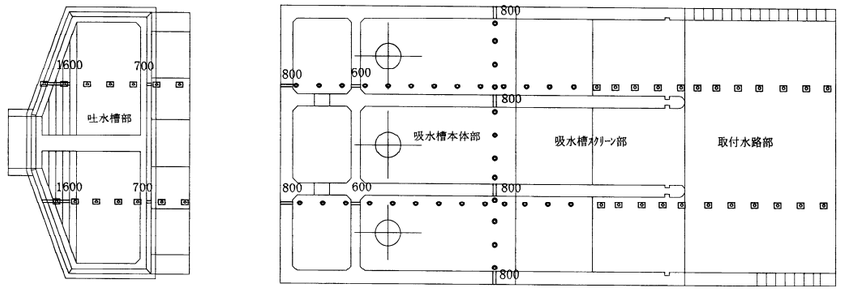


伸縮継手詳細図



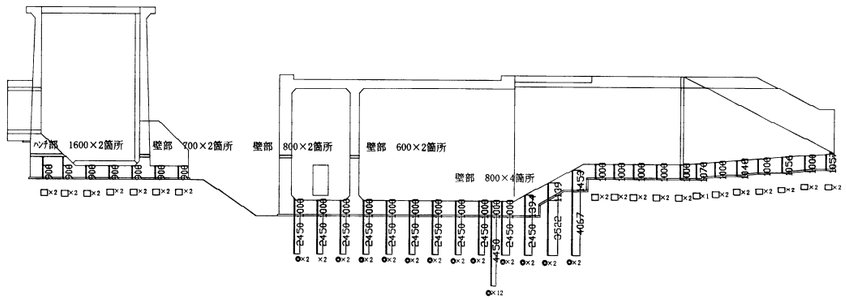
ウェルポイント孔充填平面図

S=1:200



ウェルポイント孔充填縦断図

S=1:200

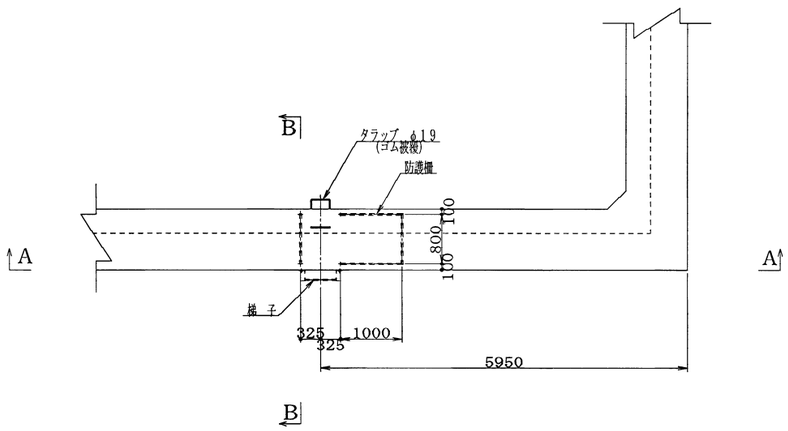


吸水槽・吐水槽構造図（7/7）

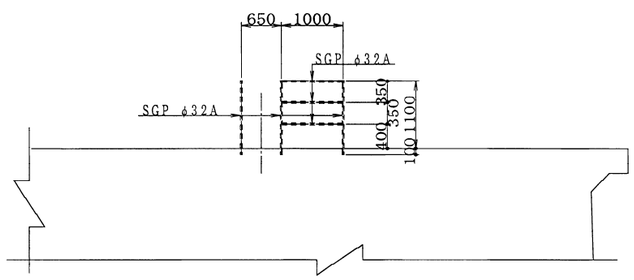
防護柵構造図

S=1:50

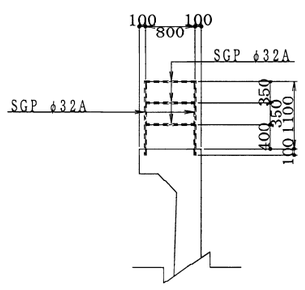
平　面　図



A-A

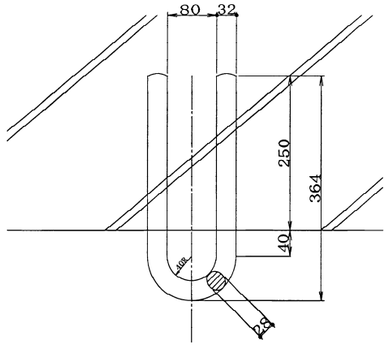


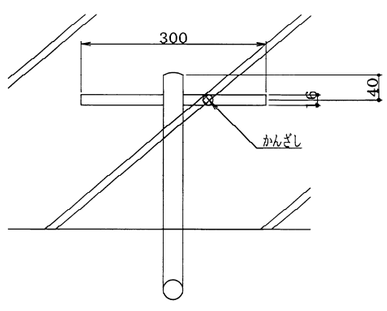
B-B



吊りフック詳細図

S=1:5





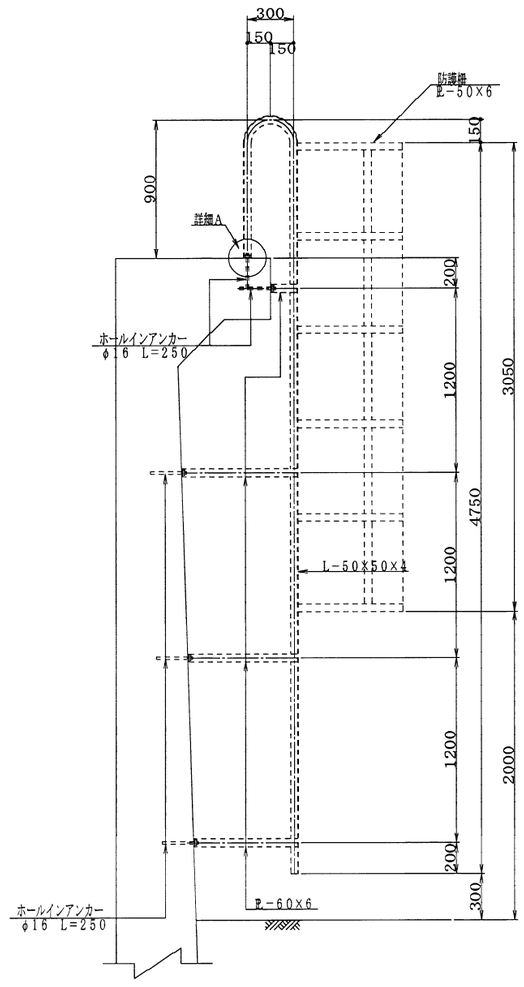
仕様

1) 仕様材料の機械構造用炭素鋼S-25Cは、JISH8641 2種55の溶融亜鉛メッキとし、かんざしはSS400とする。

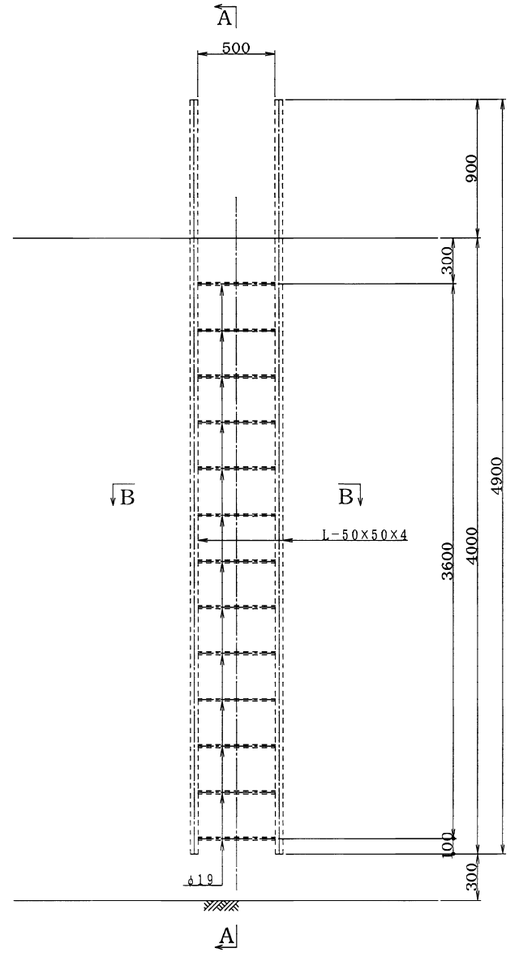
梯子詳細図

S=1:20

A-A

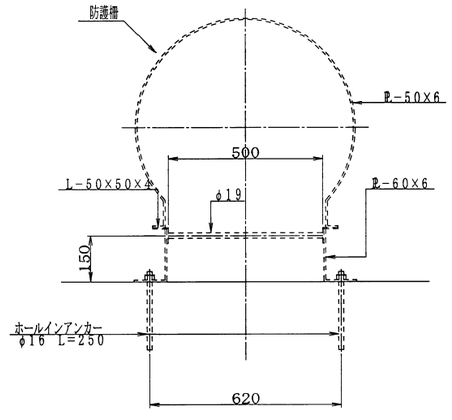


正　面　図



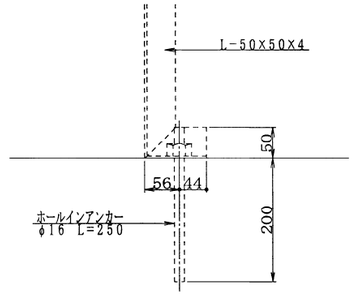
B-B

S=1:10



詳細A

S=1:5

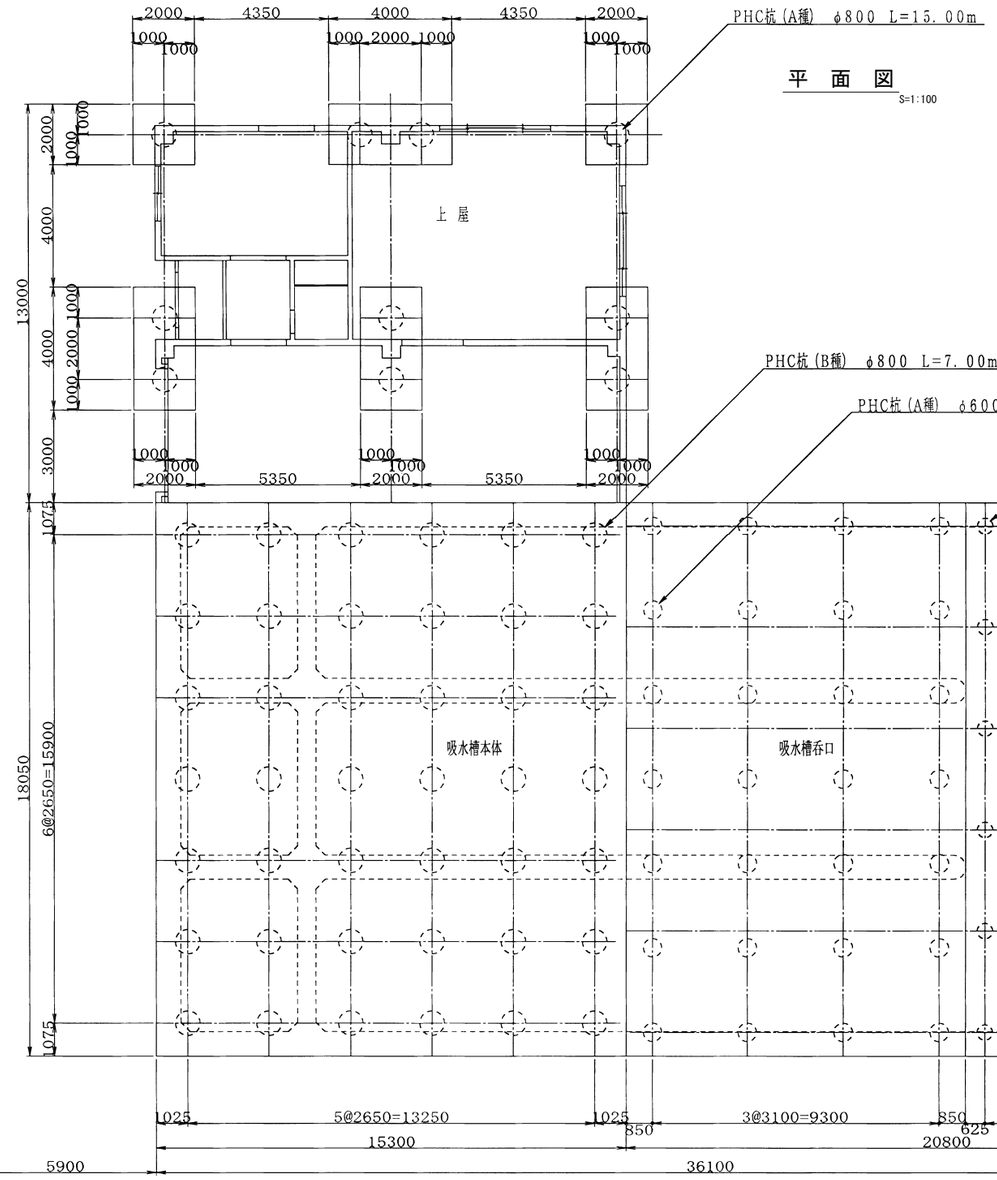


施設名	第1排水機場(0312100-1100-22)		
図面名	吸水槽・吐水槽構造図　(7/7)		
作成年月	平成26年3月		
縮尺	A1 図示	図面番号	5-13/86
作成者	関東農政局　両総農業水利事業所		

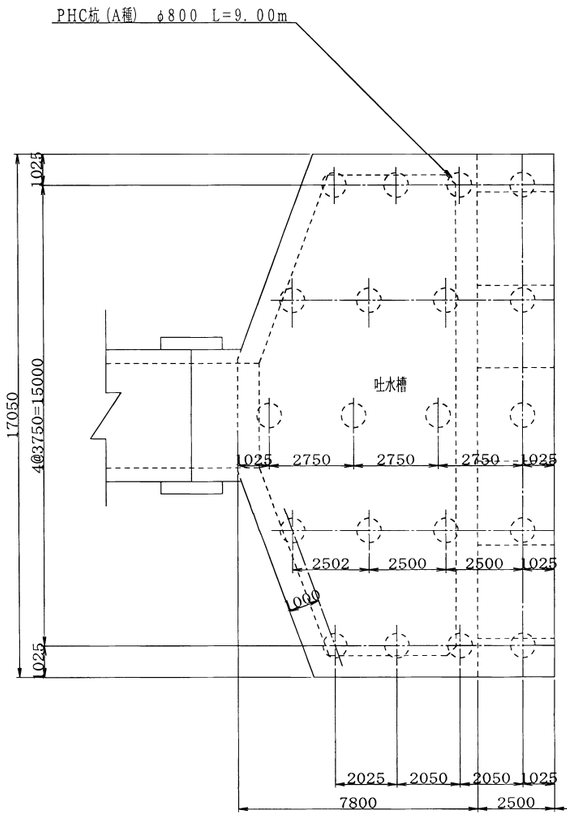
杭配置図 (1/2)

杭諸元表

		吸水槽								吐水槽	上屋
		本体	スクリーン部			取付水路部					
杭径 (mm)		φ800	φ600	φ600	φ600	φ500	φ500	φ500	φ500	φ800	φ800
杭種		PHC杭	PHC杭	PHC杭	PHC杭	PHC杭	PHC杭	PHC杭	PHC杭	PHC杭	PHC杭
種別		B種	A種	A種	A種	A種	A種	A種	A種	A種	A種
杭長 (m)		7.00	7.00	9.00	9.00	9.00	9.00	10.00	10.00	9.00	15.00
杭本数 (本)		42	7	7	14	6	6	6	6	20	10
上杭寸法	外径 D (mm)	800	600	600	600	500	500	500	500	800	800
	内径 d (mm)	580	420	420	420	340	340	340	340	580	580
	厚さ t (mm)	110	90	90	90	80	80	80	80	110	110
杭頭標高 (m)		(−)5.55	(−)5.55	(−)3.93	(−)3.10	(−)3.10	(−)2.86	(−)2.63	(−)2.40	(−)3.25	(+)2.15
中詰めコンクリート長 (mm)		800	600	600	600	500	500	500	500	800	800

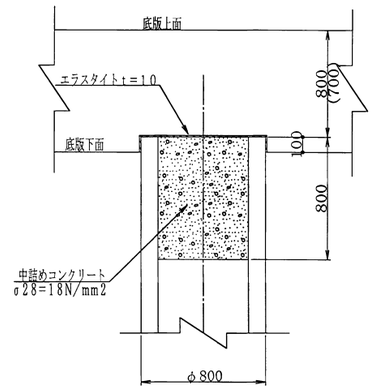


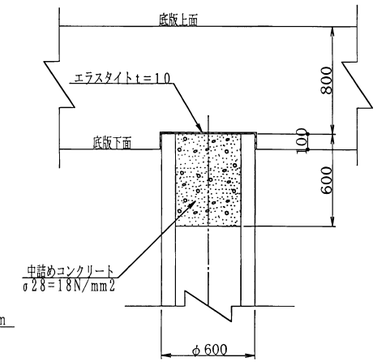
平面図
S=1:100

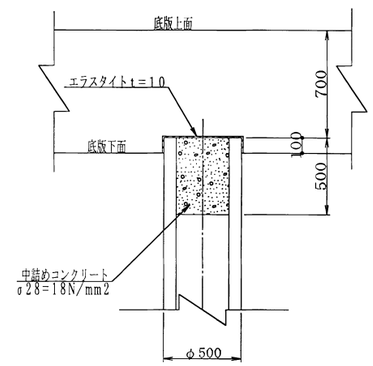


杭頭詳細図

S=1:20



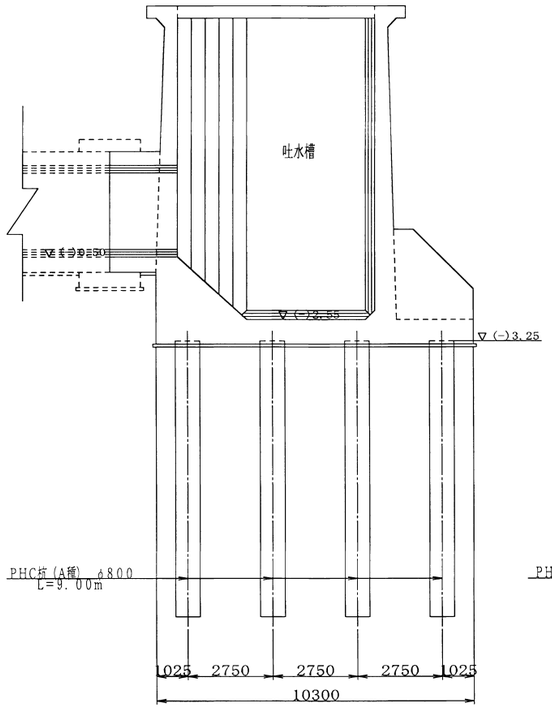


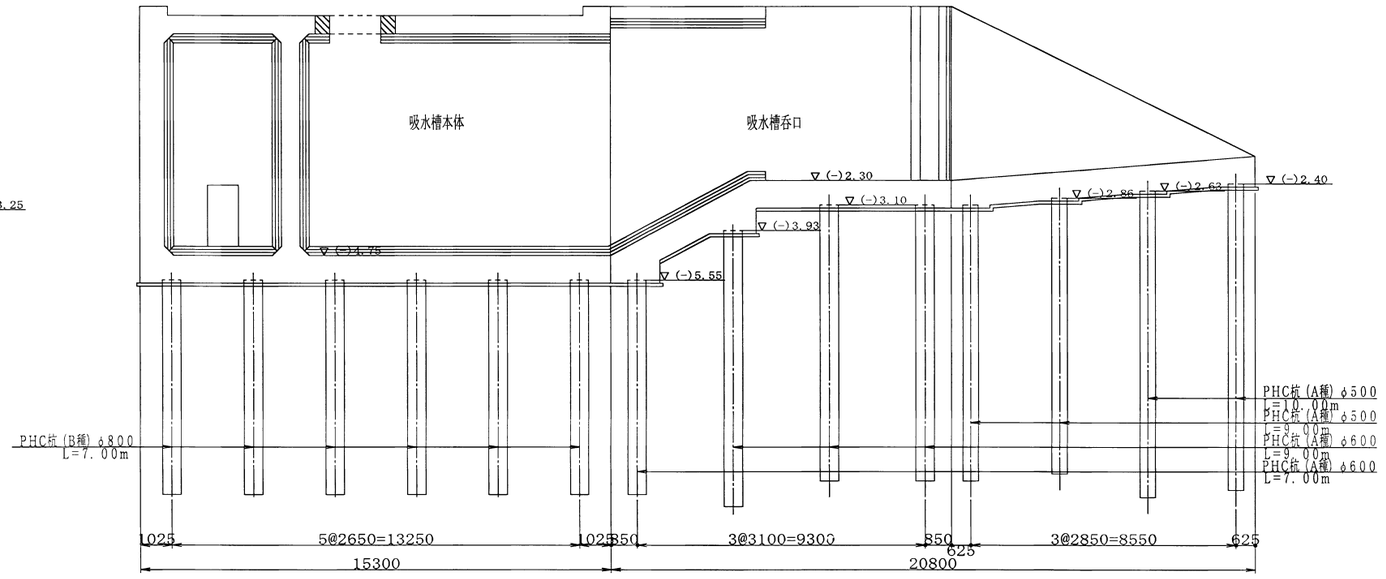


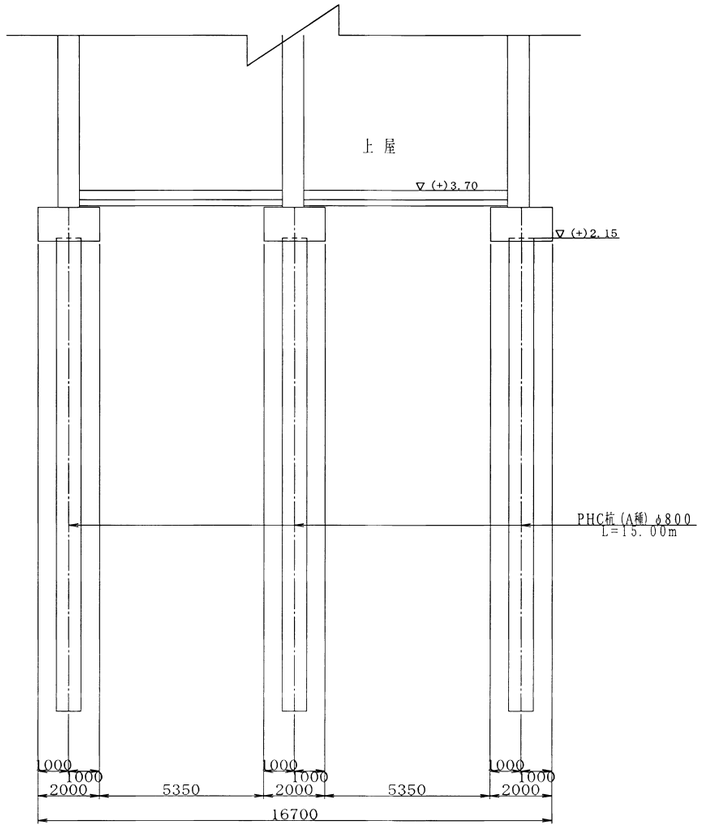
施設名	第1排水機場(0312100-1100-22)
図面名	杭配置図 (1/2)
作成年月	平成26年3月
縮尺	A1 図示
図面番号	5-14/86
作成者	関東農政局 両総農業水利事業所

杭配置図 (2/2)

S=1:100





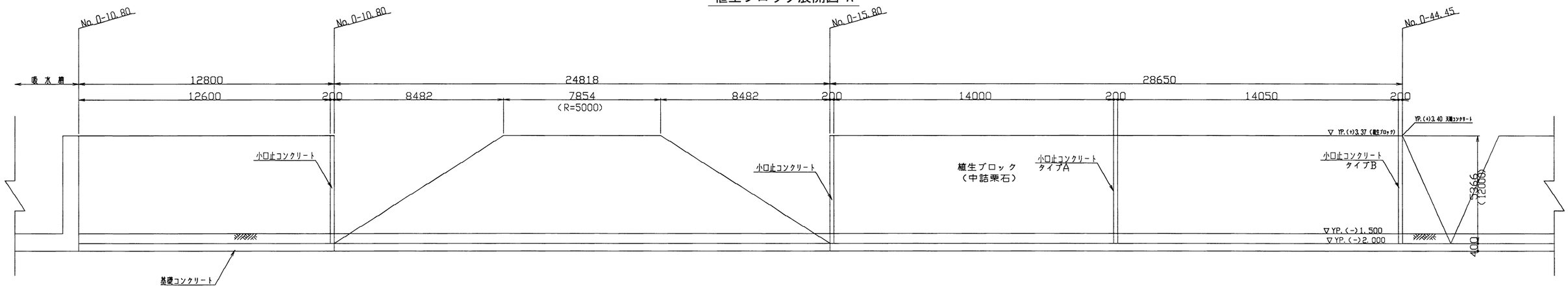


施設名	第1排水機場(0312100-1100-22)		
図面名	杭配置図 (2/2)		
作成年月	平成26年3月		
縮尺	A1 1:100 A2 1:141	図面番号	5-15/86
作成者	関東農政局 両総農業水利事業所		

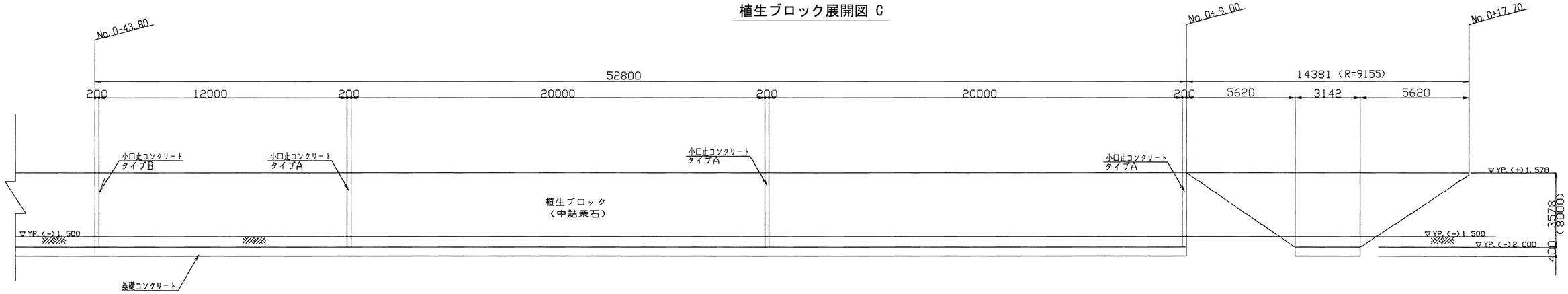
遊水池護岸工構造図 (1/3)

S=1:100

植生ブロック展開図 A



植生ブロック展開図 C



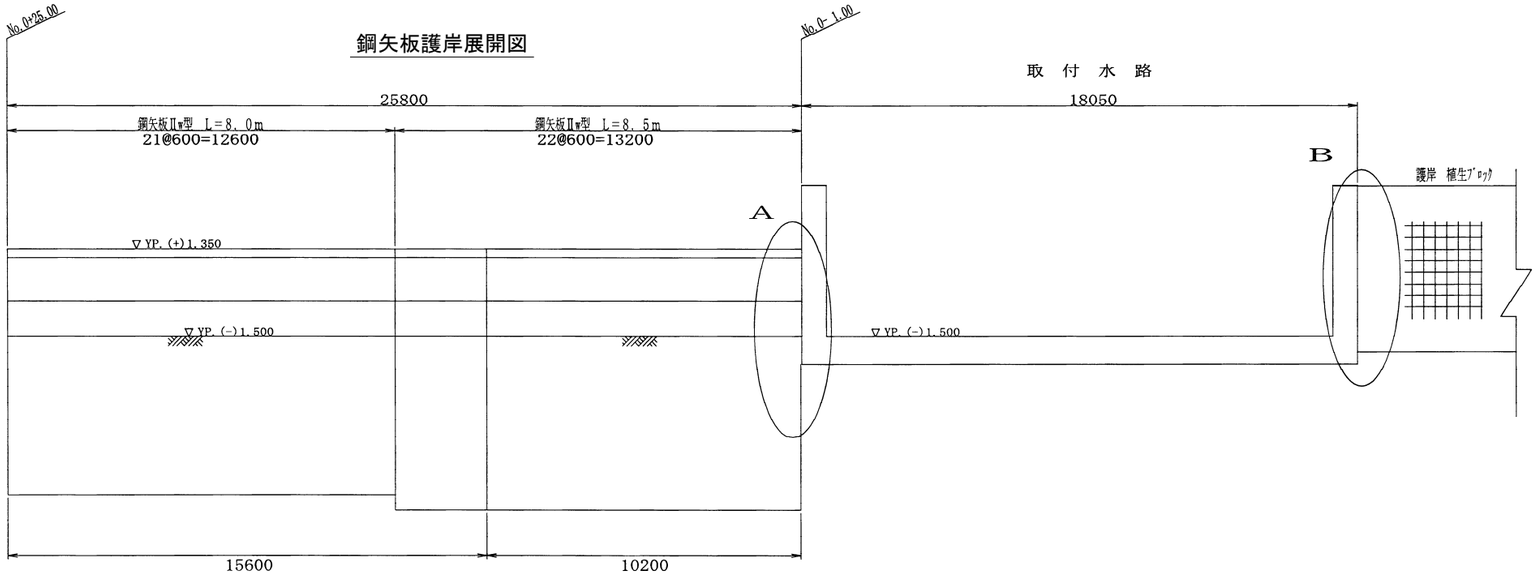
※ 護岸工平面曲線のRは、護岸天端を示す。

施設名	第1排水機場(0312100-1100-22)		
図面名	遊水池護岸工構造図 (1/3)		
作成年月	平成26年3月		
縮尺	A1 図示	図面番号	5-16/86
作成者	関東農政局 両総農業水利事業所		

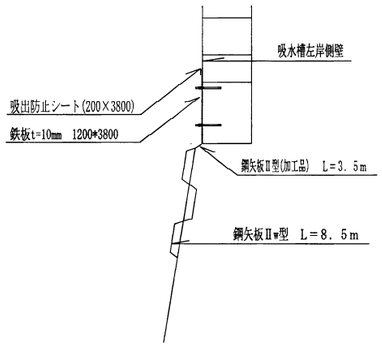
遊水池護岸工構造図 (2/3)

S=1:100

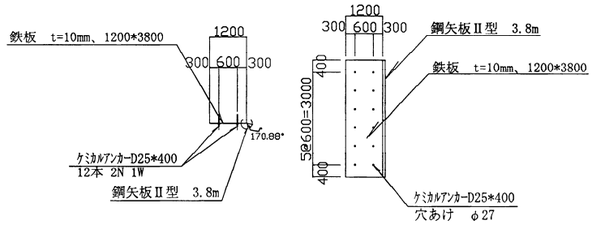
鋼矢板護岸展開図



A部(平面図)

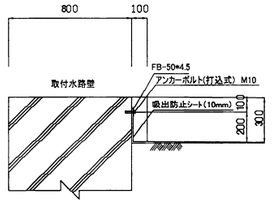


A部詳細

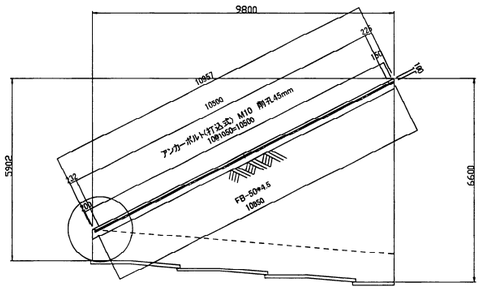


※ コンクリート躯体と鋼矢板の接続部には、吸出による洗掘を防止するため、吸出防止シートを設置する。

B部(正面図)



B部(側面図)

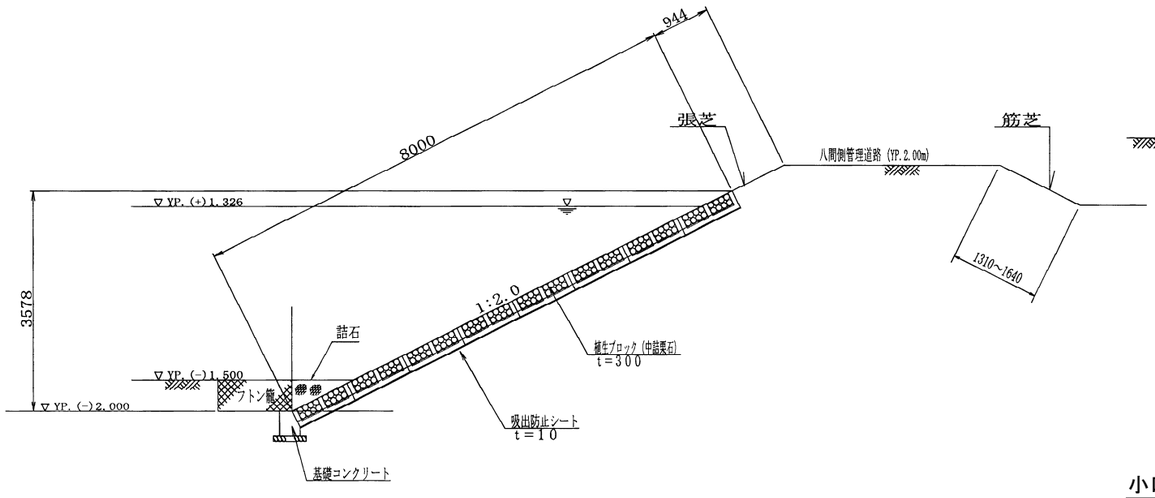


施設名	第1排水機場(0312100-1100-22)		
図面名	遊水池護岸工構造図 (2/3)		
作成年月	平成26年3月		
縮尺	A1 図示	図面番号	5-17/86
作成者	関東農政局 両総農業水利事業所		

遊水池護岸工構造図 (3/3)

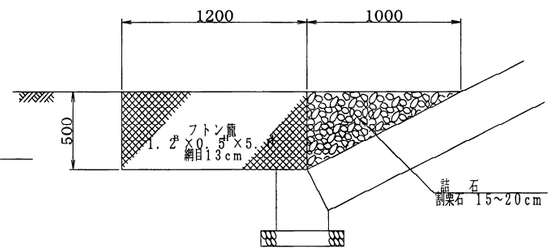
植生ブロック標準断面図(水路側)

S=1:50



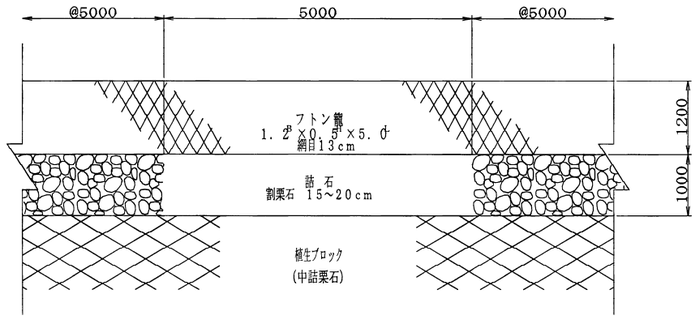
フトン籠詳細図

S=1:20



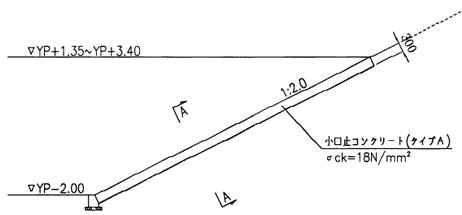
フトン籠平面図

S=1:50



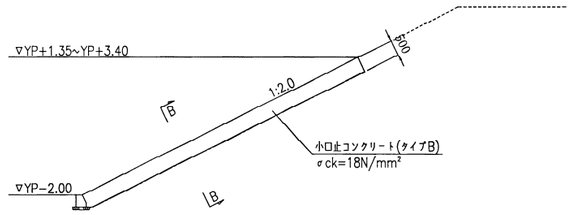
小口止コンクリート(タイプA)

S=1:100



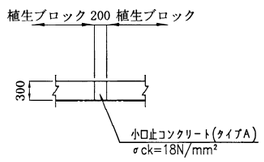
小口止コンクリート(タイプB)

S=1:100



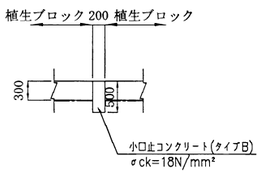
A-A

S=1:50



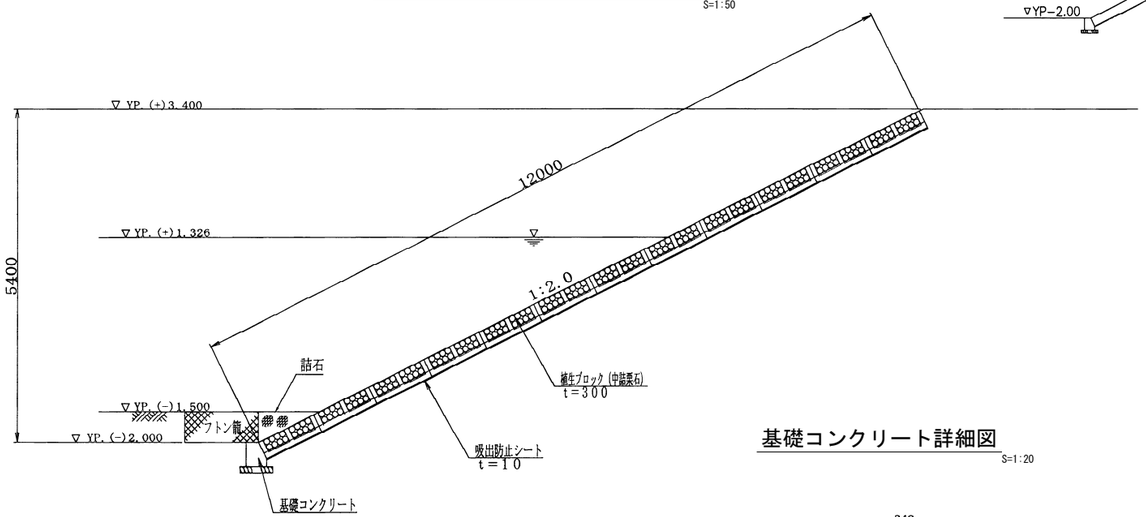
B-B

S=1:50



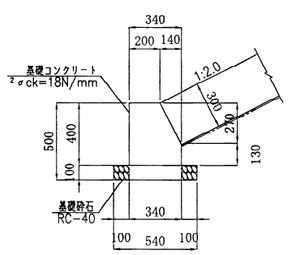
植生ブロック標準断面図(場内側)

S=1:50



基礎コンクリート詳細図

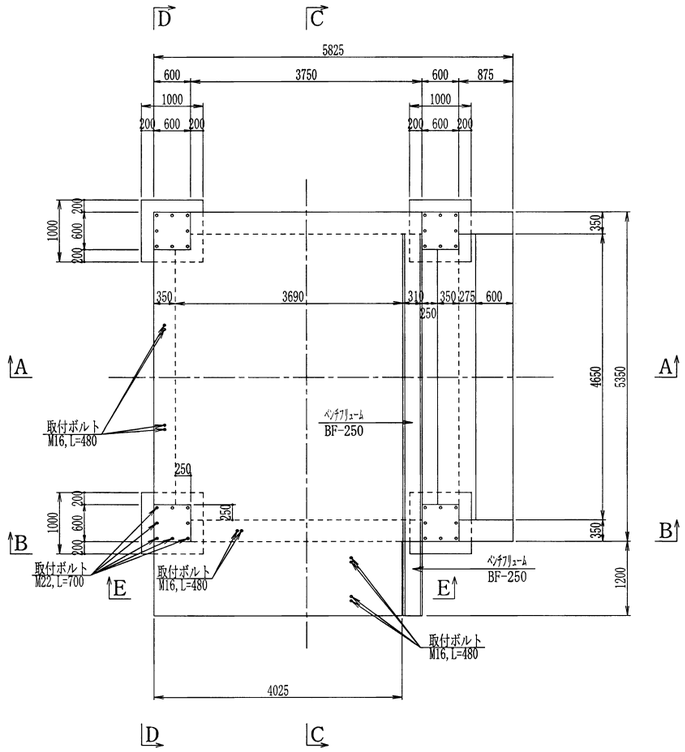
S=1:20



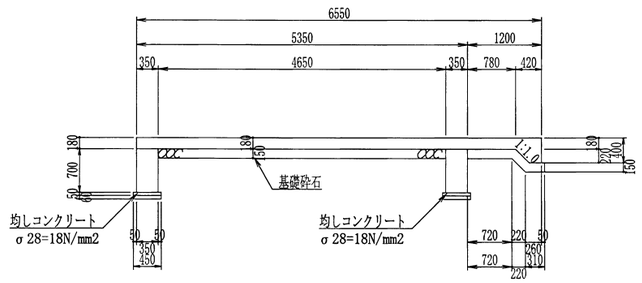
施設名	第1排水機場(0312100-1100-22)		
図面名	遊水池護岸工構造図 (3/3)		
作成年月	平成26年3月		
縮尺	A1 図示	図面番号	5-18/86
作成者	関東農政局 両総農業水利事業所		

貯留箱構造図

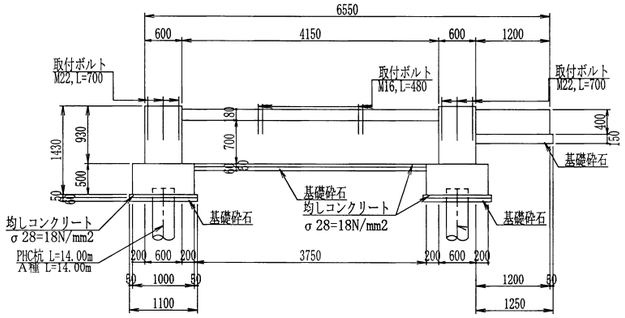
平　面　図



C-C

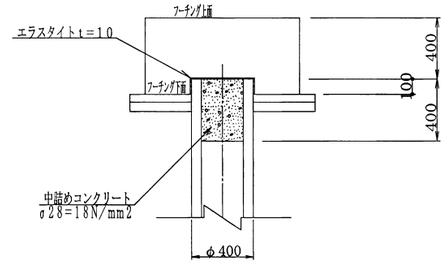


D-D

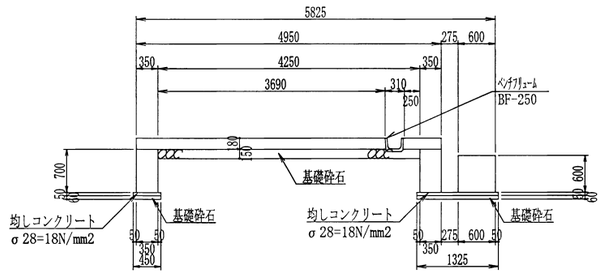


杭頭詳細図

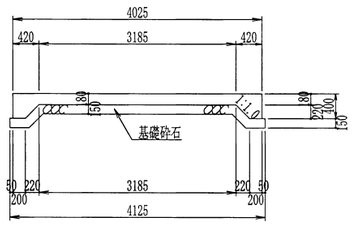
S=1:20



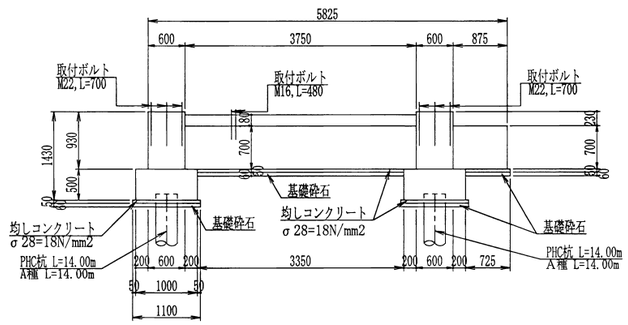
A-A



E-E



B-B

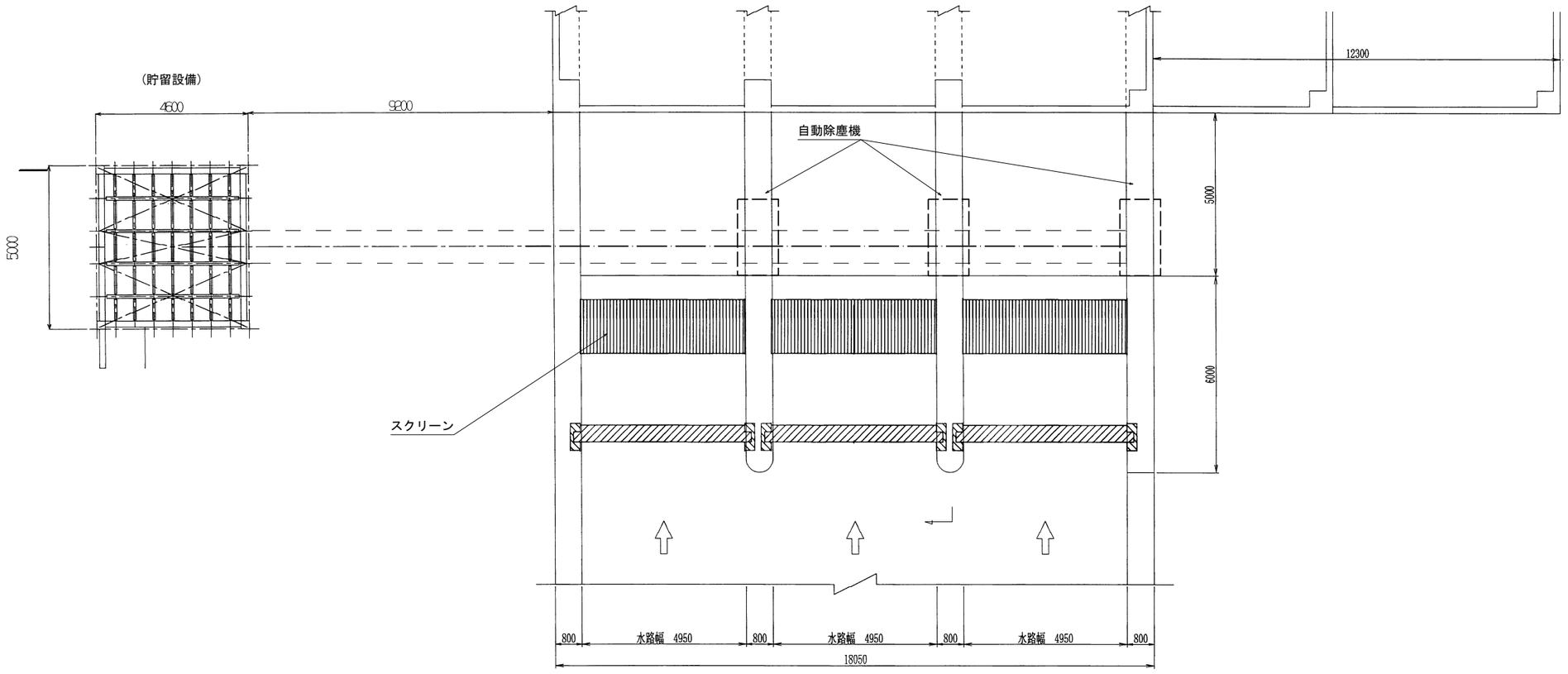


施設名	第1排水機場(0312100-1100-22)		
図面名	貯留箱構造図		
作成年月	平成26年3月		
縮尺	A1 図示	図面番号	5-19/86
作成者	関東農政局　両総農業水利事業所		

除塵機設置図

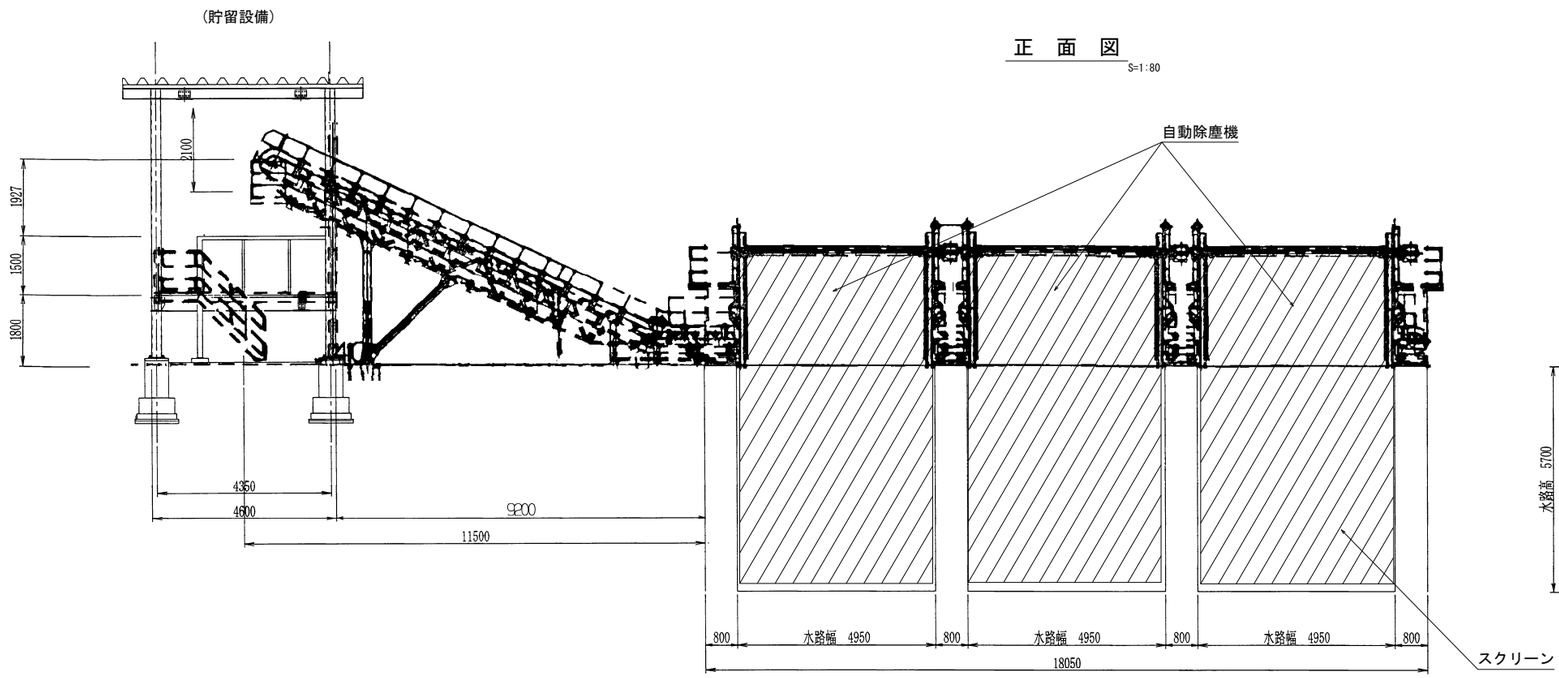
平　面　図

S=1:80



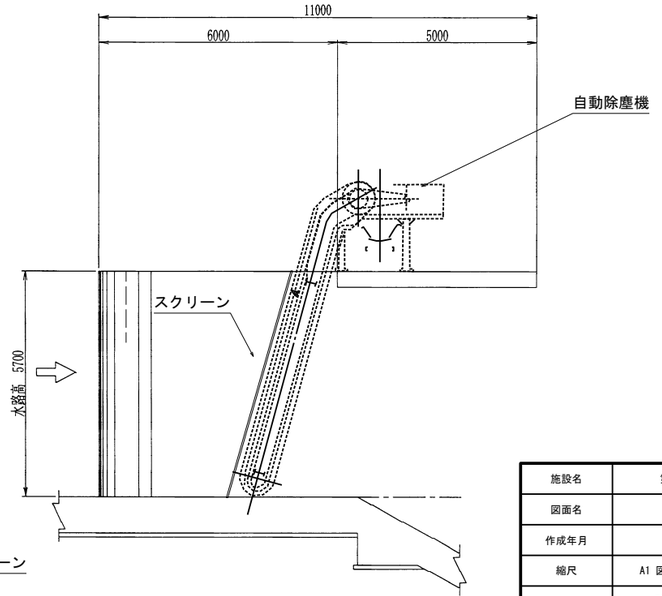
正　面　図

S=1:80



側　面　図

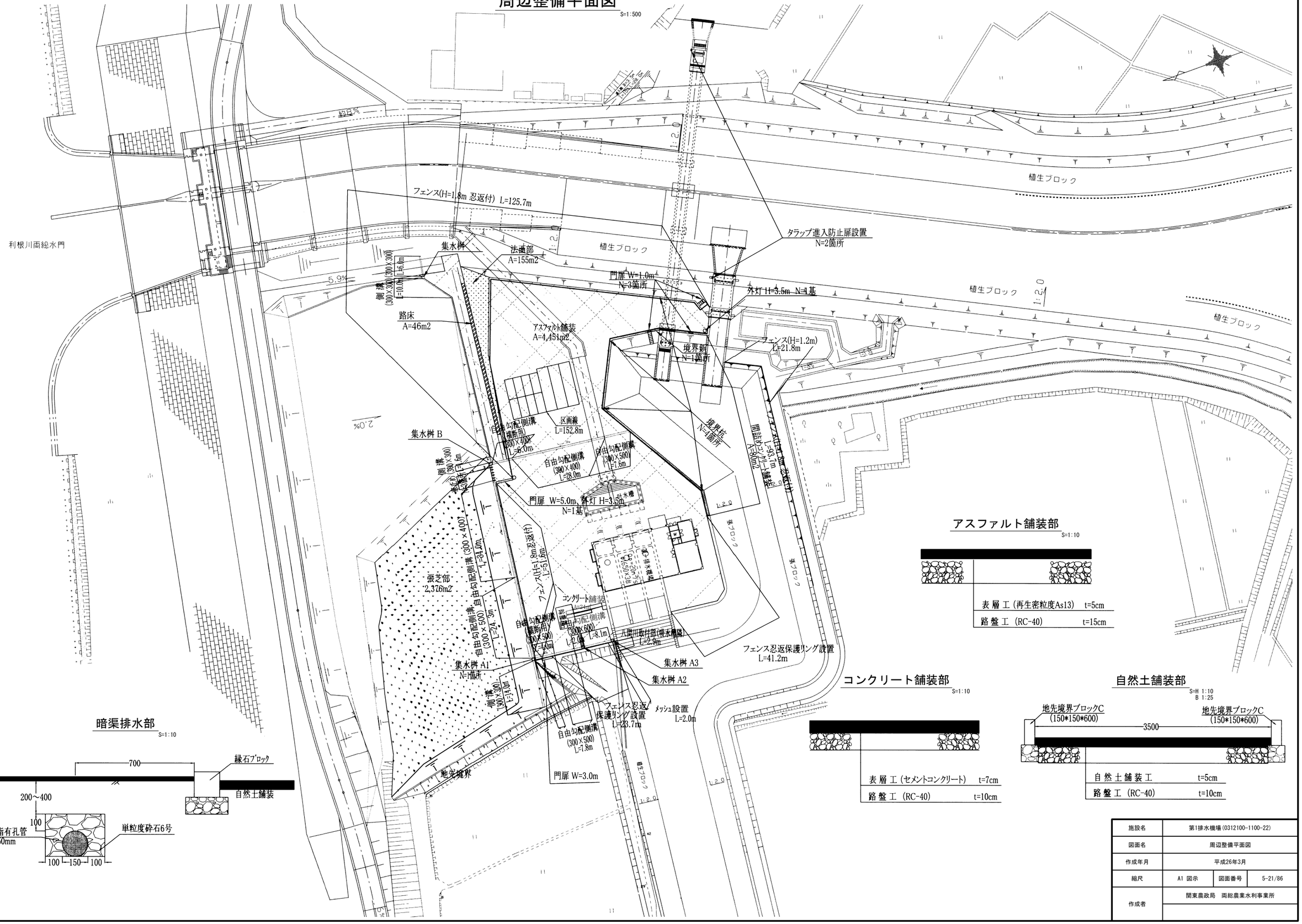
S=1:80



施設名	第1排水機場(0312100-1100-22)		
図面名	除塵機設置図		
作成年月	平成26年3月		
縮尺	A1 図示	図面番号	5-20/86
作成者	関東農政局　両総農業水利事業所		

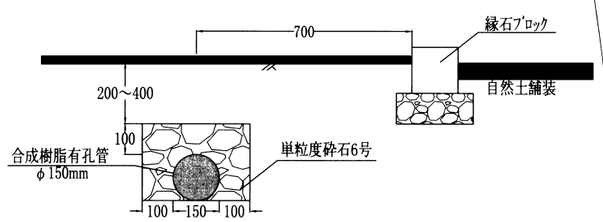
周辺整備平面図

S=1:500



暗渠排水部

S=1:10



アスファルト舗装部

S=1:10

表層工 (再生密粒度As13) t=5cm

路盤工 (RC-40) t=15cm

コンクリート舗装部

S=1:10

表層工 (セメントコンクリート) t=7cm

路盤工 (RC-40) t=10cm

自然土舗装部

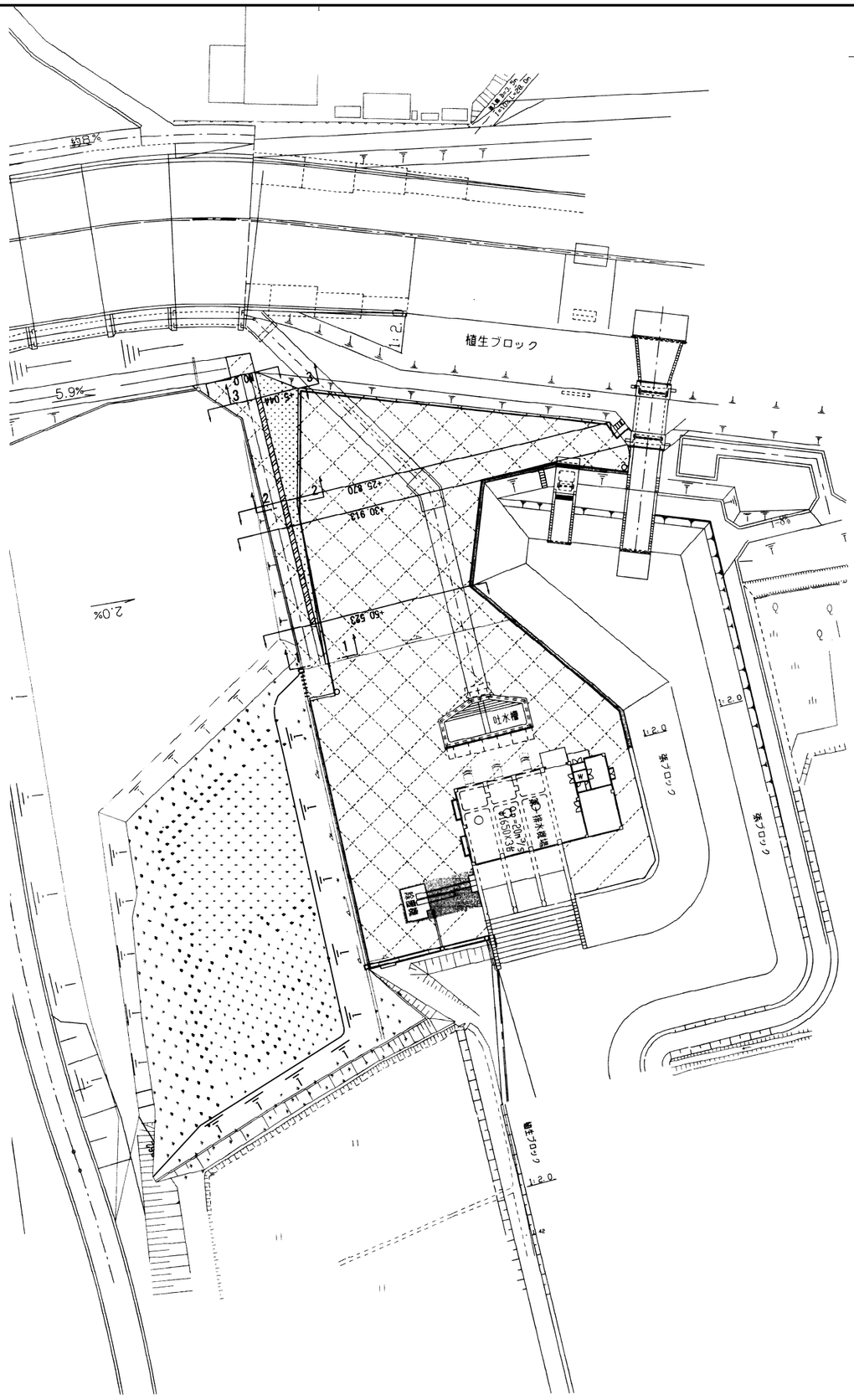
S=H 1:10
B 1:25

自然土舗装工 t=5cm

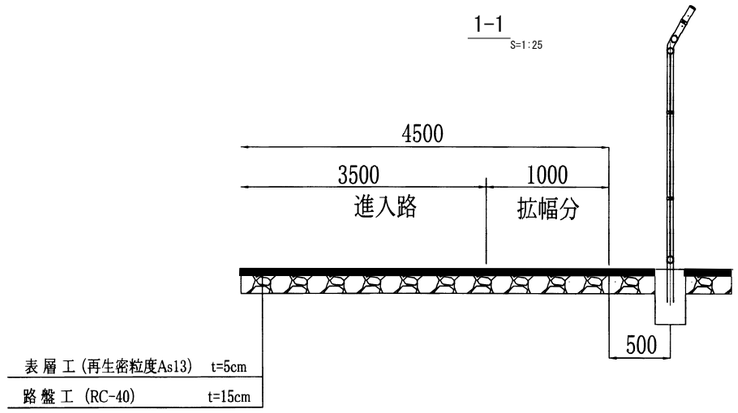
路盤工 (RC-40) t=10cm

施設名	第1排水機場(0312100-1100-22)		
図面名	周辺整備平面図		
作成年月	平成26年3月		
縮尺	A1 図示	図面番号	5-21/86
作成者	関東農政局 両総農業水利事業所		

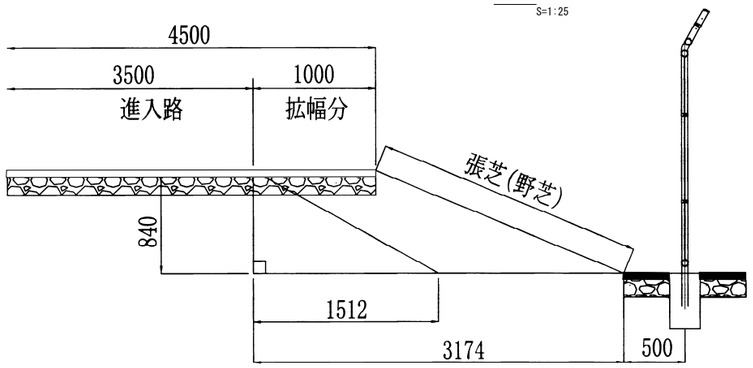
周辺整備横断図 (1/3)



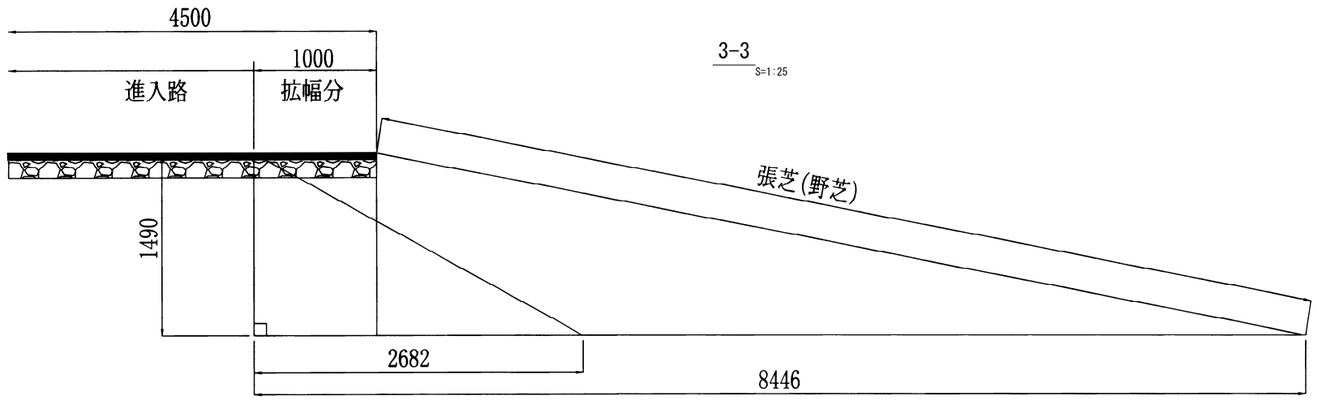
1-1
S=1:25



2-2
S=1:25

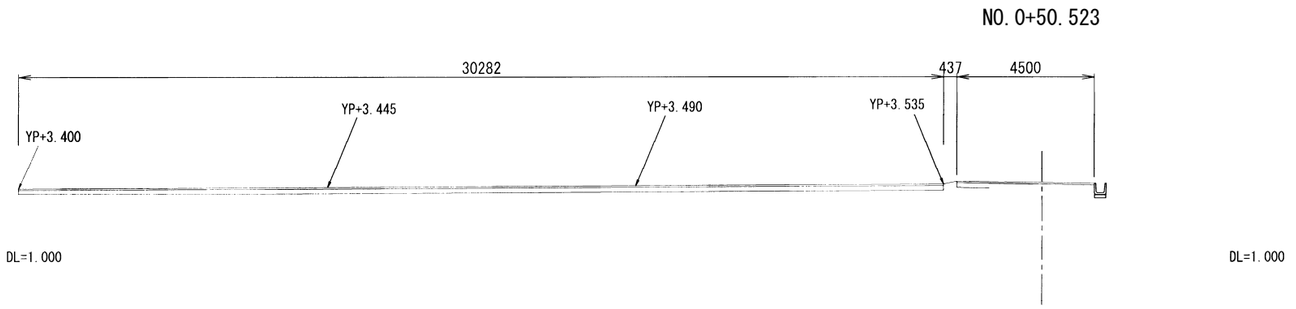


3-3
S=1:25



施設名	第1排水機場(0312100-1100-22)		
図面名	周辺整備横断図 (1/3)		
作成年月	平成26年3月		
縮尺	A1 図示	図面番号	5-22/86
作成者	関東農政局 両総農業水利事業所		

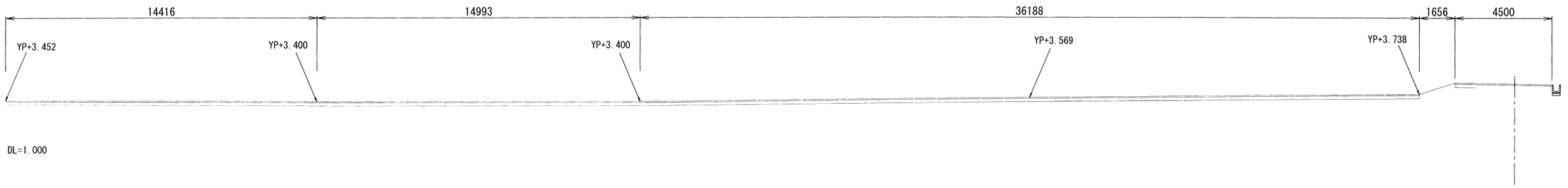
周辺整備横断図 (2/3)



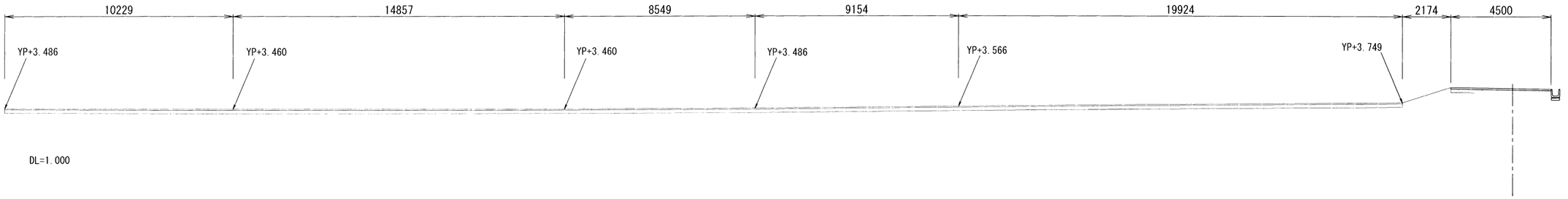
施設名	第1排水機場(0312100-1100-22)		
図面名	周辺整備横断図 (2/3)		
作成年月	平成26年3月		
縮尺	A1 1:200 A2 1:283	図面番号	5-23/86
作成者	関東農政局 両総農業水利事業所		

周辺整備横断図 (3/3)

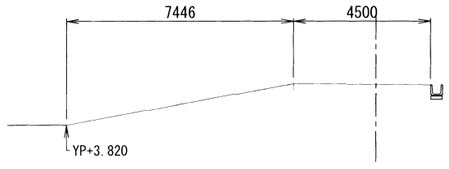
NO.0+30.913



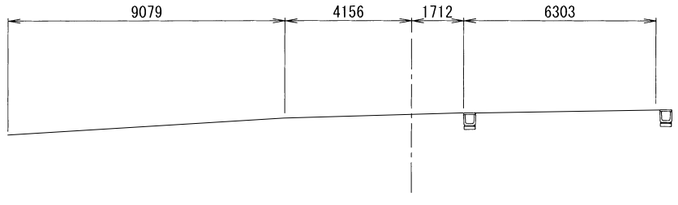
NO.0+25.870



NO.0+5.044



NO.0



施設名	第1排水機場(0312100-1100-22)		
図面名	周辺整備横断図 (3/3)		
作成年月	平成26年3月		
縮尺	A1 1:200 A2 1:283	図面番号	5-24/86
作成者	関東農政局 両総農業水利事業所		

周辺整備構造図 (1/3)

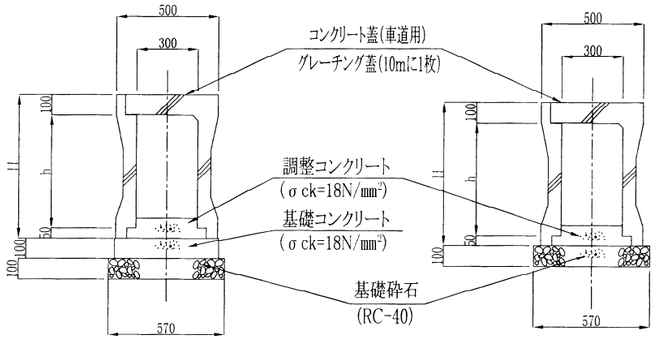
自由勾配側溝

S=1:15

寸法表

呼び名	h	H
300×400	400	550
300×500	500	650
300×600	600	750

横 断 部

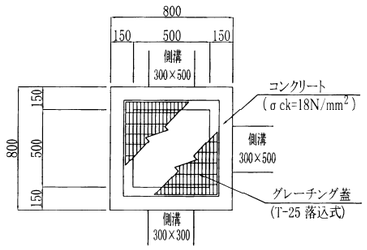


縦 断 部

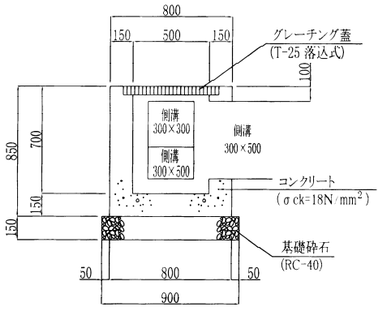
集水桝A1(500×500×700)

S=1:20

平 面 図



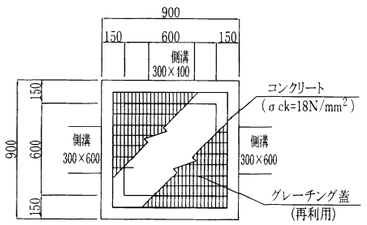
断 面 図



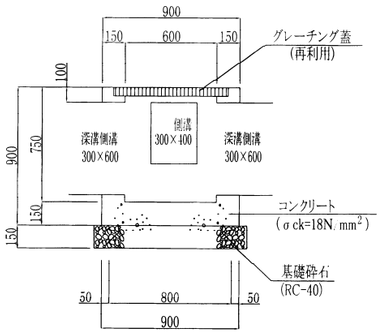
集水桝A2(600×600×750)

S=1:20

平 面 図



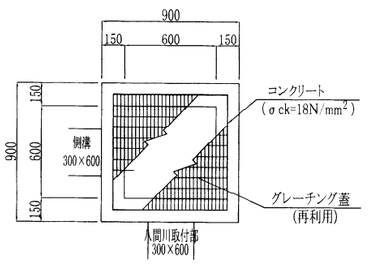
断 面 図



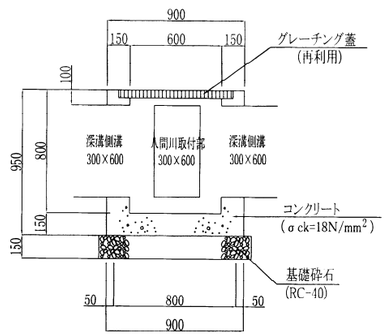
集水桝A3(600×600×800)

S=1:20

平 面 図



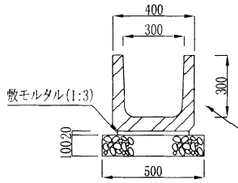
断 面 図



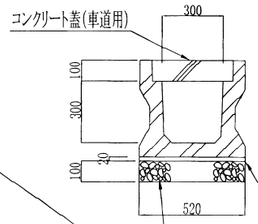
道路用鉄筋コンクリート側溝

S=1:15

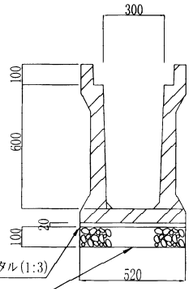
進入路付替部



緑地排水部



八間川取付部



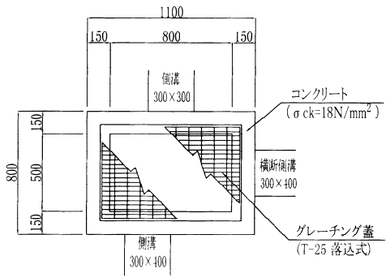
敷モルタル(1:3)

基礎砕石
(RC-40)

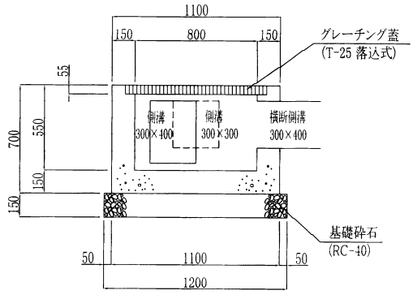
集水桝B(500×800×550)

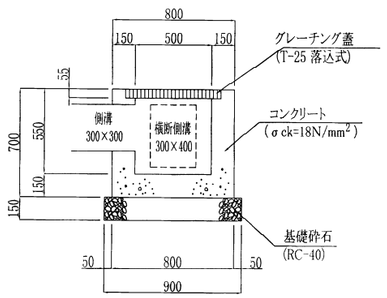
S=1:20

平 面 図



断 面 図



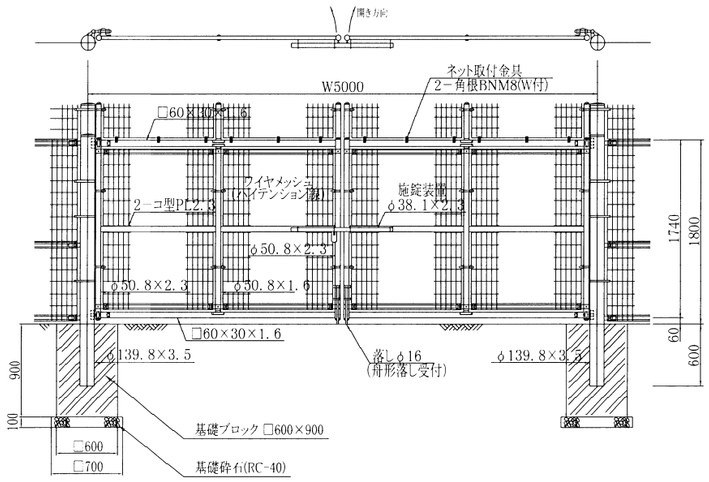


施設名	第1排水機場(0312100-1100-22)		
図面名	周辺整備構造図 (1/3)		
作成年月	平成26年3月		
縮尺	A1 図示	図面番号	5-25/86
作成者	関東農政局 両総農業水利事業所		

周辺整備構造図 (2/3)

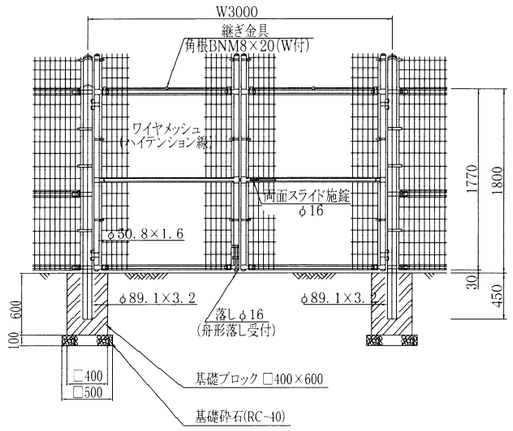
門扉(W=5.0m)直忍付

S=1:30



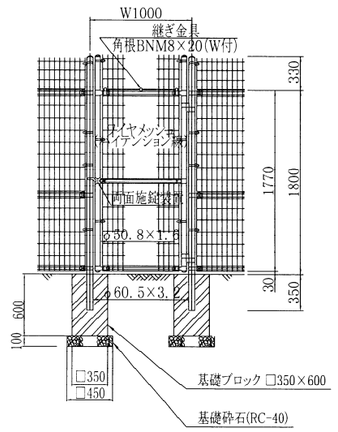
門扉(W=3.0m)直忍付

S=1:30



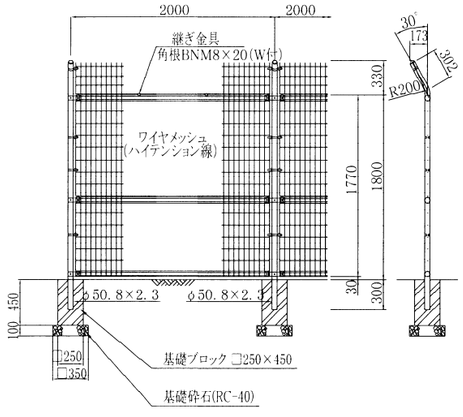
門扉(W=1.0m)直忍付

S=1:30



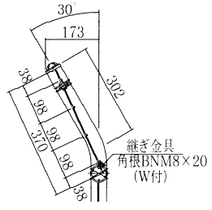
フェンス(H=1.8m)忍返付

S=1:30

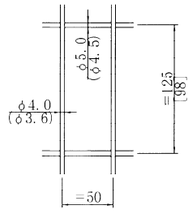


忍部取付図

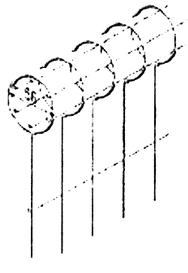
S=1:100



ワイヤメッシュ図
( )内は芯径を示す。
[ ]内は忍部を示す。

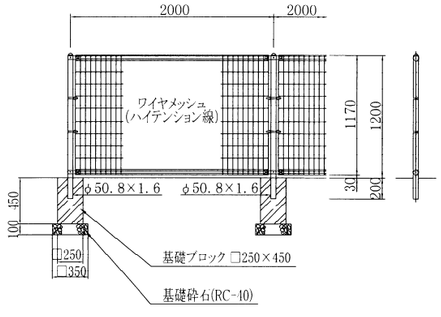


忍返し天端詳細図



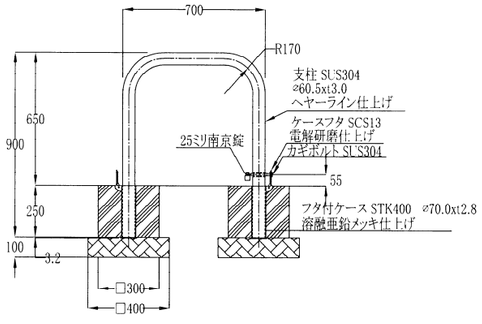
フェンス(H=1.2m)

S=1:30



車　止　め

S=1:15

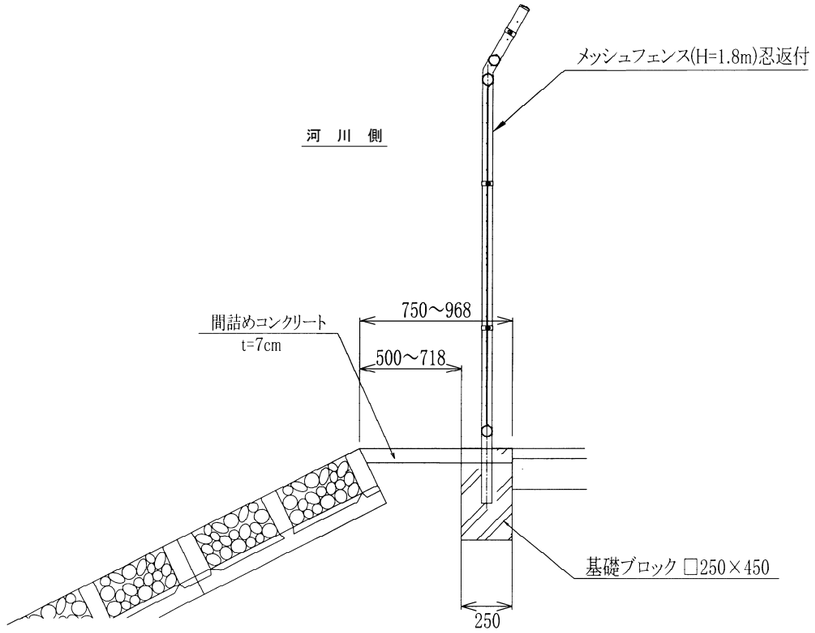


施設名	第1排水機場(0312100-1100-22)		
図面名	周辺整備構造図　(2/3)		
作成年月	平成26年3月		
縮尺	A1 図示	図面番号	5-26/86
作成者	関東農政局　両総農業水利事業所		

周辺整備構造図 (3/3)

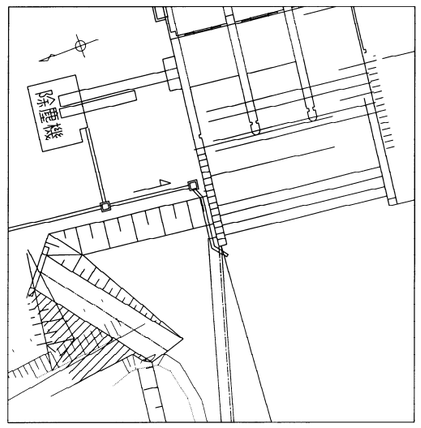
間詰めコン詳細図(河川側)

S=1:15



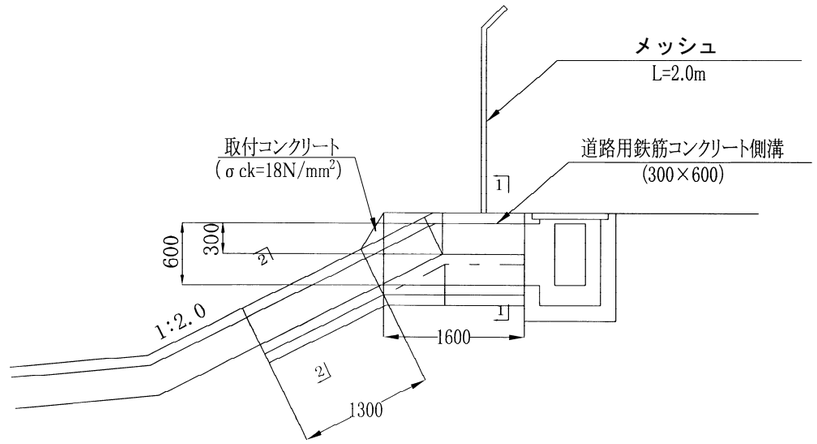
平 面 図

S=1:300



縦 断 図

S=1:30

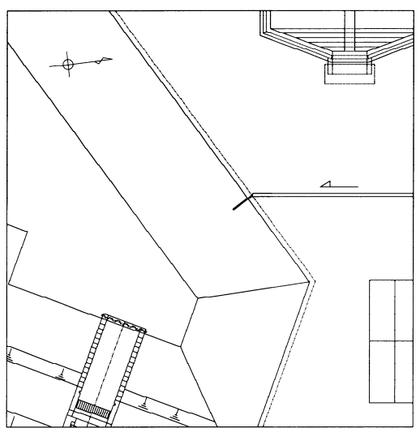


八間川取付部詳細図(吸水槽隣)

八間川取付部詳細図(道路横断部)

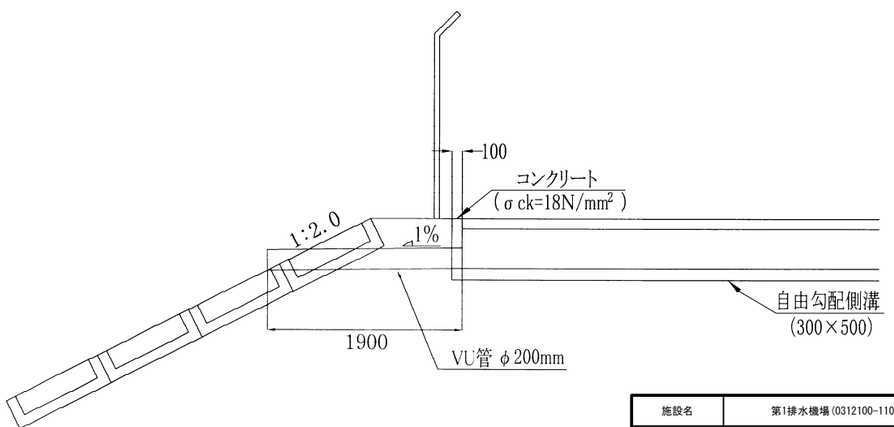
平 面 図

S=1:300



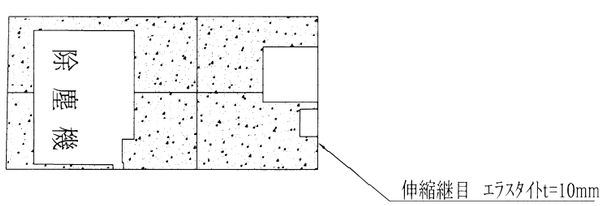
縦 断 図

S=1:30



平 面 図

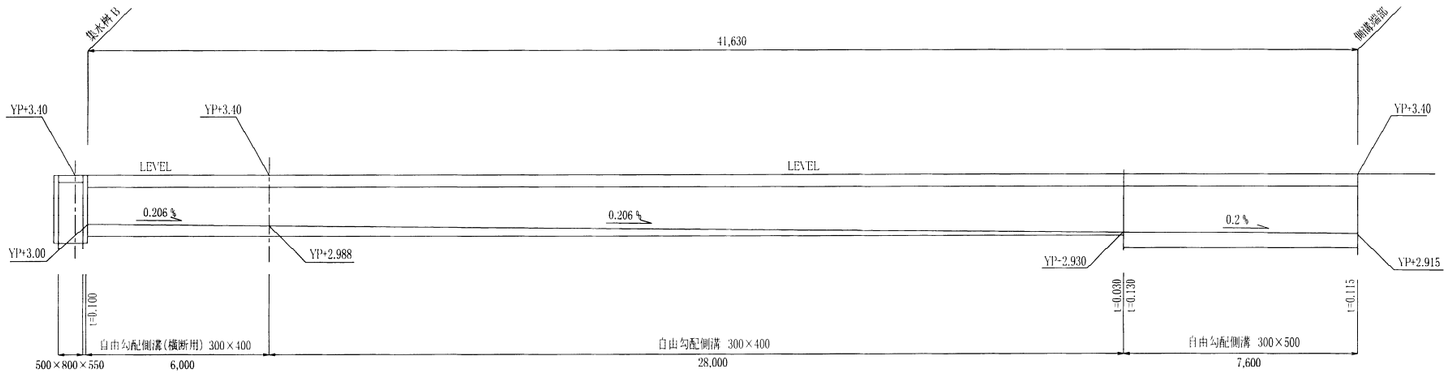
S=1:150

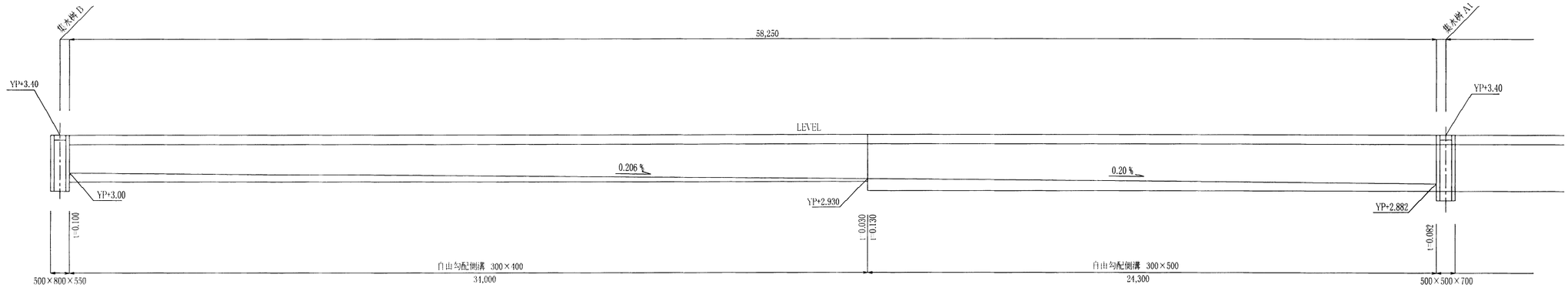


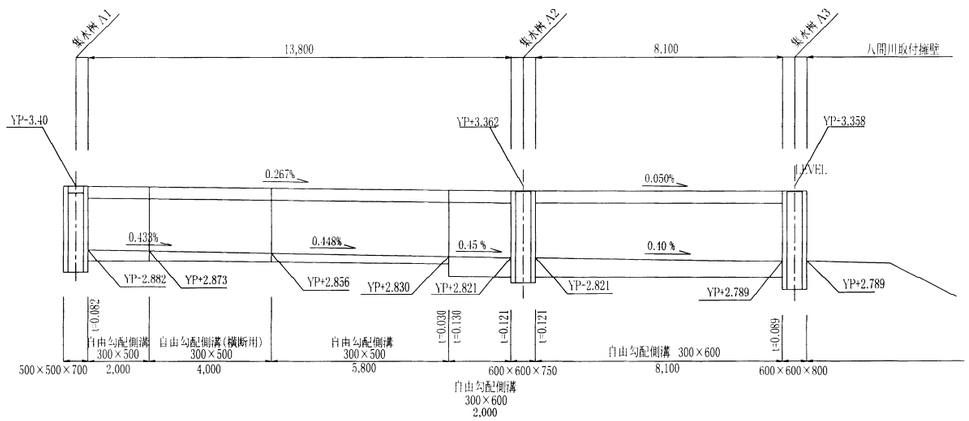
施設名	第1排水機場(0312100-1100-22)		
図面名	周辺整備構造図 (3/3)		
作成年月	平成26年3月		
縮尺	A1 図示	図面番号	5-27/86
作成者	関東農政局 両総農業水利事業所		

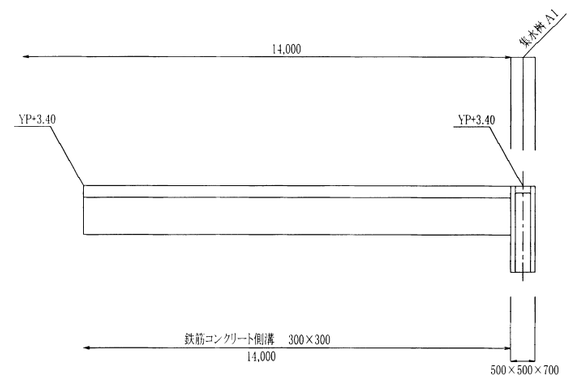
排水側溝縦断図

SV=1:50
SH=1:200







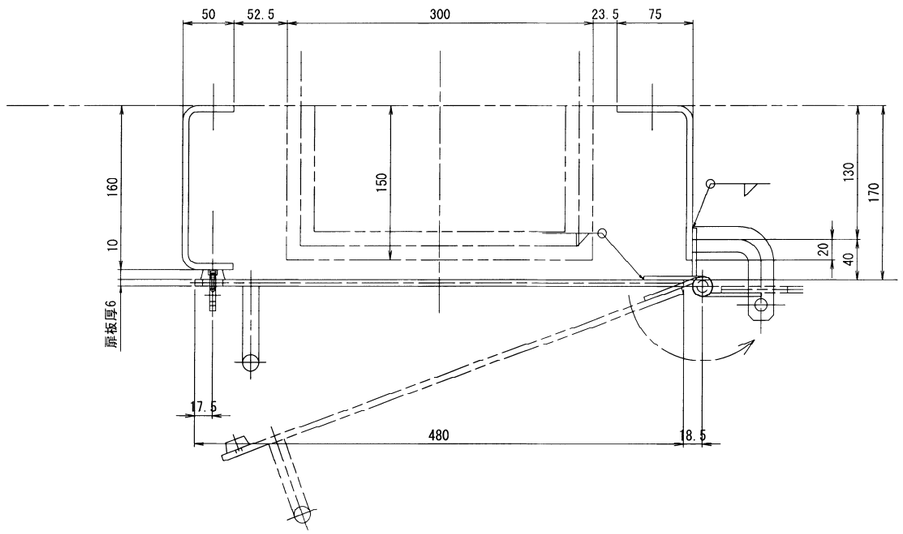


施設名	第1排水機場(0312100-1100-22)		
図面名	排水側溝縦断図		
作成年月	平成26年3月		
縮尺	A1 図示	図面番号	5-28/86
作成者	関東農政局　両総農業水利事業所		

立入防止扉構造図

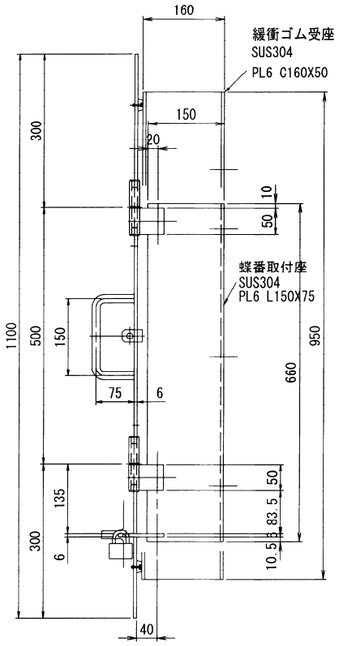
端部詳細図

S=1:3



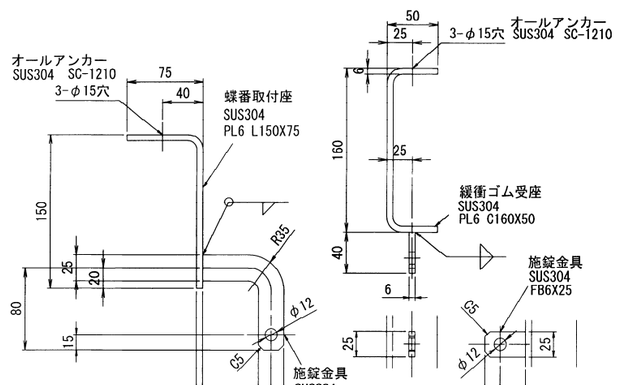
扉組立図

S=1:6



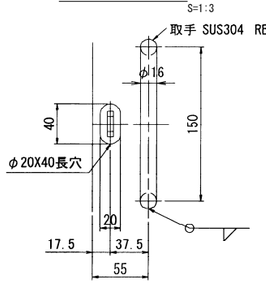
施錠金具取付図

S=1:3



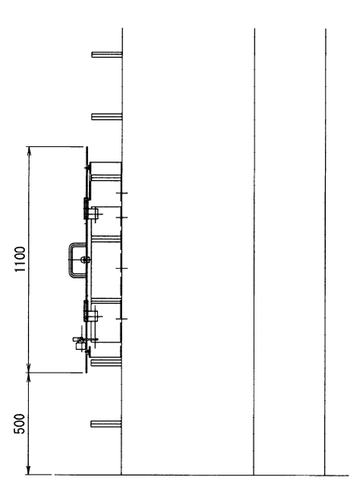
'a'部詳細図

S=1:3



サイホンゲート

S=1:15

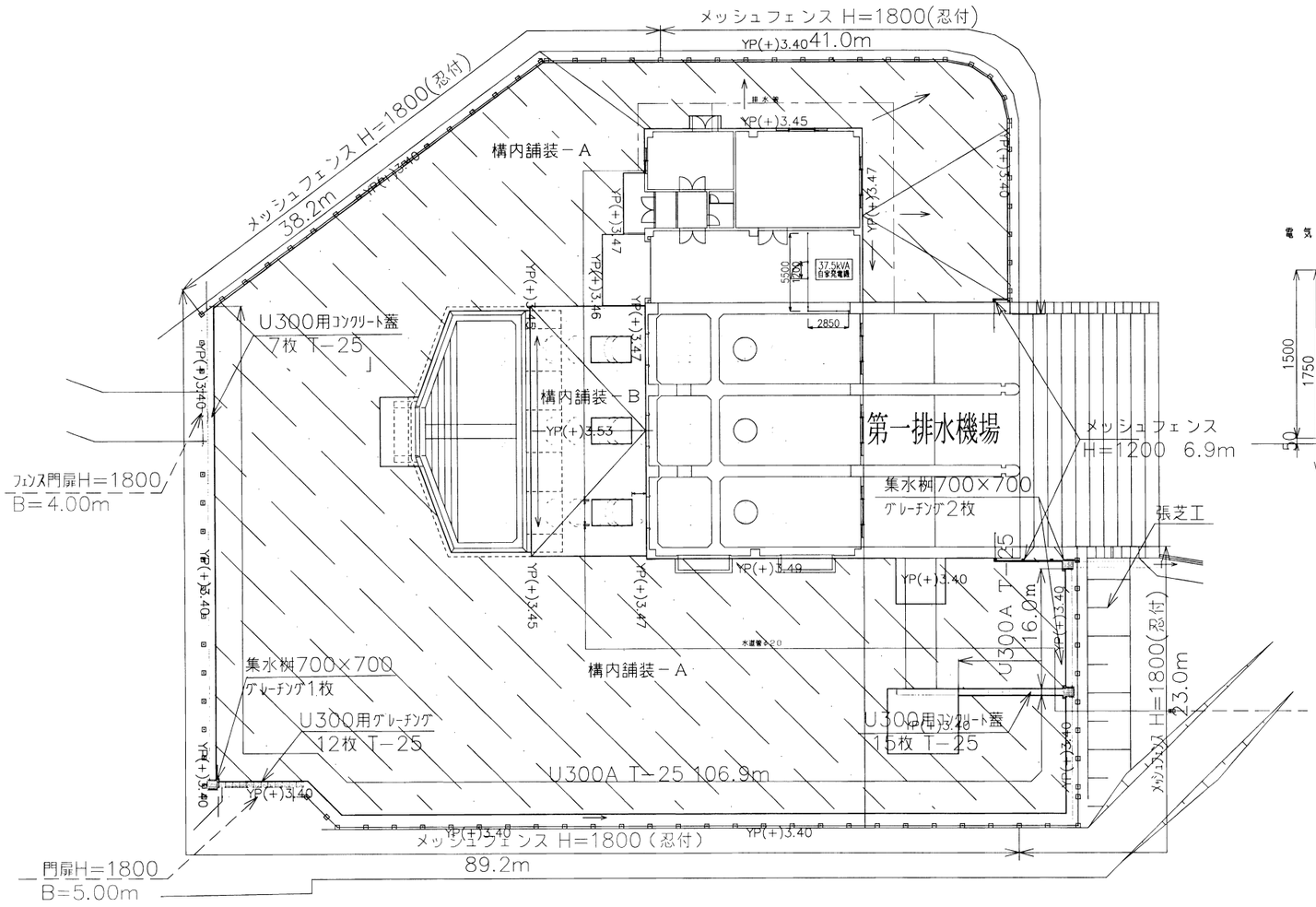


施設名	第1排水機場(0312100-1100-22)		
図面名	立入防止扉構造図		
作成年月	平成26年3月		
縮尺	A1 図示	図面番号	5-29/86
作成者	関東農政局 両総農業水利事業所		

構内整備工平面図

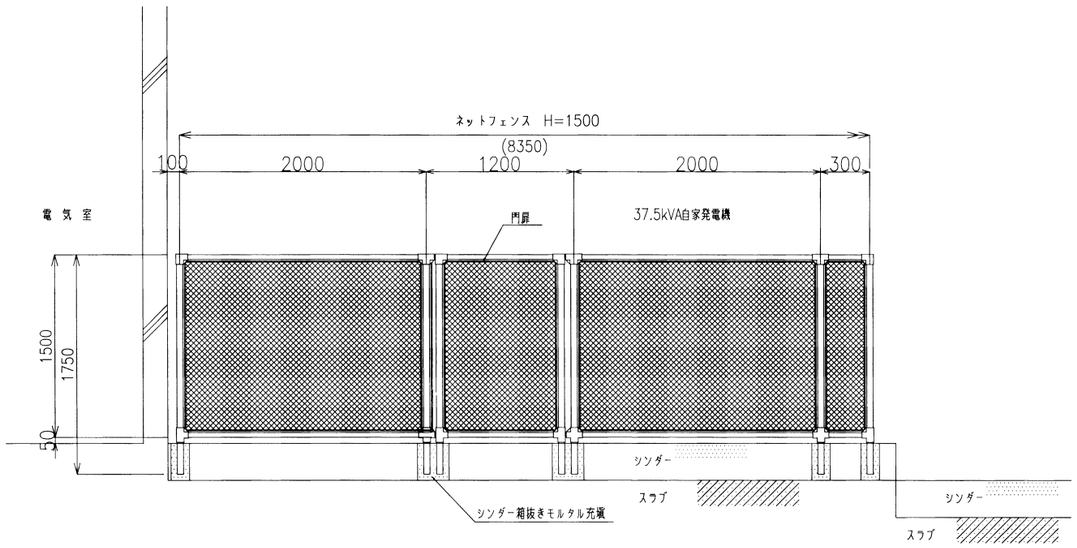
平　面　図

S=1:200



ネットフェンス構造図（ポンプ室）

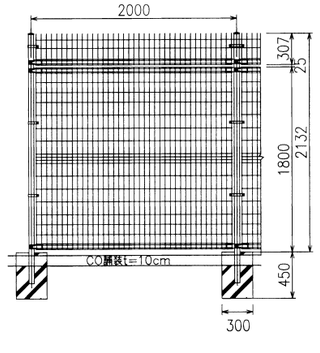
S=1:25



メッシュフェンス工構造図

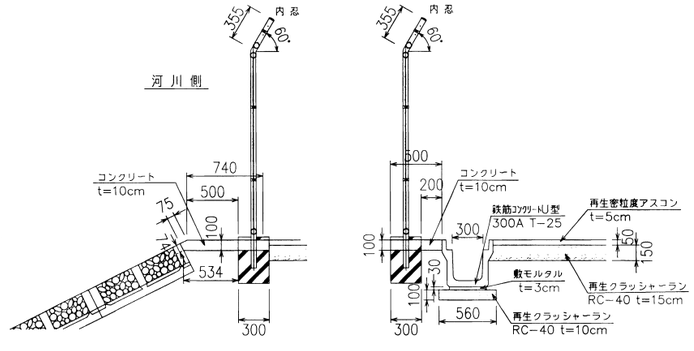
S=1:30

正　面　図



U字溝布設図

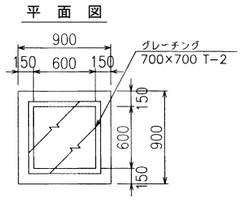
S=1:30



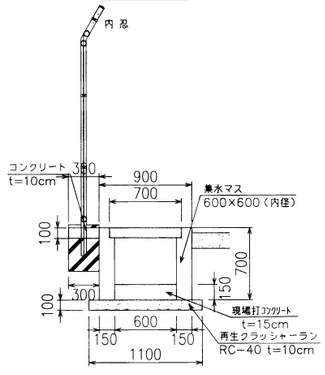
集水桝布設図

S=1:30

平　面　図

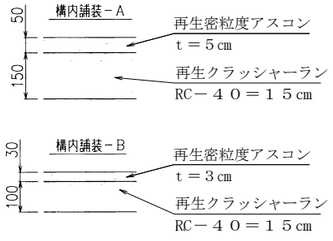


断　面　図



構内舗装工標準断面図

S=1:10



施設名	第1排水機場(0312100-1100-22)		
図面名	構内整備工平面図		
作成年月	平成26年3月		
縮尺	A1 図示	図面番号	5-30/86
作成者	関東農政局　両総農業水利事業所		

関東地方整備局営繕部　　部長

第一排水機場周辺整備　工事設計図

平成　年　月（　枚）

Ⅰ．工事概要

1．工事場所　千葉県佐原市佐原ロ

2．建物概要

建物名称	構造	階数	延べ面積（m^2）	消防法施行令別表第一	備考
排水機場	RC造	1 階建（地下　階塔屋　階）	489.50		
		階建（地下　階塔屋　階）			
		階建（地下　階塔屋　階）			

（（注）延面積は建築基準法による表記）

3．工事種目（○印のついたものを適用する）

建物別及び屋外 ＼ 工事種別 ／ 工事種目	排水機場					屋外
⊙ 電灯設備	新設　一式					
・ 動力設備	一式					
・ 電熱設備	一式					
・ 避雷設備	一式					
・ 受変電設備	一式					
・ 静止形電源設備	一式					
・ 発電設備	一式					
・ 構内情報通信網設備	一式					
・ 構内交換設備	一式					
・ 情報表示設備	一式					
・ 映像・音響設備	一式					
・ 拡声設備	一式					
・ 誘導支援設備	一式					
・ 呼出し設備	一式					
・ テレビ共同受信設備	一式					
・ 監視カメラ設備	一式					
・ 駐車場管制設備	一式					
・ 入退室管理設備	一式					
・ 火災報知設備	一式					
・ 中央監視制御設備	一式					
⊙ 構内配電線路						一式
・ 構内通信線路						一式
・ テレビ電波障害防除設備						一式

4．指定部分　⊙無・　・有（・　　）

Ⅱ．工事仕様

1．共通仕様

（1）図面及び特記仕様に記載されてない事項は、原則として1）による。やむおえず、2）による場合は、1）によるものと同等とみなす。

1）国土交通省大臣官房官庁営繕部の「公共建築工事標準仕様書（電気設備工事編）（平成１６年版）」（以下、「標準仕様書」という。）、「公共建築改修工事標準仕様書（電気設備工事編）（平成16年版）」（以下、「改修標準仕様書」という。）及び「公共建築設備工事標準図（電気設備工事編）（平成１６年版）」（以下、「標準図」という。）

2）国土交通省大臣官房官庁営繕部の「電気設備工事共通仕様書（平成１３年版）」、「公共建築工事標準仕様書（電気設備工事編）（平成１５年３月）対応追補」、「電気設備改修工事共通仕様書（平成13年版）」、「公共建築改修工事標準仕様書（電気設備工事編）（平成15年3月）対応追補」、「電気設備工事標準図（平成１３年版）」、及び「公共建築設備工事標準図（電気設備工事編）（平成１５年３月）対応追補」

（2）機械設備工事及び建築工事を本工事に含む場合は、機械設備工事及び建築工事はそれぞれの工事仕様書を適用する。　なお、機械設備工事の工事仕様書は（　／　）図、
建築工事の工事仕様書は（　／　）図による。

2．特記仕様

（1）項目は番号に○印の付いたものを適用する。

（2）特記事項において選択する事項は、○印の付いたものを適用する。

項目	特記事項
1　グリーン購入法	「国等による環境物品等の調達の推進等に関する法律」（平成12年法律第100号）に基づく特定調達品目 「公共工事」の品目 ・　照明制御システム 照明制御装置は、社団法人日本照明工業会技術資料130「照明制御装置による消費電力削減効果の評価手法」による総合省エネルギー率33.6%以上であることを確認する。
2　機材等	1）本工事に使用する設備機材等は、設計図書（「設備機材等選定表」を含む。）に規定するもの又は、これらと同等なものとする。ただし、これらと同等のものとする場合は、監督職員の承諾を受ける。 2）化学物質を発散する建築材料等 本工事に使用する建築材料等は、設計図書に規定する所要の品質及び性能を有するものとし、次の（1）から（4）を満たすものとする。 （1）合板、木質系フローリング、構造用パネル、集成材、単板積層材、ＭＤＦ、パーティクルボード、その他の木質建材、ユリア樹脂板、仕上げ塗材及びこれらの建築材料等を使用して作られた家具、書架、実験台、その他の什器等は、ホルムアルデヒドを発散しないか、発散が極めて少ないものとする。 （2）保温材、緩衝材、断熱材はホルムアルデヒド及びスチレンを発散しないか、発散が極めて少ないものとする。 （3）接着剤はフタル酸ジ－ｎ－ブチル及びフタル酸ジ－２－エチルヘキシルを含有しない難揮発性の可塑剤を使用し、ホルムアルデヒド、アセトアルデヒド、トルエン、キシレン、エチルベンゼンを発散しないか、発散が極めて少ないものとする。 （4）塗料はホルムアルデヒド、トルエン、キシレン、エチルベンゼンを発散しないか、発散が極めて少ないものとする。 なお、ホルムアルデヒドを発散しないものとはJIS及びJASのＦ☆☆☆☆表示建築材料を、ホルムアルデヒドの発散が極めて少ないものとはJIS及びJASのＦ☆☆☆表示建築材料又は同等品をいい、原則としてＦ☆☆☆☆表示建築材料を使用するものとするが、該当する材料等がない場合は、Ｆ☆☆☆表示建築材料又は同等品を使用するものとする。

項目	特記事項
3　機材の品質・性能証明	設備機材は、設計図書に定める品質及び性能を有することの証明資料又は、外部機関（（社）公共建築協会他）が発行する資料等の写しを監督職員に提出して承諾を受ける。 ただし、ＪＩＳ（日本工業規格）に該当するものであることを示す表示のある機材を使用する場合及びあらかじめ監督職員の承諾を受けた場合には、資料の提出を省略することができる。
4　電源周波数	⊙５０Ｈｚ　・６０Ｈｚ
5　電気工作物の種類	・事業用電気工作物　・一般用電気工作物
6　電気保安技術者	工事現場におく電気保安技術者は、関東地方整備局制定の国土交通省関東地方整備局営繕工事事業用電気工作物保安規程第５条に定める工事担当技術者の職務を補佐し、電気工作物の保安の業務を行うものとする。
7　電気工事士	契約電力５００ｋＷ以上の電気工作物においても、第一種電気工事士により施工を行うものとする。
8　工事用電力・水・その他	本工事に必要な工事用電力、水等の費用及び官公署その他の関係機関への諸手続等に要する費用は請負者の負担とする。
9　監督員事務所	・設けない　・設ける
10　工事用仮設物	すべて請負者の負担とする。 構内につくることが　・できる　・できない
11　足場、さん橋類	・別契約の関係請負者が定置したものは、無償で使用できる。 ・本工事で設置とする。 ・改修工事の場合は、改修共通仕様書第１編２．２．１によるほか下記による。 ・内部仮設足場等（・　種・　種） ・外部仮設足場等（・　種・　種）
12　完成図等	・既存完成図（CADデータ　）の修正を行う。
13　工事写真	建設大臣官房官庁営繕部監修の「工事写真 の撮り方（改訂第２版）建築設備編」による。
14　発生材の処理	1）引渡しを要するもの ・有（　　） 2）引渡しを要するもの以外 ・構外搬出とし、搬出及びその処理費は別途とする。 3）特別管理産業廃棄物 ・有（ＰＣＢ使用機器：　　） ＰＣＢ使用機器は関係法令により適切に処理し、建物管理者に引渡す。 4）再利用又は再資源化を図るもの ・有（　　）
15　残土処理	・工事仕様書による。 ・工事仕様書による。 ・埋戻し後の建設残土は、監督職員が指示する構内の場所に敷きならしとする。
16　耐震施工	設備機器の固定は、「建築設備耐震設計・施工指針　１９９７年版」（建設省住宅局建築指導課監修）により、耐震強度計算書を監督職員に提出し、承諾を受けるものとする。なお設計用水平地震力、設計用鉛直地震力は下記による。 1）設計用水平地震力 設計用水平地震力は機器の重量に、次に示す設計用水平震度を乗じたものとする。 設計用水平震度

設置場所	耐震安全性の分類			
	・　特定の施設（甲類・乙類）		・　一般の施設（乙類）	
	重要機器・水槽	一般機器・水槽	重要機器・水槽	一般機器・水槽
上層階の天井以上	2.0 (2.0)<2.0>	1.5 (2.0)<1.5>	1.5 (2.0)<1.5>	1.0 (1.5)<1.0>
1階天井～上層階の床	1.5 (1.5)<1.5>	1.0 (1.5)<1.0>	1.0 (1.5)<1.0>	0.6 (1.0)<0.6>
1階の床以下	1.0 (1.0)<1.5>	0.6 (1.0)<1.0>	0.6 (1.0)<1.0>	0.4 (0.6)<0.6>

（注）（　）内の数値は防振支持の機器の場合に適用する。
＜　＞内の数値は水槽類に適用する。

重要機器
・配電盤　・自家発電装置　・交流無停電電源装置　・直流電源装置
・交換機　・火災報知受信機　・中央監視装置　・

上層階の定義は次による。
６階建以下の場合は最上階、７～９階建の場合は上層２階、１０～１２階建ての場合は上層３階、１３階以上の場合は上層４層とする。

2）設計用鉛直地震力
設計用鉛直地震力は設計用水平地震力の１／２とし、水平地震力と同時に働くものとする。

項目	特記事項
17　電線本数管路など	分電盤、制御盤及び端子盤等の二次側以降の配線経路は、電線太さ、電線本数及び管経等は監督職員の承諾を受けて変更しても差し支えない。 また、機械室等の床配線は図面上 PF管で記載している場合であっても、立上げ部分等の露出配管部分は金属管とし、その場合は全長に亘って接地線を設ける。 長さ１ｍ以上の入線しない電線管には、電線太さ 1.2mm 以上の被覆鉄線を挿入する。
18　呼び線	下記の露出配管は塗装を行う。 ・屋外　・屋内（　　）
19　金属製電線管の塗装	

項目	特記事項
20　蛍光灯器具	蛍光灯器具（誘導灯は除く。）の安定器の回路方式、電圧は図面に記載なき場合は次による。

	蛍光灯の種類	回路方式	電圧
環形		ＥＬ	１００Ｖ
直管形	１５形以下	ＧＬ	１００Ｖ
	２０形　防雨形器具、防湿形器具及び電池内蔵形非常用照明器具	ＧＬ	１００Ｖ
	４０形	ＲＨ	Ｖ
コンパクト形	Ｄ	ＥＬ	１００Ｖ
	Ｈ．Ｐ	ＰＮ	Ｖ
	防雨形器具・防湿形器具	ＧＬ	１００Ｖ
Ｈｆ形	図面に記載のない場合	ＰＨ	Ｖ

21　非常用の照明装置の照度測定箇所数	測定数　箇所以上
22　電磁開閉器用押しボタン	遠方操作用押ボタンは、連用形とする。
23　コンセント	図面に特記なき場合は、コンセント 2P15A（接地極付）は、プラグ不要とする。
24　ﾊｲﾃｰｼｮﾝｱｳﾄﾚｯﾄ	・外部固定　・内部固定　・上下動形
25　フロアベース	フロアベースは、水平高低調整機能付（空転防止リング付）とする。
26　プレートの材質	フラッシプレート　・金属製　・樹脂製 フロアプレート　・砲金製　・アルミ合金製
27　ﾛｰﾃｰｼｮﾝｱｳﾄﾚｯﾄ	一般用　個
28　保安器用接地	・本工事　・別途
29　地中線の埋設標	構内線路における埋設標の材質及びその個数は、図面に記載のない場合は次による。 ・鉄製（　箇所）　・コンクリート製（　箇所）
30　天井仕上げ表示	図面において、室名に（　）を付したものは直天井の、それ以外は二重天井の室を示す。
31　接地極	接地極の材料は下記による。なお、接地棒ＥＢ(14φ)の長さは 1500mm 以上とし、10φ、14φは、Ｗ＝40 としてよい。

・ 接地の種類	記号	接地抵抗値	接地極
・ 共同接地	E_{A3}	Ω以下	ＥＢ（14φ）×３連－　組
・ 共同接地	E_{ACD}	Ω以下	ＥＢ（14φ）×３連－　組
・ Ａ種接地	E_A	10Ω以下	ＥＢ（14φ）×３連－２組
・ Ｂ種接地	E_B	Ω以下	ＥＢ（14φ）×３連－　組
・ Ｄ種接地	E_D	100Ω以下	ＥＢ（10φ）×１（Ｌ＝1500mm）
・ Ｃ種接地	E_C	Ω以下	ＥＢ（14φ）×３連－　組
・ 高圧避雷器	E_{LH}	10Ω以下	ＥＢ（14φ）×３連－２組
・ 低圧避雷器	E_{LL}	10Ω以下	ＥＢ（14φ）×３連－２組
・ 避雷設備	E_L	10Ω以下	ＥＢ（14φ）×３連－２組
・ 交換機用	E_t	Ω以下	ＥＢ（14φ）×３連－　組
・ 通信用	E_M	10Ω以下	ＥＢ（14φ）×３連－２組
・ 通信用	E_{D1}	100Ω以下	ＥＢ（10φ）×１（Ｌ＝1500mm）
・ 測定用	E_D		ＥＢ（10φ）×１（Ｌ＝1000mm）

32　取付高さ	壁付、壁掛形の機器等の取付高さは、図面に記載のない場合は原則として下表による。

名称	測点	取付高［mm］
ブラケット（一般）	床上～中心	2,100
〃　（踊場）	〃	2,500
〃　（鏡上）	鏡上端～中心	150
避難口誘導灯	床上～下端	1,500以上
廊下通路誘導灯	床上～上端	1,000以下
スイッチ（一般）	床上～中心	1,300
〃　（身体障害者用）	〃	1,100
ｺﾝｾﾝﾄ、電話用ｱｳﾄﾚｯﾄ、直列ﾕﾆｯﾄ（一般）	〃	300
〃　（和室）	〃	150
〃　（台上）	台上～中心	150
ｺﾝｾﾝﾄ（事津）	床上～中心	800
引込開閉器箱（低圧）	床上～中心	1,500
分電盤、制御盤、実験盤	床上～中心	1,500　（上端1,900以下）
開閉器箱	〃	1,500
電磁開閉器用押しボタン	〃	1,300
接地用端子箱	地上、床上～中心	500
避雷接地用端子箱	床上～下端	800
接地極埋設標	地上～中心	600
給油ボックス	地上～給油口	1,000
室内端子盤（廊下・室内）	床上～下端	300
中間端子盤（EPS・電気室）	床上～中心	1,500
親時計	〃	1,500　（上端1,900以下）
子時計、スピーカ	〃	（天井高）×0.9
アッテネータ	〃	1,300
出退表示盤	〃	（天井高）×0.9
発信器（出退表示用）	〃	1,300
インターホン	〃	1,500
身体障害者用インターホン子機	〃	1,100
呼出ボタン（身体障害者用）	〃	900
復帰ボタン（　〃　）	〃	1,800
廊下表示灯（　〃　）	〃	2,000
テレビ機器収容箱	〃	1,800
火報受信機（複合盤）	床上～操作部	800～1,500
副受信機	床上～中心	1,500
自動報機器収容箱	〃	800～1,500
発信機	〃	800～1,500
警報ベル	〃	（天井高）×0.9
表示灯	〃	（天井高）×0.8
連動制御器（自動閉鎖）	〃	1,500
ガス漏れ検知器（LPｶﾞｽ）	〃	300
〃　（都市ガス）	天井面～中心	（天井面）－200

（備考）　（天井高）x0.9 及び（天井高）x0.8 は天井高が　2500～3000mm の場合に適用する。

項目	特記事項
33　施工図等の取扱い	施工図等の著作権に係わる当該建物に限る使用権は、発注者に移譲するものとする。
34　他工事又は他工種との取合い	工事区分表（平成15年版）による。　ただし、これにより難い場合は監督職員と協議する。
35　施工調査	・事前調査 調査項目（　　） 調査範囲（　／　）図による ・監督職員の指示による。 調査方法（　／　）図による ・非破壊検査（費用は別途）
36　仮設備	仮設備項目（・受変電　・発電　・　　） 仮設備期間（・図示　・　・　）
37　養生	養生範囲　（　／　）図による 養生方法　（　／　）図による
38　電線類	ＥＭ電線等で規格等の記載のないものは、ハロゲン及び鉛を含まない材料により構成されているものとし、次の記号、仕様による。

記号	仕様
EM-UTP	JIS X 5150(UTP)に準じ、ｼｰｽにJCS規格によるEMﾜｰﾌﾞﾙの耐燃性ﾎﾟﾘｴﾁﾚﾝを用いたもの
EM-CEES	JIS X 4258 D(制御用ケーブル(遮へい付))に準じ、絶縁材及びｼｰｽにJCS規格によるEMﾜｰﾌﾞﾙの耐燃性ﾎﾟﾘｴﾁﾚﾝを用いたもの
EM-MEES	JCS 271(MVVS)に準じ、ｼｰｽにJCS規格によるEMﾜｰﾌﾞﾙの耐燃性ﾎﾟﾘｴﾁﾚﾝを用いたもの

施設名	第1排水機場(0312100-1100-22)
図面名	電気設備図　(1/3)
作成年月	平成26年3月
縮尺	A1 1:100　A2 1:141　図面番号　5-31/86
作成者	関東農政局　両総農業水利事業所

1階平面図

電気室2		電気室1			玄関・ホール				ポンプ室				外部	
A42	3	A42	4	A41	3	C363	2	A22	1	F400	4	b42BG	2	D21W	2
a42B	1	a42B	2					E21	1	B42G	8				

外部	
G300	5

門扉電灯	
G100	1
G400	1

照明器具姿図

記号	電圧	点灯方式	器具仕様	
G100	100		100M	HST5A-100(M)
G400	200		400M	HST5A-180~400(M・NH)

施設名	第1排水機場(0312100-1100-22)
図面名	電気設備図 (2/3)
作成年月	平成26年3月
縮尺	A1 1:100 A2 1:141
図面番号	5-32/86
作成者	関東農政局 両総農業水利事業所

凡　例

記　号	名　　称	備　考
▣	Ｐ－１	動力制御盤
▣	Ｌ－１	電灯分電盤
⊂⊃	照明器具天井付	１灯用　　位置ボックス付
⊂⊃	〃　　〃	２灯以上用　位置ボックス付
⊂⊃	〃　　〃	１灯用　　送り端子付
⊂⊃	〃　　〃	２灯以上用　送り端子付
⊂⊃	〃　壁　付	１灯用　　位置ボックス付
⊂⊃	〃　　〃	２灯以上用　位置ボックス付
○	白 熱 灯天井付	
⊗	水銀灯	電動昇降装置付
（保安灯）		
	保安照明	バッテリー内蔵　　消防法・建築基準法によらないもの
	〃	〃　　〃
●	埋込スイッチ	1P15Ax1
●Ｌ	埋込スイッチ　確認灯付	1P15Ax1
⊖２	埋込形コンセント	2P15Ax2
⊖Ｅ	埋込形コンセント	2P15Ax1 E付
⊖２Ｅ	埋込形コンセント	2P15Ax2 E付
⊖	埋込形コンセント	3P15Ax1 E付
⊠	プルボックス	SS 300x300x300
T	サーモスイッチ	温度スイッチ用
	電動機	電源送り
	〃	電源＋制御
	天井扇・壁付換気扇	
┈┈┈	露出配管配線	
― ― ―	床いんぺい配管配線	
―・―・―	天井ふところ配管配線	
―・・―・・―	ケーブルころがし配線	
―――	コンクリート打込配管配線	

注　記

特記なき配管配線は下記とする。

――――	EM-IE　2.0X2E2.0(PF16)
――/―――	EM-IE　2.0X3E2.0(PF16)
――//―――	EM-IE　2.0X4E2.0(PF22)
――///―――	EM-IE　2.0X5E2.0(PF22)
――////―――	EM-IE　2.0X6E2.0(PF22)
――3(1.6)	EM-IE　1.6X3　(PF16)
――6(1.6)	EM-IE　1.6X6　(PF16)
――9(1.6)	EM-IE　1.6X9　(PF22)
――12(1.6)	EM-IE　1.6X6　(PF16)X2
――――――	EM-IE　2.0X2E2.0(PF16)
――-/-―――	EM-IE　2.0X3E2.0(PF16)
――-//-―――	EM-IE　2.0X4E2.0(PF22)
――-///-―――	EM-IE　2.0X5E2.0(PF22)
――-////-―――	EM-IE　2.0X6E2.0(PF22)
―・―・―・―	EM-EEF　2.0-3C　(1Cアース)
―・―/―・―	EM-EEF　2.0-2CX2(1Cアース)

電灯分電盤結線図

盤名称	電気方式	結線	回路番号	電圧	分岐開閉器	付帯機器	負荷名称	負荷容量（ＶＡ）	備考
Ｌ－１ Ｔ形露出形	ＡＣ１φ３Ｗ ２００／１００Ｖ	警報スイッチ付 MCCB3P 100AE 50AT RC10kA	◇1	200	MCCB2P50/20		電気室照明	690	
			◇2	〃	〃		換気機械室照明	200	
			◇3	〃	〃		ポンプ室照明	900	
			◇4	〃	〃		ポンプ室照明（ＨＩＤ）	2400	
			◇5	〃	ELCB2P50/20		外部照明（投光器）	2250	
			◇6	〃	MCCB2P50/20		電動昇降機盤電源	350	
			◇7	〃	〃		予　備	(500)	
			◇8	〃	ELCB2P50/20		予　備	(500)	
			○1	100	MCCB2P50/20		換気機械室ファン	100	
			○2	〃	ELCB2P50/20		換気機械室コンセント	200	
			○3	〃	〃		電気室コンセント	200	
			○4	〃	〃		ポンプ室コンセント	500	
			○5	〃	〃		予　備	(300)	
			○6	〃	〃		予　備	(300)	
							計	7,790 VA	(9,390) VA
Ｌ－２ Ｔ形露出形	ＡＣ１φ３Ｗ ２００／１００Ｖ	警報スイッチ付 MCCB3P 50AF 30AT RC10kA F R.S	◇A	200	MCCB2P50/20		電気室照明	360	
			◇B	〃	ELCB2P50/20		クーラー電源	1250	
			◇C	〃	MCCB2P50/20		玄関・ホール・自家発装置上照明	240	
			◇D	〃	〃		門扉電灯	400	
			○A	100	ELCB2P50/20		便所照明	120	
			○B	〃	〃	MC 手 自 AS 玄関 T 24Hﾀｲﾏｰ	外部照明	120	
			○C	〃	ELCB2P50/20	MC 手 自 AS 電気室2 T 24Hﾀｲﾏｰ	電気室2ファン	200	
			○D	〃	ELCB2P50/20		電気室2コンセント	200	
			○E	〃	〃		ポンプ室コンセント	100	
			○F	〃	〃		玄関・ホールコンセント	200	
			○G	〃	〃		浄化槽電源	100	
			○H	〃	〃		門扉電灯	100	
			○I	〃	〃		予　備	(300)	
			○J	〃	〃		予　備	(300)	
							計	3,390 VA	(3,990) VA

凡例

◇ ―――― ２００Ｖ回路　一般用電源

○ ―――― １００Ｖ回路　一般用電源

遮断容量・感度電流

1．分岐配線遮断器遮断容量　RC2.5kA

2．漏電遮断器感度電流　30mA

施設名	第1排水機場(0312100-1100-22)		
図面名	電気設備図　(3/3)		
作成年月	平成26年3月		
縮尺	A1 1:100 A2 1:141	図面番号	5-33/86
作成者	関東農政局　両総農業水利事業所		

第一排水機場上屋建築　　工事設計図

仕様書

Ⅰ　工事概要

1．工事場所　千葉県佐原市佐原ロ

2．敷地面積　5,823.00㎡

3．工事種目

Ⅰ．建築工事

仮設工事	一式
土工事	一式
○地業工事	一式
鉄筋工事	一式
コンクリート工事	一式
防水工事	一式
石工事	一式
タイル工事	一式
屋根及びとい工事	一式
金属工事	一式
左官工事	一式
建具工事	一式
塗装工事	一式
内装工事	一式
ユニット及びその他工事	一式

Ⅱ．電気設備工事

Ⅲ．機械設備工事

4．工事範囲

※「3．工事種目」全てを工事範囲とする。
・「3．工事種目」のうち、○＿＿＿＿＿＿の工事範囲は下記表のとおりとする。
ただし、他の工事種目は全て今回工事範囲とする。

2 仮設工事	工事範囲全て
3 土工事	
4 地業工事	杭、及び杭頭処理を除く地業工事
5 鉄筋工事	
6 コンクリート工事	
7 鉄骨工事	
8 ｺﾝｸﾘｰﾄﾌﾞﾛｯｸ・ALCパネル・押出成形セメント板工事	
9 防水工事	
10 石工事	
11 タイル工事	
12 木工事	
13 屋根及びとい工事	
14 金属工事	
15 左官工事	
16 建具工事	
17 カーテンウォール工事	
18 塗装工事	
19 内装工事	
20 ユニット及びその他の工事	

Ⅱ　建築工事仕様

1．共通仕様

（1）図面及び特記仕様に記載されていない事項は、原則として①による。ただし、やむおえず②による場合は、①によるものとみなす。
① 国土交通省大臣官房官庁営繕部制定「公共建築工事標準仕様書（建築工事編）（平成15年3月）」（以下、「標仕」という。）
② 国土交通省大臣官房官庁営繕部監修「建築工事共通仕様書（平成13年版）」（以下、「共仕」という。）及び「公共建築工事標準仕様書（平成15年3月）対応追補」（以下、「追補」という。）

2．特記仕様

（1）項目は、番号に○印の付いたものを適用する。
（2）特記事項は、○印の付いたものを適用する。
○印の付かない場合は、※印の付いたものを適用する。
○印と※印の付いた場合は、共に適用する。
（3）特記事項に記載の（　）内表示番号は、標仕の当該項目、当該図又は当該表を示す。
（4）特記事項に記載の（　）内表示番号は、共仕及び追補の当該項目、当該図又は当該表を示す。
（5）特記事項に記載の〈例　〉は〈5.3.7〉による別図「各部配筋」の当該項目を示す。
（6）特記事項に記載の〔別　〕は〔5.3.7〕による別図「各部配筋」の当該項目を示す。
（7）製造所名は、五十音順とし「株式会社」等の記載は省略する。また（　）内は製品名を示す。

章	項目	特記事項
1 一般共通事項	① 適用基準等	○建築工事標準詳細図（国土交通省大臣官房官庁営繕部建築課監修　平成１３年版） ○工事写真の撮り方（改訂第2版）建築編（建設大臣官房官庁営繕部監修） ・壁式構造配筋指針（日本建築学会） ・
	② 工事実績情報の登録	※適用する　〈1.1.4〉(1.1.4)
	③ 発生材の処理等	※工事仕様書による　・構外搬出適切処理　〈1.1.13〉(1.1.13)
	④ 品質計画	・建築基準法に基づく風圧区分等を必要とする場合は次による。　〈1.2.2〉(1.2.2) ※風速（Vo＝　　） ※地表面粗度区分（　・Ⅰ　・Ⅱ　・Ⅲ　・Ⅳ） ・積雪区分　建告示第１４５５号　別表（　） ・
	⑤ 電気保安技術者	適用する　〈1.3.3〉(1.3.3)
	⑥ 条件明示項目	〈1.3.5〉(1.3.5)
	⑦ 建築材料等	本工事に使用する材料等は、設計図書に規定する所要の品質及び性能を有するものとし、ＪＩＳ及びＪＡＳマークの表示のない材料及びその製造者等は、次の(1)～(5)の事項を満たすものとする。 (1)品質及び性能に関する試験データが整備されていること (2)生産施設及び品質の管理が適切に行われていること (3)安定的な供給が可能であること (4)法令等で定める許可、認可、認定又は免許等を取得していること (5)製造又は施工の実績があり、その信頼性があること (6)販売、保守等の営業体制が整えられていること なお、これらの材料を使用する場合は、設計図書に定める品質及び性能を有することの証明となる資料又は外部機関が発行する資料等の写しを監督職員に提出して承諾を受けるものとする。 また、備考欄に商品名が記載された材料は、当該商品又は同等品を使用するものとし、同等品を使用する場合は、監督職員の承諾を受ける。
	⑧ 化学物質を発散する建築材料等	本工事に使用する建築材料等は、設計図書に規定する所要の品質及び性能を有するものとし、次の1）から5）を満たすものとする。 1）合板、木質系フローリング、構造用パネル、集成材、単板積層材、MDF、パーティクルボード、その他の木質建材、ユリア樹脂板及び仕上げ塗材は、ホルムアルデヒドを発散しないか、発散が極めて少ないものとする。 2）保温材、緩衝材、断熱材はホルムアルデヒド及びスチレンを発散しないか、発散が極めて少ないものとする。 3）接着剤はフタル酸ジ－ｎ－ブチル及びフタル酸ジ－2－エチルヘキシルを含有しない難揮発性の可塑剤を使用し、ホルムアルデヒド、アセトアルデヒド、トルエン、キシレン、エチルベンゼンを発散しないか、発散が極めて少ないものとする。 4）塗料はホルムアルデヒド、トルエン、キシレン、エチルベンゼンを発散しないか、発散が極めて少ないものとする。 5）1）及び4）の建築材料等を使用して作られた家具、書架、実験台、その他の什器等は、ホルムアルデヒドを発散しないか、発散が極めて少ないものとする。
	⑨ 特別な材料の工法	標仕（共仕）に記載されていない特別な材料の工法は、材料製造所の指定する工法とする。
	⑩ 技能士	〈1.5.2〉(1.5.2)

適用工事種別	技能検定の職種
鉄筋工事	○鉄筋施工（鉄筋組立て作業）
コンクリート工事	○型枠施工
鉄骨工事	○とび
ﾌﾞﾛｯｸ・ALCﾊﾟﾈﾙ工事	・ブロック建築　○ALCパネル施工
防水工事	・アスファルト防水工事作業　・合成ゴム系シート防水工事作業 ○建築防水工事作業　○シーリング防水工事作業
石工事	○石材施工（石張り施工）
タイル工事	○タイル張り
木工事	・建築大工
屋根及びとい工事	○建築板金（内外装板金作業）　・スレート施工
金属工事	○内装仕上げ施工（鋼製下地工事作業）
左官工事	○左官
建具工事	○サッシ施工　・ガラス施工
カーテンウォール工事	・カーテンウォール施工（ＰＣ）　・サッシ施工　・ガラス施工
塗装工事	○塗装（建築塗装作業）
内装工事	・プラスチック系床仕上げ工事作業 ○ボード仕上げ工事作業　・表装（壁装作業）
植栽工事	・造園

1 一般共通事項	① 完成図等	※作成する　・作成しない　〈1.7.1～3〉×表1.7.1〉(1.7.1～3)(表1.7.1) ※完成図　工事仕様書による ・保全に関する資料　提出部数　※1部　・　部
	⑫ 施工図等の取り扱い	施工図等の著作権に係わる当該建築物に限る使用権は、発注者に帰属するものとする。
	⑬ 完成写真	下記のものを監督職員に提出する。ただし、原板は撮影業者の保管とする。

分類・規格	撮影箇所数	提出部数	原板の大きさ（mm）
・モノクローム ※キャビネ版 ※べた焼	外部（　）内部（　）	※2　・	※100×125以上 ・
○カラー ※キャビネ版 ※べた焼 （他に外観正面１カットのみ５枚（カラーキャビネ版）提出）	外部（４）内部（６）	※2　・6	※100×125以上 ・
○カラー四切木製パネル	外部（２）内部（２）	※2　・	
・カラー半切木製パネル	外部（　）内部（　）	※2　・	
○電子データ①（ﾃﾞｼﾞﾀﾙｶﾒﾗ）	外部（２）内部（２）	※2　・	※２８０万画素以上
・電子データ②（ﾃﾞｼﾞﾀﾙｶﾒﾗ）	外部（　）内部（　）	※1　・	※１５０万画素以上
・	外部（　）内部（　）	・	

100×125以上の原板を使う場合は、監督職員にあらかじめべた焼を提出し確認を受ける。
撮影業者　※監督職員の承諾する撮影業者（ただし、建築完成写真撮影の実績のある業者とする。）

	⑭ 設備工事との取合い	設備機器の位置、取合い等の検討できる施工図を提出して、監督職員の承諾を受ける。
	⑮ 設計GL	※図示　・設計GL＝現状GL
	16 工事写真	・「営繕工事電子納品要領（案）（平成14年11月改訂版）」による
2 仮設工事	① 監督職員事務所	監督職員事務所の規模その他　工事仕様書による　〈2.3.1〉(2.3.1)(表2.3.1)
	② 工事用水	構内既存の施設　※利用できない　・利用できる（※有償　・無償）　〈2.3.1〉(2.3.1)
	③ 工事用電力	構内既存の施設　※利用できない　・利用できる（※有償　・無償）　〈2.3.1〉(2.3.1)
	④ 手すり先行足場	※　適用する
3 土工事	① 埋戻し及び盛土	種別　・A種　※B種　・C種　・D種　〈3.2.3〉×表3.2.1〉(3.2.3)(表3.2.1)
	② 建設発生土の処理	〈3.2.5〉(3.2.5) ※工事仕様書による　・構外搬出適切処理 ○構内指示の場所にたい積　・構内指示の場所に敷き均し
4 地業工事	1 既製コンクリート杭地業	種類　〈4.3.1～2〉(4.3.1～2) ※高強度プレストレストコンクリート杭 ・

	杭径（mm）	杭長（m）及び種別	継手数	セット数	備考
試験杭					
本杭					

杭頭の処理　※切断しない　・　〈4.3.7〉(4.3.7)
先端部形状　※開放形　・閉そく平たん形　〈4.3.2〉(4.3.2)
杭の継手　建築基準法に基づく指定又は認定を受けた継手を使用してもよい。　〈4.3.6〉(4.3.6)
施工法　〈4.3.3～5〉(4.3.3～5)
・特定埋込み杭工法
工法　・プレボーリング拡大根固め工法　・中堀拡大根固め工法
H13国交告1113号第6による支持力算定式でα×250程度を採用できる工法
杭周固定液　・使用する
・
セメントの種類　６章コンクリート工事のセメントの種類による

	2 場所打ちコンクリート杭地業	コンクリートの種別及び設計基準強度　〈4.5.3〉×表4.5.1〉(4.5.3)(表4.5.1) （　）種かつ（　）N/㎟以上 鉄筋の種類　５章鉄筋工事の鉄筋の種類による　〈4.5.3〉(4.5.3) 掘削工法　・アースドリル工法（・安定液使用　・無水掘削）　〈4.5.4〉(4.5.4) ・リバース工法 ・オールケーシング工法（孔内の水張　・行う　・行わない） ・場所打ち鋼管コンクリート杭工法　〈4.5.5〉(4.5.5) ・拡底杭工法（※安定液使用　・　） ・ 側壁測定　・行う（　）　・行わない　〈4.5.4〉(4.5.4) セメントの種類　６章コンクリート工事のセメントの種類による
	③ 砂利地業	※再生クラッシャラン　・切込み砂利及び切込み砕石　〈4.6.3〉(4.6.3)
	④ 床下防湿層	施工箇所　※建物内の土間スラブ及び土間コンクリート下（ピット下を除く）　〈4.6.6〉(4.6.6)

5 鉄筋工事	① 鉄筋の種類	〈5.2.1×表5.2.1〉(5.2.1)(表5.2.1)

種類の記号	呼び名（mm）
○SD295A	※D16以下　・
○SD345	※D19以上　・

	② 鉄筋の継手	呼び名19mm以上の柱、梁の主筋　※ガス圧接　・重ね継手　〈5.3.4〉(5.3.4)
	③ 鉄筋の最小かぶり厚さ	最小かぶり厚さは目地底から算定する。　〈5.3.5〉(5.3.5) ○耐久性上不利な箇所の鉄筋の最小かぶり厚さは下表による。

施工箇所	標仕表5.3.5の値に加える寸法（mm）
・柱、梁、壁及び底などの外気に接する打放し面	※１０　・
・	

	4 既製コンクリート杭の杭頭補強	・A形　・B形　※図示　〈5.3.1×別1.1〉(5.3.1)(別1.1)
	⑤ 最上階柱頭補強	※行う　・行わない　〈別2.1〉(別2.1)
	⑥ 帯筋	※H形（口は除く）　・　〈別2.2〉(別2.2)
	⑦ 壁開口部の補強	一般壁　○A形　・B形　・図示　〈別4.2×別表4.3～4〉(別4.2)(別表4.3～4) 耐震壁　※図示
	⑧ 梁貫通孔の補強形式	※H形　・MH形　・M形　〈別7.1×別表7.1～3〉(別7.1)(別表7.1～3)
	⑨ 機械吊上げ用フック	・A種　・B種　・C種（　ヶ所）　○図示　〈別7.3〉(別7.3)
	⑩ 圧接完了後の試験	※超音波探傷試験　・引張試験　〈5.4.9〉(5.4.9)
6 コンクリート工事	① 普通コンクリートの設計基準強度	〈6.1.4〉(6.1.4)

設計基準強度Fc（N/㎟）	施工箇所
※21	建物躯体（建物内土間コンクリート、ポーチ、犬走りを含む）
・18	

	② レディーミクストコンクリートの類別	※Ⅰ類　・Ⅱ類　〈6.1.5×6.4.1～2×表6.1.1〉(6.1.5)(6.4.1～2)(表6.1.1)
	3 スランプ	工作物のスランプ　１５又は１８cm　〈6.2.3〉(6.2.3)
	④ セメントの種類	〈6.3.2×6.13.2×6.16.2×表6.3.1〉(6.3.2)(6.13.2)(6.16.2)(表6.3.1) ※普通ポルトランドセメント又は混合セメントのA種 ○高炉セメントB種（※場所打ちコンクリート杭　・　）

普通ポルトランドセメントの品質は、JIS R5210に示された規定の他、次の規定の全てに適合するものとする。ただし、無筋コンクリートに用いる場合を除く。

水和熱	7d	352J/g以下
	28d	402J/g以下

	⑤ 骨材の種類	アルカリシリカ反応による区分　〈6.3.3×6.5.4〉(6.3.3)(6.5.4) ※A ・B（※コンクリート中のアルカリ総量Rt＝3.0kg/m³以下）
	⑥ 混和材料	※混和剤　・混和材　〈6.3.5×6.4.8〉(6.3.5)(6.4.8)
	⑦ 無筋コンクリート	設計基準強度　※　18N／mm²　〈6.14.3〉(6.14.3)
	⑧ コンクリート躯体表面の処理	外装タイル後張り面の躯体表面の処理 ＭＣＲ工法を行う場合は、せき板面にＭＣＲ工法用気泡ポリエチレンシート張りとし、仕上がり面凹凸状態とする。 高圧水洗工法の目荒しを行う場合は、水圧50N/㎟以上かつ、2.5分/㎡以上とし、施工計画書を監督職員に提出し承諾を受ける。また、目荒しの状態は、事前に監督職員に承諾を受ける。 コンクリートの増打ち厚さ　※20mm　・ ※施工範囲は図示による
	9 断熱材兼用型枠	適用及び適用箇所について 標仕19章内装工事9断熱材による

施設名	第1排水機場(0312100-1100-22)
図面名	建築設備特記仕様書　(1/5)
作成年月	平成26年3月
縮尺	図面番号　5-34/86
作成者	関東農政局　両総農業水利事業所

7 鉄骨工事

① 鉄骨の製作工場
製作工場の加工能力 〈7.1.3〉(7.1.3)
⊙監督職員の承認する製作工場
・建築基準法第７７条の４５第１項に基づき国土交通大臣から性能評価機関として認可を受けた（株）日本鉄骨評価センター又は（社）全国橋構造工業協会の「鉄骨製作工場の性能評価基準」に定める「（ ）グレード」として国土交通大臣から認定を受けた工場又は同等以上の能力のある工場。
入熱、パス間温度の溶接条件

鋼材と溶接材料の組み合わせと溶接条件
※図示 ・

② 施工管理技術者 適用する 〈7.1.4〉(7.1.4)

③ 鋼材
鋼材の材質 ⊙図示 〈7.2.1〉×7.2.10×表7.2.1〉(7.2.1)(7.2.10)|(表7.2.1)

種類の記号	使用箇所	規格等
		※ＪＩＳ規格による
		※ＪＩＳ規格による
		※ＪＩＳ規格による
		※ＪＩＳ規格による
		※ＪＩＳ規格による

4 スカラップ 改良型スカラップ

5 エンドタブ 鋼製エンドタブ
切断する箇所（ ）

6 高力ボルト 〈7.2.2〉×(7.12.4)〉(7.2.2)(7.12.4)
※トルシア形高力ボルト ・ＪＩＳ形高力ボルト ・溶融亜鉛めっき高力ボルト

7 溶接部の試験
AQQL ※4.0% ・2.5% 〈7.6.11〉(7.6.11)
検査水準 ※第6水準 ・図示 〈7.6.11〉×表7.6.2〉(7.6.11)|(表7.6.2)

試験の種別	試験箇所	試験方法
※超音波探傷試験	完全溶込み溶接部	※標仕7.6.11(b)による ・図示
・放射線試験		
・マクロ試験		

8 耐火被覆 〈7.9.2〜6〉(7.9.2〜6)

種別		所要性能及び適用構造区分
・ラス張りモルタル塗り		
・耐火材吹付け	・乾式吹付けロックウール	
	・半乾式吹付けロックウール	
	・湿式ロックウール	
	・	
・耐火板張り		

9 アンカーボルトの保持及び埋込み工法
・構造用アンカーボルト （※図示 ・ ）
・建方用アンカーボルト （・A種 ※B種 ・C種） 〈表7.10.1〉(表7.10.1)

10 柱脚均しモルタル工法 ※A種 ・B種 〈7.2.9〉×表7.10.2〉(7.2.9)|(表7.10.2)
無収縮モルタル
表（11無収縮モルタルの項目の表）

11 無収縮モルタル

混和材	セメント系（酸化カルシウム及びカルシウムサルファルミネート等によって膨張する性質を利用するもの）とする。
セメント	JIS R 5210（ポルトランドセメント）による普通または早強ポルトランドセメントとする。
砂	土木学会コンクリート標準示方書に定められた品質を有するもので、特に精選されたものを絶対乾燥状態で使用する。
配合比	（各重量比） （セメント＋混和材）：砂＝１：１
無収縮モルタルの品質及び試験方法	
コンシステンシー	JロートによるJ漏下時間 練混ぜ完了から３分以内の値は ８±２秒
ブリージング	練り混ぜ２時間後のブリージング率 ： ２．０%以下
凝結時間	凝結開始時間 １時間以上 終結時間 １０時間以内
無収縮性	材齢７日 収縮しない
圧縮強度	材齢３日 ２５．０N／mm²以上 材齢２８日 ４５．０N／mm²以上
付着強度	材齢２８日 ３．０N／mm²以上
塩化物量	０．３０kg／m³以下
試験方法	１）日本道路公団規格（JHS）「無収縮モルタル品質管理試験方法」３１２-１９９２による。 ２）塩化物量は、JIS A 5308「レディミクストコンクリート中の水の塩化物イオン濃度試験方法」による。

⑫ 溶融亜鉛めっき工法 〈7.12.3〉×表14.2.2〉(7.12.3)|(表14.2.2)

亜鉛めっきの種別	材料	適用部位
A種	最低板厚4.5㎜以上の形鋼、鋼板	クレーンガーター
B種	最低板厚3.2㎜以上、4.5㎜未満の形鋼、鋼板	
C種	普通ボルト、アンカーボルト 最低板厚2.3㎜以上、3.2㎜未満の形鋼、鋼板	

素地ごしらえは、JIS H9124溶融亜鉛めっき作業標準による。

8 コンクリートブロック・ALCパネル・押出成形セメント板工事

1 建築用コンクリートブロック
補強コンクリートブロック造 ※空洞ブロック１６ ・空洞ブロック１６－W (8.2.2)
帳壁及び塀 ※標仕表8.3.1及び下表による 〈8.3.2〉(8.3.2)

適用箇所		厚さ（㎜）
・間仕切壁 ・地下二重壁 ・外壁		
・塀	高さ 2m以下	・120
	高さ 2mを超える	・150
・衛生配管用裏積みブロック		・100
		・

② ＡＬＣパネル 〈8.4.2〜5〉×表8.4.2〜3〉|(8.4.2〜6)|(表8.4.2〜3)

種類	単位荷重（N/m²）	厚さ（㎜）	取付け工法種別
・外壁パネル	・1180 ・1960	※100 ・	・A種 ・D種 ・E種 ・図示
⊙間仕切壁パネル		※100 ・	⊙D種 ・E種 ・F種 ・G種
・屋根パネル	・980	※100 ・	※標仕8.4.6による
・床パネル	・2350 ・3530	・100 ・150	

・床パネルの耐火性能（・１時間 ・２時間）

3 押出成形セメント板
厚さ ※50mm以上 ・60mm
種類 無石綿タイプ（タイプⅡ） 〈8.5.2〜5〉×表8.5.1〜2〉|(8.5.2〜5)|(表8.5.1〜2)

施工箇所	表面形状	工法	耐火性能
・外壁	※フラットパネル	・A種	※有り（ ）
	・デザインパネル（図示）	・B種	・無し
	・タイルベースパネル		
・間仕切壁	※フラットパネル	・B種	※有り（ ）
	・デザインパネル（図示）	・C種	・無し
	・タイルベースパネル		

厚さ ・50mm未満 ・
種類 無石綿タイプ

施工箇所	表面形状	耐火性能
	※フラットパネル	※無し
	・デザインパネル（図示）	・有り（ ）

押出成形セメント板

性能項目	性能基準
圧縮強度	６０．０N／mm²以上（押出方向、幅方向、厚さ方向とも共通）
吸水による長さ変化率	０．０７%以下
熱伝導率	表示項目（０．５０W／m・k以下）
凍結融解	２００サイクルで著しい割れ、脆れ、はく離がなく、かつ質量変化率が５%以下
素材かさ比重	表示項目（１．９前後）
塗装仕上品の塗膜密着性（工場塗装品）	９５／１００以上
タイル仕上品の接着性（湿式・工場加工品）	０．６０N／mm²以上

9 防水工事

1 アスファルト防水
〈9.2.2〜3〉×表9.2.3〜8〉|(9.2.2〜3)|(表9.2.3〜8)

種別	施工箇所
※Ａ１－２	
・Ａ－２	
・Ｄ－２	
・Ｂ１－２	床型枠用鋼製デッキプレートを使用したコンクリートスラブ
・	

アスファルト ※３種 ・４種 〈9.2.2〉(9.2.2)
断熱工法の断熱材 厚さ（㎜） ※25 ・ 〈9.2.2〉(9.2.2)
ただし、特定フロンを含まないもの。
立上り部の保護
・乾式保護材の材料 ※押出成形セメント板（厚さ 15㎜） 〈8.5.2〉×9.2.5〉|(8.5.2)|(9.2.5)

2 改質アスファルトシート防水 〈9.3.2〜4〉(9.3.2〜4)

種別	・ＡＳ－１ ・ＡＳ－２	厚さ	（ ）
施工箇所	・		

3 合成高分子系ルーフィングシート防水 〈9.4.2〜3〉×表9.4.1〉|(9.4.2〜3)|(表9.4.1)

種別	厚さ（㎜）	施工箇所	仕上げ塗料塗り	使用分類
・Ｓ－Ｆ１	※1.2 ・		・シルバー	※非歩行
・Ｓ－Ｆ２	※2.0 ・		・カラー	・軽歩行
・Ｓ－Ｆ３	※2.0 ・			
・Ｓ－Ｍ１	※1.5 ・			
・Ｓ－Ｍ２	※1.5 ・			
	※1.5 ・			

④ 塗膜防水 〈9.5.3〉×表9.5.1〜2〉|(9.5.3)|(表9.5.1〜2)

種別	施工箇所	備考
・Ｘ－１		仕上げ塗料塗り
⊙Ｘ－２		・シルバー
		⊙カラー
・Ｙ－１	地下外壁防水	Ｙ－２工法の保護シート
・Ｙ－２		※適用する ・適用しない

脱気装置
・設ける 材質（ ） 設置数量（ ㎡当たり1箇所）

5 シーリング 下表以外は、標仕表9.6.1による 〈9.6.2〉×表9.6.1〉|(9.6.2)|(表9.6.1)

施工箇所	シーリング材の種類（記号）

10 石工事

1 天然石張り
石の種類・表面仕上げ 〈10.2.1〉×表10.2.1〜2〉|(10.2.1)|(表10.2.1〜2)

施工箇所	種類	産地・名称	厚さ（㎜）	仕上げの種類

② テラゾ張り
種石の種類 ※大理石 ・ 〈10.2.1〉|(10.2.1)
表面仕上げ ※本磨き ・ 〈表10.2.2〉|(表10.2.2)

3 壁の石張り工法
外壁石張り 〈10.3.2〜3〉×10.5.2〜3〉|(10.3.2〜3)|(10.5.2〜3)
工法
・外壁湿式工法（※流し筋工法 ・ ）
・乾式工法
石裏面処理 ・行う（・小口共）
裏打ち処理 ・行う
ドレインパイプ ※ステンレスSUS304 ・

内壁石張り 〈10.4.2〜3〉×10.5.2〜3〉|(10.4.2〜3)|(10.5.2〜3)
工法
・内壁空積工法（※あと施工アンカー横筋流し工法 ・あと施工アンカー工法）
・乾式工法
裏打ち処理 ・行う

4 床及び階段の石張り
床石張りの裏面処理 ・行う 〈10.6.2〉|(10.6.2)
床内のワックス掛け ・行う 〈10.1.5〉|(10.1.5)

11 タイル工事

① 陶磁器質タイル
タイルの種類 〈11.2.1〉|(11.2.1)

施工箇所	形状寸法（㎜）	きじ 磁器	きじ せっ器	きじ 陶器	うわぐすり 無ゆう	うわぐすり 有ゆう	有り	無し	役物 標準	役物 特注	色	再生材 適用	備考
玄関	150×150	⊙	・	・	・	⊙	⊙	・	⊙	・	・	・	
		・	・	・	・	・	・	・	・	・	・	・	
		・	・	・	・	・	・	・	・	・	・	・	
		・	・	・	・	・	・	・	・	・	・	・	
		・	・	・	・	・	・	・	・	・	・	・	
		・	・	・	・	・	・	・	・	・	・	・	
		・	・	・	・	・	・	・	・	・	・	・	

役物：標準的な曲がり（小口、標準、二丁、屏風）の役物は一体成形とする
タイルの見本焼き ※行わない ・行う（※外壁タイル ・ ）

2 壁タイル張りの工法
内装タイル ※壁タイル接着剤張り ・積上げ張り 〈11.3.3〉×表11.3.2〉(11.3.3)|(表11.3.2)
外装タイル ・密着張り ・マスク張り
躯体表面の処理 ・行わない ※行う（施工範囲 ※図示 ・ ）
躯体表面の処理方法 MCR工法又は目荒し工法（６章コンクリート工事）
下地モルタル塗り ※標仕15.2.2〜15.2.5
タイルの試験張り ※行わない ・行う（※外壁タイル ・ ） 〈11.2.1〉

3 陶磁器質タイル型枠先付け工法 〈11.2.2〉×11.4.2×表11.4.1〉|(11.2.2)|(11.4.2)|(表11.4.1)

種別	適用タイル	タイル型枠先付け面のせき板
※タイルシート法	・小口タイル	※標仕6.9.3［材料］(b)(2)又は
・目地樹工法	・二丁掛タイル	金属製タイル先付け用パネル
・桟木法	大型タイル	・

12 木工事

1 木材の品質 ※標仕12.2.1 ・市販品 〈12.2.1〉|(12.2.1)

2 樹種
※標仕表12.2.3による 〈12.2.1〉×表12.2.3〉|(12.2.1)|(表12.2.3)
・代用樹種を適用しない箇所（ ）

3 集成材 〈12.2.2〉|(12.2.2)

品名	規格・品質	芯材の種類	化粧単板の樹種
※集成材	※一般材	・たも ・なら ・しおじ	
・構造用集成材	※1級 ・2級	・	
・造作用集成材	※1等 ・2等	・	
・化粧ばり造作用集成材	※1等 ・2等	・	・

ホルムアルデヒドの発散量 ※F☆☆☆☆ ・F☆☆☆

4 接着剤
ホルムアルデヒド水溶液を用いた建具用でん粉系接着剤、ユリア樹脂、メラミン樹脂、フェノール樹脂、レゾルシノール樹脂又はホルムアルデヒド系防腐剤（以下、「ユリア樹脂等」という。）を用いた接着剤のホルムアルデヒドの発散量 〈12.2.6〉|(12.2.6)
※F☆☆☆☆ ・

5 木材保存剤
木材保存（木材の防腐・防蟻処理）剤は、クロルピリホスを含有しない 〈12.2.1〉×(12.2.1)
非有機リン系の薬剤とする。
木材の防腐・防蟻処理方法
木材の防腐・防蟻処理は工場おいて加圧式により行い、十分乾燥した後に現場へ搬入すること。
ただし、現場における加工が生じた場合には、加工した箇所に対し、現場にて
木材保存剤を塗布することとする。

6 防蟻処理 行う箇所（ ） 〈12.2.9〉|(12.2.9)

7 床板張り
フローリング及び縁甲板張り床 〈12.7.1〉×表12.7.1〉|(12.7.1)|(表12.7.1)

下張り用床板	※無し		
	・有り	※合板張り	ホルムアルデヒドの放散量 ※F☆☆☆☆ ・F☆☆☆
		・板張り	
床板	※単層フローリング（標仕19.5.2による）		ホルムアルデヒドの放散量 ※F☆☆☆☆ ・F☆☆☆
	・縁甲板		※ひのき ・

13 屋根及びとい工事

① 長尺金属板葺

屋根葺形式	長尺金属板の種類	板厚（㎜）
⊙瓶葺き	※塗装溶融55%アルミニウム亜鉛合金めっき鋼板及び鋼帯（CGLCCR-20-AZ150）	※0.4 ・
	⊙フッ素樹脂鋼板 焼付塗装品	

製造所 三晃金属工業、川鉄ルーフテック、元旦ビューティー工業

2 折板葺
〈13.3.2〜3〉×表13.2.1〉|(13.3.2〜3)|(表13.2.1)

形式	※重ね形 ・はぜ締め形 ・かん合形
形状（㎜）	山高（ ） 山ピッチ（ ） 板厚※0.6 ・0.8
材料（規格等）	※塗装溶融55%アルミニウム亜鉛合金めっき鋼板及び鋼帯（CGLCCR-20-AZ150） ・
軒先面戸板	※有り ・無し
断熱材	※有り（種別： 厚さ： ㎜） ・無し
耐火性能	※30分耐火 ・無し

3 とい
材種 ※配管用鋼管 ・硬質塩化ビニル管 〈13.5.2〉×表13.5.1〉|(13.6.2)|(表13.6.1)
鋼管製といの防錆 ※標仕表13.5.5による 〈13.5.3〉×表13.5.5〉|(13.6.3)|(表13.6.5)
ロックウール又はグラスウール保温筒のホルムアルデヒドの発散量
※F☆☆☆☆ ・F☆☆☆
掃除口 ※有り ・無し

施設名	第1排水機場(0312100-1100-22)		
図面名	建築設備特記仕様書 (2/5)		
作成年月	平成26年3月		
縮尺		図面番号	5-35/86
作成者	関東農政局 両総農業水利事業所		

14 金属工事

1 ステンレスの表面仕上げ

〈14.2.1〉(14.2.1)

種　類	施工箇所
※ＨＬ程度	下記以外の見え掛かり全て
・№２Ｂ程度	
・鏡面仕上げ	
・	

2 アルミニウム及びアルミニウム合金の表面処理

〈14.2.2×表14.2.1〉(14.2.2)(表14.2.1)

種　別	施工箇所
・Ｂ－１種（無着色）	
・Ｂ－２種（・ｱﾌﾟﾗﾝｼﾞ系　・ﾌﾞﾗｯｸ　・ｽﾃﾝｶﾗｰ）	
・	

3 鉄の亜鉛めっき

〈14.2.3×表14.2.2〉(14.2.3)(表14.2.2)

表面処理方法	種　別	施工箇所
溶融亜鉛めっき	・Ａ種	
	・Ｂ種	
	・Ｃ種	
電気亜鉛めっき	・Ｄ種	
	・Ｅ種	
	・Ｆ種	

④ 手すり及びタラップ

〈14.2.1×14.8.2～3×表14.2.2〉(14.2.1)(14.8.2～3)(表14.2.2)

種　類	材料の種別	表面処理
手すり	※ステンレスSUS304	※ＨＬ程度　・鏡面程度　・
	・鉄	亜鉛めっき　外部　※Ｃ種　・
	○Ａ-１アルミ製	○Ｂ-１種　内部　※Ｅ種　・
タラップ	※ステンレスSUS304	※研磨無し　・　・
	・鉄	亜鉛めっき　内外部　※Ｃ種
		・

5 金属成形板張り

〈14.6.2×表14.2.1〉(14.6.2)(表14.2.1)

形　状	製　法	材　種	寸法（mm）	厚さ（mm）	表面処理
・スパンドレル形	・押出し	※アルミニウム製			・Ｂ-１種
	・ロール	・			・Ｂ-２種（　）
・パネル形	※プレス				・
	・				

伸縮調整雌手　※設けない　・設ける（施工箇所は図示）　〈14.6.3〉(14.6.3)

6 アルミニウム製笠木

〈14.7.2×表14.2.1×表14.7.1〉(14.7.2)(表14.2.1)(表14.7.1)

種　類	板厚（mm）	表面処理	固定間隔	摘　要
・250形	2.2以上	※Ａ-１又は　Ｂ-１種	固定方法及び間隔は品質計画で定めたもの	隅角部及び突当たり部等の役物は本体製造所の仕様による。
・300形	2.5以上	・Ｂ-２種（　）		
・350形	3.0以上			
・100形				
・				

7 心っ素樹脂焼付塗装鋼板

製造所

15 左官工事

① モルタル塗り材料

吸水調整材　〈15.2.2〉(15.2.2)

全固形分（%）	吸水量（g）	接着強度（N/mm²）	界面破断率（%）
表示値±１．０	３０分で１ｇ以下	０．９８以上	５０以下

均質で有害と認められる異物の混入がないこと。

防水剤（防水モルタル塗りの混入剤）　〈15.2.2〉(15.2.2)

防水剤の種類　建築用のモルタルに用いるセメント防水剤

混合割合	凝　結　時　間	曲げ及び圧縮強度比	吸水比	透水比
セメント重量の５%以下	ＪＩＳ Ｒ5201の試験において　始発　1時間以上　終結　10時間以内	70%以上	95%以下	80%以下

副張性のひび割れおよびそりがないこと。

② 床コンクリートの直均し仕上げ

下表以外は標仕表6.2.4及び標仕15.3.2による　〈表6.2.4〉〈15.3.1～2〉(表6.2.4)〈15.3.1～2〉

施工箇所	平たんさ（mm）	備　考
ﾌﾘｰｱｸｾｽﾌﾛｱ（パネル構法）範囲	１mにつき１０以下	塗料塗りの場合も含む
ﾌﾘｰｱｸｾｽﾌﾛｱ（溝構法）範囲	３mにつき７以下	

③ 仕上塗材仕上げ

〈15.5.2×表15.5.1〉(15.5.2)(表15.5.1)

種　類	呼び名	仕上げの形状等
・薄付け仕上塗材	・外装薄塗材Ｅ	・砂壁状　・着色骨材砂壁状
	・内装薄塗材Ｅ	砂壁状じゅらく
	・可とう形外装薄塗材Ｅ	・砂壁状　・ゆず肌状　・さざ波状
	・防水形外装薄塗材Ｅ	・ゆず肌状　・さざ波形　・凹凸状
	・外装薄塗材Ｓ	砂壁状
	・内装薄塗材Ｗ	京壁状じゅらく
○複層仕上塗材	・複層塗材ＣＥ	・ゆず肌状　・凸部処理　※凹凸模様
	・可とう形複層塗材ＣＥ	耐候性　※３種　・
	○複層塗材Ｓｉ	上塗材
	○複層塗材Ｅ	溶媒　※水系　・溶剤系
	※複層塗材ＲＥ	樹脂　※アクリル系
	・複層塗材ＲＳ	・フッ素系
	・防水形複層塗材ＣＥ	外観　※つや有り　・つやなし
	・防水形複層塗材Ｅ	・メタリック
	・防水形複層塗材ＲＳ	防水形の増塗材　※行う
・軽量骨材仕上塗材	・吹付用軽量塗材	砂壁状
	・こて塗用軽量塗材	平たん状

ユリア樹脂等を用いた塗料のホルムアルデヒドの発散量
※Ｆ☆☆☆☆　・
防火材料の指定　〈15.5.2〉(15.5.2)
※屋内の壁、天井の仕上げ材は防火材料とする。

16 建具工事

1 見本の製作等

・特殊な建具の仮組（建具番号：　）〈16.1.4〉(16.1.4)

② アルミニウム製建具

外部に面する建具　〈16.2.2×16.2.4×表16.2.1〉(16.2.2)(16.2.4)(表16.2.1)

種　別	耐風圧性	気圧性	水密性	枠見込み（mm）	施工箇所
○Ａ種	Ｓ－４	※Ａ－３	※Ｗ－４	※70	※図示
・Ｂ種	Ｓ－５	・	・	・	
・Ｃ種	Ｓ－６	Ａ－４	Ｗ－５	100	

表面処理　※Ｂ－１種　・Ｂ－２種（・ｱﾌﾟﾗﾝｼﾞ系　・ﾌﾞﾗｯｸ　・ｽﾃﾝｶﾗｰ）　〈表14.2.1〉(表14.2.1)

屋内建具
表面処理　※Ｃ－１種又はＢ－１種　〈表14.2.1〉(表14.2.1)
・Ｃ－２種又はＢ－２種（・ｱﾌﾟﾗﾝｼﾞ系　・ﾌﾞﾗｯｸ　・ｽﾃﾝｶﾗｰ）

③ 網戸

防虫網　〈16.2.3〉(16.2.3)
網の種別　※ステンレス製（SUS316）　・合成樹脂製　○ガラス繊維入り合成樹脂製
形　式　※外部可動式　・固定式

④ 鋼製建具

簡易気密扉の簡易気密型ドアセット性能値　〈16.3.2×表16.3.1〉(16.3.2)(表16.3.1)
※適用する（適用箇所は建具表による）　・適用しない
耐風圧性適用は建具表による
特定防火設備の戸　○適用あり

5 鋼製軽量建具

簡易気密扉の簡易気密型ドアセット性能値　〈16.4.2〉(16.4.2)
※適用する（適用箇所は建具表による）　・適用しない

6 ステンレス製建具

表面仕上げ　※ＨＬ程度　・鏡面仕上げ　・　〈16.5.4〉(16.5.4)
曲げ加工　※普通曲げ　・角出し曲げ（補強あり）　〈16.5.5〉(16.5.5)
特定防火設備の戸　・適用あり　〈表16.5.1〉(表16.5.1)

7 自動ドア開閉装置

〈16.8.2～3×表16.8.1～3〉(16.8.2～3)(表16.8.1～3)
※製造所標準製作規定寸法許容差による

開閉方法	センサの種類	
※スライディングドア	・マットスイッチ	・電子マットスイッチ
・スイングドア	※光線スイッチ	・音波スイッチ
	・熱線スイッチ	・光電スイッチ

・凍結防止措置（適用箇所は建具表による）

8 自閉式上吊り引戸装置

品質規格　※標仕16.9.3による　・製造所標準仕様による　〈16.9.2～4〉(16.9.2～4)

9 木製建具

かまち戸の樹種　かまち（　）　鏡板（　）　〈表16.6.2〉(16.6.2)
ふすまの上張り　〈表16.6.3〉(表16.6.3)
※新鳥の子又はビニル紙程度（押入等の裏面は除く）　・鳥の子
材料のホルムアルデヒドの発散量　※Ｆ☆☆☆　・Ｆ☆☆☆　〈16.6.2〉(16.6.2)(19.7.2)〈19.7.2〉

10 その他の建具

・エレベーターの防火、防煙区画に使用する特殊建具等

⑪ 建具用金物

○スターキー　※製作する　○製作しない　〈16.7.4〉(16.7.4)
建具用金物　〈16.3.6×16.4.6〉(16.3.6)(16.4.6)
錠類はシリンダー箱錠（レバーハンドル）とする
なお、錠前類は建具製作所の指定するものとし、監督職員の承認を受ける　〈16.7.2〉(16.7.2)
吊金物
・丁番（内部建具については、軸を鉄芯としてもよい）
・ピボットヒンジ

⑫ ガラス

下記以外は、建具表による　〈16.13.5〉(16.13.5)
○ガラスブロック　品質JIS A5212によるもの

寸法（mm）	色　調	パターン	防火性能
145×95	※クリア　・熱線反射 ・乳白　・カラー（　）	ベーシックモール	※無し ・有り

⑬ ガラスとめ材及び溝

ガラスとめ材　〈16.13.2×表9.6.1〉(16.13.2)(表9.6.1)

建具の種類	材　種
アルミニウム製	※シーリング材　・ガスケット（ＦＩＸ部はシーリング材）
鋼製及び鋼製軽量	※シーリング材
ステンレス製	※シーリング材

ただし、防火戸は建築基準法に基づく防火性能を有するものとする。
板ガラスをはめ込む溝の大きさ　〈16.13.3〉(16.13.3)
標仕16.13.3以外のアルミニウム製建具及び板ガラスの場合は（社）日本建築学会JASS17
ガラス工事「3.1納まり寸法標準」による値か、性能値が確認できる資料を監督職員に提出する

14 ガラス用フィルム

名　称	種　類	張り面	性能値
※ガラス飛散防止フィルム	第２種	※内張り　・外張り	飛散防止率　Ｄ１
・			

品質　JIS A5759による

⑮ 重量シャッター

開閉機能　※上部電動式（手動併用）　・上部手動式　〈16.10.2×表16.10.1〉(16.10.2)(表16.10.1)
外部に面するシャッターの耐風圧性能による区分　・50　○80　・120　・
危害防止機構　設置しない箇所　図示
・障害物感知装置（自動閉鎖型）
・シャッターの二段降下方式
一般重量シャッターのシャッターケース　※設ける　・設けない　〈16.10.2〉(16.10.2)

16 軽量シャッター

開閉形式　※手動式　・上部電動式（手動併用）　〈16.11.2×表16.11.1〉(16.11.2)(表16.11.1)
スラット　材質　※塗装溶融亜鉛めっき鋼板　・鋼板　〈16.11.3〉(16.11.3)
形状　※インターロッキング形　・オーバーラッピング形　〈16.11.4〉(16.11.4)
ガイドレール等　※鋼板製　・ステンレス製SUS304（厚さ1.5mm）　〈表16.11.2〉(表16.11.2)
外部に面するシャッターの耐風圧性能による区分　・50　・65　・80　・

16 建具工事

17 オーバーヘッドドア

〈16.12.2～3〉(16.12.2～3)

セクション材料	開閉方式	収納形式	ガイドレール
※スチールタイプ ・アルミニウムタイプ ・ファイバーグラスタイプ	※バランス式 ・チェーン式 ・電動式	・スタンダード形 ・ローヘッド形 ・ハイリフト形 ・バーチカル形	・溶融亜鉛めっき鋼板 ※ステンレス鋼板（SUS304）

耐風圧性能による区分　・50　・75　・100　・125　・
電動式の場合は障害物感知装置を設ける

17 カーテンウォール工事

1 メタルカーテンウォール

設計図書による規定の他、特記無き事項は（社）日本建築学会ＪＡＳＳ14による。

カーテンウォール材料の種類　〈17.2.2〉(17.2.2)

種　類	規格等
※アルミニウム製	※標仕16.2.3のアルミニウム製建具の材料による
・	・

カーテンウォール方式
・方立方式
・バックマリオン方式（・単純２辺支持構法　・ＳＳＧ構法）
・スパンドレル方式
・パネル方式
・小型パネル組み合わせ方式（・ノックダウン方式　・ユニット方式）

シーリング材及びガラス取付け材料　〈9.6.2×17.2.2×表9.6.1〉(9.6.2)(17.2.2)(表9.6.1)
下記以外は標仕表9.6.1による

被着体の組合せ		シーリング材の種別		
		記　号	主成分による区分	耐久性による区分
金属	ガラス			
	ﾛｰ、タイル			
ガラス	ガラス			

構造用ガスケット　※適用しない　〈17.2.2〉(17.2.2)
・適用する（施工箇所：図示　）
断熱材　※適用しない　〈17.2.2〉(17.2.2)
・適用する（種類：　厚さ（mm）　：施工箇所※図示　）
製品の寸法許容差　※標仕表17.2.1による　〈17.2.3×表17.2.1〉(17.2.3)(表17.2.1)
・製造所標準製作規定寸法許容差による
アルミニウムの表面処理　〈17.2.3×表14.2.1〉(17.2.3)(表14.2.1)

種　別		色彩等
・Ａ－１種	・Ｂ－１種	無着色
・Ａ－２種	・Ｂ－２種	※ブラウン系　・ブラック　・ステンカラー　・
・着色塗膜	塗装材料（　）焼付け方法（　）コート（　）ベーク	

耐風圧性能　〈17.1.3〉(17.1.3)
性能値　※建築基準法施行令第87条及び建設省告示第1454号に定められた風圧力に対して安全であること。
・正圧　N/m²以上及び負圧　N/m²以上に対して安全であること。
主要部材のたわみ

支点間距離（h）	たわみ量	状　態
※４m以下	※±（1/150）×h かつ絶対量20mm以下	※各部の破損、残留変形有害な変形が起こらないこと
・４mを超える	・	

耐震性能　〈17.1.3〉(17.1.3)
設計用震度　水平方向（Ｋｈ）　※1.0　・
垂直方向（Ｋｖ）　※0.5　・

建物の構造種別	層間変位量（h=支点間距離）	状　態
鉄骨造	※±（1/100）×h以上 ・	※部材の脱落、ガラスの破損及び主要部材に有害な歪みが起こらない シーリングは補修程度
鉄筋コンクリート造 鉄骨鉄筋コンクリート造	※±（1/200）×h以上 ・	

水密性　・Ｗ－４　・Ｗ－５　・　〈17.1.3〉(17.1.3)
気密性　・Ａ－３　・Ａ－４　・　〈17.1.3〉(17.1.3)
耐火性能　※適用しない　・適用する（　時間、施工箇所：図示）
映像調整　※行わない　・行う（建具表による）
製造所　性能等の確認できる資料を提出し監督職員の承認を受ける

2 ＰＣカーテンウォール

設計図書による規定の他、特記無き事項は（社）日本建築学会ＪＡＳＳ14による。
コンクリートの種類及び品質　〈17.3.2〉(17.3.2)
※標仕17.3.2による
・下表による。ただし、下表以外は標仕17.3.2による。

コンクリートの種類	設計基準強度（Ｆｏ）	所要スランプ（cm）

鉄筋　※ＳＤ２９５Ａ　・

取付け用金物の表面処理（鉄の亜鉛めっき）及び材質　〈14.2.3×表14.2.2〉(14.2.3)(表14.2.2)

金物種類及び部位	内　部	外　部
ＰＣ埋打込み金物	※Ｅ種　・	※Ａ種　・
ＰＣ板打込み取付けボルト	※Ｅ種　・	※ステンレスボルト
２次ファスナー	※Ｅ種　・	※Ａ種　・
取付けボルト	※Ｅ種　・	※Ａ種　・
レベル調整ボルト	※Ｅ種　・	※Ａ種　・
	・	・

上記以外はカーテンウォール製作所の仕様による

シーリング材料
下記以外は標仕表9.6.1による　〈9.6.2×17.3.2×表9.6.1〉(9.6.2)(17.3.2)(表9.6.1)

施工箇所	シーリング材の種別		
	記　号	主成分による区分	耐久性による区分
カーテンウォール板間目地			

断熱材　※適用しない
・適用する（種類：　厚さ（mm）　：施工箇所　※図示）
製品の寸法許容差　※標仕表17.3.1による　〈17.3.3×表17.3.1〉(17.3.3)(表17.3.1)
・製造所標準製作規定寸法許容差による
表面仕上げ　（　）

17 カーテンウォール工事

耐火材料

施工部位	種　別	規格等
・ファスナー部		
・取付けブラケット		
・パネル目地部		
・層間ふさぎ		

耐風性能　〈17.1.3〉(17.1.3)
性能値　※建築基準法施行令第87条及び建設省告示第1454号に定められた風圧力に対して安全であること。
・正圧　N/m²以上及び負圧　N/m²以上に対して安全であること。

耐震性能　〈17.1.3〉(17.1.3)
設計用震度　水平方向（Ｋｈ）　※1.0　・
垂直方向（Ｋｖ）　※0.5　・

建物の構造種別	層間変位量（h=支点間距離）	状　態
鉄骨造	※±（1/100）×h以上 ・	※部材が損傷せず、破損脱落もしない。 ガラス等の破損もない シーリングは補修程度
鉄筋コンクリート造 鉄骨鉄筋コンクリート造	※±（1/200）×h以上 ・	

18 塗装工事

① 材料

屋内の壁、天井仕上げ材は防火材料とする　〈18.1.3〉(18.1.3)
ユリア樹脂等を用いた塗料のホルムアルデヒドの発散量
※Ｆ☆☆☆☆　・Ｆ☆☆☆

② 素地ごしらえ

亜鉛めっき面の素地ごしらえの種別　〈18.2.4×表18.2.3×表18.3.4〉(18.2.4)(表18.2.3)(表18.3.4)

種　別	施工部位及び塗料種別
Ａ種	鋼製の建具及び、２液形ポリウレタンエナメル塗り、常温乾燥形ふっ素樹脂エナメル塗りの場合
Ｂ種	Ａ種、Ｃ種以外
Ｃ種	下塗りに変成エポキシ樹脂塗料を塗装する場合

せっこうボード及びその他のボード面の素地ごしらえの種別　〈18.2.7×表18.2.7〉(18.2.7)(表18.2.7)
種別　※Ｂ種　・Ａ種（施工箇所：　）

3 床用塗料塗り

材　質　ウレタン樹脂系塗料（※標準色　・　）
仕上種別　※平滑仕上げ　・防滑仕上げ
塗布量　プライマー塗りのうえ主剤２回塗りとし、雌雄市量は0.5kg/m²以上とする

4 防露用塗料塗り

材　質　水性アクリル系樹脂塗料（※標準色　・　）
仕上種別　コーティング（ローラー刷毛塗り）
塗布量　主剤２回塗とし、雌雄市量は0.25kg/m²以上とする。

施設名	第1排水機場(0312100-1100-22)
図面名	建築設備特記仕様書　(3/5)
作成年月	平成26年3月
縮尺	図面番号　5-36/86
作成者	関東農政局　両総農業水利事業所

19 内装工事

① 接着剤

〈19.2.2×19.8.2〉(19.2.2)(19.8.2)

壁紙施工用でん粉系接着剤、ユリア樹脂等を用いた接着剤のホルムアルデヒドの発散量
※F☆☆☆☆　・

② ビニル床シート張り

〈19.2.2〉(19.2.2)

種類	JISの記号	色柄	厚さ(mm)
※発泡層のないもの	※NC ・	※無地 ・マーブル柄	※2.5
・発泡層のあるもの		※柄物 ・無地	
・			
・			

工法　※熱溶接工法　・突付け（施工箇所：　　）〈19.2.3〉(19.2.3)

3 ビニル床タイル張り

〈19.2.2〉(19.2.2)

種類	JISの記号	厚さ(mm)	備考
※コンポジションビニル床タイル（半硬質）	CT	※2	
・コンポジションビニル床タイル（軟質）	CTS	・	
・ホモジニアスビニル床タイル	HT	・	

④ 帯電防止床タイル張り（PM工事）

〈19.2.2〉(19.2.2)

種類	厚さ(mm)	性能
⊙コンポジションビニル床タイル	※2 ・	体積抵抗値（JIS K6911による）
・ホモジニアスビニル床タイル	※4.0又は4.5	1.0X10⁷Ω以下、または、
・	・	漏えい抵抗値（JIS A1454による）
・	・	1.0X10⁷Ω未満

⑤ ビニル幅木

高さ（mm）　※60　・75　〈19.2.2〉(19.2.2)

6 カーペット敷き

・繊じゅうたん　〈19.3.3〜4×表19.3.1〜2〉(19.3.3〜4)(表19.3.1〜2)

種別	パイル形状	帯電性	色柄等	備考
・A種	・カットパイル	人体帯電圧	※単一色（無地）	
・B種	・ループパイル	※3kv以下	・柄物（標準品）	
・C種	・カット、ループパイル併用	・	・	

・タフテッドカーペット　〈19.3.3〜4×表19.3.2〉(19.3.3〜4)(表19.3.2)

パイル形状	パイル長(mm)	工法	帯電性
・カットパイル	※5〜7 ・	※全面接着工法	人体帯電圧
・マルチレベルループ	※4〜6 ・	・グリッパー工法	※3kv以下
・レベルループパイル	※4 ・		・
・カット、ループ併用	・		

・タイルカーペット　〈19.3.3×表19.3.2〉(19.3.3)(表19.3.2)

種別	パイル形状	電気抵抗値(Ω)	施工箇所
※A種	※ループパイル	※適用しない	
・B種	・カットパイル	・10^6Ω以下	

7 合成樹脂塗り床

〈19.4.2×表19.4.1〜7〉(19.4.2)(表19.4.1〜7)

種別	仕上げの種類
・弾性ウレタン塗り床材	※平滑仕上げ　・防滑仕上げ　・つや消し仕上げ
・エポキシ樹脂塗り床材	※薄膜流し展べ仕上げ ・厚膜流し展べ仕上げ（※平滑　・防滑） ・樹脂モルタル仕上げ（※平滑　・防滑） ・防滑仕上げ

ユリア樹脂等を用いた塗料のホルムアルデヒドの発散量　※F☆☆☆☆　・

8 フローリング張り

〈19.5.2〜7×表19.5.1〜4〉(19.5.2〜7)(表19.5.1〜4)

種別	樹種	工法	仕上げ塗装等	ホルムアルデヒドの発散量
※天然木化粧複合フローリング	※なら	※釘どめ工法（C種）	※塗装品	※F☆☆☆☆
・	・ひのき		・無塗装品	・F☆☆☆
	・	・	・	・
	・	・	・	・

9 畳敷き

〈19.6.2×表19.6.1〉(19.6.2)(表19.6.1)

下地の種類	畳の種別
表仕表12.5.1による床組	※B種　・
ポリスチレンフォーム床下地	※C種　・

10 ポリスチレンフォーム床下地材

畳下地　厚さ（mm）　※40　・65　・80
フローリング類　厚さ（mm）　※80　・95

⑰ せっこうボードその他のボード張り

〈19.7.2×表19.7.1〉(19.7.2)(表19.7.1)

種類	JISの記号	厚さ(mm)、規格等
・硬質木毛セメント板	―	・15　・20　・25　・
・普通木毛セメント板	―	・15　・20　・25　・
・けい酸カルシウム板	0.8FK	タイプ2（無石綿）
・ロックウール化粧吸音板	DR	※フラットタイプ（※9　・12　・　）
		・凹凸タイプ（※12　・15　・19　・　）
・ロックウール化粧吸音板（軒天井用）	DR, DR(凹凸) DR軒天 DR軒天凹凸	※フラットタイプ9（（個）不燃） ・凹凸タイプ（※12・15）（（個）不燃）
⊙せっこうボード	GB-R	12.5(不燃)
⊙不燃構造せっこうボード	GB(N) GB(NT)	9.5(不燃)　化粧有（下地張り用） 化粧有（トラバーチン模様）
⊙シージングせっこうボード	GB-S	12.5（不燃）
・強化せっこうボード	GB-F	12.5（不燃）　15.0（不燃）
・せっこうラスボード	GB-L	9.5
・化粧せっこうボード	GB-D	12.5（不燃）幅440mm程度
・（木目）	GB(W)	模様（※柾目　・板目）専用下地材付き
・メラミン樹脂化粧板		JIS K6903による　厚さ1.2
・ミディアムデンシティファイバーボード	MDF	ホルムアルデヒドの発散量
・パーティクルボード		※F☆☆☆☆　・F☆☆☆

軽量鉄骨下地ボード遮音壁の遮音シール材　〈19.7.2×表9.6.1〉(19.7.2)(表9.6.1)
※適用する　・適用しない

② 吸音材

〈表19.7.1〉(表19.7.1)

種類	JISの記号	厚さ(mm)
・ロックウール吸音ボード1号	RW-B	※25　・
※グラスウール吸音ボード32K	GW-B	※25　・
⊙グラスウール保温筒48kg/m³		⊙100ø、t=25

13 壁紙張り

〈19.8.2〉(19.8.2)

施工箇所	壁紙の種類 紙	繊維物	ビニル	化学繊維	無機質	防火種別	品質等
	・	・	・	・	・	・不燃・準不燃・難燃	
	・	・	・	・	・	・不燃・準不燃・難燃	
	・	・	・	・	・	・不燃・準不燃・難燃	
	・	・	・	・	・	・不燃・準不燃・難燃	
	・	・	・	・	・	・不燃・準不燃・難燃	
	・	・	・	・	・	・不燃・準不燃・難燃	

素地ごしらえ　〈表18.2.4×表18.2.7〉(表18.2.4)(表18.2.7)
モルタル、プラスター面　※B種　・A種（施工箇所：　　）
せっこうボード面　※B種　・A種（施工箇所：　　）
ホルムアルデヒドの発散量　※F☆☆☆☆　・F☆☆☆

⑭ 断熱材

〈19.9.2〜3〉(19.9.2〜3)

種類		施工箇所	厚さ(mm)	品質等
⊙押出法ポリスチレンフォーム保温板	※2種b	※一般部	※25 ・	特定フロンを使用しないもの
	※3種b（スキン層付）	⊙筋地部分	※25 ・	
・現場発泡断熱材		※断熱材補修部分	――	特定フロンを使用しないもの
		・一般部 ・	※15 ・	難燃性※3級　・2級
		製造所　性能の確認できる資料を監督職員に提出する		
・断熱材兼用型枠	・木質系 ・ｺﾝｸﾘｰﾄ系 ・ﾌﾟﾗｽﾁｯｸ系	※壁（図示の範囲） ・	※40以下 ・	断熱抵抗 ＝厚さ／熱伝導率 ＝0.676以上 （㎡・k／w）
		製造所　建設技術評価「建築物の断熱材兼用型枠工法の開発」において、評価を取得したもの		

ロックウール、グラスウール、ユリア樹脂又はメラミン樹脂を使用した断熱材のホルムアルデヒドの発散量　※F☆☆☆☆　・F☆☆☆

15 浴室天井材

市販品

材質	表面仕上げ	性能	幅(mm)	備考
※アルミニウム製	※焼付け塗装品	準不燃品	※200	図の線は破付きとし、製造所の標準品とする。
	・アルマイト処理品		・100	
・硬質塩ビ製	※塗装品		※300	
	・木目調		・100	

20 ユニット及びその他工事

1 フリーアクセスフロア

〈20.2.2〉(20.2.2)

施工箇所	構法	仕上り高(mm)	適用地震時水平力	耐荷重性能	表面仕上げ材	備考
	・ﾊﾞﾈﾙ構法		・1.0G	・3,000N	・帯電防止床ﾀｲﾙ	
	・溝構法		・0.6G	・5,000N	・ﾀｲﾙｶｰﾍﾟｯﾄ	
	・ﾊﾞﾈﾙ構法		・1.0G	・3,000N	・帯電防止床ﾀｲﾙ	
	・溝構法		・0.6G	・5,000N	・ﾀｲﾙｶｰﾍﾟｯﾄ	
	・ﾊﾞﾈﾙ構法		・1.0G	・3,000N	・帯電防止床ﾀｲﾙ	
	・溝構法		・0.6G	・5,000N	・ﾀｲﾙｶｰﾍﾟｯﾄ	

表面仕上げ材の品質・規格等は、19章内装工事による
スロープ及びポーダー　※製造所の標準仕様　・図示
コンセント等の取付け対応　※製造所の標準仕様
　コンセントの箇所数は図示
配線用取り出しパネル　配線取り出し開口：パネル1枚につき40mmX80mm程度の開口1ヶ所以上
　フリーアクセスフロア全体面積に対する設置割合
　※20〜30パーセント　・
空調用吹き出しパネル　※無し
　・有り（※固定式　・可変式　：施工箇所は図示）

2 可動間仕切

〈20.2.3〉(20.2.3)

構造形式	パネル部の躯体厚さ(mm)	表面材種原さ(mm)	仕上げ	不燃材料の認定
・スタッド式	・	※開板	※メラミン樹脂又はアクリル	・あり
・スタッドパネル式		（※0.6　・0.8）	樹脂焼付け	
・パネル式		・	・	

品質　JIS A6512によるもの

3 移動間仕切

〈20.2.4〉(20.2.4)

遮音性能	厚さ(mm)	表面材	表面仕上げ	施工箇所
・一般タイプ		※開板	・焼付け塗装	
		・	・壁紙張り	
・遮音タイプ		※開板	・焼付け塗装	
		・	・壁紙張り	

表面仕上げの壁紙張りの品質は19章内装工事による
遮音タイプは、JIS A 6512の遮音試験に準拠し、透過損失として36db以上のもの
取り付け方法は製造所の仕様により、適切な資料を監督職員に提出する

④ トイレブース

表面仕上げ材　〈20.2.5〉(20.2.5)
　※メラミン樹脂系化粧板（標準色　アルミ製コーナーエッジ付き）
　⊙ポリエステル樹脂系化粧板
足形状　・幅木型　・足金物型

5 階段滑止め

材　種　ステンレスSUS304　〈20.2.6〉(20.2.6)
形　状　ビニルタイヤ入り
　両端フラットエンド　※有り（・ステンレス製　※ビニル製）　・無し
幅（mm）　約35
取付け工法　※接着工法　・埋込み工法

6 階段手すり

種別	施工箇所
※集成材クリアラッカー仕上げ（市販品　径　約45mm）	
・ビニル製ハンドレール（幅　約50mm）	

7 黒板及びホワイトボード

〈20.2.8〉(20.2.8)

種類	寸法(mm)	色彩	備考
・黒板	※焼付け	※緑　・黒	※平面　・曲面　・ｽﾁｰﾝ付引分
		※緑　・黒	
・ホワイトボード	※ほうろう	※白	※平面　・曲面　・ｽﾁｰﾝ付引分

8 表示標識

衝突防止表示　〈20.2.10〉(20.2.10)
　※図示（市販品　※ステンレス製　径約30mm　・　）
　（・両面　・片面）
　・無し
表示標識　案内用図記号についてはJIS Z 8210による
誘導標識、非常用進入口表示等は市販品とし、その他は共通詳細図による。

⑧ 避難口誘導標識

⊙杉田エース　NB-104　同等品

9 煙突用成形ライニング材

最高使用温度　※650℃　〈20.2.11〉(20.2.11)

10 キャスタブル耐火材

工　法　※こて押さえ　〈20.2.11〉(20.2.11)
最高使用温度　※400℃

11 ブラインド

〈20.2.12〉(20.2.12)

形式	種類	スラットの材質	スラットの幅(mm)
※横型	※ギア式　・コード式 ・操作棒式	※アルミニウム合金製 ・	※25 ・
・縦型	・1本操作コード ・2本操作コード	・アルミスラット ・クロススラット	・80 ・100

12 ロールスクリーン

防炎性能　※有り　〈20.2.13〉(20.2.13)

施工箇所	装置 電動	装置 手引	備考
	・	・	
	・	・	
	・	・	

13 カーテン

〈20.2.14〉(20.2.14)

施工箇所	形式 片引	形式 引分	装置 電動	装置 ひも引	装置 手引	ひだの種類	性能	備考
	・	・	・	・	・			
	・	・	・	・	・			
	・	・	・	・	・			
	・	・	・	・	・			

14 カーテンレール

材　種　※アルミニウム製　・ステンレス製　〈20.2.14〉(20.2.14)
形　式　・片引き　・引分け　※網兼用は300mm以上の召合せの重掛けとする）

15 ブラインドボックス及びカーテンボックス

・市販品（アルミニウム製　押出し型材）
　溝幅×深さ（mm）　・90×150　※120×80　・120×150　・150×80　・
　色彩　※B−1　・B−2（※ブラウン系　・ブラック　・ステンカラー）
・図示

16 耐震スリット

方向	タイプ	耐火性能	防水性能
・垂直方向	※完全（全貫通型）スリット	・耐火型	・有り
・水平方向		・非耐火型	・無し

目地	内壁（幅×深さ）	外壁（幅×深さ）
目地材	シーリング材（見え掛かりのみ）	シーリング材（内外とも）
目地寸法（mm）	※20×10　・	※20×10　・

⑰ 止水板

形　状　※壁張り式　・差込式　・据置式　⊙10×10（図示）
・旭電化工業　アデカウルトラシールMC1010M同等品とする。

⑱ 天井点検口（収納ハシゴ）

材　質　アルミニウム製（※額縁タイプ　・目地タイプ）
⊙松下電工　スライド式アルミ製スプリングタイプ8型同等品とする。

19 床点検口

材　質　アルミニウム製（受け枠　※アルミ製　・ステンレス製）

20 鋼製書架及び物品棚

種類	規格等	耐荷重による種類
・鋼製書架	JIS S1039の規格による	水平荷重Ⅰ又は水平荷重Ⅱ
・鋼製物品棚	JIS S1040の規格による	※1種　・2種　・3種

㉑ かさ箱

市販品
形　式　⊙30組用　・60組用　・120組用　・

22 くつふきマット

市販品
材　質　・塩化ビニル製（コイル状　ステンレス製受枠）　・ビニル製（ステンレス製受枠）
　・硬質アルミニウム製（受枠とも）　・ステンレス製（受枠とも）

23 流し台ユニット

種類	寸法（L＝　mm）	適用内容	規格・品質等
・流し台	※1200　・1500　・1800	トラップ付き	※優良住宅部品
・コンロ台	※600　・700　・	ﾊﾞｯｸｶﾞｰﾄﾞ　※有り	（ｶｸｼｮﾅﾙｶｯﾁﾝⅠ型）
・つり戸棚	※1200　・900　・600		・
・水切り棚	※1200　・900	ｽﾃﾝﾚｽ製　※1段式	※市販品

24 屋内掲示板

枠の材質　※アルミニウム製
表面の材質　※塩ビ発泡シート張り　・

25 洗面カウンター

材　種　・メラミン樹脂化粧板張り（心材：集成材）　・人工大理石
奥行き（mm）　・約450　・約600

26 防煙垂れ壁

・固定式

材質	厚さ(mm)	高さ(mm)	備考
※網入り磨板ガラス	※6.8	※500	アルミ製枠付き
・線入り磨板ガラス	・	・	

・可動式

種類	材質	高さ(mm)	備考
・垂直降下式 （※巻取り型）、（※折畳み型） ・測定法(2)	※不燃布	※500 ）800 ・	ガイドレール ※固定式（壁埋込型） ・可動式（天井収納型）
・回転降下式	鋼板製又はアルミ製	※500 ・800 ・	表面仕上げ ※天井材張り ・

降下機構　煙感知器連動及び手動開放装置（埋込型）

27 誘導用及び注意喚起用床材

仕様はJIS T 9251による
屋　内　※塩化ビニル製　・磁器又はせっ器質タイル（※300　・　）
　・レジンコンクリート製
屋　外　※レジンコンクリート製　・磁器又はせっ器質タイル（※300　・　）

28 敷地境界石標

・A種　※B種　（20.5.1)(表20.5.1)

29 旗竿

材　質　※アルミニウム合金製
形　式　※テーパー型　・同一断面型
地上高さ（m）　・6　・8　・10　・12
操作方法　※ハンドル式　・ロープ式
固定方法　・埋込式　・ベース式　・バンド式
製造所

30 旗竿受金物

材　種　ステンレス製SUS304

31 フェンス

・ビニル被覆エキスパンドフェンス
・樹脂塗装メッシュフェンス

32 屋外掲示板

照明器具　※有り　・無し
施　錠　※有り　・無し
製造所

33 車止め支柱

※ステンレス製（上下式錆内蔵型）　径114.3mm　t=2.5mm　H=GL+700mm
　※スプリング付　・スプリング無し
・

34 収納・収納家具

〈12.2.2×19.7.2〉(12.2.2)(19.7.2)
合板類、MDF及びパーティクルボードのホルムアルデヒドの発散量
※F☆☆☆☆　・F☆☆☆

35 エキスパンション・ジョイント金物

材質　・アルミ　・ステンレス
クリアランス　・50　・100　・150　・
耐火性能　・有り（　　）　・無し
防水型　※適用する　・適用しない

㊱ クーラー用スリーブ

⊙内部ABS樹脂製

㊲ タオルバー

⊙ステンレス製16φ、300L

38 室内空気中の化学物質の濃度測定

施工完了時に室内空気中のホルムアルデヒド、アセトアルデヒド、トルエン、キシレン、エチルベンゼン、スチレンの濃度を測定し、報告すること。
測定はパッシブ型採取機器により行う。
　着工前の測定　・行う
　測定対象室　・図示　・
　測定箇所数　・図示　・
報告の様式等については、工事仕様書による。

㊴ 消火器

⊙粉末消火器（ABC粉末）　10型　加圧式3.5kg　50型　加圧式20kg

21 排水工事

1 排水管

排水管用材料　〈21.2.1×表21.2.1×21.3.3〉(21.2.1)(表21.2.1)(21.3.3)

材種	管の種類	管形状（接合方法）
※遠心力鉄筋コンクリート管	※外圧管（※1種　・2種）	B形（ゴム接合）
・硬質塩化ビニル管	※VP　・VU	

車道部の排水管の敷設　〈21.3.1×21.3.3〉(21.3.1)(21.3.3)
　※図示
　・砂基礎（地盤厚さ20cm以上　材料　山砂の類）

2 排水桝及びふた

鋳鉄製マンホールふた　〈21.2.2〉(21.2.2)

種類	適用荷重
・水封形　・密閉形（テーパー・パッキン式）	・T−　2用
・簡易気密形（パッキン式）　・中ふた付密閉形	・T−　6用
	・T−14用
	・T−20用

グレーチングふた　〈21.2.2〉(21.2.2)

材質	形式	種類	適用荷重	ﾒｯｼｭﾋﾟｯﾁ	上面形状
・鋼製	※受枠付き	・溝ふた用	・歩行用	※細目	※凹凸形
・ステンレス製	・	・桝ふた用	・T−　2用	※普通目	※平形
	ボルト固定	・かさ上げ用	・T−　6用		
	※無し	・U字溝用	・T−14用	・細目	・凹凸形
	・図示		・T−20用		

3 埋戻し土

※B種　・　〈21.2.3×表3.2.1〉(21.2.3)(表3.2.1)

4 浸透管及び浸透桝

製造所

施設名	第1排水機場(0312100−1100−22)
図面名	建築設備特記仕様書　(4/5)
作成年月	平成26年3月
縮尺	図面番号　5−37/86
作成者	関東農政局　両総農業水利事業所

PM工事：プラント機械設備工事

22 舗装工事

1 盛り土に用いる材料 ・A種 ※B種 ・C種 ・D種 〈22.2.3×表3.2.1〉〈22.2.3〉〈表3.2.1〉

2 遮断層及び凍上抑制層の材料 〈22.2.2～3〉〈22.2.2～3〉
・遮断層 ※川砂、海砂又良質な山砂 ・
厚さは図示
・凍上抑制層 ※再生クラッシャラン ・クラッシャラン 切り込み砂利 ・砂
厚さは図示

3 路床安定処理 ※添加材料による安定処理 〈22.2.2～3×表22.2.2〉〈22.2.2～3〉〈表22.2.2〉
種類 ・普通ポルトランドセメント ・フライアッシュセメントB種
・生石灰（ ） ・消石灰（ ）
添加量 kg/m³（目標CBR ※5以上 ・ ）

4 路床土の支持力比試験 ※行う（※乱した土 ・乱さない土） 〈22.2.5〉〈22.2.5〉

5 路床締固め度の試験 ※行う 〈22.2.5〉〈22.2.5〉

6 路盤材料 ※再生クラッシャラン（RC－40） 〈22.3.3〉〈22.3.3〉
・クラッシャラン（C－40）又はクラッシャランスラグ（CS－40）
透水性アスファルト舗装にもちいる場合は透水性の高いもの

7 アスファルト舗装 〈22.4.2×表22.4.1〉〈22.4.2〉〈表22.4.1〉

舗装の種類	車道部の基層	カラー舗装の種類
※アスファルト舗装	※無し ・有り	※顔料混入加熱アスファルト混合物
・カラー舗装	※無し ・有り	・

カラー舗装の着色骨材 ・有色骨材（焼成） ・着色骨材（樹脂被覆）
アスファルト ※再生アスファルト ・ストレートアスファルト 〈22.4.3〉〈22.4.3〉
加熱アスファルト混合物の種類 〈22.4.4×表22.4.6〉〈22.4.4〉〈表22.4.6〉

区分	※一般地域	・寒冷地域
表層	※密粒度アスファルト混合物（13）	※密粒度アスファルト混合物（13F）
	・細粒度アスファルト混合物（13）	・細粒度ギャップアスファルト混合物（13F）
基層	・粗粒度アスファルト混合物（20）	

シールコート ※行わない ・行う（施工範囲： ） 〈22.4.5〉
〈22.4.5〉
アスファルト混合物の抽出試験 ※行わない ・行う 〈22.4.6〉〈22.4.6〉

8 コンクリート舗装 早強セメント ※使用しない ・使用する 〈22.5.3〉〈22.5.3〉
注入材料 ※低弾性タイプ ・高弾性タイプ 〈22.5.3×表22.5.3〉
〈22.5.3〉〈表22.5.3〉
溶接金網 ※有り ・無し 〈22.5.3～4〉〈22.5.3～4〉
厚さ試験 ※行わない ・行う 〈22.5.6〉〈22.5.6〉

9 透水性舗装 アスファルト混合物の抽出試験 ※行わない ・行う 〈22.6.6×22.4.6〉〈22.6.6〉〈22.4.6〉

10 排水性舗装 アスファルト混合物 〈22.7.3×表22.7.2〉〈22.7.3〉〈表22.7.2〉
・改質アスファルトⅠ型 ※改質アスファルトⅡ型
タックコート用ゴム入りアスファルト乳剤の種類 〈22.7.3×表22.7.3〉〈22.7.3〉〈表22.7.3〉

適用時期	種類
下記以外	PKR－T1
冬期	PKR－T2

アスファルト混合物の抽出試験 ※行わない ・行う 〈22.7.6〉〈22.7.6〉

11 ブロック系舗装 ・コンクリート平板舗装 〈22.8.2～3〉〈22.8.2～3〉

種類	寸法（mm）	厚さ（mm）	目地材
※普通平板（N） ・カラー平板（C）	※300角	※60	※砂
・洗出平板（W） ・擬石平板（S）	・		・モルタル

・インターロッキングブロック舗装 〈22.8.2～3〉〈22.8.2～3〉

種類	厚さ（mm）	色彩及び表面加工等
※標準ブロック ・透水性ブロック ・誘導、注意喚起用ブロック	車道部 ※80 ・ 歩道部 ※60 ・	※標準品 ・ 誘導、注意喚起用は黄色系とする
・保生ブロック	※80 ・100	

インターロッキングブロック

項目		品質・性能
材料	セメント	JIS R 5210ﾎﾟﾙﾄﾗﾝﾄﾞｾﾒﾝﾄ、JIS R 5211高炉ｾﾒﾝﾄ、JIS R 5212ｼﾘｶｾﾒﾝﾄ、JIS R 5213ﾌﾗｲｱｯｼｭｾﾒﾝﾄ、白色ﾎﾟﾙﾄﾗﾝﾄﾞｾﾒﾝﾄとする。
	骨材	清浄、強硬、耐久性で、適当な粒度をもち、ごみ、泥、有機物、薄い石片、細長の石片を含んでいない。
	混和材料	ｲﾝﾀｰﾛｯｷﾝｸﾞﾌﾞﾛｯｸの品質に有害な影響を及ぼさない。
	着色材料	無機質材料を用い、耐候性に優れ、かつｲﾝﾀｰﾛｯｷﾝｸﾞﾌﾞﾛｯｸの品質及び環境上有害な影響を及ぼさない。
外観		使用上有害なきず、ひびわれ、欠け、変形等がない。

寸法許容差（mm）	長さ	幅	厚さ
普通タイプ	±3	±3	±3
透水性タイプ	±3	±3	＋5～－1
植生用タイプ	±3	±3	±3

曲げ強度（N／mm²）	普通タイプ	5．0以上
	透水性タイプ	3．0以上
	植生用タイプ	4．0以上
透水係数（cm／sec）	透水性タイプ	1×10^{-2}以上
圧縮強度（N／mm²）	普通タイプ	32．0以上
	透水性タイプ	17．0以上

・擬石舗装 〈22.8.2～3〉〈22.8.2～3〉

種類	厚さ（mm）	施工方法	基層
※小擬石（花こう岩）	※80～100 ・	※うろこ張り	※コンクリート舗装
・	・	・	・アスファルト舗装

12 路面表示用塗料
品質 JIS K5665による ※3種1号 ・
寸法 幅（mm）※150 厚さ（mm）※1.0
施工 溶融式

23 植栽工事

1 樹木の植栽基盤整備 芝及び地被類 〈23.2.2～3×表23.2.1～2〉〈23.2.2～3〉〈表23.2.1～2〉

適用	有効土層の厚さ（cm）	工法	整備範囲
※行う ・行わない	※20 ・	※B種 ・	※植栽範囲 ・図示

樹木 〈23.2.2～3×表23.2.1～2〉〈23.2.2～3〉〈表23.2.1～2〉

樹木の樹高（m）	有効土層の厚さ（cm）	工法	整備範囲
・1.2以上	※100 ・	※A種	・葉張りの範囲
・7.8～1.2未満	※80 ・	・B種	ただし、低木は植栽範囲
・3.8～7以下	※60 ・	・C種	・図示
・3以下	※50 ・	・D種	

工法D種以外の工法で、現状地盤高と計画地盤高が同一でない場合は、計画地盤高からを有効土層とする。ただし、計画地盤高が現状地盤高より高い場合は、計画地盤高まで植込み用土で盛土を行う。

2 植込み用土 ※現場発生土の良質土 ・客土（※畑土 ・黒土） 〈23.3.2〉〈23.3.2〉

3 土壌改良材 ※適用する 〈23.2.3～4〉〈23.2.3～4〉
施工箇所 ※ 植栽範囲 ・図示

4 支柱材 ※杉の焼丸太 ・竹 〈23.3.2〉〈23.3.2〉

5 幹巻き用材料 ※幹巻き用テープ ・わら及びこも 〈23.3.2〉〈23.3.2〉

6 芝張り 種類 ・こうらい芝 ・野芝 〈23.4.2〉〈23.4.2〉

施設名	第1排水機場(0312100-1100-22)
図面名	建築設備特記仕様書 (5/5)
作成年月	平成26年3月
縮尺	図面番号 5-38/86
作成者	関東農政局 両総農業水利事業所

工事区分表

躯体関係

項目		A	E	M	EV		備考
1．RC造（梁・壁・床）の貫通孔・開口部	貫通孔のスリーブ材及び取付け	○	○	○	○		
	補強を要する型枠材及び取付け	○					
	補強を要しない型枠材及び取付け	○	○	○	○		
	貫通孔・開口部の墨出し	○	○	○	○		
	貫通孔・開口部の補強	○					
	スリーブ・型枠の穴埋め	○	○	○	○		
2．S.SRC造の はり貫通口	S・SRC造貫通鋼管スリーブ・補強	○					
	使用されたスリーブの穴埋め	○	○	○	○		防火区画、防煙区画
	予備スリーブの穴埋め	○	○	○	○		防火区画、防煙区画
3．設備機器の基礎	建築設計図に記入あるもの	○					
	屋内の基礎（建築設計図に記入のないもの）		○	○			
	屋外・屋上の基礎	○					
	屋上基礎で押さえコンにアンカーしない軽微なもの		○	○			
	機器取り付け用アンカー・架台		○	○			建築設計図にあるものはA
	屋内受水タンク用の基礎	○					
4.昇降機関連	昇降路・機械室のく体	○					
	機械室の床開口	○					
	機械室の床配管ピット・蓋	○					
	機械室の上げ床コンクリート打設・仕上	○					
	各上機周囲のチェッカープレート敷				○		
	昇降路内ピット防水・集水弁・点検用タラップ	○					
	各階出入口穴あけ・同補強	○					
	出入口扉・三方枠				○		
	三方枠取付・枠廻り埋戻し・同補修				○		
	昇降路がRC造及びSRC造の時、軌条・中間ビーム・・ブラケット他昇降路内の鋼製部材一式				○		
	機械室天井フック取付	○					
	ホール押釦・インジケータ・錺金などの壁開口	○					
	機械室換気設備			○			ガラリはA
	昇降路がS造の時の中間ビームブラケット受けピース	○					
	EV機械室からインターホンまでの配線工事				○		
	EV機械室からインターホンまでの配管工事		○				
5．その他	トラフ・ピット類（ふたをきむ）	○					
	湧水・汚水ピット・RC造各種水槽	○					
	間上用防水・マンホール・タラップ式	○					
	避雷設備・同接地工事		○				
	ALC板の壁開口・補強	○					
	厨房排水溝	○					
	厨房グリース阻集器			○			
	オイルサービスタンクの防油堤	○					
	フリーアクセスフロア内の防水堤	○					

仕上げ関係

項目		A	E	M			備考
1．軽鉄天井・壁下地	補強を要するボードの切り込み及び下地の補強	○					
	補強を要しないボードの切り込み		○	○			
	開口部の墨出し		○	○			
2．既製間仕切り	切り込み及び補強	○					
	位置ボックス	○					
3．つりボルト及び インサート	設備機器・器具・配管・配線・ダクト用		○	○			
4．外壁まわり	外壁ガラリ及びダクト接続用フランジ	○					
	ウエザーカバー、ベントキャップ			○			
	換気扇			○			
5．湖沸室まわり	流し台・つり戸棚・水切り棚・コンロ台	○					
	フード（標準詳細図のもの）	○					その他はM
6．浴室まわり	ユニットバ、シャワーユニット			○			
	既製浴槽（ふたを含む）			○			
	浴室及び便所の床排水金物			○			
7．便所まわり	洗面カウンター	○					洗面器はM
	鏡（規格寸法のみ）			○			規格外はA
	ユニット衛生器具			○			
	身障用手すり	○					
8．事務室まわり	ファンコイルカバー	○					
	家具組み込みの洗面器			○			切り込みはA
9．フリーアクセスフロア	コンセント		○				
	床パネルの切り込み加工	○					
10．その他	2重ピット及びトレンチのマンホールふた	○					
	機器搬入用フック　ビーム	○					
	チェンブロック		○	○			
	化粧マンホール上ふたの表面仕上げ	○					
	点検口（天井・床下）	○					
	排煙口等の天井仕上材の取付け	○					
	自動閉鎖装置を取りつける防火戸の切り込み補強及びドアチェック、フロアヒンジ	○					
	消火器BOX設置工事	○					
	自動扉・電動シャッターへの電源供給		○				
	自動扉・電動シャッタから付属スイッチセンサーへの配管電工	○					

屋外排水設備・外構

項目		A	E	M			備考
1．雨水	屋外雨水排水設備	○					
	樹及び樹ふた	○					
2．雑排水・汚水	屋外雑排水及び屋外汚水排水設備			○			
	樹及び樹ふた			○			
	化粧マンホール上ふたの表面仕上げ	○					
3．植栽	植栽及び客土	○					
4．ユニット形浄化槽のく体	ピット形の躯体及び砂充てん	○					
	上記以外のユニット形浄化槽本体・配管及び据付等			○			
	ピット形以外			○			
5．屋外オイルタンク	タンク室の躯体及び砂充てん	○					
	上記以外のオイルタンク本体・配管及び据付等		○	○			自家発用はE
	タンク室形以外		○	○			自家発用はE
6．その他	駐車場ガソリントラップ	○					

外部 仕上げ表

屋根	下地：コンクリート金ごて押えの上、アスファルトルーフィング敷込み フッ素樹脂鋼板横葺，山高28，働き巾275（t＝0．4、ポリスチレンフォーム保温材t＝25充填）	外壁	コンクリート打ち放しの上、複層仕上塗材E吹付
		巾木	コンクリート打ち放し　H＝300
屋根鼻先	コンクリート打ち放しの上、複層仕上塗材E吹付	搬入口土間	コンクリート締引き仕上
上げ裏	コンクリート打ち放しの上、複層仕上塗材S！吹付		

開口部	アルミサッシ スチール製電動シャッター 換気ガラリ：ステンレス製ベントキャップ　150φ（防虫網付） 鋼製ドア
玄関上げ裏	コンクリート打ち放しの上、複層仕上塗材S！吹付
庇上げ裏	コンクリート打放しの上、複層仕上塗材S！吹付
庇上部	フッ素樹脂鋼板横葺，山高28，働き巾275（t＝0．4、ポリスチレンフォーム保温材t＝25充填）

内部仕上げ表

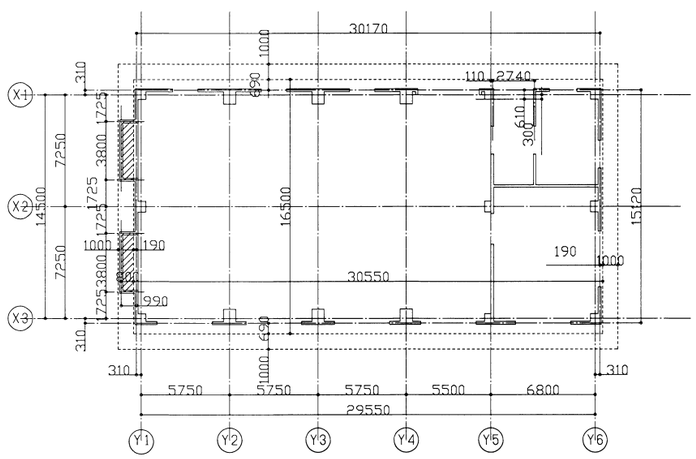
階	室名	床	巾木 仕上げ	巾木 高さ	壁	柱型	梁型	天井 仕上げ	天井 天井高さ	備考
1	搬入口	無筋コンクリートt＝300金ごて押えの上、エポキシ系塗床材塗り	モルタル金ごて	200	コンクリート下地 グラスウール張りt＝25（2-02-11）	ｺﾝｸﾘｰﾄ打放し補修 VP	ｺﾝｸﾘｰﾄ打放し補修 VP	コンクリート打放し仕上げ		ネットフェンスh＝1，500　消火器、避難口誘導標識
	ポンプ室	無筋コンクリートt＝300金ごて押えの上、エポキシ系塗床材塗り	モルタル金ごて	200	コンクリート下地 グラスウール張りt＝25（2-02-11）	ｺﾝｸﾘｰﾄ打放し補修 VP	ｺﾝｸﾘｰﾄ打放し補修 VP	コンクリート打放し仕上げ		10t用手動式天井クレーン　クレーンガーター 消火器　避難口誘導標識　避難経路誘導標識
	玄関	磁器質タイル貼 150角	テラゾーブロック貼り@25	150	コンクリート打放し補修の上、 内装用複層仕上塗材S！	同左		LGS下地 化粧GB-NC 張りt＝9．5	2，550	上がり框：テラゾーブロック 避難口誘導標識
	ホール	コンクリート金ごて押えの上、長尺ビニールシート張り	ビニル巾木	60	コンクリート打放し補修の上、 内装用複層仕上塗材S！	同左		LGS下地 化粧GB-NC 張りt＝9．5	2，400	
	便所	コンクリート金ごて押えの上、長尺ビニールシート張り（溶接工法）	ビニルシート巻き上げ （溶接工法）	100	GB-S t＝12．5（GL）の上、 化粧ケイカル板張りt＝4			LGS下地 ケイカル板t＝5目透かし張りの上、VP	2，300	便器、紙巻器、鏡：　タオル掛け ブース：ポリエステル化粧合板
	電気室1	無筋コンクリートt＝300金ごて押えの上、 帯電防止ビニルタイル張り	ビニル巾木（PM工事）	60	GB-R t＝12．5（GL）の上、EP	同左		LGS下地 化粧GB-NC 張りt＝9．5	3，000	避難口誘導標識 消化器
	電気室2	無筋コンクリートt＝150金ごて押えの上、 帯電防止ビニルタイル張り	ビニル巾木（PM工事）	60	GB-R t＝12．5（GL）の上、EP	同左		LGS下地 化粧GB-NC 張りt＝9．5	3，000	避難口誘導標識
2	換気機械室	コンクリート金ごて押え			コンクリート打放しのまま	同左		コンクリート打放しのまま		消化器

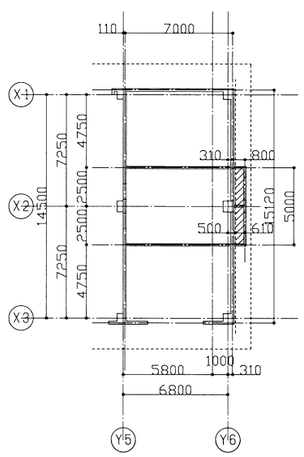
備考

GB-S：シージング石膏ボード
GB-R：石膏ボード
GB-NC：化粧石膏ボード
GL：GL工法張り
VP：塩化ビニル樹脂エナメル塗り
ケイカル板：珪酸カルシュウム板

コンクリート金ごて押え：（1-01-3，4）
室名札：（8-41-1）

PM工事：プラント機械設備工事





延べ床面積算定表

階	X		Y		面積
1F	30.170	×	15.120	＝	456.17
玄関	-2.740	×	0.610	＝	-1.67
屋根裏	7.000	×	5.000	＝	35.00
小計					489.50
延べ床面積					489.50

建築面積算定表

	X		Y		面積
庇後退線	30.550	×	16.500	＝	504.07
1F給気ダクト	0.800	×	3.800	＝	3.04
1F給気ダクト	0.800	×	3.800	＝	3.04
M2F排気ダクト	0.610	×	5.000	＝	3.05
小計					513.20
建築面積					513.20

施設名	第1排水機場(0312100-1100-22)		
図面名	建築設備仕上表		
作成年月	平成26年3月		
縮尺	A1 1:200 A2 1:283	図面番号	5-40/86
作成者	関東農政局　両総農業水利事業所		

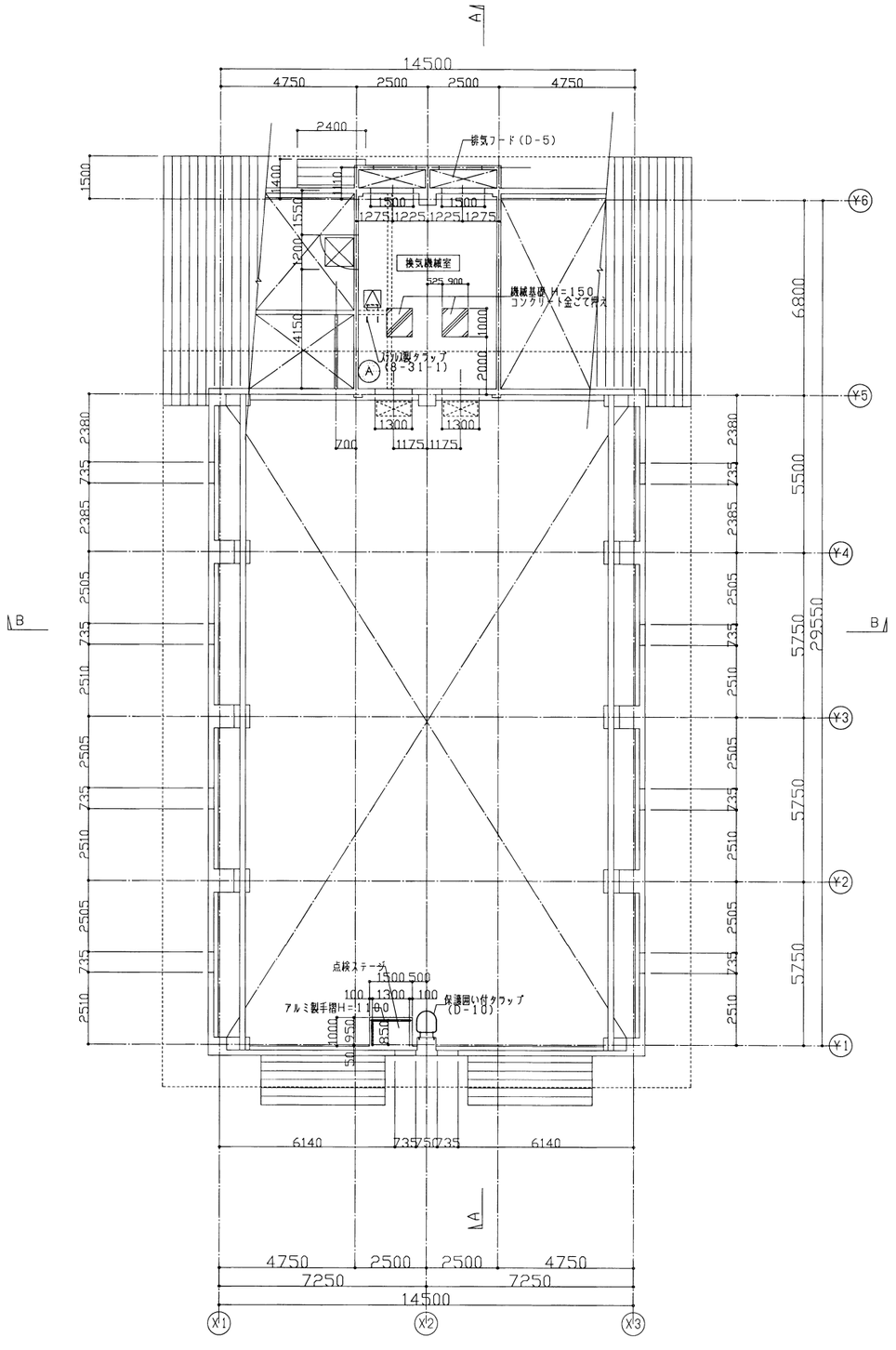
1階平面図

①	高圧引込盤	W 900XH2350XD2000	800kg
②	高圧受電盤	W 700XH2350XD2000	750kg
③	NO.3主ポンプ盤（1）	W 700XH2350XD2000	800kg
④	NO.3主ポンプ盤（2）	W 800XH2350XD2000	700kg
⑤	補機動力住宅盤	W 800XH2350XD2000	950kg
⑥	主変圧器盤	W1700XH2350XD2200	3300kg
⑦	インバータ盤	W1100XH2350XD1600	1000kg
⑧	No.1主ポンプ盤	W1000XH2350XD1600	1000kg
⑨	No.1ノ2ポンプ切替盤	W 900XH2350XD1600	550kg
⑩	No.2主ポンプ盤	W1300XH2350XD1600	1200kg
⑪	コントロールセンタ（1）	W 600XH2350XD550	400kg
⑫	コントロールセンタ（2）	W 600XH2350XD550	400kg
⑬	補助継電器盤（1）	W 700XH2350XD600	400kg
⑭	補助継電器盤（2）	W 700XH2350XD600	350kg
⑮	補助継電器盤（3）	W 700XH2350XD600	400kg
⑯	保安電力盤	W1000XH2350XD1000	450kg
⑰	無停電電源装置	W 250XH 560XD470	30kg
⑱	制御トランス	W 470XH 650XD400	30kg
⑲	データ伝送盤	W1000XH2350XD700	400kg
⑳	カメラ制御装置	W 700XH2350XD660	300kg
㉑	監視操作盤	W1000XH2350XD660	500kg

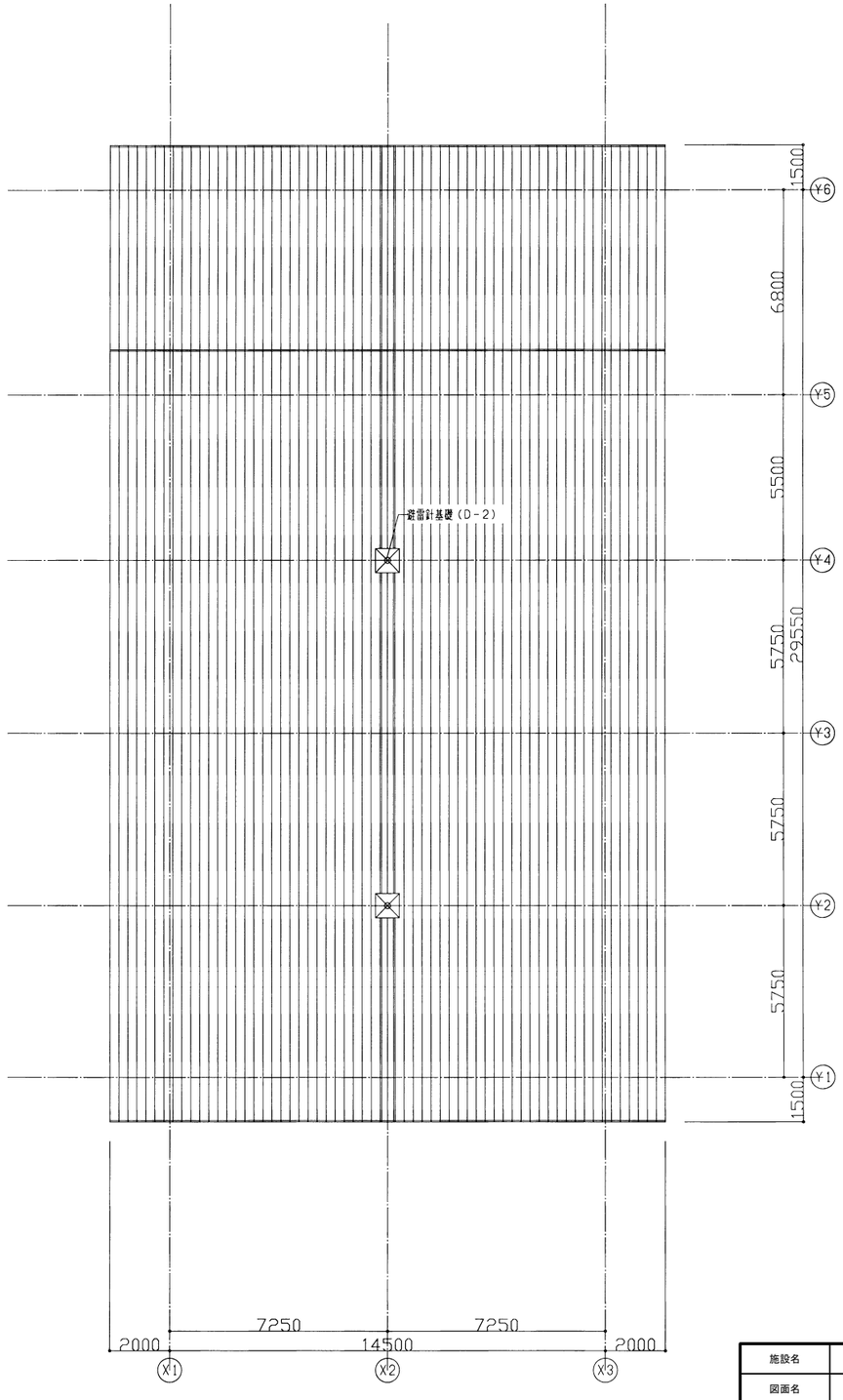
凡例	
記号	名称
⑧	ABC粉末消化器10型 3.0kg
⑧	ABC粉末消化器10型 3.5kg
⑧	ABC粉末消化器15型20.0kg
	避難口誘導標識
	道路誘導標識

施設名	第1排水機場(0312100-1100-22)		
図面名	1階平面図		
作成年月	平成26年3月		
縮尺	A1 1:100 A2 1:141	図面番号	5-41/86
作成者	関東農政局　両総農業水利事業所		

M2階平面図



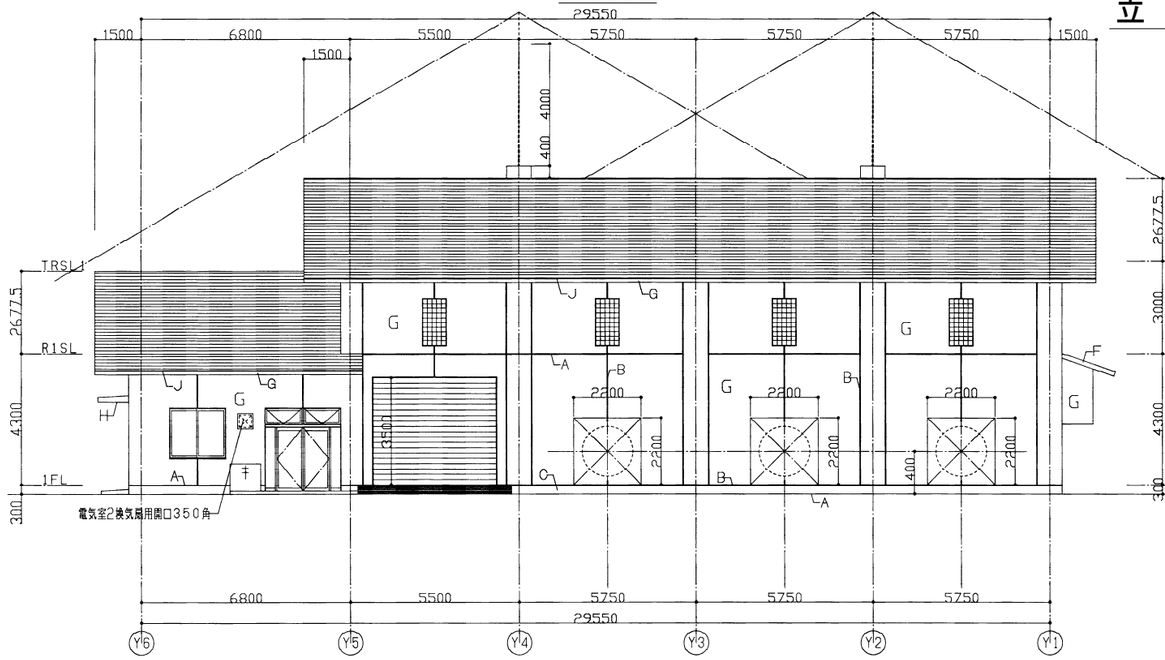
屋根伏図



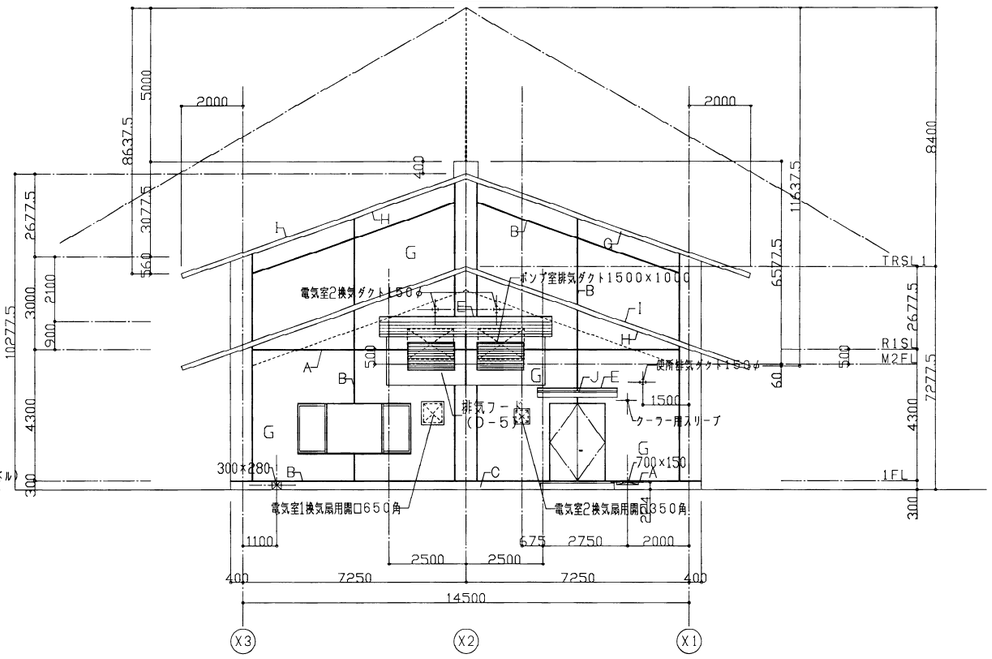
施設名	第1排水機場(0312100-1100-22)		
図面名	屋根伏図、M2平面図		
作成年月	平成26年3月		
縮尺	A1 1:100 A2 1:141	図面番号	5-42/86
作成者	関東農政局　両総農業水利事業所		

立　面　図

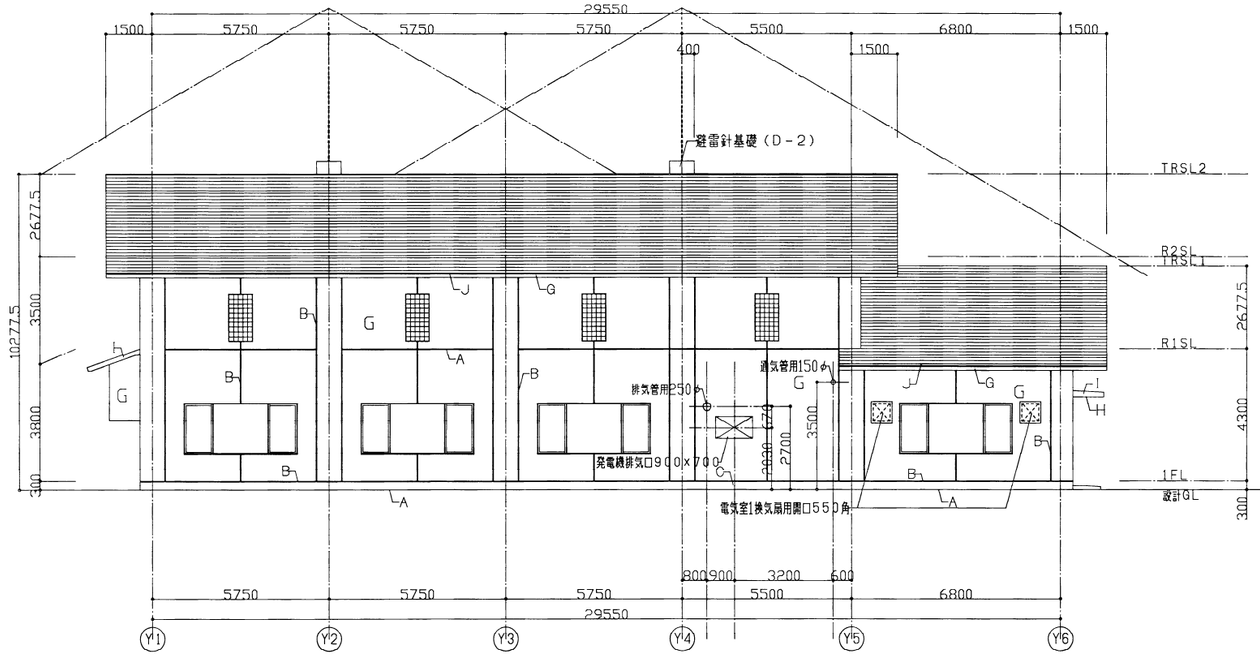
東立面図



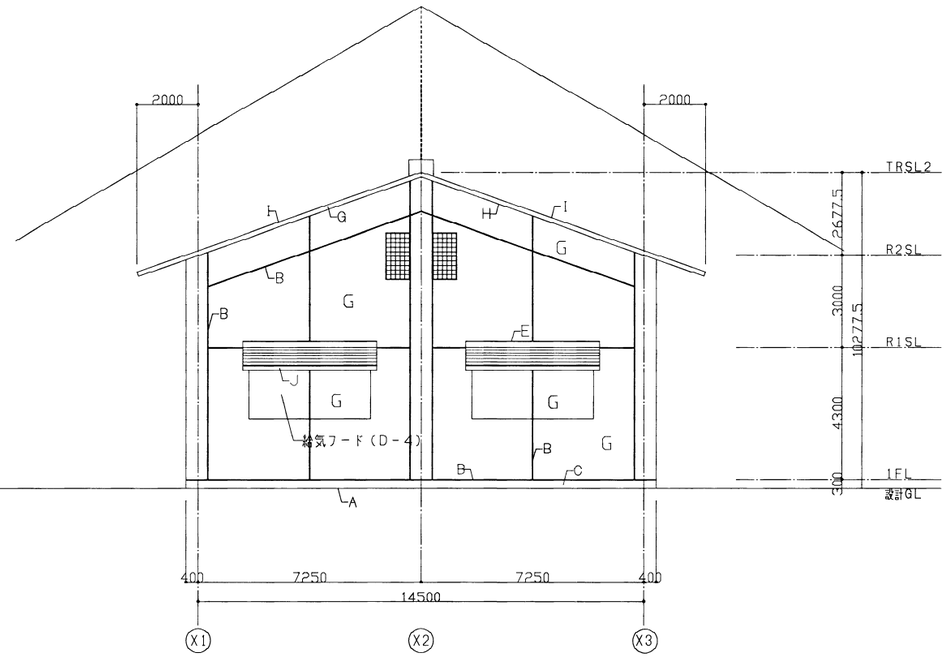
南立面図



西立面図



北立面図

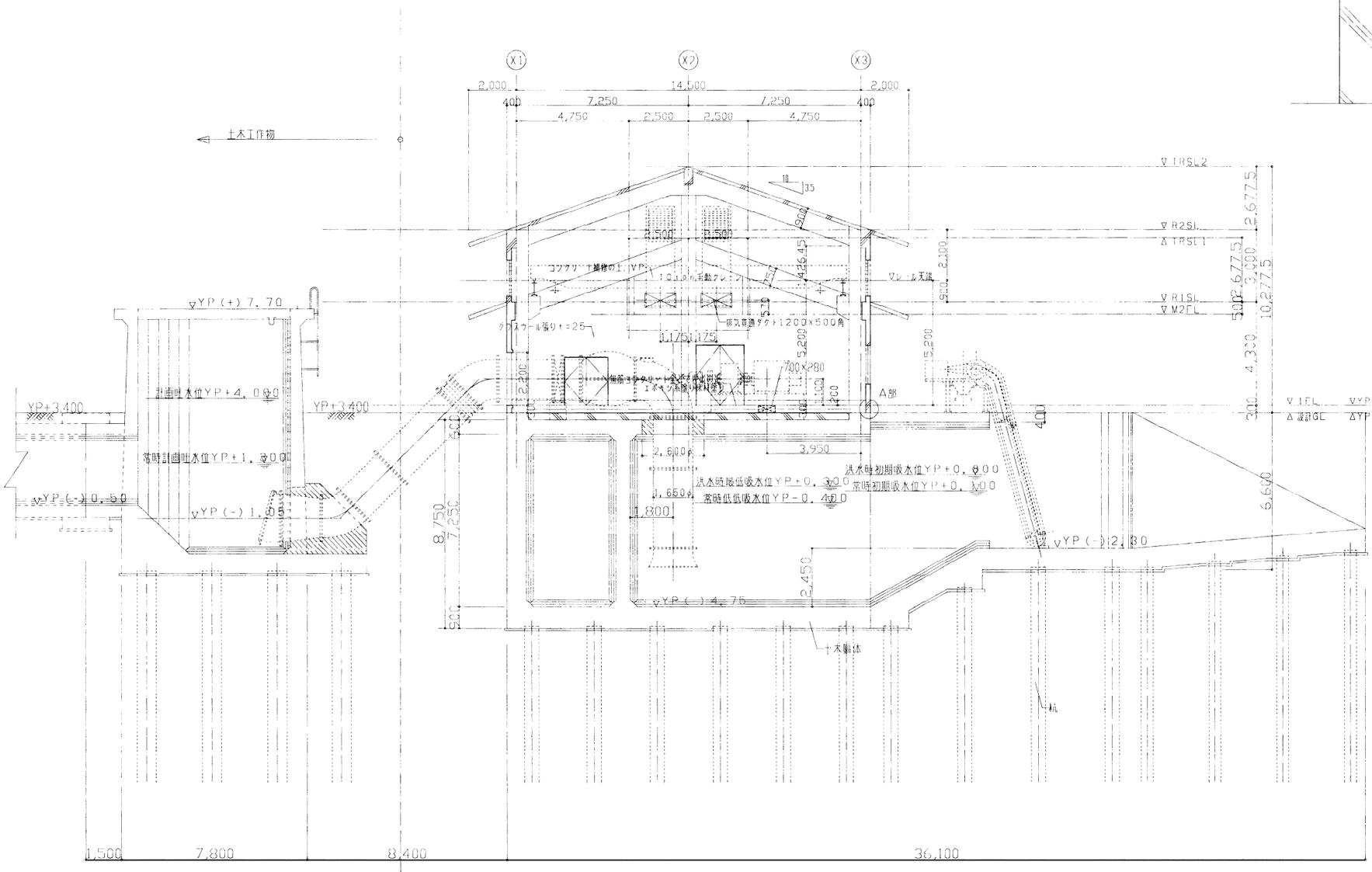


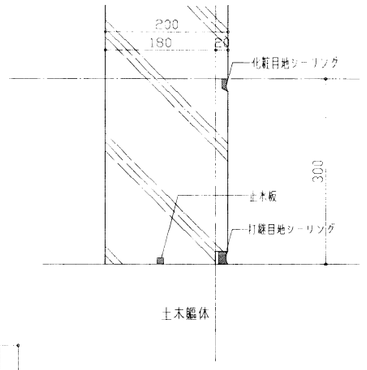
符号	仕　　上	符号	仕　　上
A	打継ぎ目地（2-02-7）PU-2	I	フッ素樹脂鋼板 ケラバ押え金物
B	ひび割れ誘発目地（2-02-8）PU-2	J	フッ素樹脂鋼板 水切り金物
C	コンクリート打放し（A種）	K	
D		L	
E	シーリング15×10（PU-2）	M	
F	ウレタン塗膜防水	N	
G	コンクリート打放し（B種）の上、複層仕上塗材E吹付	□	
H	コンクリート打放し（B種）の上、複層仕上塗材Si吹付		

施設名	第1排水機場(0312100-1100-22)		
図面名	立面図		
作成年月	平成26年3月		
縮尺	A1 1:100 A2 1:141	図面番号	5-43/86
作成者	関東農政局　両総農業水利事業所		

断　面　図　(1/2)

B-B断面図



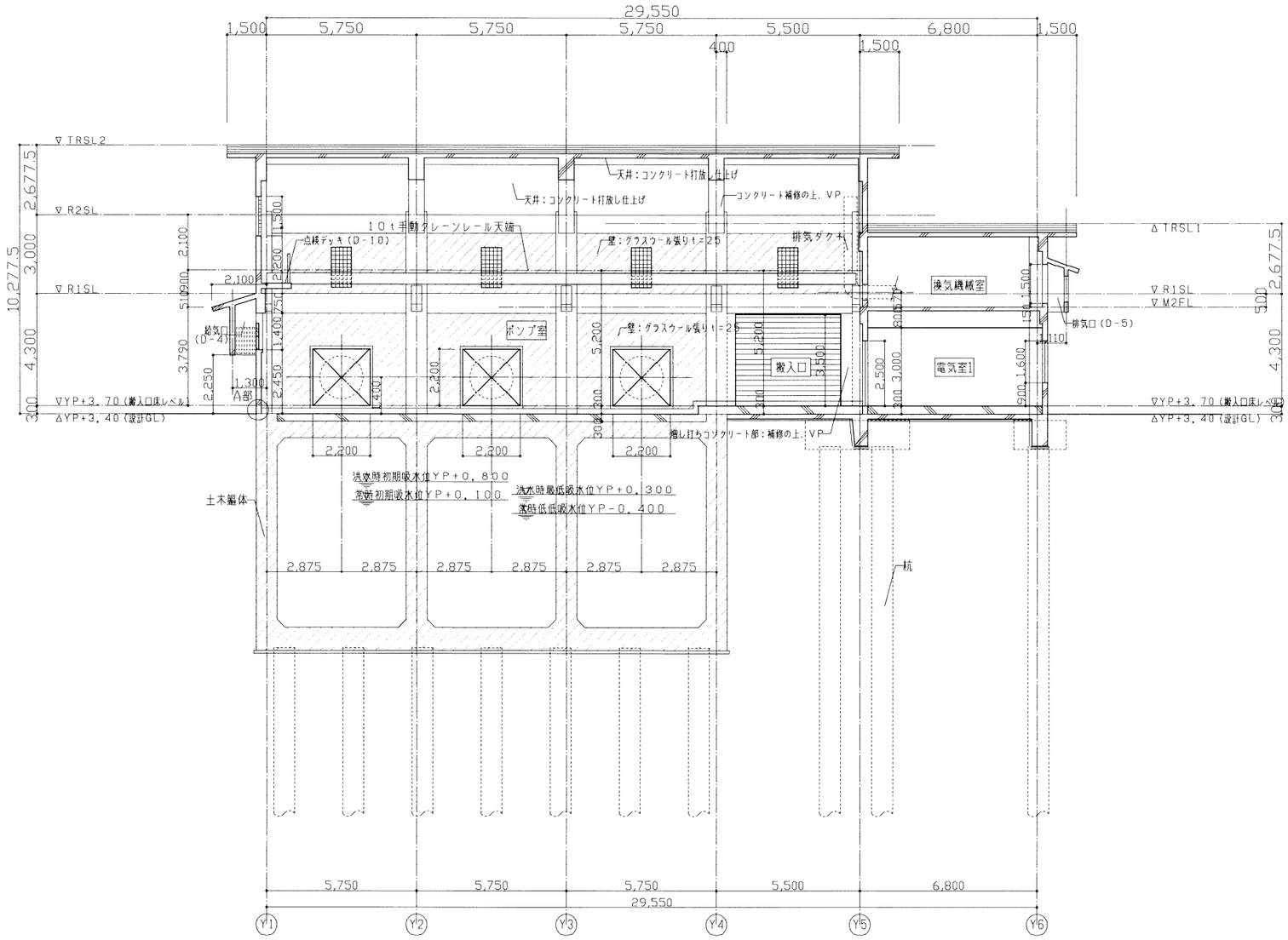


A部詳細図
S=1:5

施設名	第1排水機場(0312100-1100-22)		
図面名	断面図　(1/2)		
作成年月	平成26年3月		
縮尺	A1 1:100 A2 1:141	図面番号	5-44/86
作成者	関東農政局　両総農業水利事業所		

断　面　図　(2/2)

A-A断面図



施設名	第1排水機場(0312100-1100-22)		
図面名	断面図　(2/2)		
作成年月	平成26年3月		
縮尺	A1 1:100 A2 1:141	図面番号	5-45/86
作成者	関東農政局　両総農業水利事業所		

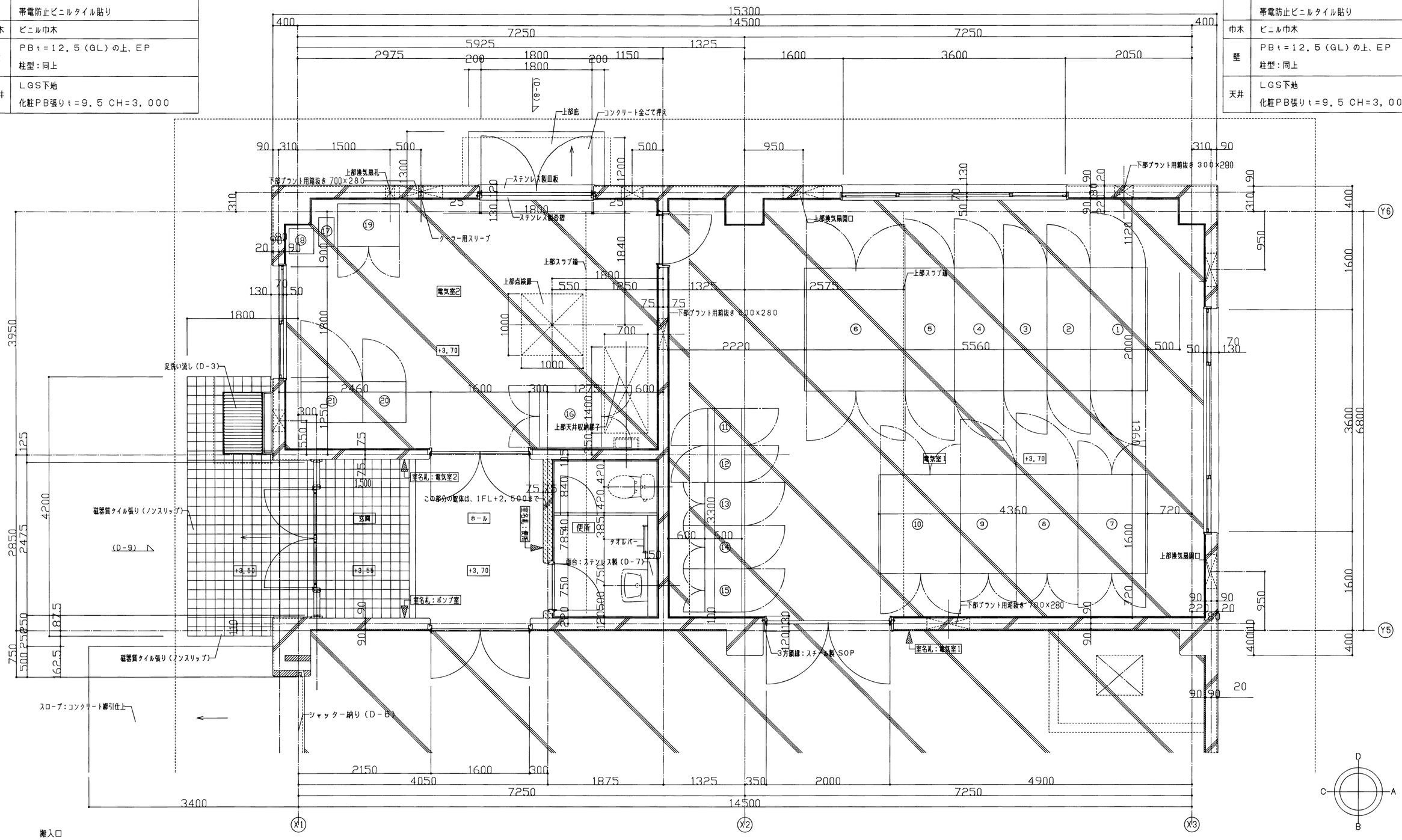
1階平面詳細図

電気室2

床	無筋ｺﾝｸﾘｰﾄt=150金ごて押えの上、 帯電防止ビニルタイル貼り
巾木	ビニル巾木
壁	ＰＢｔ＝１２．５（ＧＬ）の上、ＥＰ 柱型：同上
天井	ＬＧＳ下地 化粧ＰＢ張りｔ＝９．５ ＣＨ＝３，０００

電気室1

床	無筋ｺﾝｸﾘｰﾄt=300金ごて押えの上、 帯電防止ビニルタイル貼り
巾木	ビニル巾木
壁	ＰＢｔ＝１２．５（ＧＬ）の上、ＥＰ 柱型：同上
天井	ＬＧＳ下地 化粧ＰＢ張りｔ＝９．５ ＣＨ＝３，０００



搬入口

床	無筋ｺﾝｸﾘｰﾄｔ＝３００金ごて押えの上、エポキシ系塗床材塗り
巾木	モルタル金ごて
壁	グラスウール張り　ｔ＝２５（２－０２－１１） 柱型：コンクリート打放し補修の上、ＶＰ
天井	コンクリート打放し仕上げ 梁型：コンクリート打放し補修の上、ＶＰ

玄関

床	磁器質タイル貼 １５０角
巾木	テラゾーブロック貼り　ｔ＝２５
壁	コンクリート打放し補修の上、内装用複層仕上塗材ＳＩ
天井	ＬＧＳ下地、化粧ＰＢ張りｔ＝９．５ ＣＨ＝２，５５０

ホール

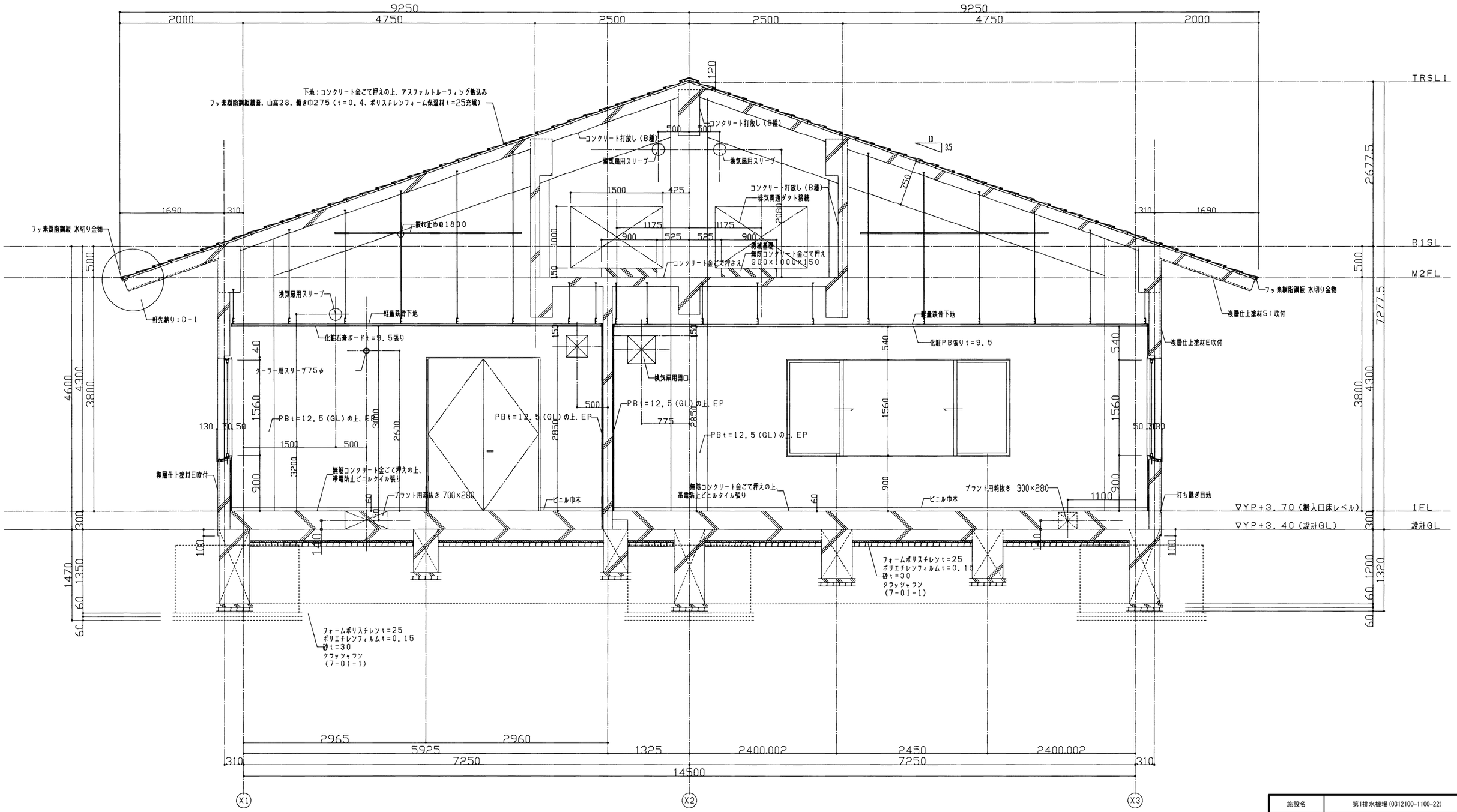
床	コンクリート金ごて押えの上、長尺ビニールシート張り
巾木	ビニル巾木
壁	コンクリート打放し補修の上、内装用複層仕上塗材ＳＩ
天井	ＬＧＳ下地、化粧ＰＢ張りｔ＝９．５　ＣＨ＝２，４００

便所

床	ｺﾝｸﾘｰﾄ金ごて押えの上、長尺ビニールシート張り（溶接工法）
巾木	ビニルシート巻き上げ（溶接工法）
壁	ＷＰＢｔ＝１２．５（ＧＬ）の上、化粧ケイカル板張りｔ＝４
天井	ＬＧＳ下地ケイカル板ｔ＝５目透かし張りの上、ＶＰ

施設名	第1排水機場 (0312100-1100-22)		
図面名	1階平面詳細図		
作成年月	平成26年3月		
縮尺	A1 1:30 A2 1:42	図面番号	5-46/86
作成者	関東農政局　両総農業水利事業所		

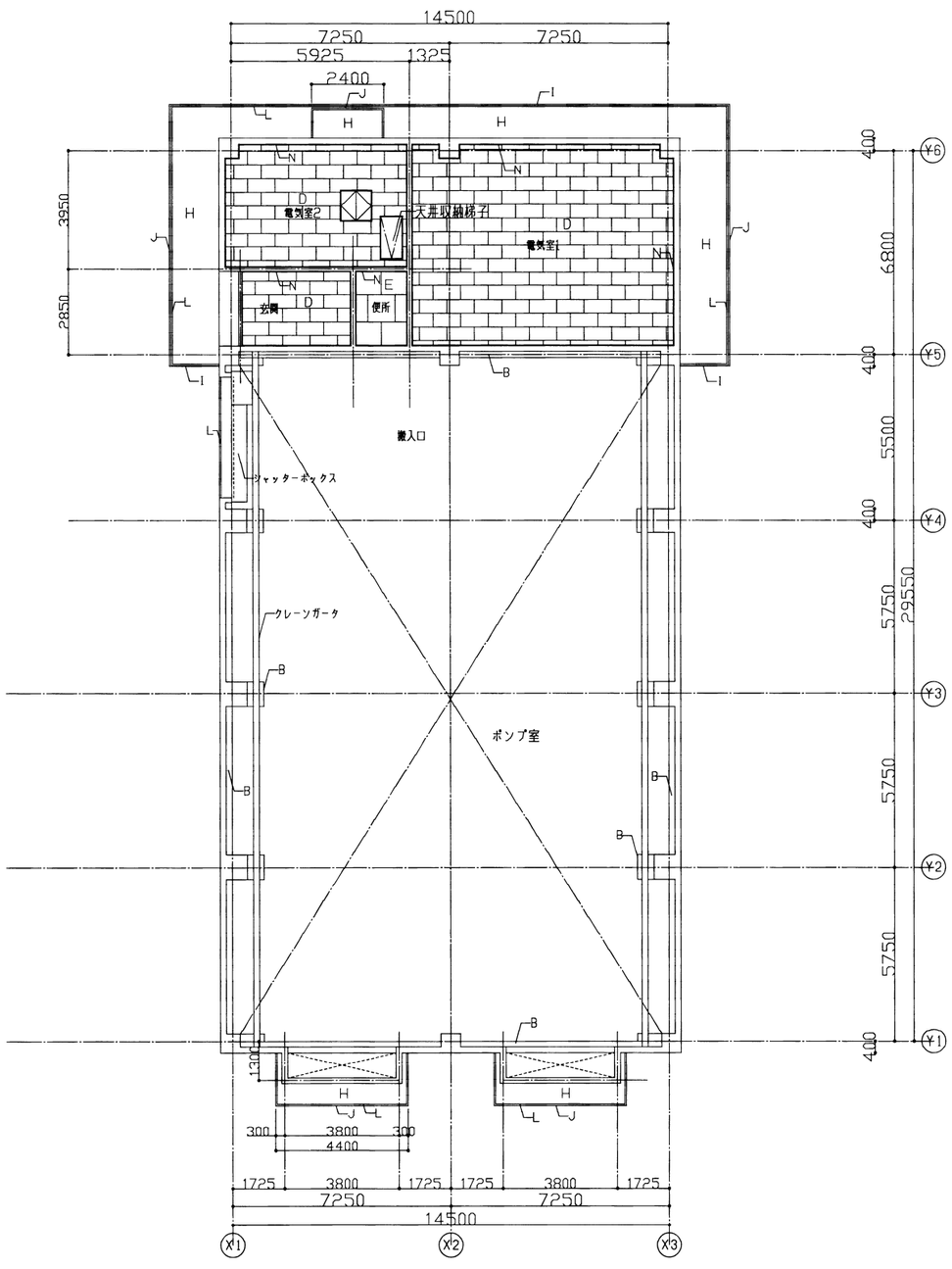
断面詳細図



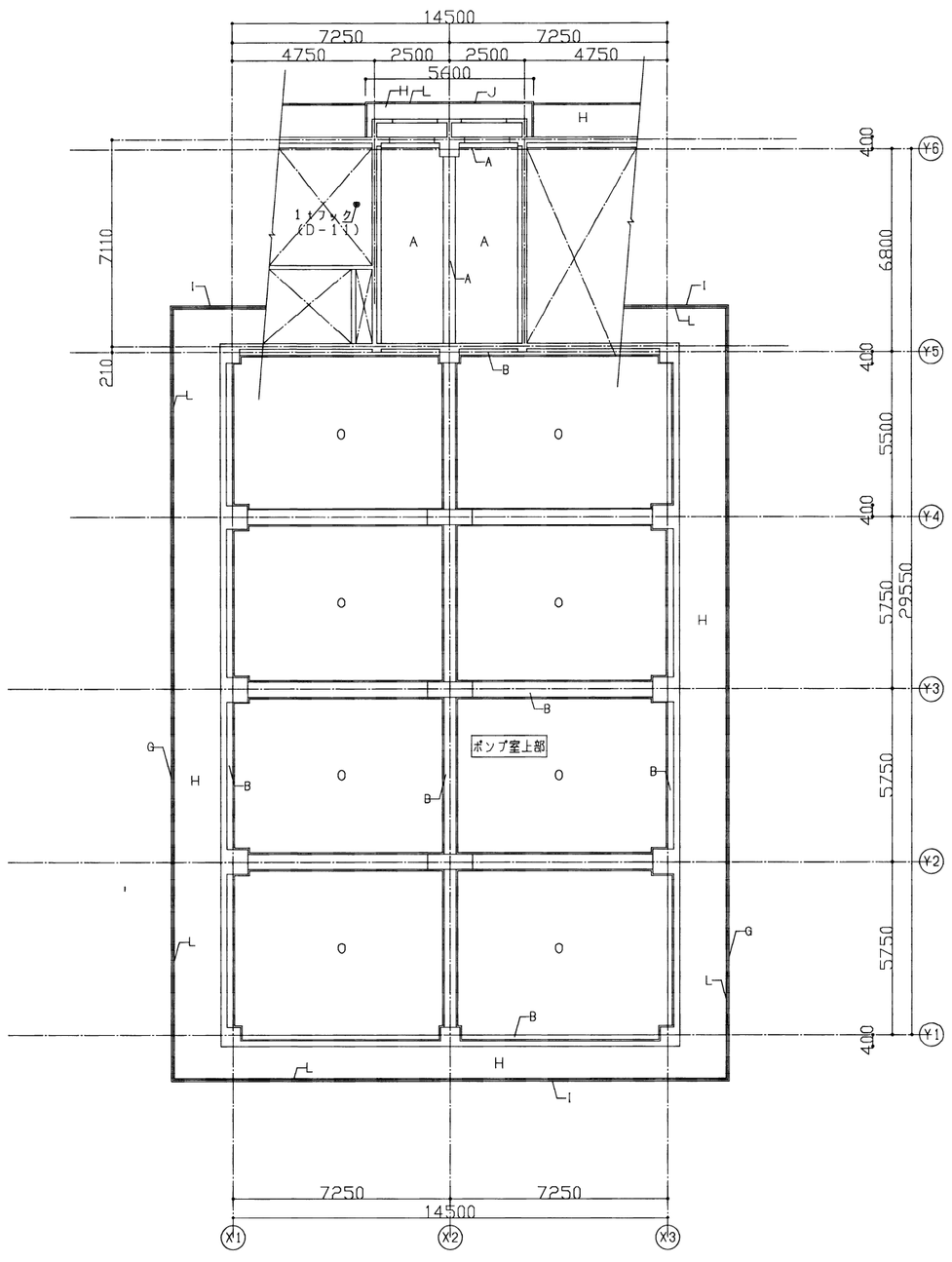
施設名	第1排水機場(0312100-1100-22)		
図面名	断面詳細図		
作成年月	平成26年3月		
縮尺	A1 1:30 A2 1:42	図面番号	5-47/86
作成者	関東農政局　両総農業水利事業所		

天井伏図

1階天井伏図



M2階天井伏図

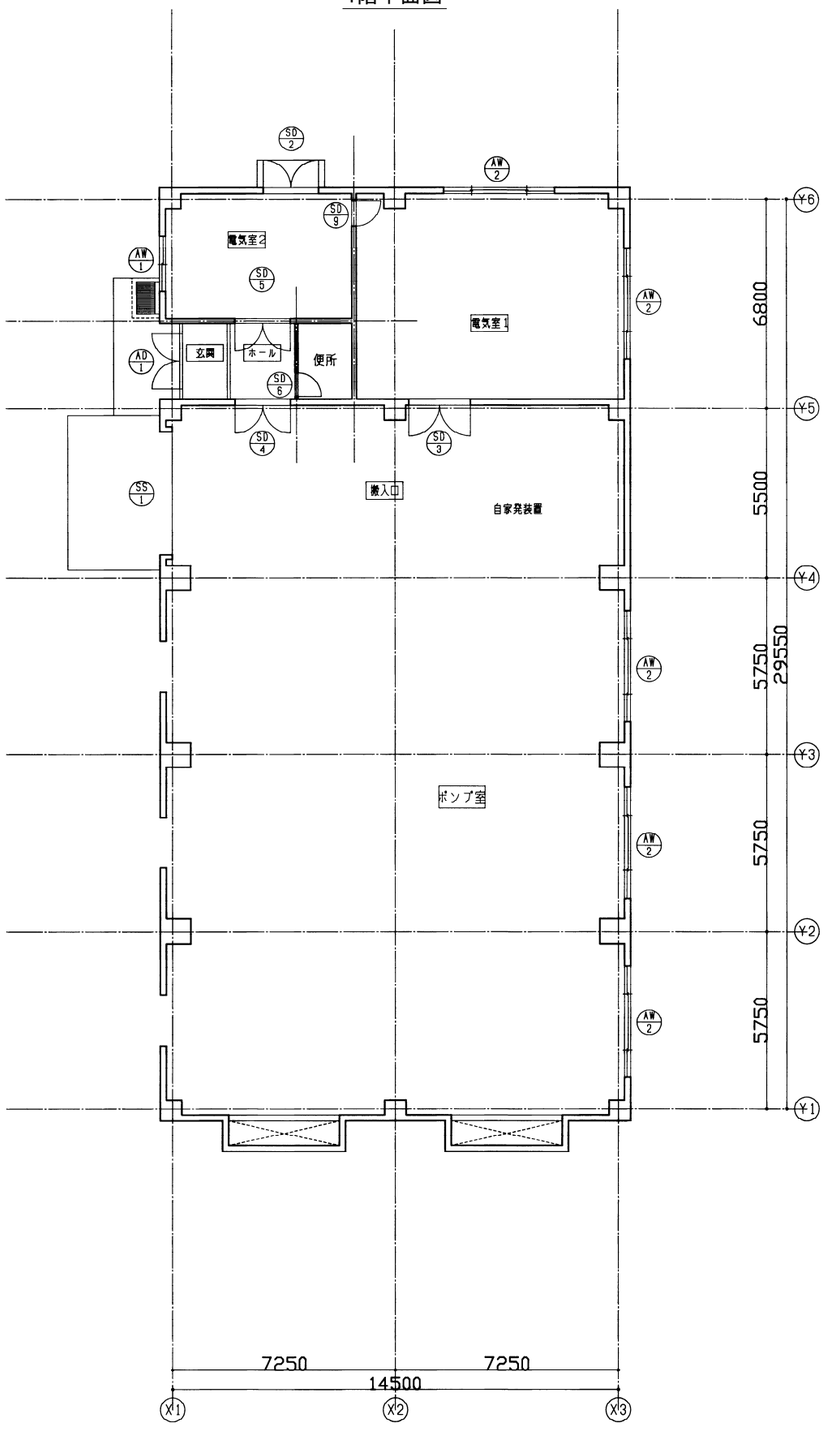


符号	仕上	符号	仕上
A	コンクリート打放し（B種）	I	フッ素樹脂鋼板 ケラバ押え金物
B	コンクリート打放し（A種）VP	J	フッ素樹脂鋼板 水切り金物
C	コンクリート打放し（B種）、グラスウール張り t=25	K	
D	化粧PB t=9.5	L	水切り目地
E	ケイカル板 t=5目透し張りの上、VP	M	
F	ウレタン塗膜防水	N	廻り縁（塩ビ製）
G	コンクリート打放し（B種）の上、複層仕上塗材E吹付	□	コンクリート打放し仕上げ（A種）
H	コンクリート打放し（B種）の上、複層仕上塗材Si吹付		

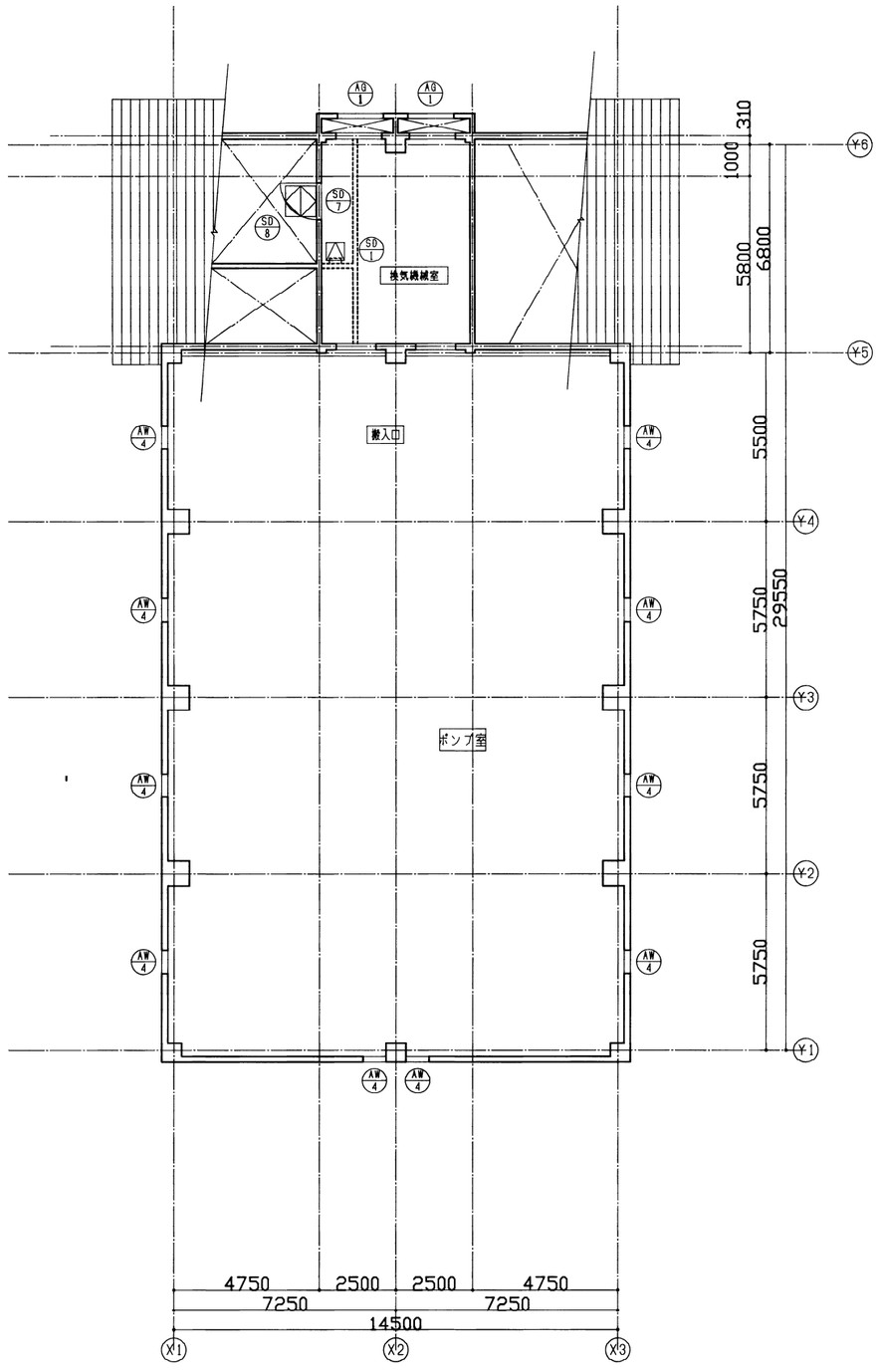
施設名	第1排水機場(0312100-1100-22)		
図面名	天井伏図		
作成年月	平成26年3月		
縮尺	A1 1:100 A2 1:141	図面番号	5-48/86
作成者	関東農政局　両総農業水利事業所		

建具キープラン

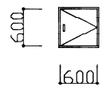
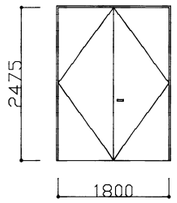
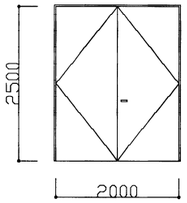
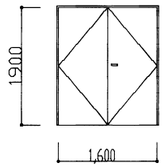
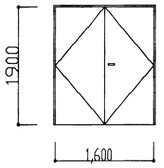
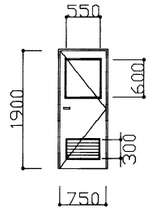
1階平面図

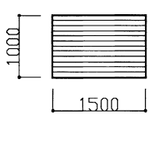


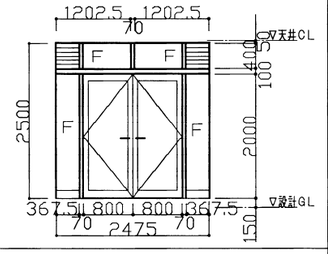
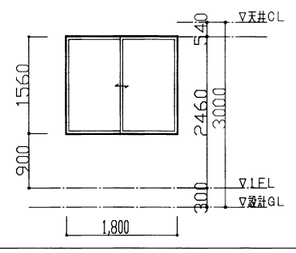
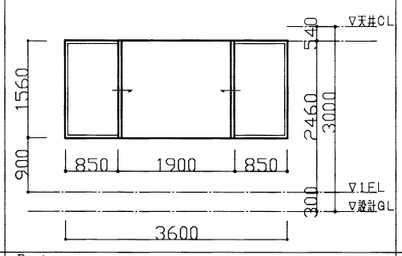
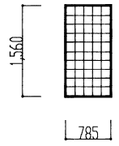
M2階平面図

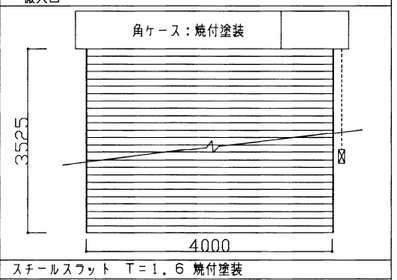


施設名	第1排水機場(0312100-1100-22)		
図面名	建具キープラン		
作成年月	平成26年3月		
縮尺	A1 1:100 A2 1:141	図面番号	5-49/86
作成者	関東農政局　両総農業水利事業所		

記号・数量	SD-1 片開きスチールドア（防音） T－3 1	SD-2 両開きスチールドア 1	SD-3 両開きスチールドア（特定防火設備） 1	SD-4 両開きスチールドア（防音） T－3 1	SD-5 両開きスチールドア 1	SD-6 片開きスチールドア 1
使用場所	換気機械室	電気室2	電気室1	ホール	電気室2	便所
形状・寸法						
仕上	1．6mm両面スチールフラッシュ SOP	1．6mm両面スチールフラッシュ SOP	1．6mm両面スチールフラッシュ SOP	1．6mm両面スチールフラッシュ SOP	1．6mm両面スチールフラッシュ SOP	1．6mm両面スチールフラッシュ SOP
建具見込	40	50	50	40	40	40
枠見込	100	130	130	100	100	100
硝子						型板ガラスt＝4
金物	ローラー締り錠	シリンダー錠、丁番、DC、レバーハンドル、フランス落し	シリンダー錠、丁番、DC、レバーハンドル、フランス落し	シリンダー錠、丁番、DC、ローラー締り錠、フランス落し	シリンダー錠、丁番、DC、レバーハンドル、フランス落し	丁番、DC、レバーハンドル
備考		沓摺130D、皿板120D：ステンレス	沓摺40W：ステンレス製、三方額縁120D：スチール製SOP	沓摺：ステンレス	目地棒：ステンレス	目地棒：ステンレス

記号・数量	SD-7 片開きスチールドア（防音） T－3 1	SD-8 両開きスチールドア 1				SD-9 片開きスチールドア 1
使用場所	換気機械室	電気室2天井				電気室1
形状・寸法						
仕上	1．6mm両面スチールフラッシュ SOP	1．6mm片面スチール扉 SOP、片面化粧石膏ボード張り				1．6mm両面スチールフラッシュ SOP
建具見込	40	30				40
枠見込	100	70				100
硝子						
金物	ローラー締り錠	グレモン錠、フランス落し、丁番				丁番、DC、レバーハンドル
備考						三方額縁120D：スチール製SOP

記号・数量	AD-1 アルミ製両開き扉（上部ランマ、ガラリ付） 1	AW-1 アルミ製引違い窓 1	AW-2 アルミ製片引き窓 5		AW-4 アルミ製ガラスブロック枠 10	
使用場所	玄関	電気室2	電気室1、ポンプ室		ポンプ室上部	
形状・寸法						
仕上	B－1	B－1	B－1		B－1	
建具見込						
枠見込	100	70	70		100	
硝子	PW6．8	FW6．8	FW6．8		ガラスブロック（145）	
金物	シリンダー錠、丁番、DC、レバーハンドル、フランス落し	附属金物1式	附属金物1式		附属金物1式	
備考	3方両側額縁40D：ステンレス、ステンレス製網付ガラリ	水切り150D、膳板50D、網戸	水切り150D、膳板50D、網戸		水切り130D、膳板50D	

記号・数量	AG-1 アルミ製固定ガラリ 2			SS スチール製電動式重量シャッター 1	
使用場所	排気口			搬入口	
形状・寸法					
仕上	B－1			スチールスラット T＝1．6 焼付塗装	
建具見込	有効開口率40％				
枠見込	70				
硝子					
金物	附属金物1式			角ケース納り、ガイドレール、マグサ：ステンレス	
備考	水切り140D 網戸			スイッチボックス、2次側配管配線工事を含む	

FL：フロートトーメイ板ガラス
F ：型板ガラス
PW：網入り磨き板ガラス
FW：網入り型板ガラス
GB：ガラスブロック145角×95D
＊膳板はすべてアルミ製、3方額縁付とする。。
＊特記なき網戸はガラス繊維入り合成樹脂製とする。
＊丁番はすべてステンレス製とする。
＊B－1：無着色陽極酸化塗装複合皮膜
＊C－1：無着色陽極酸化皮膜
＊SOP：合成樹脂調合ペイント塗り

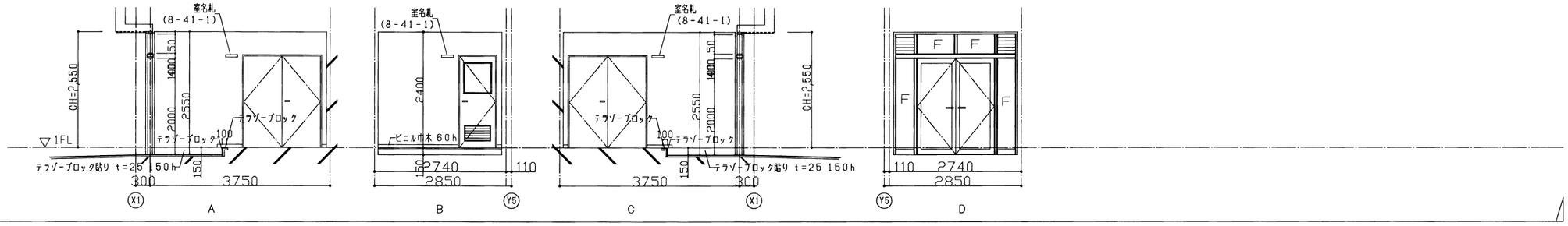
施設名	第1排水機場（0312100-1100-22）		
図面名	建具表		
作成年月	平成26年3月		
縮尺	A1 1:50 A2 1:70	図面番号	5-50/86
作成者	関東農政局 両総農業水利事業所		

ホール

床	ｺﾝｸﾘｰﾄ金ごて押えの上、長尺ビニールシート張り
巾木	ビニル巾木 60h
壁	ｺﾝｸﾘｰﾄ打放し補修の上、内装用複層仕上塗材SI
天井	LGS下地、化粧PB張りt=9.5 CH=2400

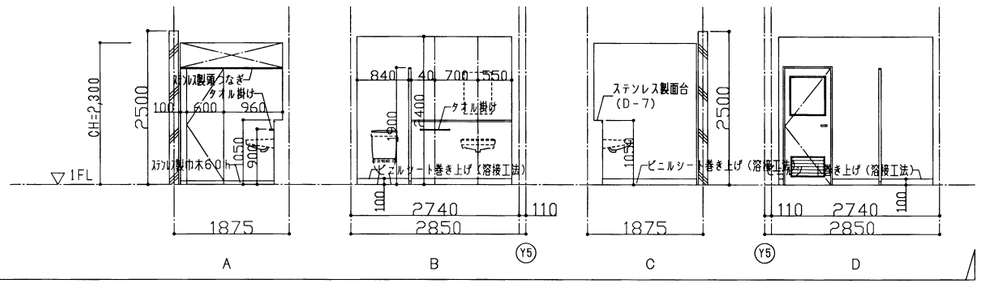
玄関

床	磁器質タイル貼 150角
巾木	テラゾーブロック貼り t=25 150h
	ｺﾝｸﾘｰﾄ打放し補修の上、内装用複層仕上塗材SI
天井	LGS下地、化粧PB張りt=9.5 CH=2550



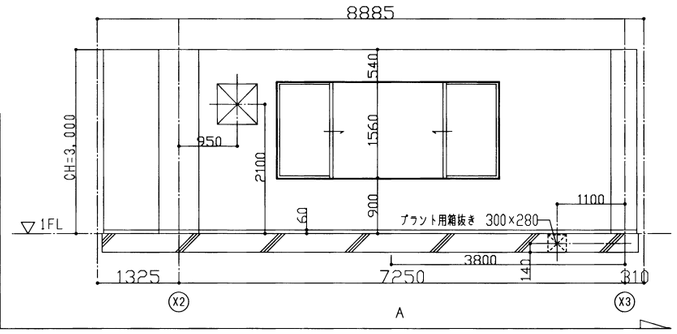
便所

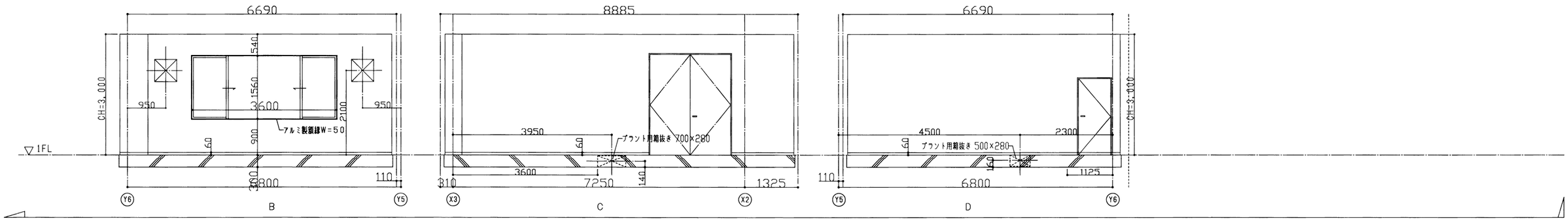
床	コンクリート金ごて押えの上、長尺ビニールシート張り（溶接工法）
巾木	ビニルシート巻き上げ（溶接工法）
壁	WPBt=12.5（GL）の上、化粧ケイカル板張りt=4
天井	LGS下地ｹｲｶﾙ板t=5目透かし張りの上、VP



電気室1

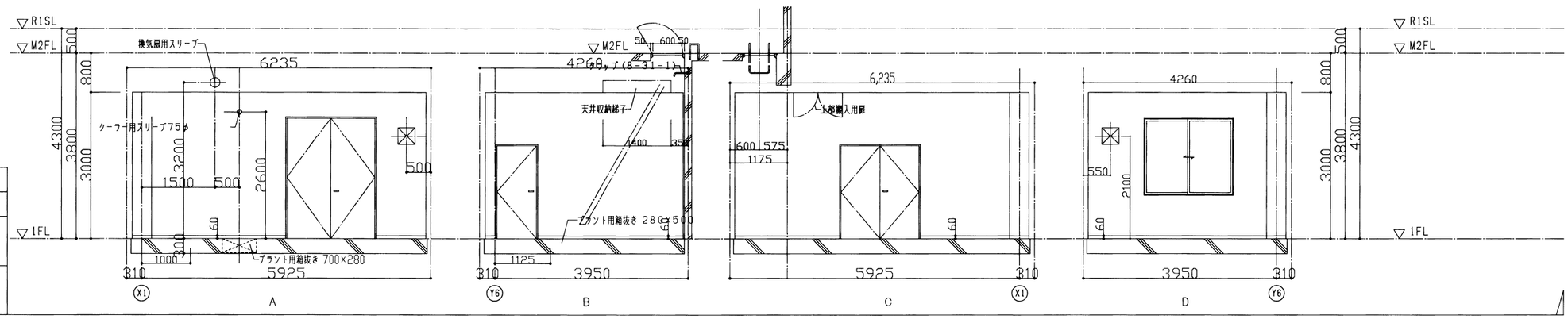
床	無筋ｺﾝｸﾘｰﾄ t=300金ごて押えの上、帯電防止ビニルタイル貼り
巾木	ビニル巾木
壁	PBt=12.5（GL）の上、EP 柱型：同上
天井	LGS下地 化粧PB張りt=9.5 CH=3,000





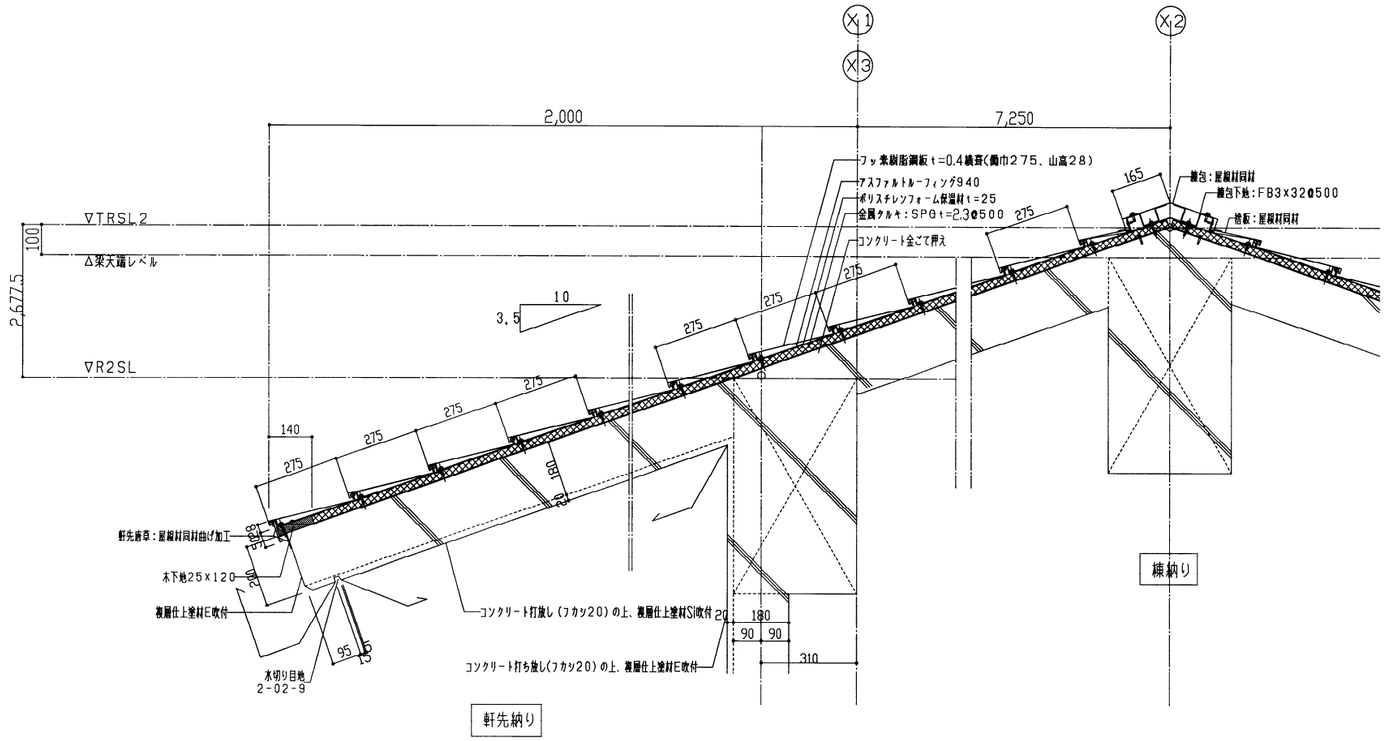
電気室2

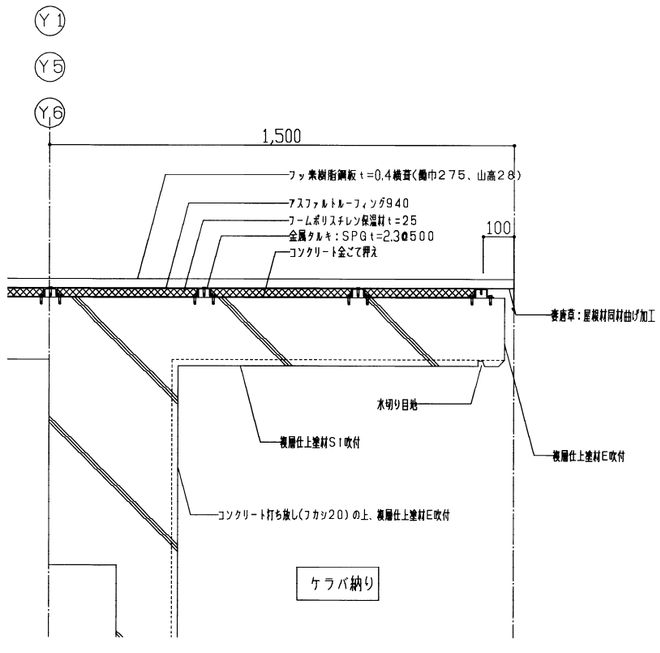
床	ｺﾝｸﾘｰﾄ金ごて押えの上、帯電防止ﾋﾞﾆﾙ張り
巾木	ビニル巾木
壁	PBt=12.5（GL）の上、EP 柱型：同上
天井	LGS下地 化粧PB張りt=9.5 CH=3,000



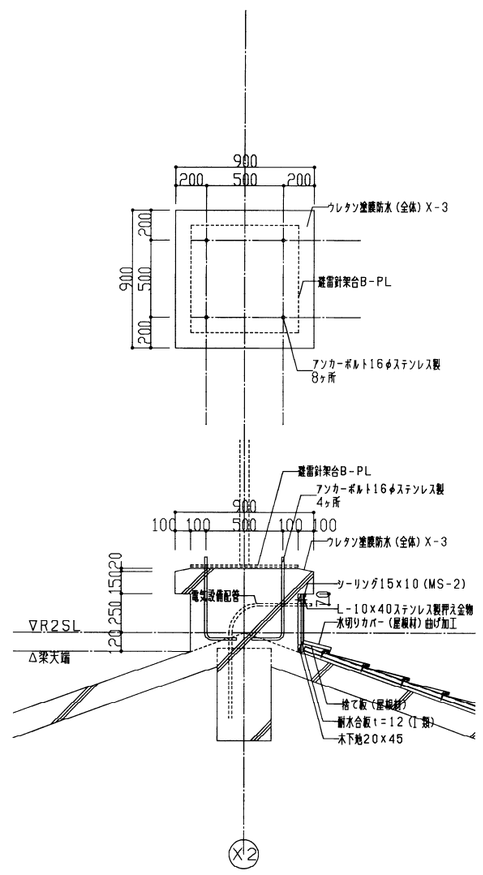
施設名	第1排水機場(0312100-1100-22)
図面名	展開図
作成年月	平成26年3月
縮尺	A1 1:50 A2 1:70
図面番号	5-51/86
作成者	関東農政局　両総農業水利事業所

D-1　屋根廻り詳細図　S=1:10

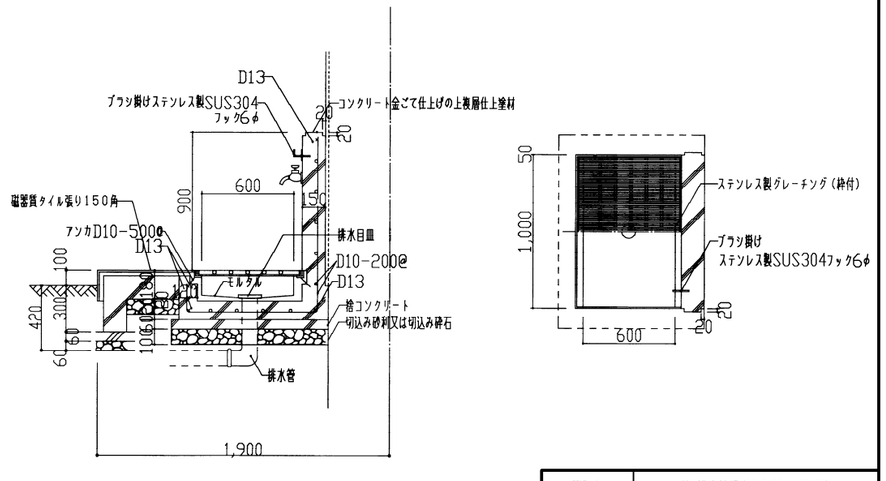




D-2　避雷針基礎廻り詳細図　S=1:20



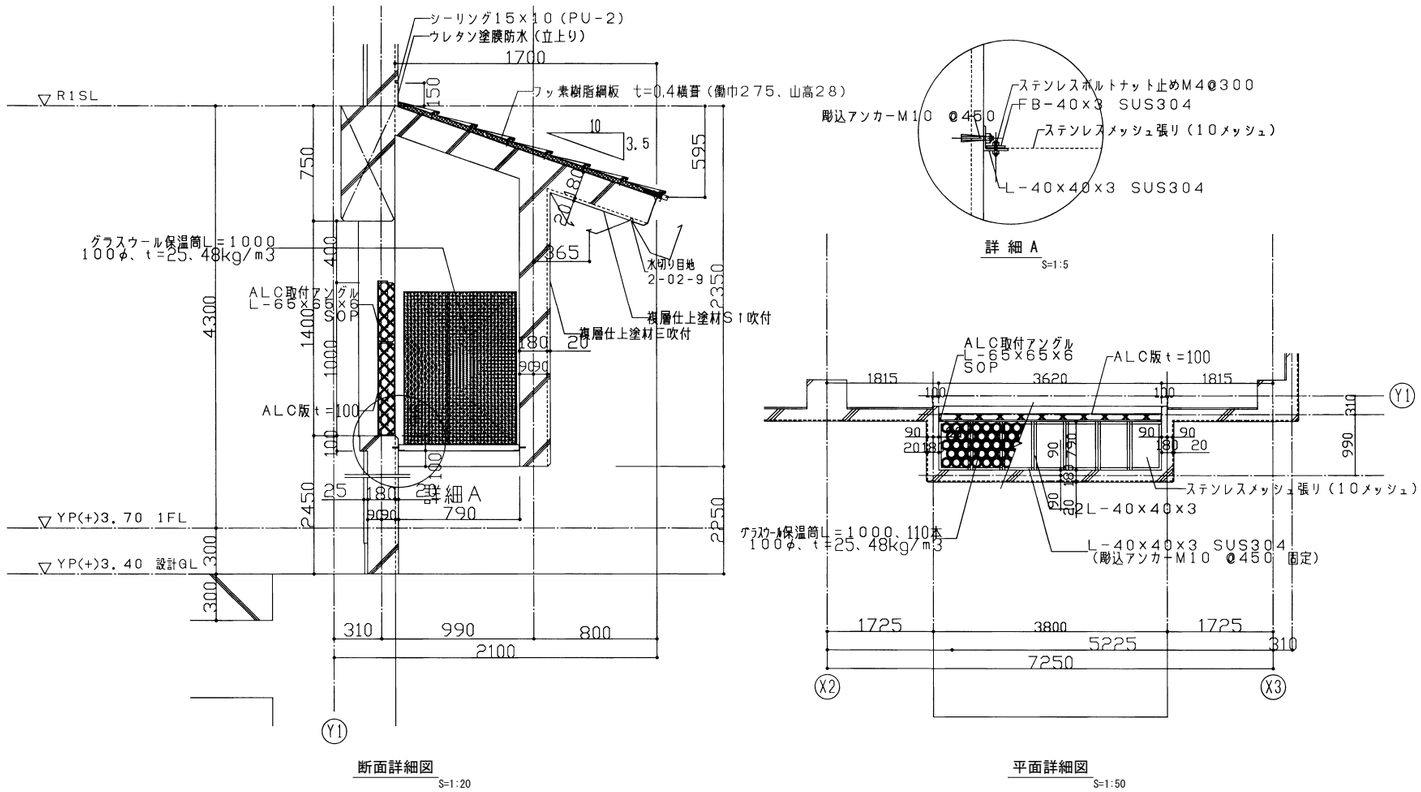
D-3　足洗い場廻り詳細図　S=1:20



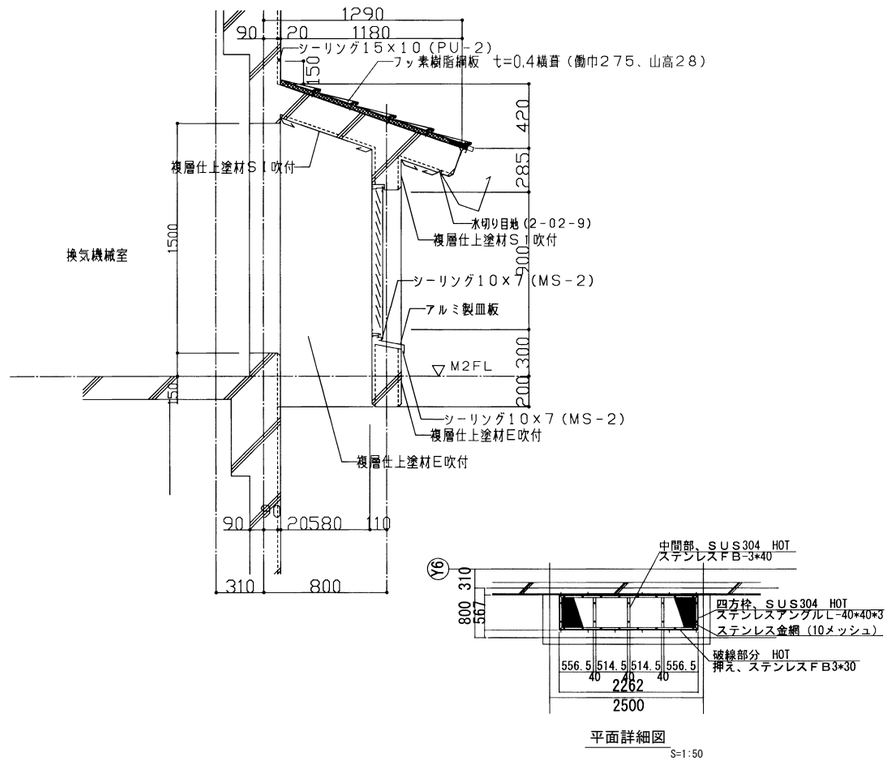
断　面　図

施設名	第1排水機場(0312100-1100-22)		
図面名	雑詳細図　(1/3)		
作成年月	平成26年3月		
縮尺	A1 図示	図面番号	5-52/86
作成者	関東農政局　両総農業水利事業所		

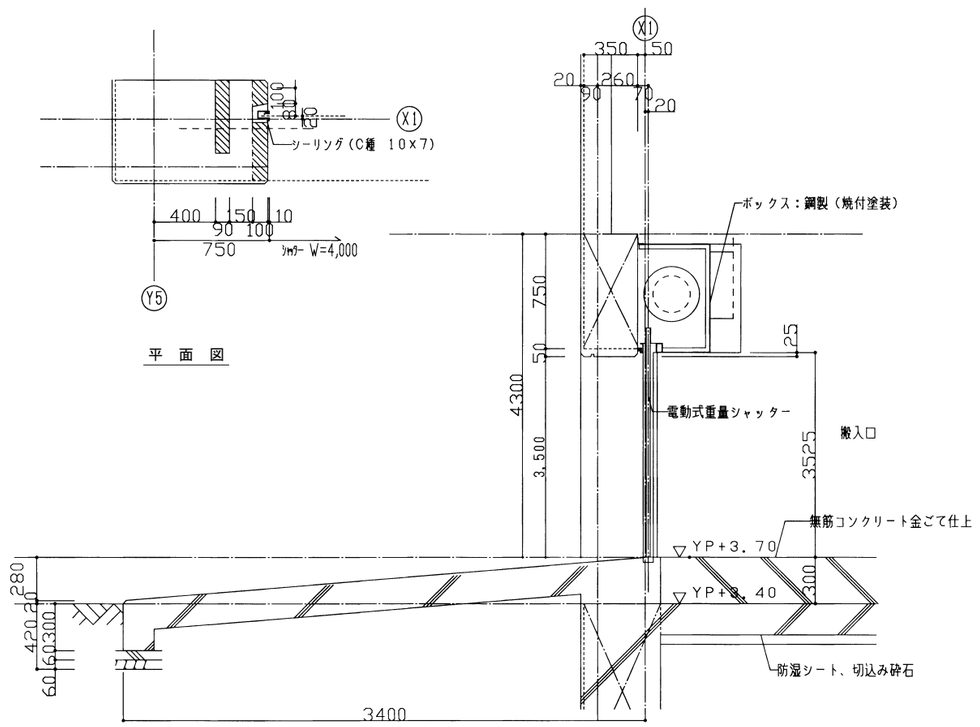
D-4 ポンプ室給気ダクト廻り詳細図 S=1:20,1:50,1:5



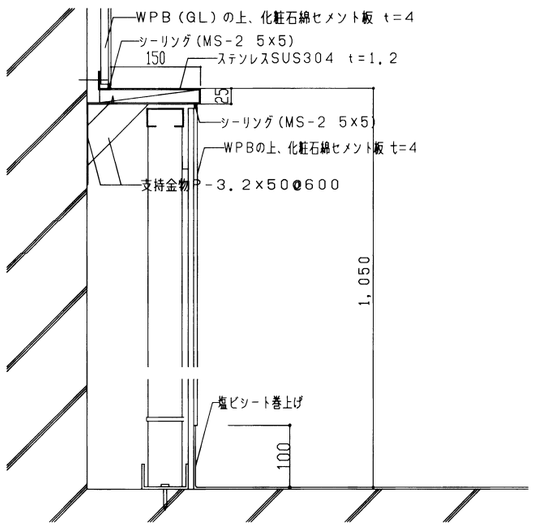
D-5 換気機械室排気ダクト廻り詳細図 S=1:20,1:50



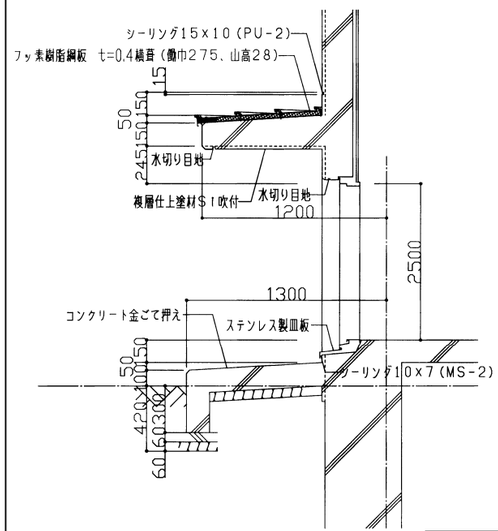
D-6 電動重量シャッター廻り詳細図 S=1:20



D-7 便所面台廻り詳細図 S=1:5

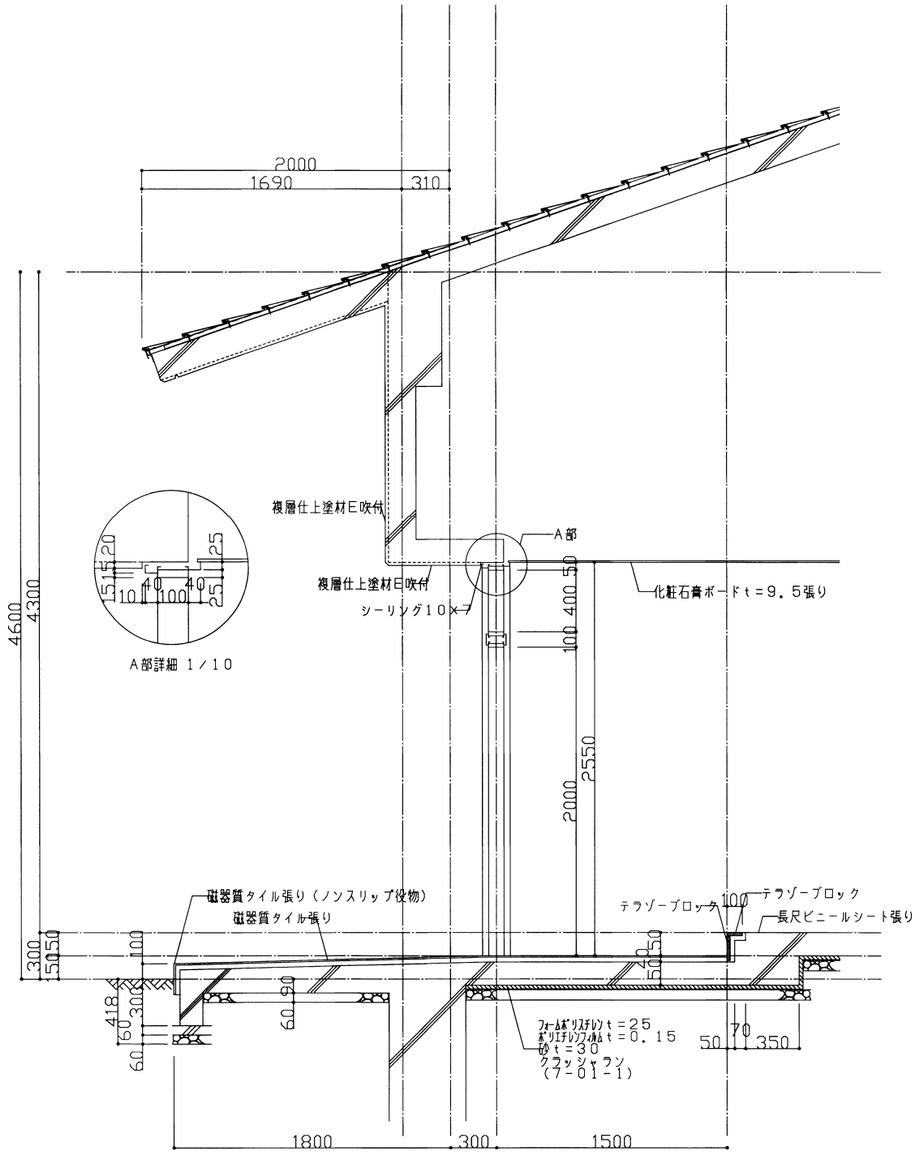


D-8 電気室2出入口廻り詳細図 S=1:20



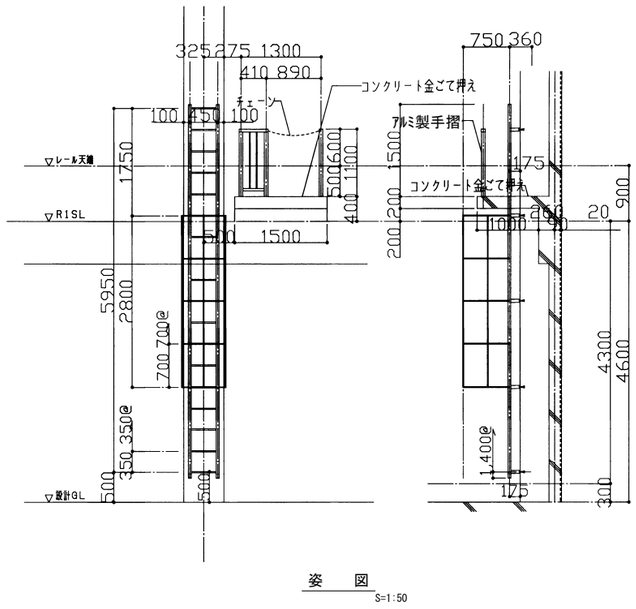
施設名	第1排水機場(0312100-1100-22)
図面名	雑詳細図 (2/3)
作成年月	平成26年3月
縮尺	A1 図示
図面番号	5-53/86
作成者	関東農政局 両総農業水利事業所

D-9　玄関廻り詳細図　S=1:20

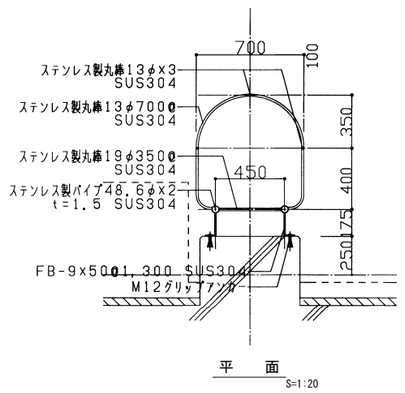


A部詳細 1／10

D-10　保護囲い付タラップ廻り詳細図　S=1:20,1:50

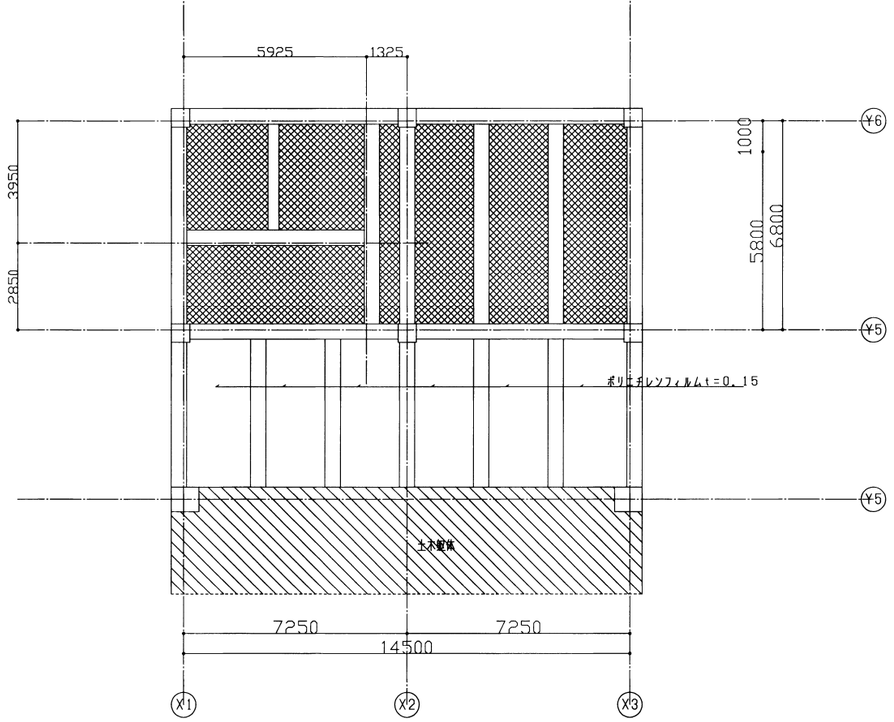


姿　図　S=1:50



平　面　S=1:20

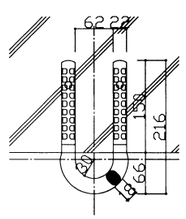
D-12　床断熱範囲　S=1:100



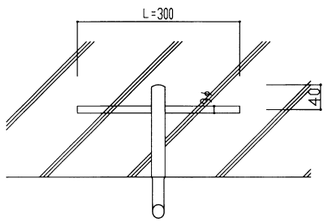
床下断熱材範囲

断熱材敷設範囲
（ポリスチレンフォーム保温材＋ポリエチレンフィルムt=0.15）

D-11　1t用つりフック(U型)詳細図　S=1:5



鋼材は溶融亜鉛メッキA種とする

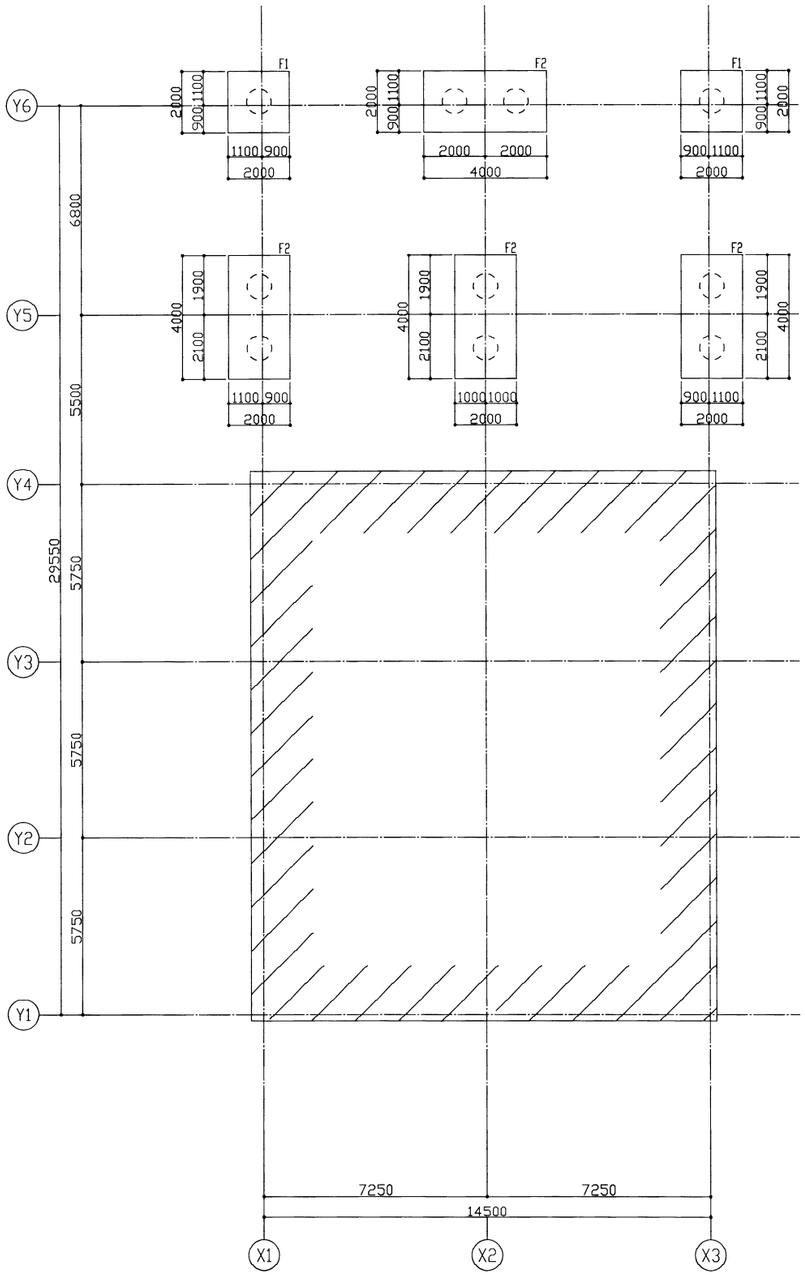


鋼材は溶融亜鉛メッキA種とする

施設名	第1排水機場(0312100-1100-22)		
図面名	雑詳細図　(3/3)		
作成年月	平成26年3月		
縮尺	A1 図示	図面番号	5-54/86
作成者	関東農政局　両総農業水利事業所		

基礎伏図

S=1:100



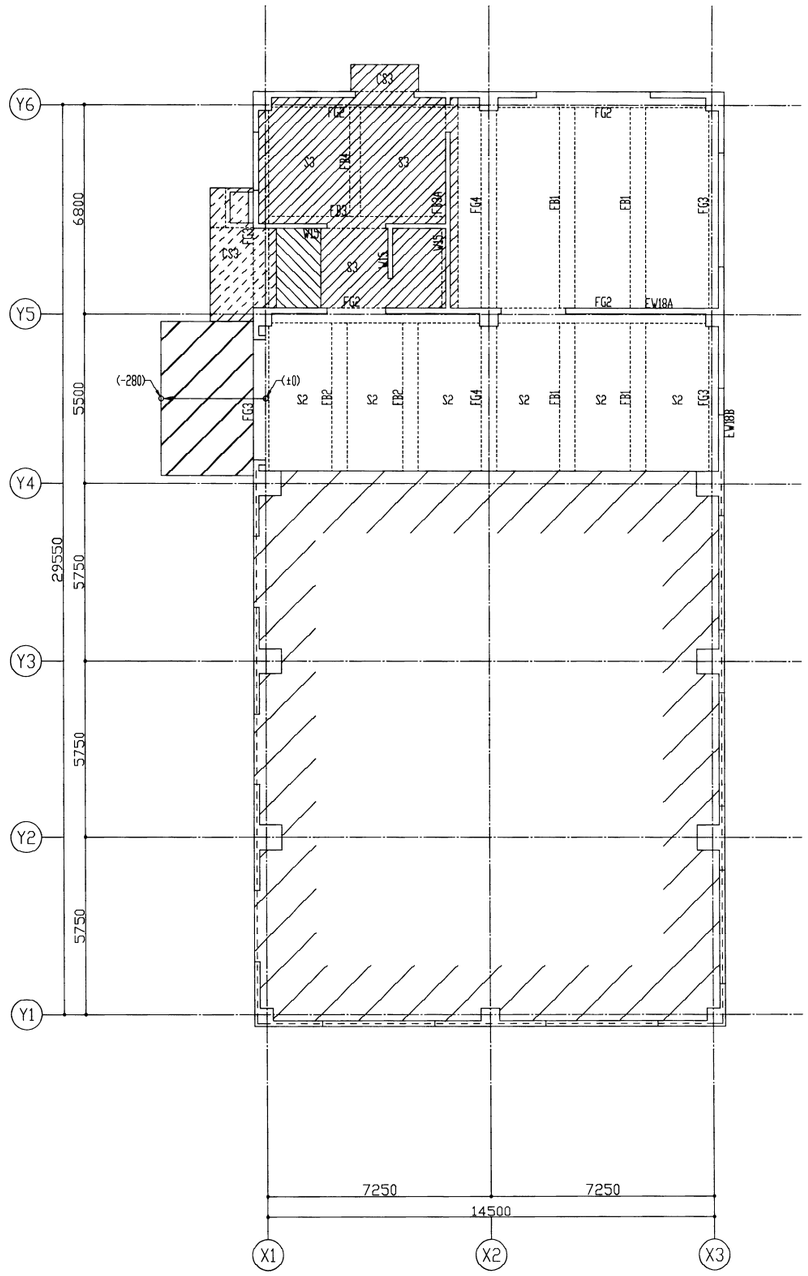
特記なき限り下記による
1.基礎下端レベル：GL-1350

使用材料

コンクリート	躯体	Fc21N/mm²
鉄筋	D10~D16	SD295A
	D19~D25	SD345
鉄骨	クレーンガーダー	SS400

1階(1FL)伏図

S=1:100

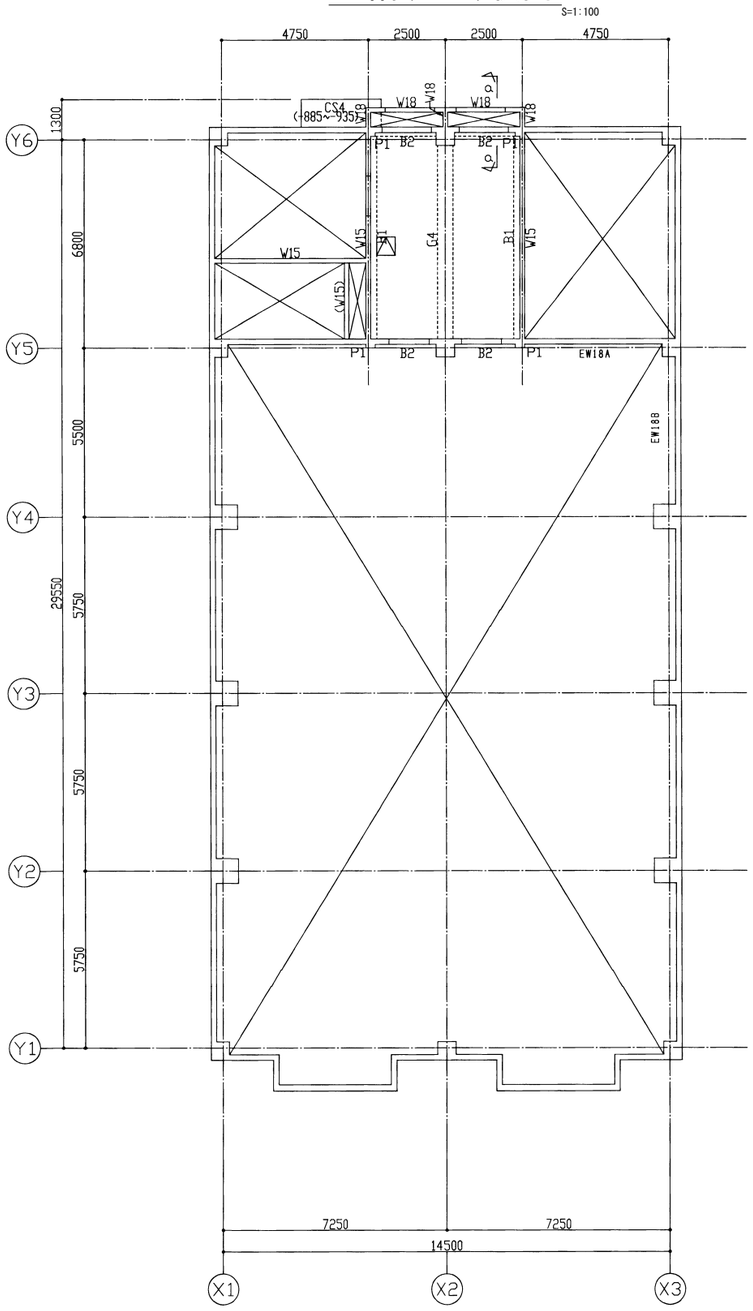


特記なき限り下記による
1.床符号 ： S1
2.床架天端レベル：1FL-300
3.( )内は1FLからの天端レベルを示す
4.▨部、床天端レベル：1FL±0, 梁天端レベル：1FL-300
▧部、床天端レベル：1FL-190,梁天端レベル：1FL-300
▨部、床天端レベル：1FL-190~-240,梁天端レベル：1FL-300
5.▨部は、土間コンクリートを示す
---は、止水板を示す

施設名	第1排水機場(0312100-1100-22)		
図面名	基礎、1階伏図		
作成年月	平成26年3月		
縮尺	A1 1:100 A2 1:141	図面番号	5-55/86
作成者	関東農政局　両総農業水利事業所		

M2階(M2FL)伏図

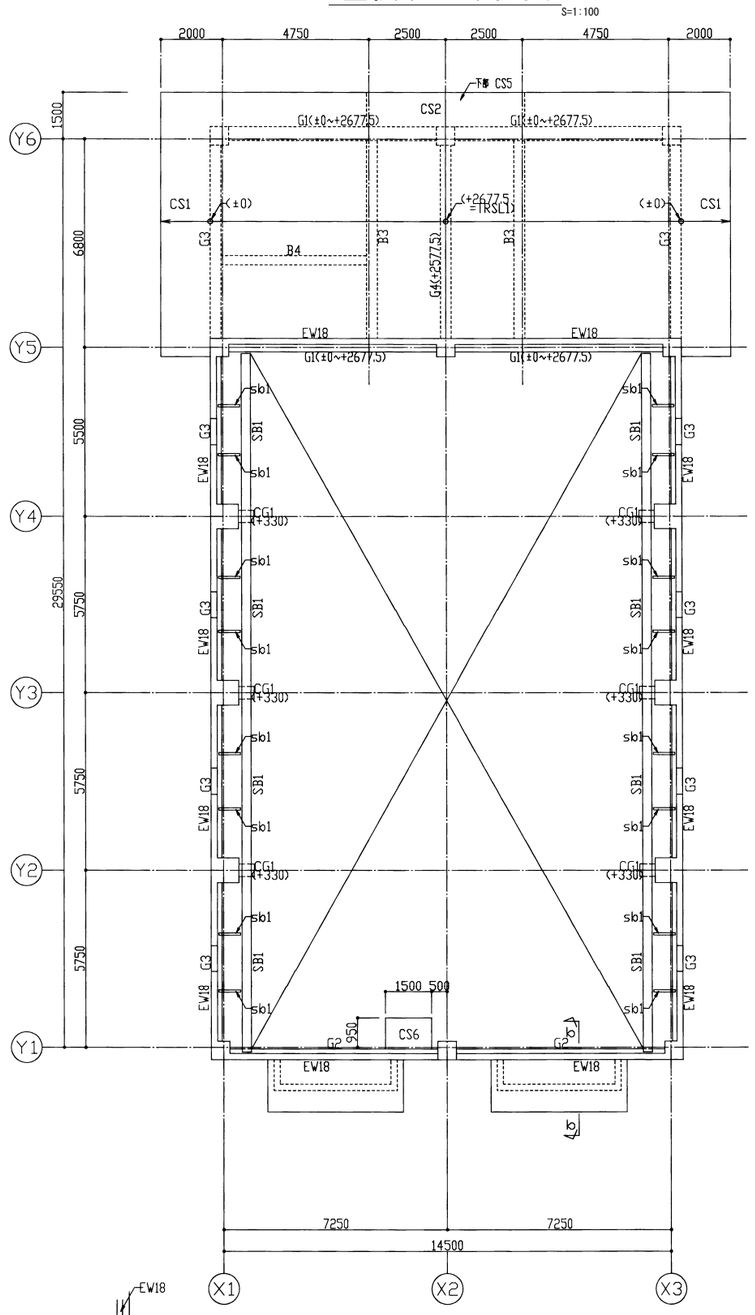
S=1:100



特記なき限り下記による
1.床符号 : S1
2.床架天端レベル:M2FL±0
3.( )内はM2FLからの天端レベルを示す

屋根(R1SL)伏図

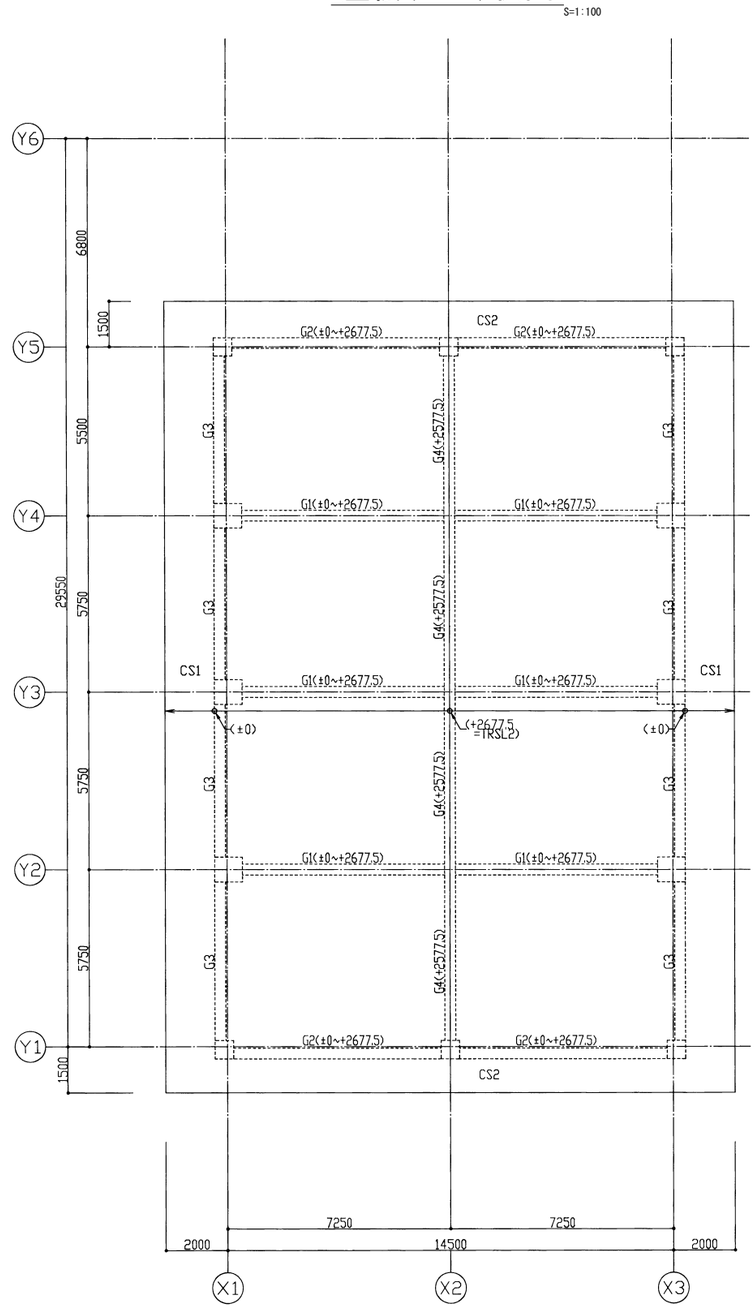
S=1:100



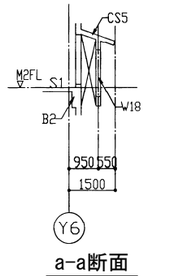
特記なき限り下記による
1.床符号 : S5
2.床架天端レベル:R1SL±0
3.( )内はR1SLからの天端レベルを示す
SB1,sb1については、クレーンガーダー要領図参照

屋根(R2SL)伏図

S=1:100

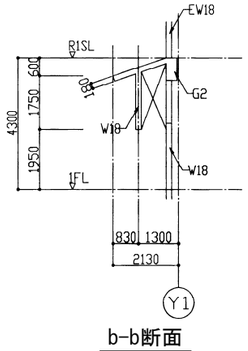


特記なき限り下記による
1.床符号 : S4
2.床架天端レベル:R2SL±0
3.( )内はR2SLからの天端レベルを示す



a-a断面

S=1:100



b-b断面

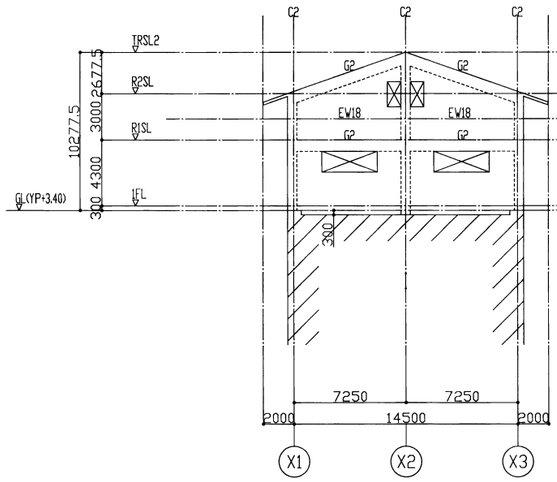
S=1:100

施設名	第1排水機場(0312100-1100-22)		
図面名	M2階、屋根伏図		
作成年月	平成26年3月		
縮尺	A1 1:100 A2 1:141	図面番号	5-56/86
作成者	関東農政局 両総農業水利事業所		

Y1通り 軸組図

特記なき限り下記による
1.壁符号：W18

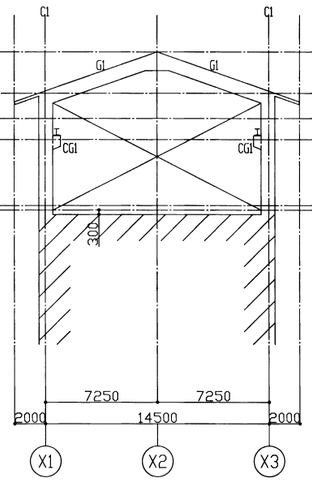
S=1:200



Y2～Y4通り 軸組図

特記なき限り下記による
1.壁符号：W18

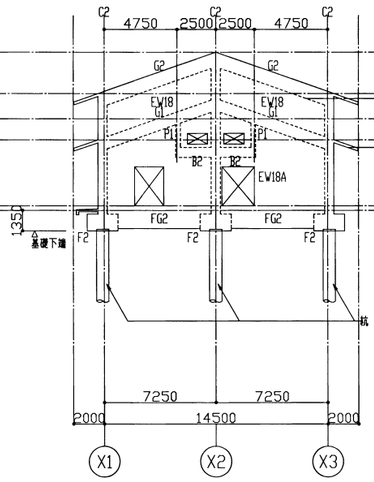
S=1:200



Y5通り 軸組図

特記なき限り下記による
1.壁符号：W18

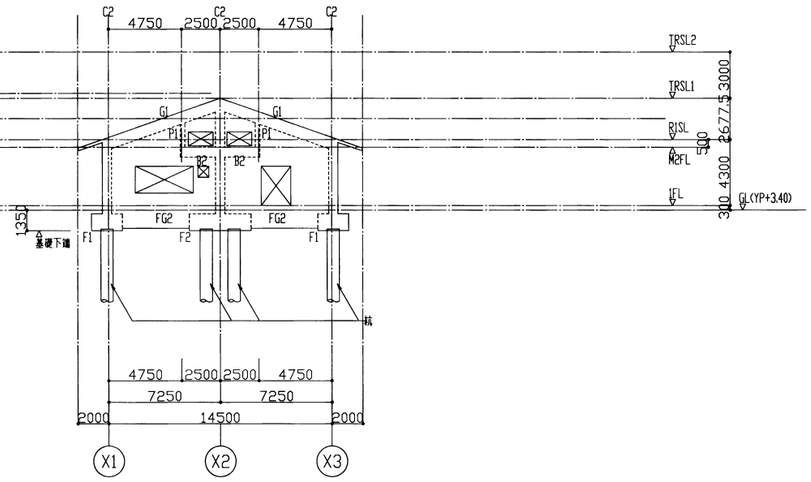
S=1:200



Y6通り 軸組図

特記なき限り下記による
1.壁符号：W18

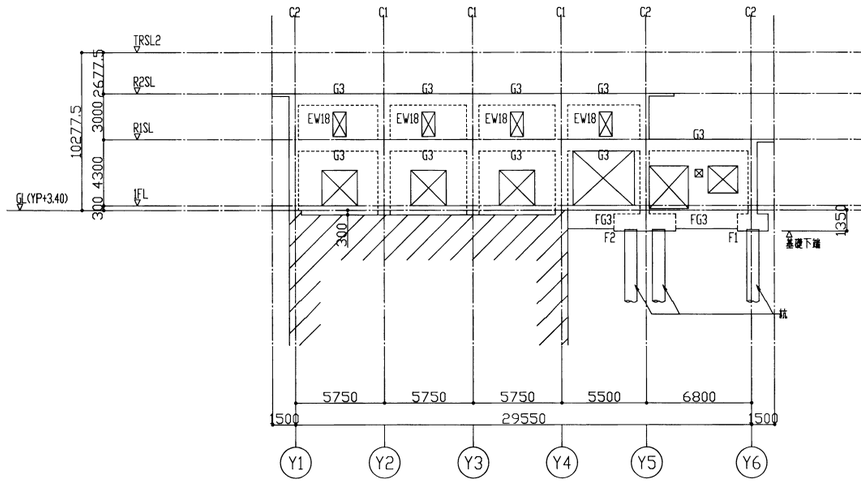
S=1:200



X1通り 軸組図

特記なき限り下記による
1.壁符号：W18

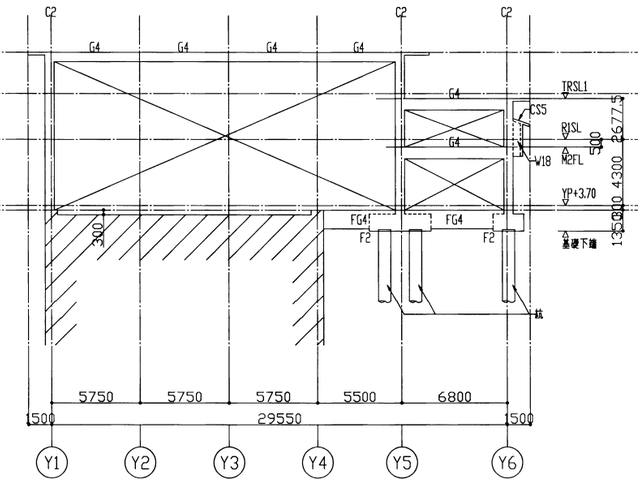
S=1:200



X2通り 軸組図

特記なき限り下記による
1.壁符号：W18

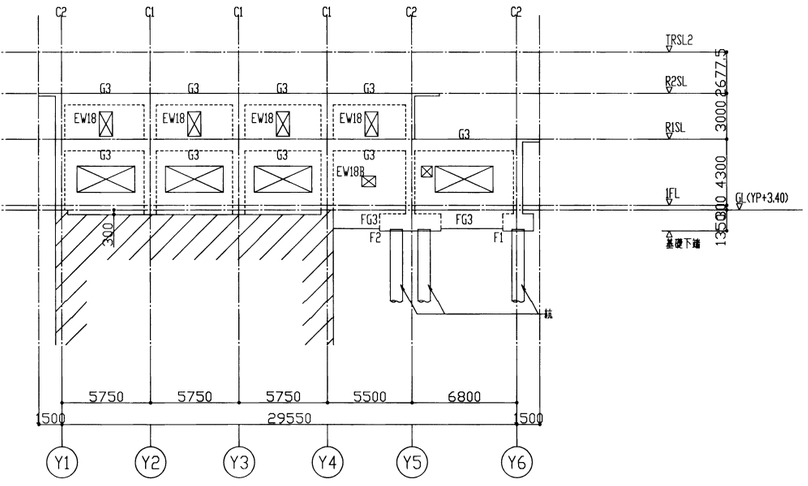
S=1:200



X3通り 軸組図

特記なき限り下記による
1.壁符号：W18

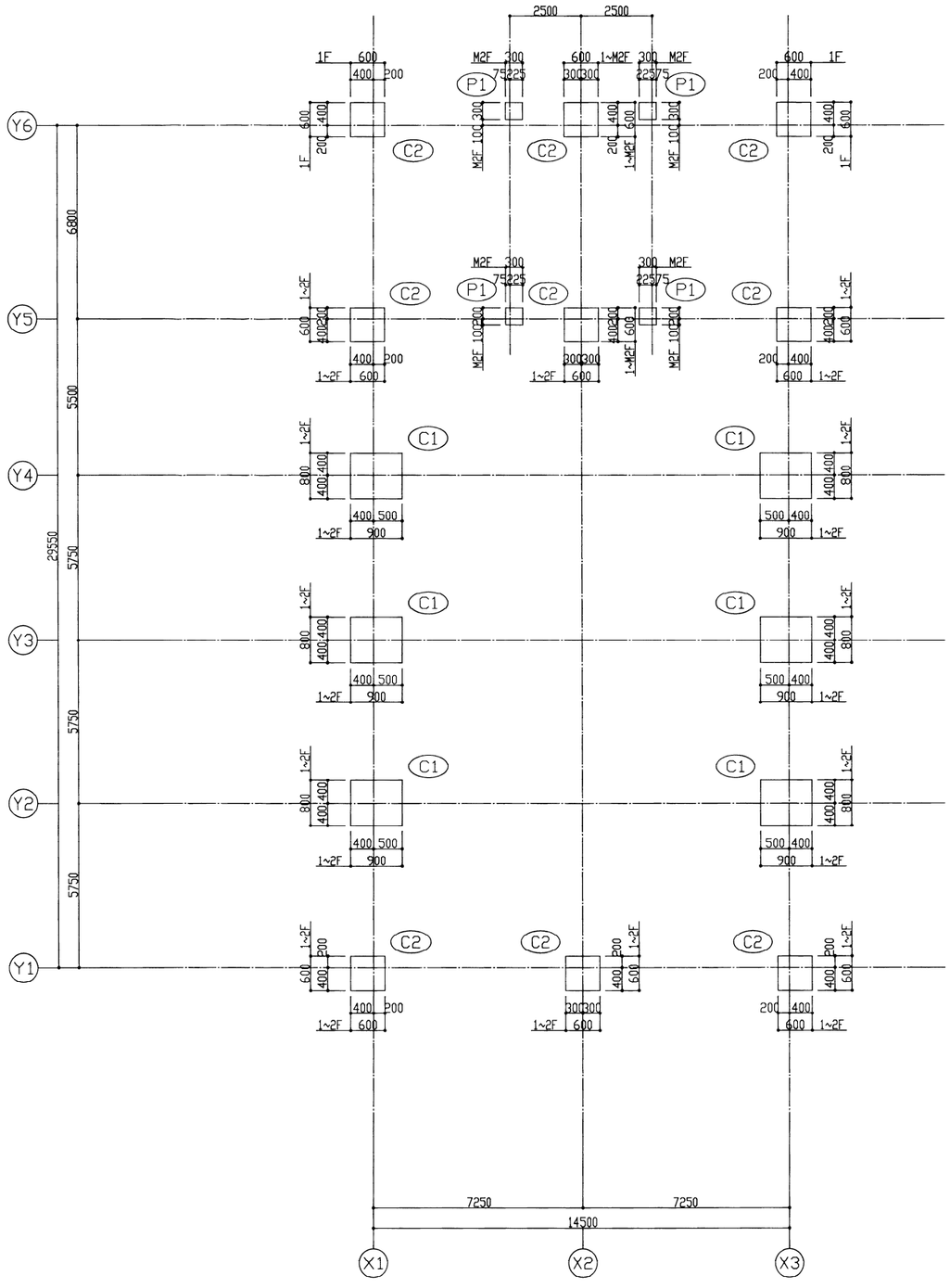
S=1:200



施設名	第1排水機場(0312100-1100-22)		
図面名	軸組図		
作成年月	平成26年3月		
縮尺	A1 1:200 A2 1:283	図面番号	5-57/86
作成者	関東農政局　両総農業水利事業所		

芯 寄 図

S=1:50, 1:100

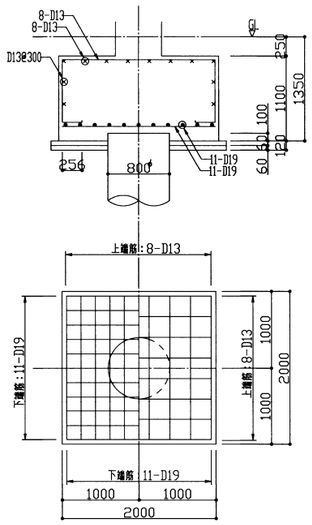
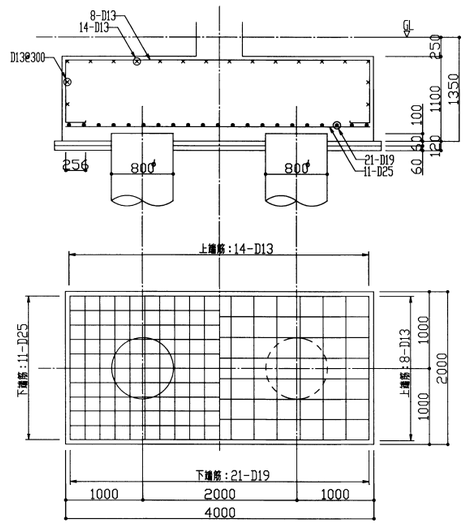


施設名	第1排水機場(0312100-1100-22)		
図面名	芯寄図		
作成年月	平成26年3月		
縮尺	A1 図示	図面番号	5-58/86
作成者	関東農政局　両総農業水利事業所		

基礎リスト

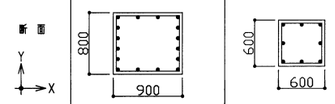
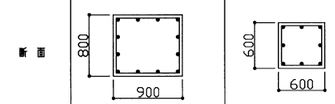
S=1:40

特記なき限り 1.コンクリート強度 Fc21N/mm2

符号	F1	F2
断面		

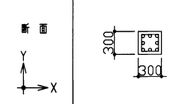
柱リスト

S=1:40

Fc強度	階	符号	C1	C2
Fc21	2F	仕口内フープ	□-D13@150	□-D13@150
		断面		
		主筋	16-D25	8-D25
		フープ	□-D13@100	□-D13@100
		備考	-	-
	1F	仕口内フープ	□-D13@150	□-D13@150
		断面		
		主筋	12-D25	8-D25
		フープ	□-D13@100	□-D13@100
		備考	-	-
		仕口内フープ	□-D13@150	□-D13@150

間柱リスト

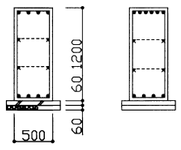
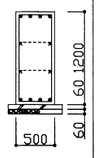
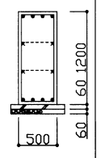
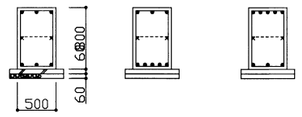
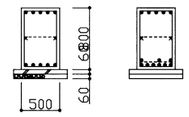
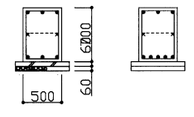
S=1:40

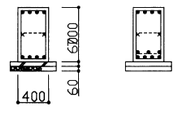
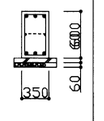
階	符号	P1
M2F	仕口内フープ	□-D13@150
	断面	
	主筋	8-D16
	フープ	□-D13@100
	備考	-
	仕口内フープ	□-D13@150

地中梁リスト

S=1:40

特記なき限り 1.巾止筋:D10@1000以内

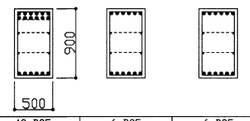
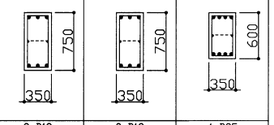
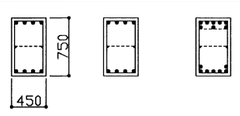
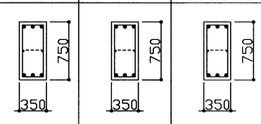
Fc強度	符号	FG2		FG3	FG4		FB1			FB2		FB3	
Fc21	位置	X1端・中央	X2端	全断面	全断面		外端	中央	内端	端部	中央	端部	中央
	断面												
	上端筋	4-D25	6-D25	4-D25	4-D25		3-D25	3-D25	5-D25	5-D25	5-D25	3-D25	3-D25
	下端筋	4-D25	4-D25	4-D25	4-D25		3-D25	5-D25	3-D25	5-D25	9-D25	3-D25	5-D25
	スターラップ	□-D13@200		□-D13@200	□-D13@200		□-D13@200			□-D13@200		□-D13@200	
	腹筋	4-D13		4-D13	4-D13		2-D13			2-D13		2-D13	
	備考	-		-	-		-			-		-	

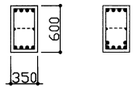
Fc強度	符号	FB3A		FB4
Fc21	位置	端部	中央	全断面
	断面			
	上端筋	4-D25	4-D25	3-D19
	下端筋	4-D25	7-D25	3-D19
	スターラップ	□-D13@200		□-D10@200
	腹筋	2-D13		2-D10
	備考	-		-

大梁リスト

S=1:40

特記なき限り 1.腹筋:2-D10 2.巾止筋:D10@1000

Fc強度	階	符号	G1			G2	G3	G4
Fc21	3F	位置	X1・X3端	中央	X2端	全断面	全断面	全断面
		断面						
		上端筋	12-D25	6-D25	6-D25	3-D19	3-D19	4-D25
		下端筋	6-D25	6-D25	6-D25	3-D19	3-D19	4-D25
		スターラップ	□-D13@200			□-D13@200	□-D13@200	□-D13@200
		備考	-			-	-	-
	2F	断面						
		上端筋	4-D25	4-D25	8-D25	3-D25	3-D25	3-D25
		下端筋	4-D25	4-D25	7-D25	3-D25	3-D25	3-D25
		スターラップ	□-D13@200			□-D13@200	□-D13@200	□-D13@200
		備考	-			-	-	

Fc強度	階	符号	G4	
Fc21	M2F	位置	端部	中央
		断面		
		上端筋	4-D25	4-D25
		下端筋	4-D25	6-D25
		スターラップ	□-D13@200	
		備考	-	

施設名	第1排水機場(0312100-1100-22)		
図面名	基礎・地中梁・柱・大梁リスト		
作成年月	平成26年3月		
縮尺	A1 1:40 A2 1:56	図面番号	5-59/86
作成者	関東農政局　両総農業水利事業所		

小梁リスト

S=1:40

特記なき限り 1. 巾止筋:D10@1000

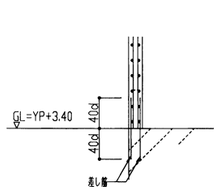
符号	B1		B2	B3		B4		CG1	
位置	端部	中央	全断面	端部	中央	全断面		端部	中央
断面	650 / 350		650 / 300	600 / 350		500 / 300		900 / 400	700
上端筋	3-D22	3-D22	3-D16	3-D22	3-D22	3-D19		4-D22	4-D22
下端筋	3-D22	6-D22	3-D16	3-D22	5-D22	3-D19		4-D22	4-D22
スターラップ	□-D10@200		□-D10@200	□-D10@200		□-D10@200		□-D13@200	
備考	腹筋:2-D10		腹筋:2-D10	腹筋:2-D10		—		腹筋:4-D10	腹筋:2-D10

壁配筋リスト

S=1:40

特記事項　1. 巾止筋は D10@1000 とする

符号	開口部一般補強筋		W15	W18	EW18	EW18A	EW18B
断面	a / b / 40d / 開口幅Lo / 開口高Ho		150	180	180	180	180
縦筋			D10@150 (ソングル)	D10@200(ダブル)	D10@200(ダブル)	D10@200(ダブル)	D10@200(ダブル)
横筋			D10@150 (ソングル)	D10@200(ダブル)	D10@200(ダブル)	D10@200(ダブル)	D10@200(ダブル)
開口部補強筋	縦筋	a	1-D13	2-D13	2-D13	4-D16	2-D16
	横筋	b	1-D13	2-D13	2-D13	5-D19	2-D16
備考							

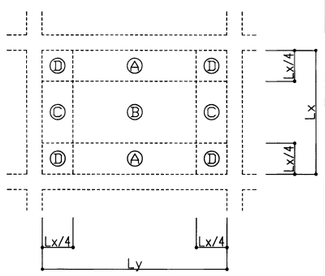


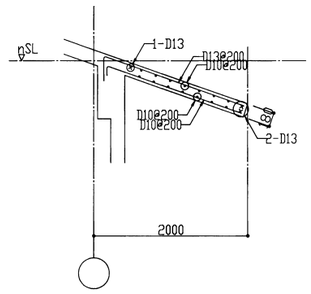
床リスト

S=1:40

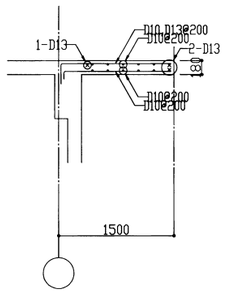
特記事項　1. 1階床下は地業(砕石(ア)60)

符号	厚さ	位置	短辺方向配筋 中央 端部 Ⓐ	短辺方向配筋 中央 中央 Ⓑ	短辺方向配筋 端部 Ⓒ Ⓓ	長辺方向配筋 中央 端部 Ⓒ	長辺方向配筋 中央 中央 Ⓑ	長辺方向配筋 端部 Ⓐ Ⓓ	備考
S1	180	上端筋	D13@200			D10,D13@200			
		下端筋	D10,D13@200			D10@200			
S2	180	上端筋	D13@150			D13@200			
		下端筋	D13@150			D13@200			
S3	150	上端筋	D13@200			D10,D13@200			
		下端筋	D10@200			D10@200			
S4	180	上端筋	D13@200			D13@200			
		下端筋	D10,D13@200			D10@200			
S5	180	上端筋	D10,D13@200			D10@200			
		下端筋	D10@200			D10@200			

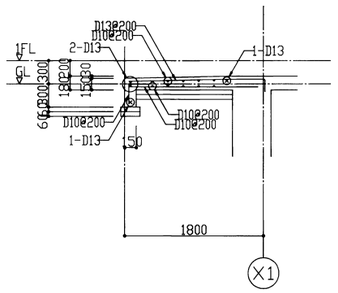




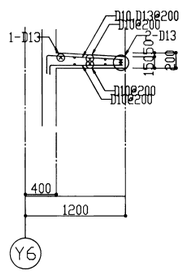
CS1



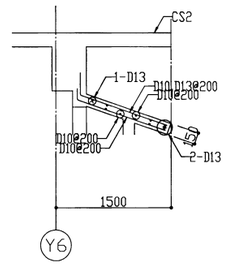
CS2



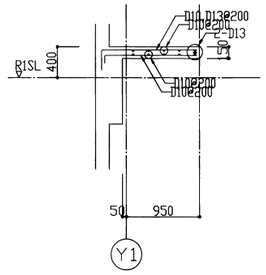
CS3



CS4

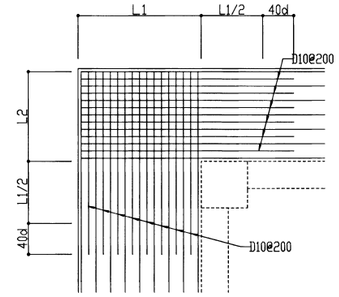


CS5



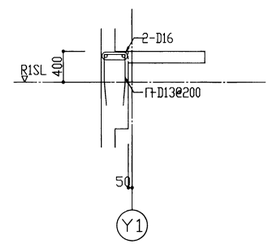
CS6

片持ちスラブ出隅上端補強要領



1. L1>L2とする
2. 下端補強筋は上端補強筋と同要領とする

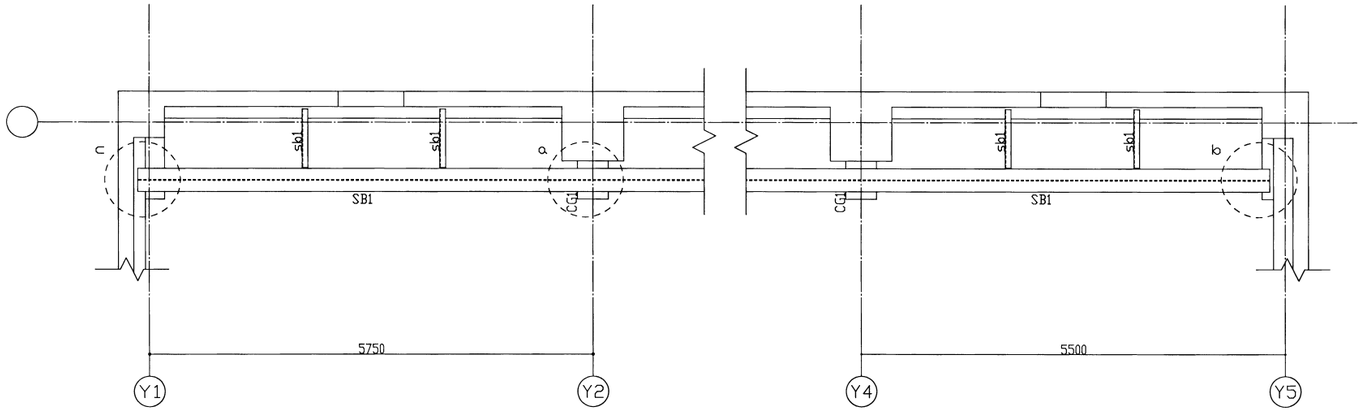
CS6下部梁増打ち要領



施設名	第1排水機場(0312100-1100-22)		
図面名	小梁・壁・床版リスト		
作成年月	平成26年3月		
縮尺	A1 1:40 A2 1:56	図面番号	5-60/86
作成者	関東農政局　両総農業水利事業所		

クレーンガーダー要領図

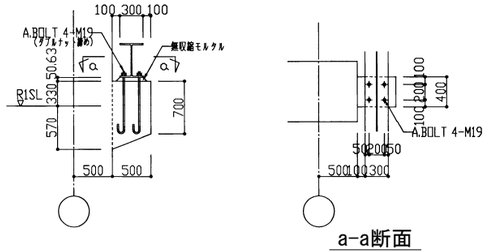
S=1:40



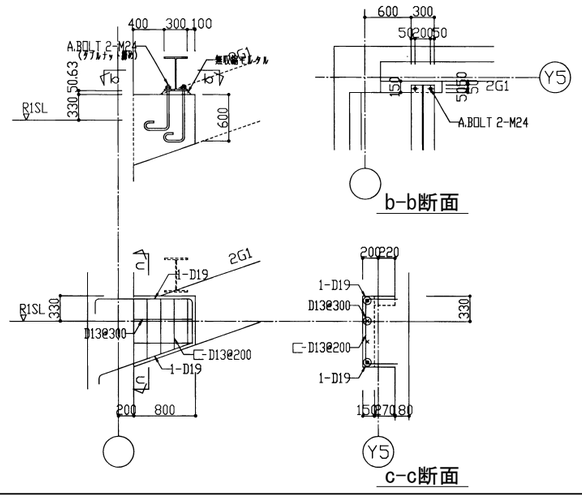
鉄骨部材リスト

符号	部材	備考
SB1	H-440×300×11×18	使用鋼材 : SS400
sb1	[-150×75×6.5×10	使用鋼材 : SS400

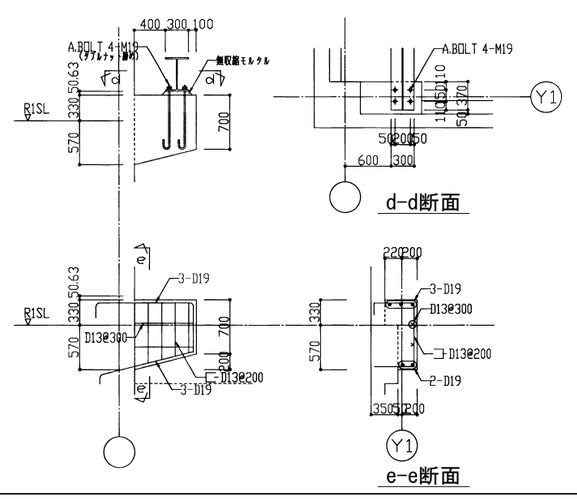
a部



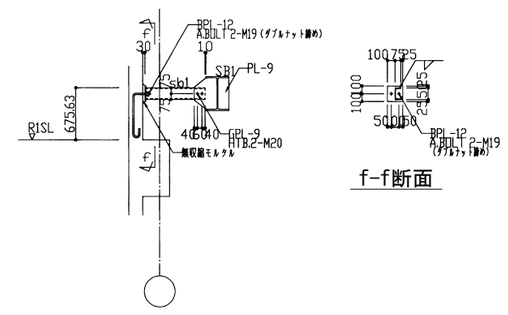
b部



c部



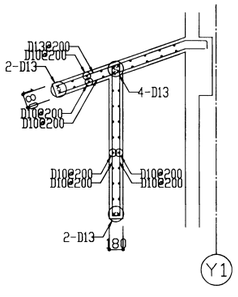
sb1取合い



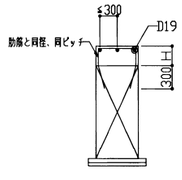
雑詳細図

S=1:40

換気口配筋要領図

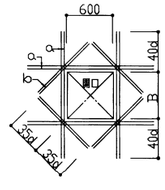


増打要領図



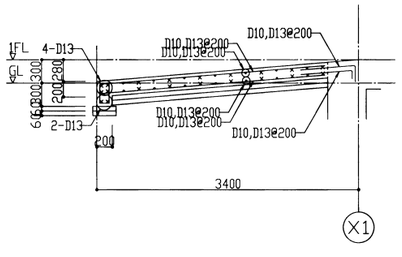
H≧300の場合は Φ300で鉄筋D10を設ける。

スラブ開口補強要領図

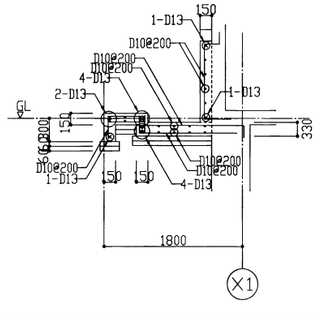


a, b筋 : 200≦B<400 1-D13 (上, 下端共)
a, b筋 : 400≦B≦600 2-D13 (上, 下端共)
a, b筋 : 600<B 2-D16 (上, 下端共)

土間コンクリート要領図



足洗い場廻り配筋要領図



施設名	第1排水機場(0312100-1100-22)		
図面名	クレーンガーター要領図・雑詳細図		
作成年月	平成26年3月		
縮尺	A1 1:40 A2 1:56	図面番号	5-61/86
作成者	関東農政局　両総農業水利事業所		

関東地方整備局営繕部	部長
平成　年　月（　枚）	

第一排水機場上屋建築　工事設計図

Ⅰ.工事概要

1．工事場所　千葉県佐原市佐原ロ

2．建物概要

建物名称	構造	階数	延べ面積（m^2）	消防法施行令別表第一	備考
排水機場	RC造	1 階建（地下 階塔屋 階）	489.50		
		階建（地下 階塔屋 階）			
		階建（地下 階塔屋 階）			

（（注）延面積は建築基準法による表記）

3．工事種目（○印のついたものを適用する）

建物別及び屋外 ＼ 工事種目	排水機場	工事種別				屋外
⊙ 電灯設備	新設 一式					
⊙ 動力設備	一式					
・ 電熱設備	一式					
⊙ 避雷設備	一式					
・ 受変電設備	一式					
・ 静止形電源設備	一式					
・ 発電設備	一式					
・ 構内情報通信網設備	一式					
・ 構内交換設備	一式					
・ 情報表示設備	一式					
・ 映像・音響設備	一式					
・ 拡声設備	一式					
・ 誘導支援設備	一式					
・ 呼出し設備	一式					
・ テレビ共同受信設備	一式					
・ 監視カメラ設備	一式					
・ 駐車場管制設備	一式					
・ 入退室管理設備	一式					
・ 火災報知設備	一式					
・ 中央監視制御設備	一式					
・ 構内配電線路						一式
・ 構内通信線路						一式
・ テレビ電波障害防除設備						一式

4．指定部分　⊙無・　・有（・　）

Ⅱ.工事仕様

1．共通仕様

（1）図面及び特記仕様に記載されてない事項は、原則として1）による。やむおえず、2）による場合は、
　1）によるものと同等とみなす。
　1）国土交通省大臣官房官庁営繕部の「公共建築工事標準仕様書（電気設備工事編）（平成１５年３月）」（以下、「標準仕様書」という。）、「公共建築改修工事標準仕様書(電気設備工事編)(平成15年3月)」(以下、「改修標準仕様書」という。)及び「公共建築設備工事標準図(電気設備工事編)(平成１５年３月)」(以下、「標準図」という。)
　2）国土交通省大臣官房官庁営繕部の「電気設備工事共通仕様書（平成１３年版）」、「公共建築工事標準仕様書（電気設備工事編）（平成１５年９月）対応追補」、「電気設備改修工事共通仕様書(平成13年版)」、「公共建築改修工事標準仕様書(電気設備工事編)(平成15年3月)対応追補」、「電気設備工事標準図（平成１３年版）」、及び「公共建築設備工事標準図（電気設備工事編）（平成１５年３月）対応追補」

（2）機械設備工事及び建築工事を本工事に含む場合は、機械設備工事及び建築工事はそれぞれの工事仕様書を適用する。　なお、機械設備工事の工事仕様書は（　／　）図、
　建築工事の工事仕様書は（　／　）図による。

2．特記仕様

（1）項目は番号に○印の付いたものを適用する。

（2）特記事項において選択する事項は、○印の付いたものを適用する。

項目	特記事項
1　グリーン購入法	「国等による環境物品等の調達の推進等に関する法律」（平成12年法律第100号）に基づく特定調達品目「公共工事」の品目 ・　照明制御システム 照明制御装置は、社団法人日本照明工業会技術資料130「照明制御装置による消費電力削減効果の評価手法」による総合省エネルギー率33.6%以上であることを確認する。
2　機材等	1）本工事に使用する設備機材等は、設計図書（「設備機材等選定表」を含む。）に規定するもの又は、これらと同等なものとする。ただし、これらと同等のものとする場合は、監督職員の承諾を受ける。 2）化学物質を発散する建築材料等 本工事に使用する建築材料等は、設計図書に規定する所要の品質及び性能を有するものとし、次の（1）から（4）を満たすものとする。 （1）合板、木質系フローリング、構造用パネル、集成材、単板積層材、ＭＤＦ、パーティクルボード、その他の木質建材、ユリア樹脂板、仕上げ塗材及びこれらの建築材料等を使用して作られた家具、書架、実験台、その他の什器等は、ホルムアルデヒドを発散しないか、発散が極めて少ないものとする。 （2）保温材、緩衝材、断熱材はホルムアルデヒド及びスチレンを発散しないか、発散が極めて少ないものとする。 （3）接着剤はフタル酸ジ－ｎ－ブチル及びフタル酸ジ－２－エチルヘキシルを含有しない難揮発性の可塑剤を使用し、ホルムアルデヒド、アセトアルデヒド、トルエン、キシレン、エチルベンゼンを発散しないか、発散が極めて少ないものとする。 （4）塗料はホルムアルデヒド、トルエン、キシレン、エチルベンゼンを発散しないか、発散が極めて少ないものとする。 なお、ホルムアルデヒドを発散しないものとはJIS及びJASのＦ☆☆☆☆表示建築材料を、ホルムアルデヒドの発散が極めて少ないものとはJIS及びJASのＦ☆☆☆表示建築材料又は同等品をいい、原則としてＦ☆☆☆表示建築材料を使用するものとするが、該当する材料等がない場合は、Ｆ☆☆表示建築材料又は同等品を使用するものとする。

項目	特記事項
3　機材の品質・性能証明	設備機材は、設計図書に定める品質及び性能を有することの証明資料又は、外部機関（（社）公共建築協会他）が発行する資料等の写しを監督職員に提出して承諾を受ける。 ただし、ＪＩＳ（日本工業規格）に該当するものであることを示す表示のある機材を使用する場合及びあらかじめ監督職員の承諾を受けた場合には、資料の提出を省略することができる。
4　電源周波数	⊙50Ｈｚ　・60Ｈｚ
5　電気工作物の種類	・事業用電気工作物　・一般用電気工作物
6　電気保安技術者	工事現場におく電気保安技術者は、関東地方整備局制定の国土交通省関東地方整備局営繕工事事業用電気工作物保安規程第５条に定める工事担当技術者の職務を補佐し、電気工作物の保安の業務を行うものとする。
7　電気工事士	契約電力５００ｋＷ以上の電気工作物においても、第一種電気工事士により施工を行うものとする。
8　工事用電力・水・その他	本工事に必要な工事用電力、水等の費用及び官公署その他の関係機関への諸手続等に要する費用は請負者の負担とする。
9　監督員事務所	・設けない　・設ける
10　工事用仮設物	すべて請負者の負担とする。
11　足場、さん橋類	構内につくることが　・できる　・できない ・別契約の関係請負者が定置したものは、無償で使用できる。 ・本工事で設置とする。 ・改修工事の場合は、改修共通仕様書第１編２．２．１によるほか下記による。 ・内部仮設足場等（・　種　・　種） ・外部仮設足場等（・　種　・　種）
12　完成図等	・既存完成図（CADデータ　）の修正を行う。
13　工事写真	建設大臣官房官庁営繕部監修の「工事写真の撮り方（改訂第２版）建築設備編」による。
14　発生材の処理	1)引渡しを要するもの ・有（　） 2)引渡しを要するもの以外 ・構外搬出とし、搬出及びその処理費は別途とする。 3)特別管理産業廃棄物 ・有（ＰＣＢ使用機器：　） ＰＣＢ使用機器は関係法令により適切に処理し、建物管理者に引渡す。 4)再利用又は再資源化を図るもの ・有（　）
15　残土処理	・工事仕様書による。 ・工事仕様書による。 ・埋戻し後の建設残土は、監督職員が指示する構内の場所に敷きならしとする。
16　耐震施工	設備機器の固定は、「建築設備耐震設計・施工指針　１９９７年版」（建設省住宅局建築指導課監修）により、耐震強度計算書を監督職員に提出し、承諾を受けるものとする。なお設計用水平地震力、設計用鉛直地震力は下記による。 1)設計用水平地震力 設計用水平地震力は機器の重量に、次に示す設計用水平震度を乗じたものとする。 設計用水平震度

設置場所	耐震安全性の分類			
	・　特定の施設（甲類・乙類）		・　一般の施設（乙類）	
	重要機器・水槽	一般機器・水槽	重要機器・水槽	一般機器・水槽
上層階の天井以上	2.0 (2.0) <2.0>	1.5 (2.0) <1.5>	1.5 (2.0) <1.5>	1.0 (1.5) <1.0>
1階天井～上層階の床	1.5 (1.5) <1.5>	1.0 (1.5) <1.0>	1.0 (1.5) <1.0>	0.6 (1.0) <0.6>
1階の床以下	1.0 (1.0) <1.5>	0.6 (1.0) <1.0>	0.6 (1.0) <1.0>	0.4 (0.6) <0.6>

（注）（　）内の数値は防振支持の機器の場合に適用する。
　　＜　＞内の数値は水槽類に適用する。

重要機器
・配電盤　・自家発電装置　・交流無停電電源装置　・直流電源装置
・交換機　・火災報知受信機　・中央監視装置　・

上層階の定義は次による。
　6階建以下の場合は最上階、７～９階建の場合は上層２階、１０～１２階建ての場合は上層３階、１３階以上の場合は上層４層とする。

2)設計用鉛直地震力
設計用鉛直地震力は設計用水平地震力の１／２．し、水平地震力と同時に働くものとする。

項目	特記事項
17　電線本数管路など	分電盤、制御盤及び端子盤等の二次側以降の分岐経路は、電線太さ、電線本数及び管経等は監督職員の承諾を受けて変更しても差しえない。 また、機械室等の床配線は図面上 PF管で記載している場合であっても、立上げ部分等の露出配管部分は金属管とし、その場合は全長に亘って接地線を設ける。 長さ１ｍ以上の入線しない電線管には、電線太さ 1.2mm 以上の被覆鉄線を挿入する。
18　呼び線	下記の露出 管は塗装を行う。
19　金属製電線管の塗装	・屋外　・屋内（　）

項目	特記事項
20　蛍光灯器具	蛍光灯器具（誘導灯は除く。）の安定器の回路方式、電圧は図面に記載なき場合は次による。

	蛍光灯の種類	回路方式	電圧
埋形		ＥＬ	１００Ｖ
直管形	１５形以下	ＧＬ	１００Ｖ
	２０形　防雨形器具、防湿形器具及び電池内蔵形非常用照明器具	ＧＬ	１００Ｖ
	４０形	ＲＨ	Ｖ
コンパクト形	Ｄ	ＥＬ	１００Ｖ
	Ｈ　Ｐ	ＰＮ	Ｖ
	防雨形器具・防湿形器具	ＧＬ	１００Ｖ
Ｈｆ形	図面に記載のない場合	ＰＨ	Ｖ

21　非常用の照明装置の照度測定箇所数	測定数　箇所以上	
22　電磁開閉器用押しボタン	遠方操作用押ボタンは、連用形とする。	
23　コンセント	図面に特記なき場合は、コンセント 2P15A（接地極付）は、プラグ不要とする。	
24　ﾊｲﾃﾝｼｮﾝｱｳﾄﾚｯﾄ	・外部固定　・内部固定　・上下動形	
25　フロアベース	フロアベースは、水平高低調整機能付（空転防止リング付）とする。	
26　プレートの材質	フラッシュプレート　⊙金属製　・樹脂製 フロアプレート　・鋳金製　・アルミ合金製	
27　ﾛｰﾝｼｮﾝｱｳﾄﾚｯﾄ	一般用　個	
28　保安器用接地	・本工事　・別途	
29　地中線の埋設標	構内線路における埋設標の材質及びその個数は、図面に記載のない場合は次による。 ・鉄製（　箇所）　・コンクリート製（　箇所）	
30　天井仕上げ表示	図面において、室名に（　）を付したものは直天井の、それ以外は二重天井の室を示す。	
31　接地極	接地極の材料は下記による。なお、接地棒ＥＢ(14φ)の長さは 1500mm 以上とし、10φ、14φは、W＝40 としてよい。	

・　接地の種類	記号	接地抵抗値	接地極
・　共同接地	E_{k3}	Ω以下	ＥＢ（14φ）×３連－　組
・　共同接地	E_{kcg}	Ω以下	ＥＢ（14φ）×３連－　組
・　Ａ種接地	E_A	10Ω以下	ＥＢ（14φ）×３連－２組
・　Ｂ種接地	E_B	Ω以下	ＥＢ（14φ）×３連－　組
・　Ｄ種接地	E_D	100Ω以下	ＥＢ（10φ）×１　（Ｌ＝1500mm）
・　Ｃ種接地	E_C	Ω以下	ＥＢ（14φ）×３連－　組
・　高圧避雷器	E_{LH}	10Ω以下	ＥＢ（14φ）×３連－２組
・　低圧避雷器	E_{LL}	10Ω以下	ＥＢ（14φ）×３連－２組
⊙　避雷設備	E_L	10Ω以下	ＥＢ（14φ）×３連－２組
・　交換機用	E_1	Ω以下	ＥＢ（14φ）×３連－　組
・　通信用	E_{t1}	10Ω以下	ＥＢ（14φ）×３連－２組
・　通信用	E_{t2}	100Ω以下	ＥＢ（10φ）×１　（Ｌ＝1500mm）
・　測定用	E_0		ＥＢ（10φ）×１　（Ｌ＝1000mm）

32　取付高さ	壁付、壁掛形の機器等の取付高さは、図面に記載のない場合は原則として下表による。

名称	測点	取付高［mm］
ブラケット（一般）	床上～中心	2,100
〃　（踊場）	〃	2,500
〃　（鏡上）	鏡上端～中心	150
避難口誘導灯	床上～下端	1,500以上
廊下通路誘導灯	床上～上端	1,000以下
スイッチ（一般）	床上～中心	1,300
〃　（身体障害者用）	〃	1,100
ｺﾝｾﾝﾄ、電話用ｱｳﾄﾚｯﾄ、直列ﾕﾆｯﾄ（一般）	〃	300
〃　（和室）	〃	150
〃　（台上）	台上～中心	150
ｺﾝｾﾝﾄ（車庫）	床上～中心	800
引込開閉器箱（低圧）	床上～中心	1,500
分電盤、制御盤、実験盤	床上～中心	1,500　（上端1,900以下）
開閉器箱	〃	1,500
電磁開閉器用押しボタン	〃	1,300
接地用端子箱	地上、床上～中心	500
避雷接地用端子箱	床上～下端	600
接地極埋設標	地上～中心	600
給油ボックス	地上～給油口	1,000
室内端子盤（廊下・室内）	床上～下端	300
中間端子盤（EPS・電気室）	床上～中心	1,500
親時計	〃	1,500　（上端1,900以下）
子時計、スピーカ	〃	（天井高）×0.9
アッテネータ	〃	1,300
出退表示盤	〃	（天井高）×0.9
発信器（出退表示用）	〃	1,300
インターホン	〃	1,500
身体障害者用インターホン子機	〃	1,100
呼出ボタン（身体障害者用）	〃	900
復帰ボタン（　〃　）	〃	1,800
廊下表示灯（　〃　）	〃	2,000
テレビ機器収容箱	〃	1,800
火報受信機（複合盤）	床上～操作部	800～1,500
副受信機	床上～中心	1,500
自動報機器収容箱	〃	800～1,500
発信機	〃	800～1,500
警報ベル	〃	（天井高）×0.9
表示灯	〃	（天井高）×0.8
連動制御器（自動閉鎖）	〃	1,500
ガス漏れ検知器（LPｶﾞｽ）	〃	300
〃　（都市ガス）	天井面～中心	（天井面）−200

（備考）　（天井高）x0.9 及び（天井高）x0.8 は天井高が　2500～3000mm の場合に適用する。

項目	特記事項
33　施工図等の取扱い	施工図等の著作権に係わる当該建物に限る使用権は、発注者に移譲するものとする。
34　他工事又は他工種との取合い	工事区分表（平成15年版）による。　ただし、これにより難い場合は監督職員と協議する。
35　施工調査	・事前調査 調査項目（　） 調査範囲（　／　）図による ・監督職員の指示による。 調査方法（　／　）図による ・非破壊検査（費用は別途）
36　仮設備	仮設備項目（・受変電　・発電　・　） 仮設備期間（・図示　・　・　）
37　養生	養生範囲　（　／　）図による 養生方法　（　／　）図による
38　電線類	EM電線等で規格等の記載のないものは、ハロゲン及び鉛を含まない材料により構成されているものとし、次の記号、仕様による。

記号	仕様
EM-UTP	JIS X 5150(UTP)に準じ、シースにJCS規格によるEMケーブルの耐燃性ポリエチレンを用いたもの
EM-CEES	JIS X 4258 D(制御用ケーブル(遮へい付))に準じ、絶縁材及びシースにJCS規格によるEMケーブルの耐燃性ポリエチレンを用いたもの
EM-MEES	JCS 271(MWVS)に準じ、シースにJCS規格によるEMケーブルの耐燃性ポリエチレンを用いたもの

施設名	第1排水機場(0312100-1100-22)
図面名	電気設備特記仕様書
作成年月	平成26年3月
縮尺	図面番号　5-62/86
作成者	関東農政局　両総農業水利事業所

凡　例

記　号	名　　称	備　考
▶◀	Ｐ－１	動力制御盤
◣	Ｌ－１	電灯分電盤
○— —○	照明器具天井付	１灯用　　位置ボックス付
○— —○	〃　　〃	２灯以上用　位置ボックス付
— —	〃　　〃	１灯用　　送り端子付
= =	〃　　〃	２灯以上用　送り端子付
○— —○	〃　壁　付	１灯用　　位置ボックス付
○— —○	〃　　〃	２灯以上用　位置ボックス付
○	白 熱 灯天井付	
	水銀灯	電動昇降装置付
（保安灯）		
○ ○	保安照明	バッテリー内蔵　　消防法・建築基準法によらないもの
○ ○	〃	〃　　〃
•	埋込スイッチ	1P15A×1
• L	埋込スイッチ　確認灯付	1P15A×1
⊖ 2	埋込形コンセント	2P15A×2
⊖ E	埋込形コンセント	2P15A×1 E付
⊖ 2E	埋込形コンセント	2P15A×2 E付
	埋込形コンセント	3P15A×1 E付
⊠	プルボックス	SS 300×300×300
T	サーモスイッチ	温度スイッチ用
	電動機	電源送り　本体別途設備工事
	〃	電源＋制御　　〃
	天井扇・壁付換気扇	別途設備工事
------	露出配管配線	
————	床いんぺい配管配線	
—·—·—	天井ふところ配管配線	
—··—··—	ケーブルころがし配線	
————	コンクリート打込配管配線	

注　記

特記なき配管配線は下記とする。

————	EM－IE	2.0×2E2.0（PF16）
———//————	EM－IE	2.0×3E2.0（PF16）
———//————	EM－IE	2.0×4E2.0（PF22）
———//————	EM－IE	2.0×5E2.0（PF22）
———//————	EM－IE	2.0×6E2.0（PF22）
———3(1.6)	EM－IE	1.6×3　　（PF16）
———6(1.6)	EM－IE	1.6×6　　（PF16）
———9(1.6)	EM－IE	1.6×9　　（PF22）
———12(1.6)	EM－IE	1.6×6　　（PF16）×2
————	EM－IE	2.0×2E2.0（PF16）
———//————	EM－IE	2.0×3E2.0（PF16）
———//————	EM－IE	2.0×4E2.0（PF22）
———//————	EM－IE	2.0×5E2.0（PF22）
———//————	EM－IE	2.0×6E2.0（PF22）
—·—·—·—	EM－EEF	2.0－3C　（1Cアース）
—·—//—·—	EM－EEF	2.0－2C×2（1Cアース）

電灯分電盤結線図

盤名称	電気方式	結線	回路番号	電圧	分岐開閉器	付帯機器	負荷名称	負荷容量（ＶＡ）	備考
Ｌ－１ Ｔ形露出形	ＡＣ１φ３Ｗ ２００／１００Ｖ	警報スイッチ付 MCCB3P 100AE 50AT RC10kA	①	200	MCCB2P50/20		電気室照明	690	
			②	〃	〃		換気機械室照明	200	
			③	〃	〃		ポンプ室照明	900	
			④	〃	〃		ポンプ室照明（ＨＩＤ）	2400	
			⑤	〃	ELCB2P50/20		外部照明（投光器）	2250	
			⑥	〃	MCCB2P50/20		電動昇降機盤電源	350	
			⑦	〃	〃		予　備	（500）	
			⑧	〃	ELCB2P50/20		予　備	（500）	
			○	100	MCCB2P50/20		換気機械室ファン	100	
			②	〃	ELCB2P50/20		換気機械室コンセント	200	
			③	〃	〃		電気室コンセント	200	
			④	〃	〃		ポンプ室コンセント	500	
			⑤	〃	〃		予　備	（300）	
			⑥	〃	〃		予　備	（300）	
							計	7,790 VA	（9,390） VA
Ｌ－２ Ｔ形露出形	ＡＣ１φ３Ｗ ２００／１００Ｖ	警報スイッチ付 MCCB3P 50AE 30AT RC10kA F R.S	Ⓐ	200	MCCB2P50/20		電気室照明	360	
			Ⓑ	〃	ELCB2P50/20		クーラー電源	1250	
			Ⓒ	〃	MCCB2P50/20		玄関・ホール・自家発装置上照明	240	
			Ⓓ	〃	〃		予　備	（500）	
			Ⓐ	100	ELCB2P50/20		便所照明	120	
			Ⓑ	〃	〃	MC 手 自 AS 玄関 T 24Hﾀｲﾏ	外部照明	120	
			Ⓒ	〃	ELCB2P50/20	MC 手 自 AS 電気室２ T 24Hﾀｲﾏ	電気室２ファン	200	
			Ⓔ	〃	ELCB2P50/20		電気室２コンセント	200	
			Ⓔ	〃	〃		ポンプ室コンセント	100	
			Ⓕ	〃	〃		玄関・ホールコンセント	200	
			Ⓖ	〃	〃		浄化槽電源	100	
			Ⓗ	〃	〃		予　備	（300）	
			Ⓘ	〃	〃		予　備	（300）	
			Ⓙ	〃	〃		予　備	（300）	
							計	2,890 VA	（4,290） VA

凡例

◇ ———— ２００Ｖ回路　一般用電源

○ ———— １００Ｖ回路　一般用電源

遮断容量・感度電流

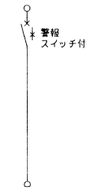
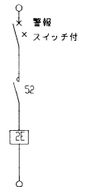
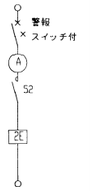
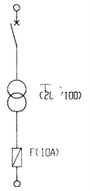
1．分岐配線遮断器遮断容量　RC2．5kA

2．漏電遮断器感度電流　30mA

施設名	第1排水機場(0312100-1100-22)		
図面名	凡例・電灯分電盤結線図		
作成年月	平成26年3月		
縮尺		図面番号	5-63/86
作成者	関東農政局　両総農業水利事業所		

動力制御盤結線図

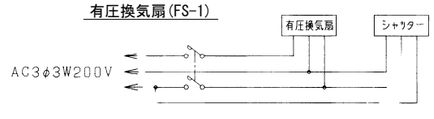
電気方式 盤名称	結線	機器仕様 機器No.	機器名称	出力 (Kw)	遮断器種別	結線 主回路	結線 制御	連動制御	現場制御盤 切換SW (COS)	現場制御盤 発停 (PBS)	現場制御盤 状態 (G, R, O)	現場制御盤 警報	現場制御盤 その他	中央 発停 (PBS)	中央 状態 (G, R, O)	中央 警報	中央 故障	備考
P－1 AC3φ3W200V T形露出型	LED 警報スイッチ付 MCCB3P 100AF 75AT RC10kA Tr(200/100) 制御電源											※1						
		FE－4	換気機械室 排気ファン	3.5	ELCB3P 50/50	C	4-1 AB	24Hタイマー・サーモによる自動運転	自 ○ 手		○							
		FE－4	換気機械室 排気ファン	3.5	ELCB3P 50/50	C	4-1 AB	FE－4に連動	運 ○ 単		○						○	
		FS－1	電気室 給気ファン	0.46X2	ELCB3P 50/30	C	4-1 AB	24Hタイマー・サーモによる自動運転	自 ○ 手		○						一括	
		FE－1	電気室 排気ファン	0.4	ELCB3P 50/15	C	4-1 AB	FS－1に連動	運 ○ 単		○							
			搬入口 シャッター	0.25	ELCB3P 50/15	A	AB											
			予備	(0.75)	ELCB3P 50/15	A	AB											
					MCCB2P 50/15	D												
			計	8.57														
				(9.32)														

A 電源供給	B 電源供給	C 直入始動	D 制御用電源
			

注記)1．制御盤の警報ブザーはタイマーを設置する。
2．分岐遮断器のトリップ表示は2E故障表示と同一とする。（ただし、電源送りの場合は一括表示とする。）
3．自動時に他の機器を連動させる場合は試験運転時には連動させない。
4．制御用の電源は、一括100Vとし配線用遮断器の補助スイッチにて状態（故障は除く）表示ランプを消灯する。
5．タイマー：24時間停電補償付
6．変圧器は乾式H種とする。
7．表示灯はLEDを使用する。

※1．故障一括接点

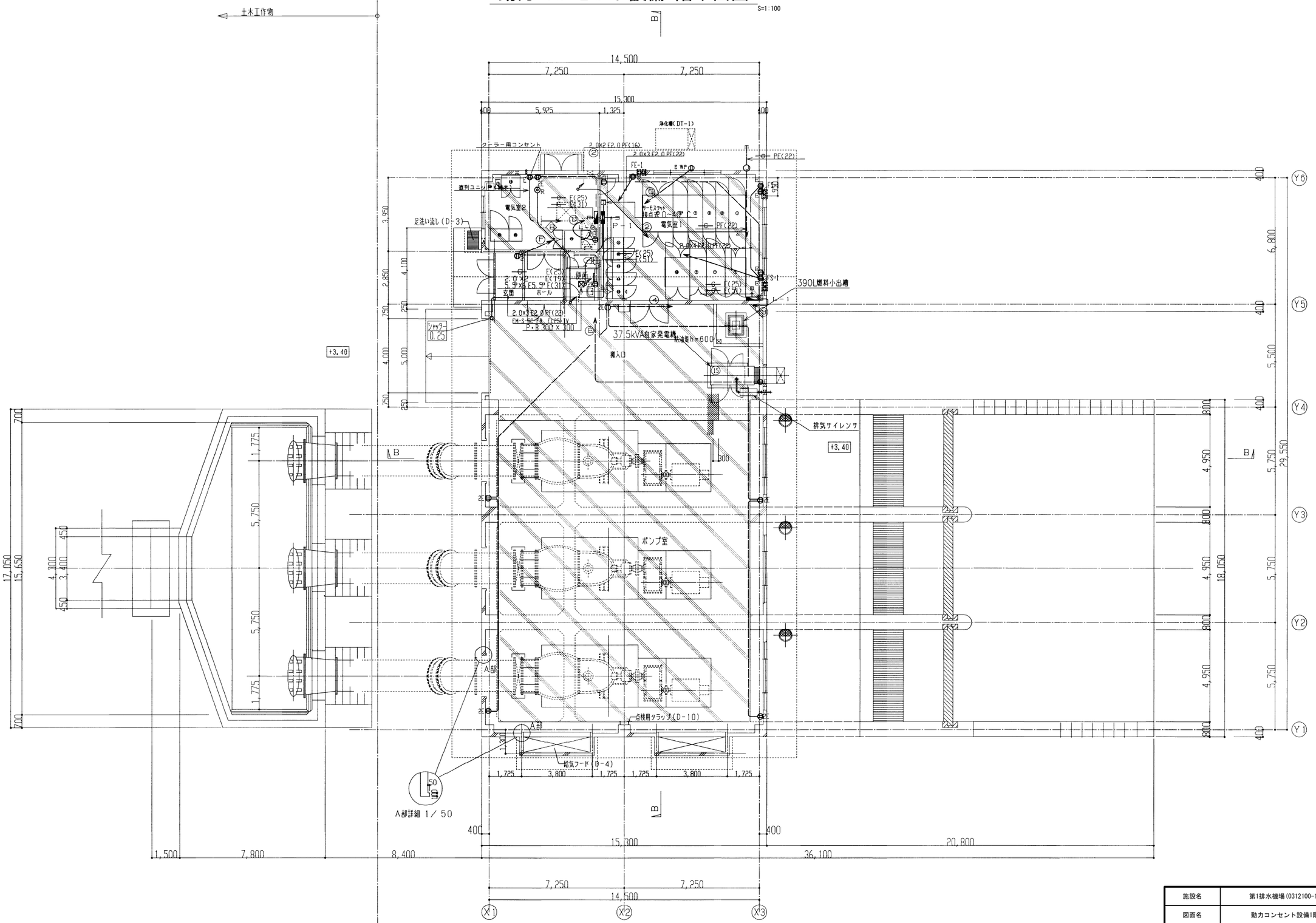
有圧換気扇(FS-1)



施設名	第1排水機場(0312100-1100-22)		
図面名	動力制御盤結線図		
作成年月	平成26年3月		
縮尺		図面番号	5-64/86
作成者	関東農政局　両総農業水利事業所		

動力コンセント設備1階平面図

S=1:100

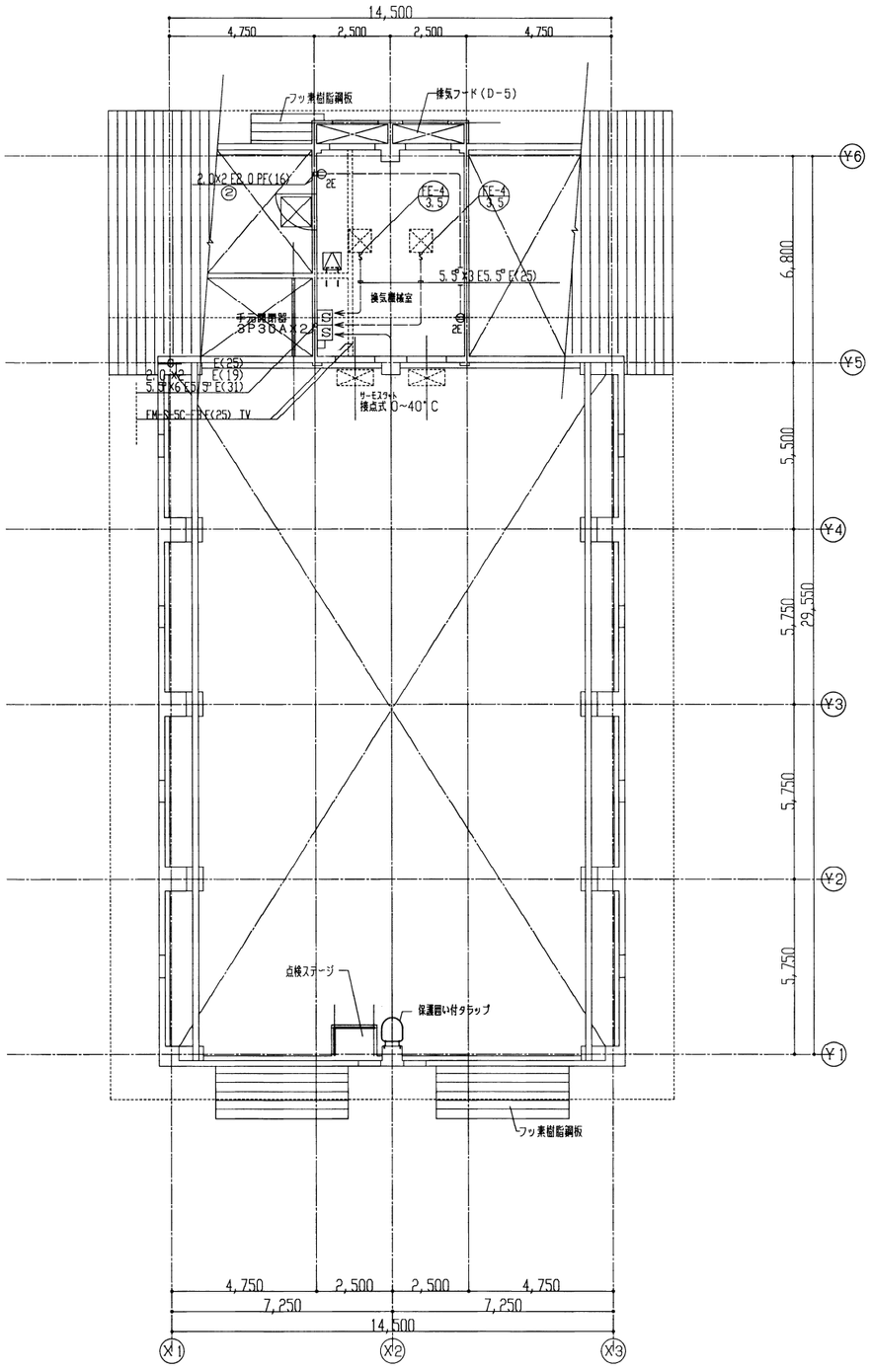


施設名	第1排水機場(0312100-1100-22)		
図面名	動力コンセント設備1階平面図		
作成年月	平成26年3月		
縮尺	A1 1:100 A2 1:141	図面番号	5-65/86
作成者	関東農政局　両総農業水利事業所		

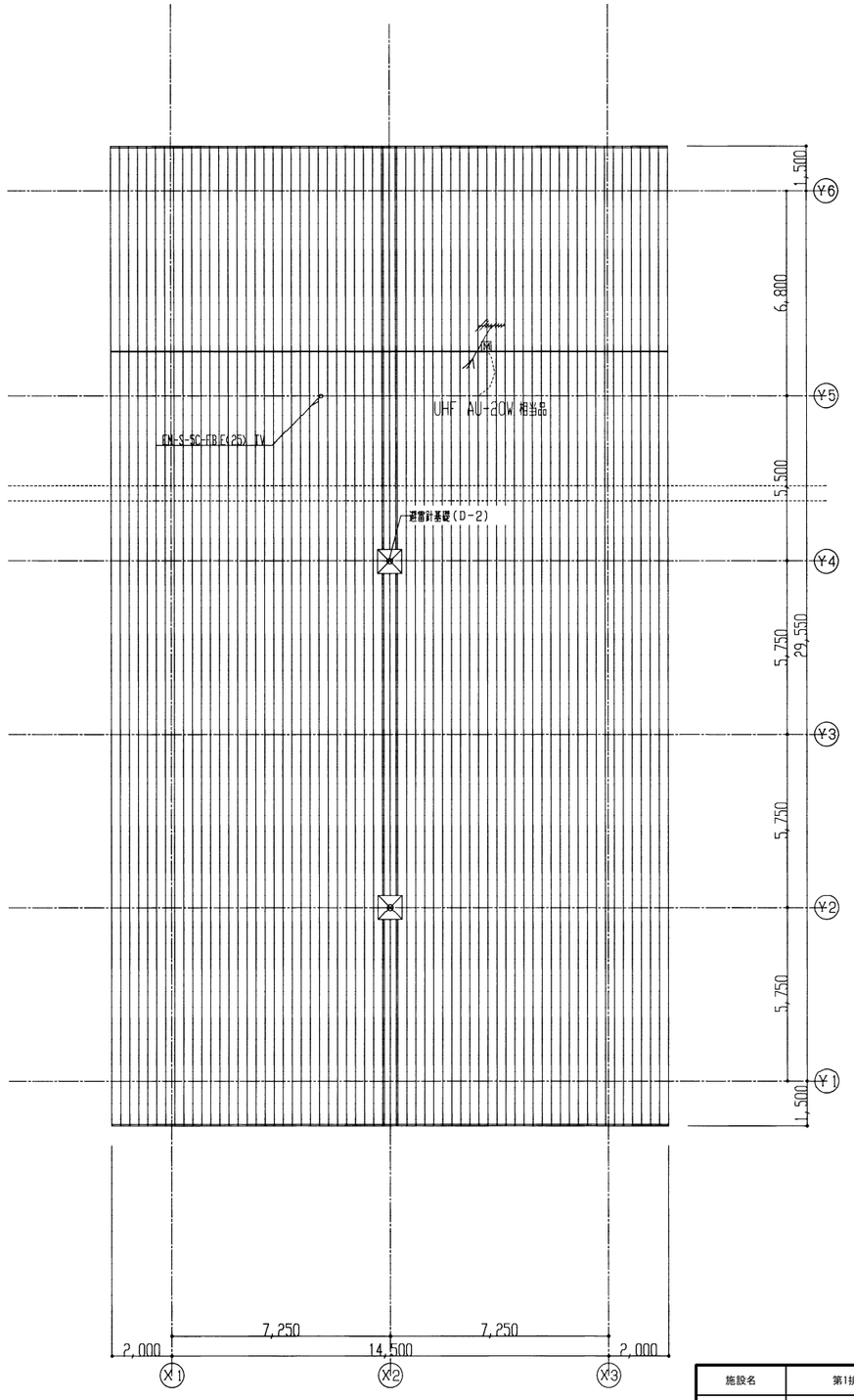
動力コンセント設備M2階平面図

S=1:100

M2階平面図



1階平面図



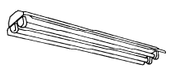
施設名	第1排水機場(0312100-1100-22)		
図面名	動力コンセント設備M2階平面図		
作成年月	平成26年3月		
縮尺	A1 1:100 A2 1:141	図面番号	5-66/86
作成者	関東農政局　両総農業水利事業所		

照明器具姿図

記号	電圧	点灯方式	器具仕様	
A22	100	GH	FL20W×2	FSS4-202
A41	200	RH	FL40W×1	FSS4-401
A42	200	RH	FL40W×2	FSS4-402



記号	電圧	点灯方式	器具仕様	
B41	200	RH	FL40W×1	FSR1-401
B42G	200	RH	FL40W×2	FSR1-402（ガード付）



記号	電圧	点灯方式	器具仕様	
C363	200	ENH	FPL36W×3	FRL5-P363



記号	電圧	点灯方式	器具仕様	
D21W	100	GL	FL20W×1	FBF2RP-201



記号	電圧	点灯方式	器具仕様	
E21	100	GH	FL20W×1	FBF6-201



記号	電圧	点灯方式	器具仕様	
F400	200		HMI 2+ HID 400W(M)	低始動電流形



記号	電圧	点灯方式	器具仕様	
G300	200		HID 300W	HPJ1W-300



記号	電圧	点灯方式	器具仕様	
a42B	200	RH	FL40W×2	K1-FSS4-402



記号	電圧	点灯方式	器具仕様	
b42BG	200	RH	FL40W×2	K1-FSR1-402（ガード付）



照明器具仕様

1．国土交通省大臣官房官庁営繕部監修「電気設備工事共通仕様書」平成１３年度版による。

2．蛍光灯用安定器 ――― 直管型蛍光ランプ40Wの高力率ラピッド式安定器

3．FL40W以上は送り端子付とする。

以上

施設名	第1排水機場(0312100-1100-22)		
図面名	照明器具姿図		
作成年月	平成26年3月		
縮尺		図面番号	5-67/86
作成者	関東農政局　両総農業水利事業所		

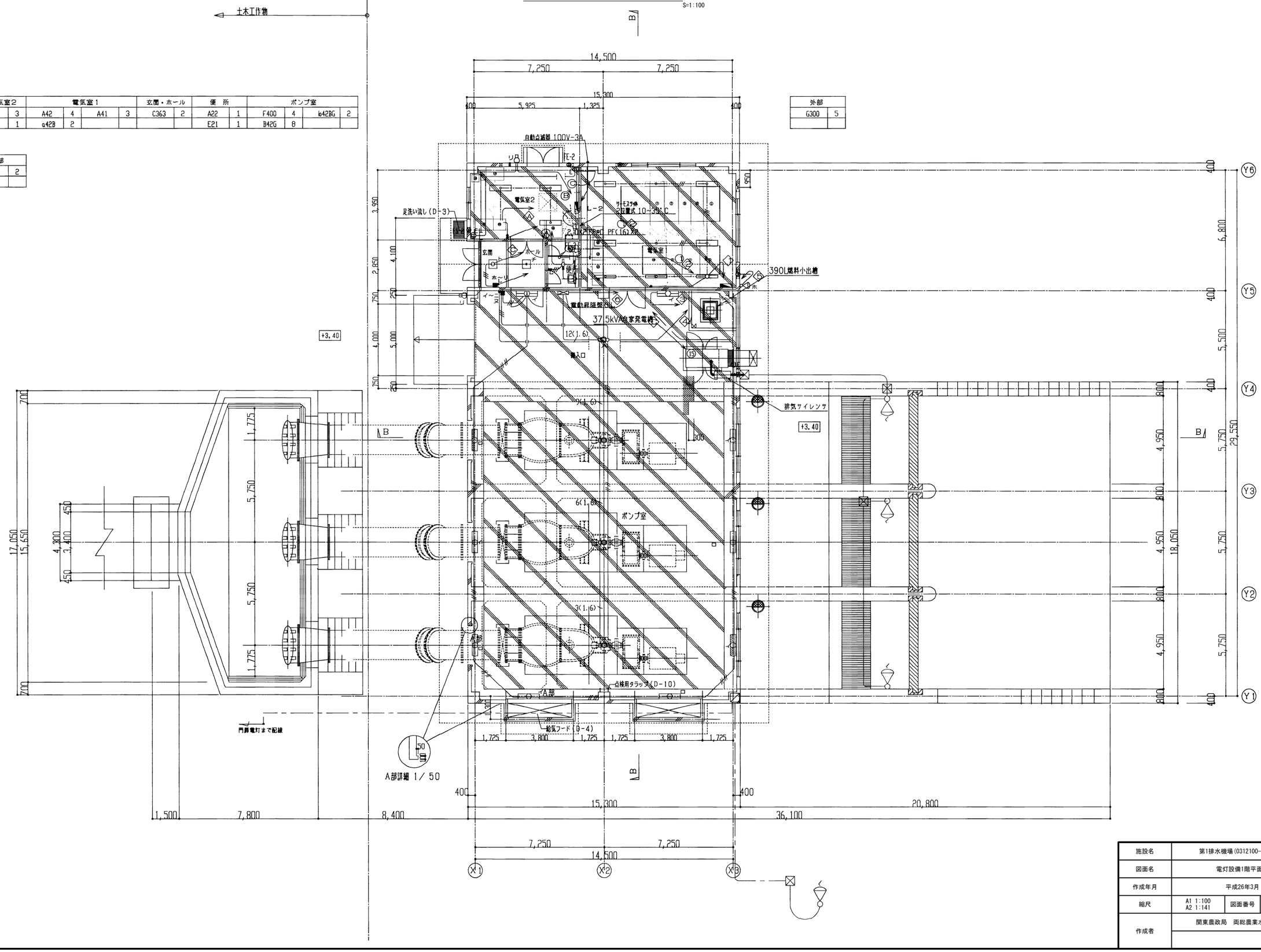
電灯設備1階平面図

S=1:100

電気室2		電気室1				玄関・ホール		便　所		ポンプ室			
A42	3	A42	4	A41	3	C363	2	A22	1	F400	4	b42BG	2
a42B	1	a42B	2					E21	1	B42G	8		

外部	
G300	5

外部	
D21W	2

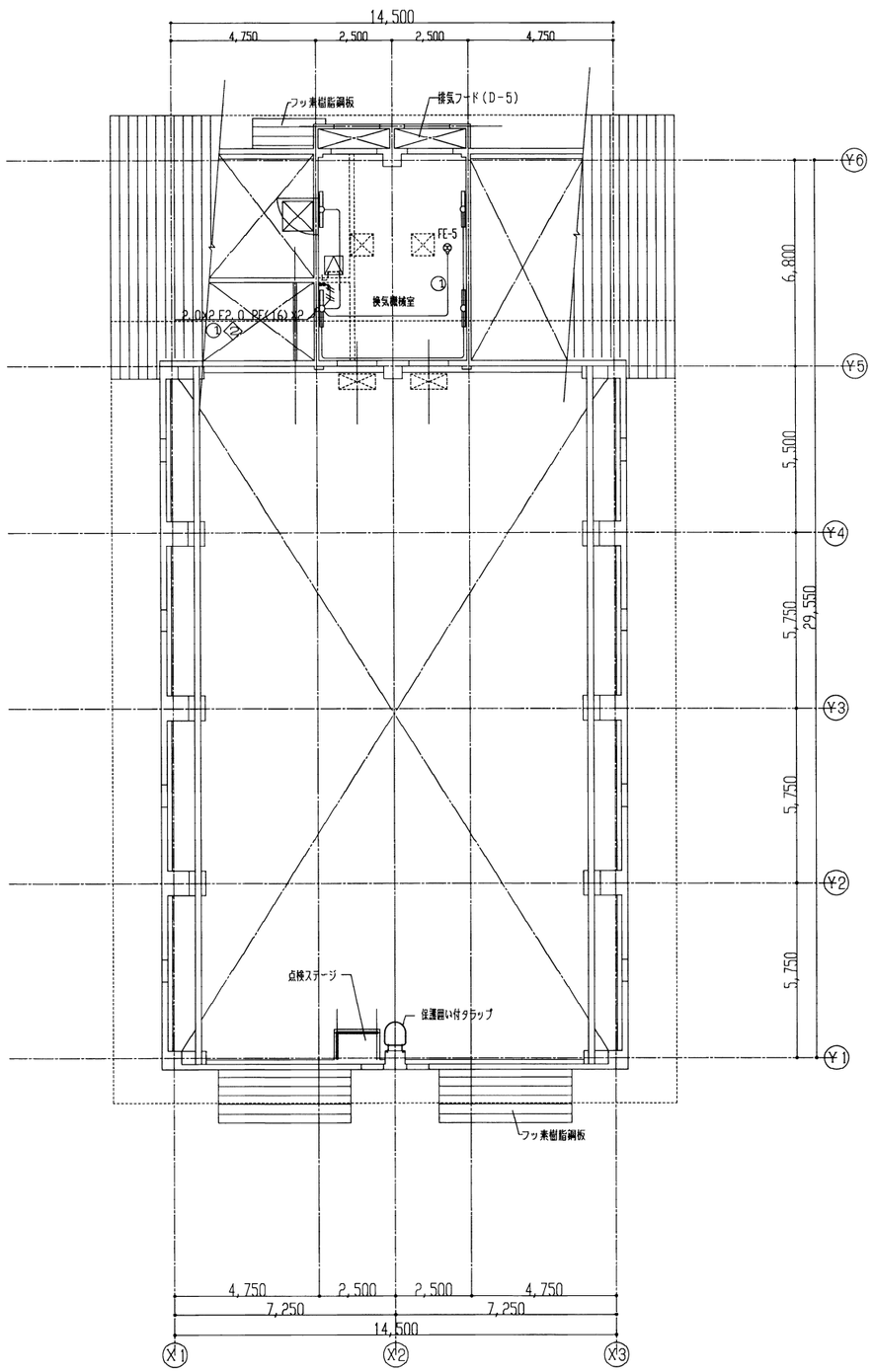

土木工作物
B
14,500
7,250
7,250
15,300
400
5,925
1,325
400
自動点滅器 100V-3A
R
E-2
電気室2
L-2
サーモスタット
2段置式 10~35℃
2.0kVA 3φ3W
PF(16)
足洗い流し(D-3)
玄関
ホール
便所
ポール
ホール
電動経路盤(3φ)
37.5kVA自家発電機
390L燃料小出槽
排気サイレンサ
+3.40
12(1.6)
入口
6(1.6)
ポンプ室
3(1.6)
点検用タラップ(D-10)
A部
給気フード(D-4)
門扉電灯まで配線
A部詳細 1/50
1,725
3,800
1,725
1,725
3,800
1,725
400
15,300
400
1,500
7,800
8,400
36,100
20,800
7,250
7,250
14,500
X1
X2
X3
Y6
Y5
Y4
Y3
Y2
Y1
3,950
4,100
2,850
750
250
4,000
5,000
750
250
700
1,775
5,750
4,300
3,400
450
450
17,050
15,650
5,750
1,775
700
6,800
5,500
5,750
29,550
4,950
4,950
18,050
800
800
800
400
400
400
400
400
400
950
300
300
300

電灯設備M2階平面図

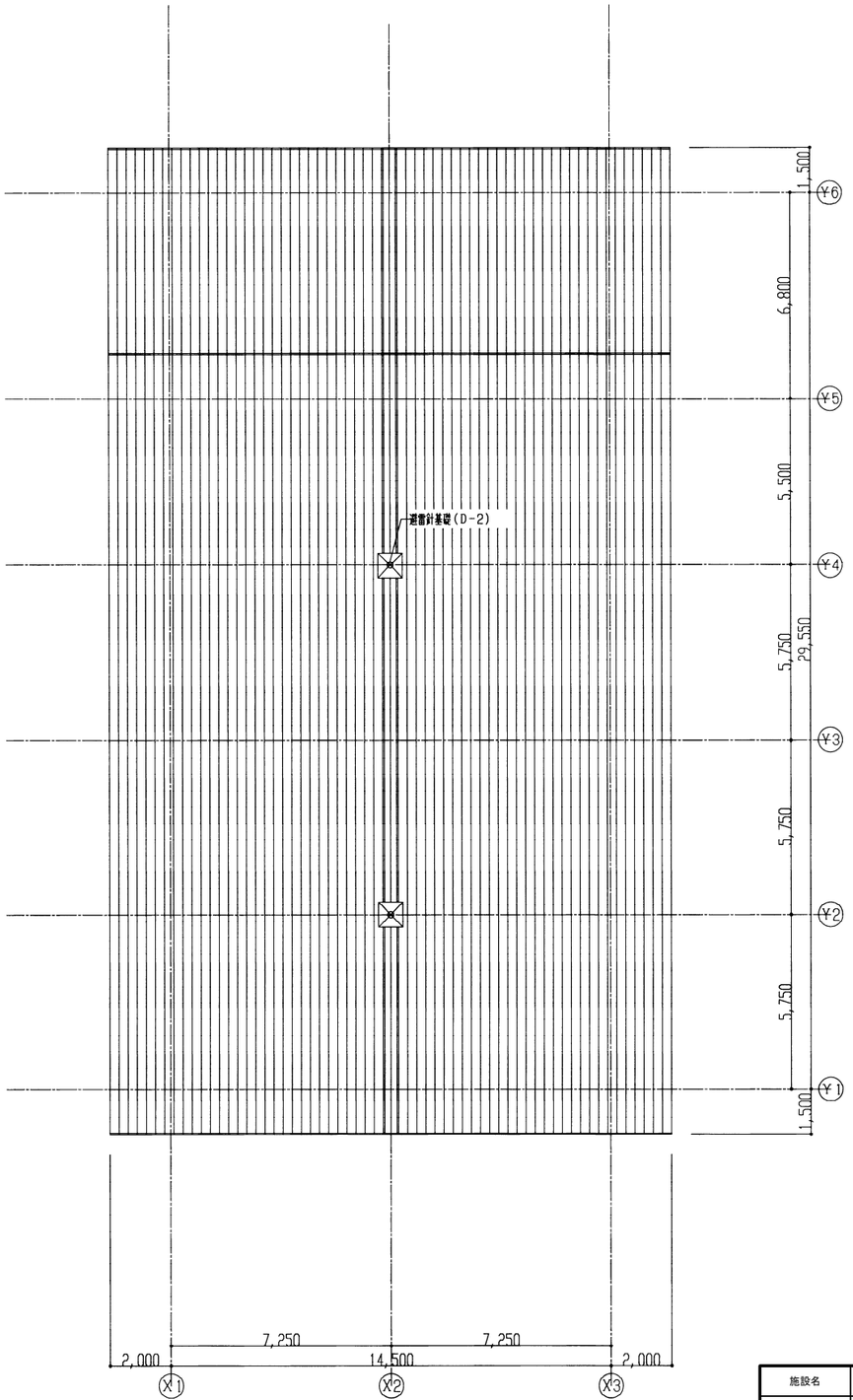
S=1:100

換気機械室	
B41	4

M2階平面図



1階平面図

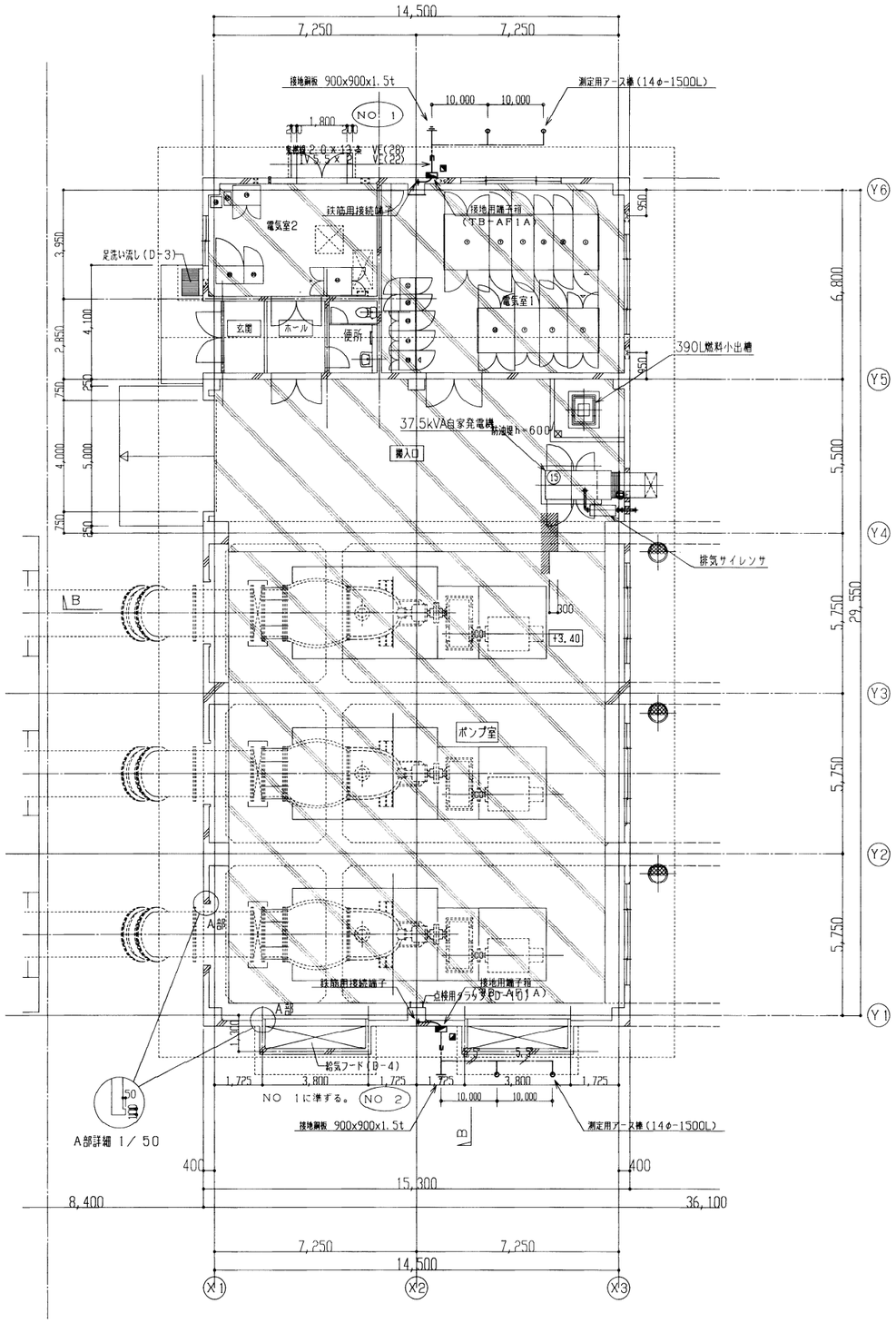


施設名	第1排水機場(0312100-1100-22)		
図面名	電灯設備M2階平面図		
作成年月	平成26年3月		
縮尺	A1 1:100 A2 1:141	図面番号	5-69/86
作成者	関東農政局　両総農業水利事業所		

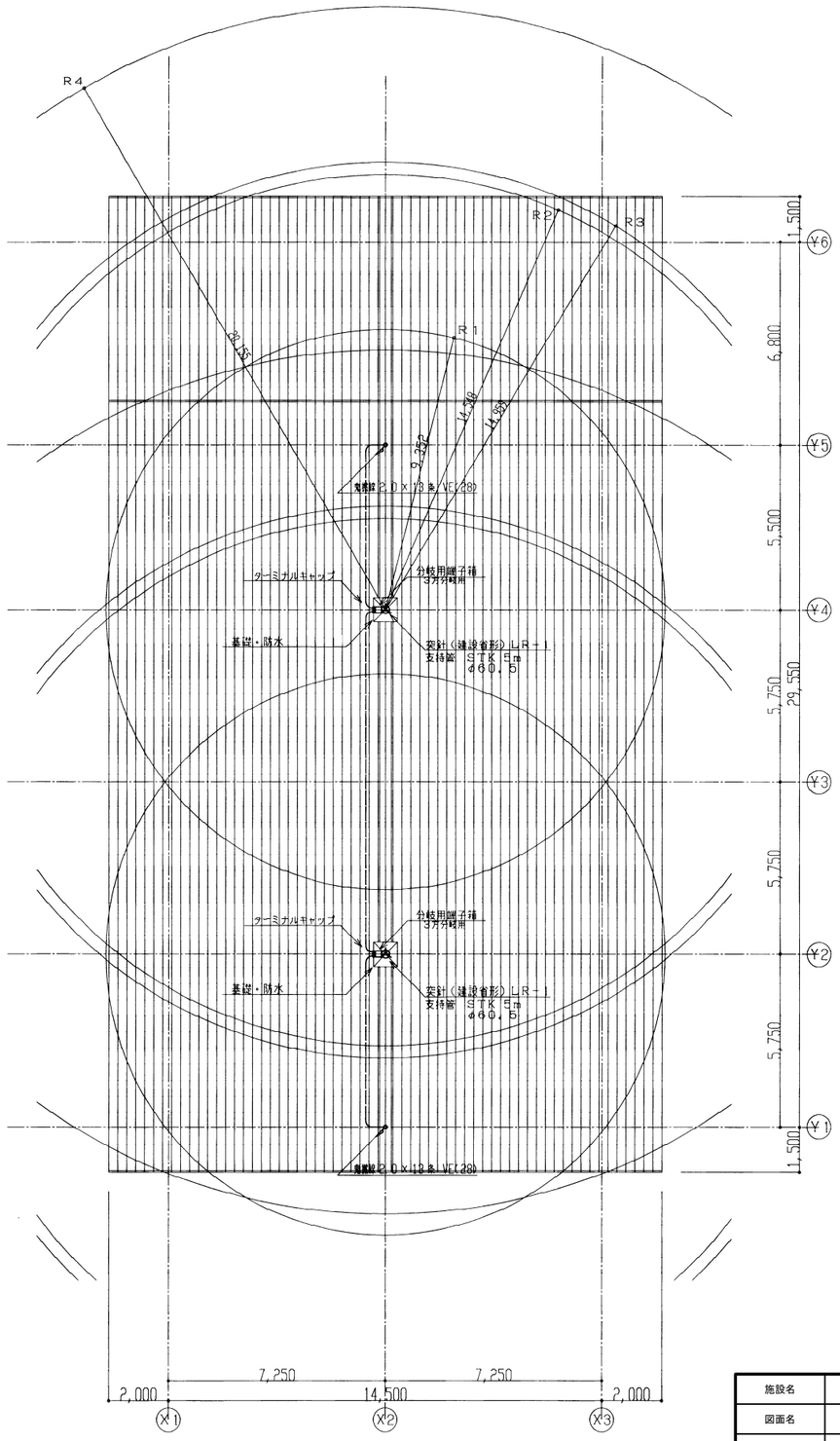
避雷設備1階平面・屋根伏図

S=1:100

1階平面図



屋根伏図

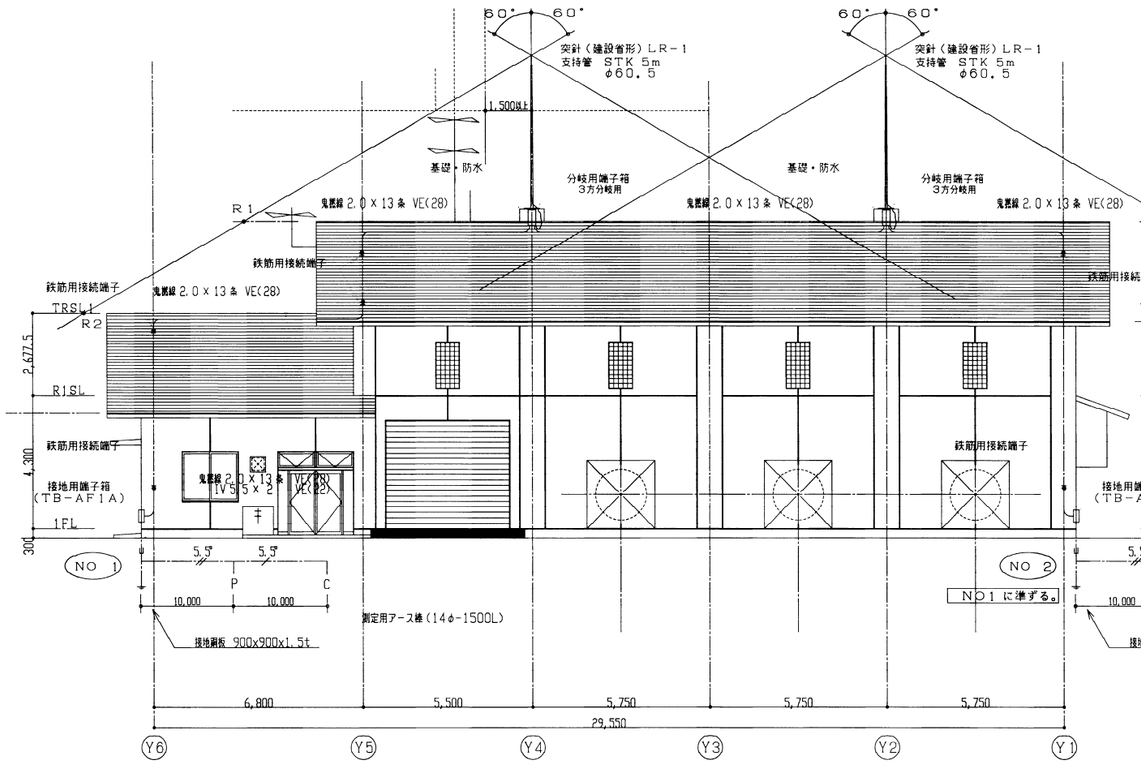


施設名	第1排水機場(0312100-1100-22)		
図面名	避雷設備1階平面・屋根伏図		
作成年月	平成26年3月		
縮尺	A1 1:100 A2 1:141	図面番号	5-70/86
作成者	関東農政局　両総農業水利事業所		

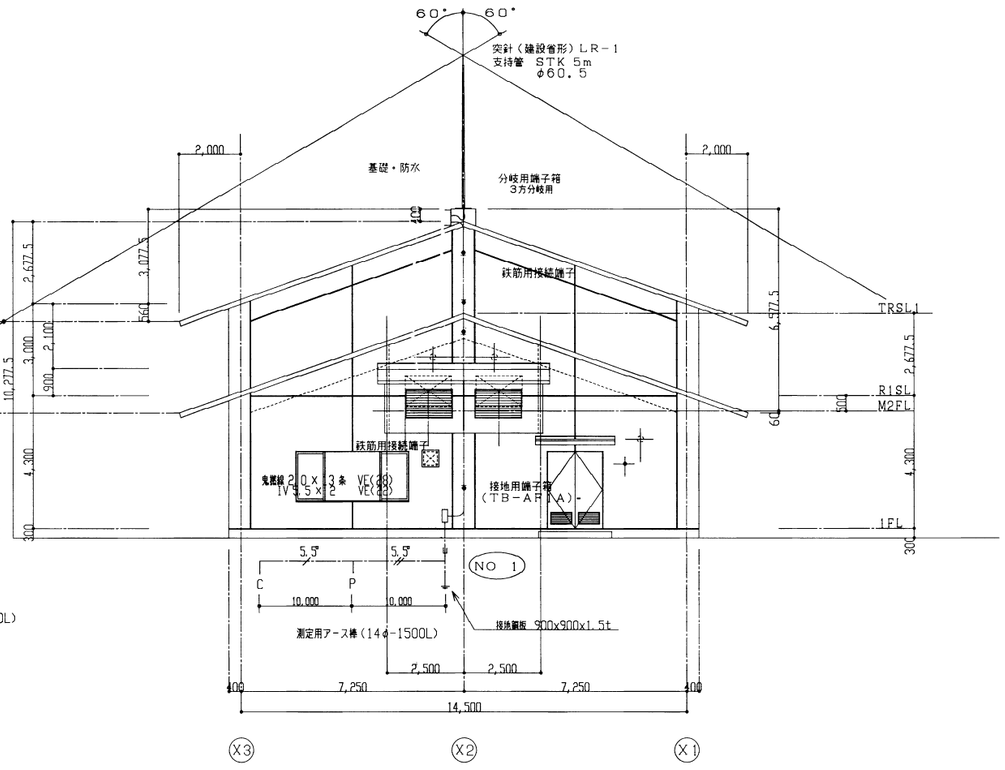
避雷設備東南立面図

S=1:100

東立面図



南立面図



施設名	第1排水機場(0312100-1100-22)		
図面名	避雷設備東南立面図		
作成年月	平成26年3月		
縮尺	A1 1:100 A2 1:141	図面番号	5-71/86
作成者	関東農政局　両総農業水利事業所		

平成15年度版

関東地方整備局営繕部

部長

函総農業水利事業　第１排水機場上屋建築 工事設計図

平成　年　月（全　枚）

仕様書

１．工事概要

１．工事場所　千葉県佐原市佐原ロ

２．建物概要

建物名称	構造	階数	延べ面積（m²）	消防法施行令別表第一	備考
排水機場	RC造	地上1階	489.50	15項	

（備考中の特定の施設，一般の施設とは耐震安全性の分類を示す。）

３．工事種目（●印を付けたものを適用する）

建物別及び屋外 ＼ 工事種目	工事種別						
							屋外
○ 空気調和設備	一式	一式	一式	一式	一式	一式	
● 換気設備	一式	一式	一式	一式	一式	一式	一式
○ 排煙設備	一式	一式	一式	一式	一式	一式	一式
○ 自動制御設備	一式	一式	一式	一式	一式	一式	一式
● 衛生器具設備	一式	一式	一式	一式	一式	一式	一式
● 給水設備	一式	一式	一式	一式	一式	一式	一式
● 排水設備	一式	一式	一式	一式	一式	一式	一式
○ 給湯設備	一式	一式	一式	一式	一式	一式	一式
○ 消火設備	一式	一式	一式	一式	一式	一式	一式
○ 厨房設備	一式	一式	一式	一式	一式	一式	一式
○ ガス設備	一式	一式	一式	一式	一式	一式	一式
○ 排水処理設備	一式	一式	一式	一式	一式	一式	一式
● し尿浄化槽設備							一式
○							
○							
○							

４．指定部分　○無　○有（　　工期：平成　年　月　日）

５．設備概要

給水方式　◎水道直結方式

排水方式　建物内汚水、雑排水
◎分流
（１）汚水　◎し尿浄化槽
（２）雑排水　◎し尿浄化槽

２．工事仕様

１．共通仕様

（１）図面及び特記仕様に記載されていない事項は、全て1)による。

・　ただし、2)による場合は、1)によるものと同等とみなす。

１）　国土交通省大臣官房官庁営繕部の「公共建築工事標準仕様書（機械設備工事編）(平成15年3月)」(以下、「標準仕様書」という。)、「公共建築改修工事標準仕様書（機械設備工事編）（平成15年3月）」（以下、「改修標準仕様書」という。）及び「公共建築設備工事標準図(機械設備工事編)（平成15年3月)」（以下、「標準図」という。）

２）　国土交通省大臣官房官庁営繕部の「機械設備工事共通仕様書(平成13年版)」、「公共建築工事標準仕様書（機械設備工事編）（平成15年3月)対応追補」、「機械設備改修工事共通仕様書（平成１３年度版）」、「公共建築改修工事標準仕様書（機械工事編）（平成１５年度版）対応追補」及び「機械設備工事標準図（平成13年版)」、「公共建築設備工事標準図(平成15年3月)対応追補」

（２）電気設備工事及び建築工事を本工事に含む場合、電気設備工事及び建築工事は、それぞれの工事仕様を適用し、下記の工事仕様は適用しない。なお、電気設備工事の工事仕様は、（　／　）図、建築工事の工事仕様は（　／　）図による。

２．特記仕様

章、項目、特記事項共に●印の付いたものを適用し、○印のものは適用しない。

章	項目	特記事項
●一般共通事項	● 機材等	(1)本工事に使用する設備機材等は、設計図書に規定するもの又は、これらと同等のものとする。ただし、これらと同等のものとする場合は、監督職員の承諾を受ける。 (2)「国等による環境物品等の調達の推進等に関する法律」(グリーン購入法)に規定される特定調達品目に該当する機材を使用する場合は、その判断の基準、配慮事項を満たすものとする。 (3)給水設備及び給湯設備に使用する機材は、厚生労働省令第１３８号「給水装置の構造及び材質の基準に関する省令」（平成１４年１０月２９日）に適合する機材を使用すること。 (4)化学物質を発散する建築材料等 本工事に使用する建築材料等は、設計図書に規定する所要の品質及び性能を有する物とし、次の１）から４）までを満たすものとする。 １）合板、木質系フローリング、構造用パネル、集成材、単板積層材、ＭＤＦ、パーティクルボード、その他の木質建材、ユリア樹脂板、仕上げ塗材及びこれらの建築材料等を使用して作られた家具、畳床、実験台、その他の付器等は、ホルムアルデヒドを発散しないか、発散が極めて少ないものとする。 ２）保温材、緩衝材、断熱材はホルムアルデヒド及びスチレンを発散しないか、発散が極めて少ないものとする。 ３）接着剤はフタル酸ジ－ｎ－ブチル及びフタル酸ジ－２－エチルヘキシルを含有しない雌揮発性の可塑剤を使用し、ホルムアルデヒド、アセトアルデヒド、トルエン、キシレン、エチルベンゼンを発散しないか、発散が極めて少ないものとする。 ４）塗料はホルムアルデヒド、トルエン、キシレン、エチルベンゼンを発散しないか、発散が極めて少ないものとする。 なお、ホルムアルデヒドを発散しないものとは、ＪＩＳ及びＪＡＳのＦ☆☆☆表示建築材料を、ホルムアルデヒドの発散が極めて少ないものとは、ＪＩＳ及びＪＡＳのＦ☆☆☆表示建築材料又は同等品を使用するものとする。Ｆ☆☆☆表示建築材料又は同等品を使用するものとする。
	○ 室内空気中の化学物質の濃度測定	室内空気中のホルムアルデヒド、アセトアルデヒド、トルエン、キシレン、エチルベンゼン、スチレンの濃度を測定し、監督職員に報告すること。 測定はパッシブ型採集機器により行う。 測定対象室　・図示　・ 測定箇所数　・図示　・
	○ 機材の品質・性能証明	設備機材は、設計図書に定める品質及び性能を有することの証明資料又は外部機関（(社)公共建築協会他）が発行する資料等の写しを監督職員に提出して承諾を受ける。
	● 機材等の検査及び試験	検査及び試験を行うべき機材等は、共通仕様書による。
	○ 主任技術者等	下記資格を証明する資料を監督職員に提出する。 ○ 資格の区分１） （イ）建設業法（昭和24年法律第100号）による技術検定(以下「技術検定」という。)のうち、１級の管工事施工管理の検定種目に合格した者 （ロ）技術士法（昭和58年法律第25号）による第二試験のうち、技術部門を機械部門（選択科目を「流体機械」又は「暖冷房及び冷凍機械」とするものに限る。）、水道部門又は衛生工学部門に合格した者 ○ 資格の区分２） （イ）技術検定のうち、１級又は２級の管工事施工管理の検定種目に合格した者 （ロ）資格の区分１）の資格を有する者
	○ 電気保安技術者	工事現場において電気保安技術者は、関東地方整備局制定の国土交通省関東地方整備局営繕工事事業用電機工作物保安規定第５条に定める工事担当技術者の職務を補佐し、電気工作物の保安業務を行うものとする。
	● 技能士の適用	● 配管施工（配管工事）　● 建築板金施工（ダクト製作および取付け）
	● 官公庁その他への提出手続き等	● 熱絶縁施工（保温工事）　● 冷凍空気調和機器施工（冷凍空調機器の据付）
	○ 監督員事務所	工事の着手、施工、完成に当たり、関係官公庁などへ必要な提出手続等は請負者が代行し遅滞なく行う。 ○ 設けない　○ 設ける
	○ 工事用電力・水・その他	この工事に必要な工事用電力、水及び諸手続などの費用は、すべて請負者の負担とする。
	○ 工事用仮設物	構内につくることが　○ できる　○ できない
	○ 足場・さん橋類	○ 別契約の関係請負者が定置したものは無償で使用できる。 ○ 本工事で設置とする。 ○ 改修標準仕様書第１編2.2.1によるほか下記による。 ○ 内部仮設足場等（○　種　○　種） ○ 外部仮設足場等（○　種　○　種）
	● 建設発生土の処理	○ 埋戻し後の建設発生土は、監督職員が指示する構内の場所に敷きならしとする。 ○ 現場説明書による。
	○ 埋め戻し土・盛土	○ 根切り土の中の良質土。　○外面被覆を施した配管は山砂の類
	● 工事写真	建設大臣官房官庁営繕部監修「工事写真の撮り方（改訂第２版）建築設備編」によるほか、監督職員の指示による。
	○ 案内板	機器等の取り扱い方及び重要な定期点検項目を書いたアクリル樹脂製の案内板を機械室に設ける。案内板の大きさは、約　m²とする。
	○ 機材の承諾図	国土交通省官房官庁営繕部建築課技術管理室監修の機械設備工事機材承諾図様式集（平成１５年版）によるほか、監督職員の指示による。
	● 総合調整	● 本工事（調整項目は下記のものとする。） ● 風量調整　○ 水量調整　○ 室内外空気の温湿度の測定　○ 騒音の測定 ○ 別途とする。● 初期運転状況の記録
	● 電源周波数	● ５０Ｈｚ　○ ６０Ｈｚ
	○ 容量等の表示	（１）機器類の能力、容量等は表示された数値以上とする。 （２）電動機出力、燃料消費量、圧力損失は、原則として表示された数値以下とする。
	● 耐震措置	設備機器の固定等は、すべて［建設省住宅局監修の建築設備耐震設計・施工指針１９９７年版］により行う。ただし、設計用地震力（水平及び鉛直）は次の設計用水平震度K_H及び設計用鉛直震度K_V（$K_H/2$）を用いて計算する。設計用水平地震力と設計用鉛直地震力は同時に作用するものとする。 設計用水平震度 （注）（　）内の数値は防振支持の機器の場合に適用する。 ＜　＞内の数値は水槽類に適用する。 ※上層階とは２～６階建の場合は最上階、７～９階建の場合は上層２階、１０～１２階建の場合は上層３階、１３階建以上の場合は上層４階） 中間階とは地下階，１階を除く各階で上層階に該当しないもの　（平屋建の場合は無し） 重要機器は次のものを示す。 ○ 給水装置　○ 排水装置　○ 換気機器　○ 空調機器　○ 熱源機器 ○ 防災設備　○ 監視制御設備　○ 危険物貯蔵装置 ○ 火を使用する設備　○ 避難経路上に設置する機器　○

設置場所	耐震安全性の分類			
	特定の施設		一般の施設	
	重要機器	一般機器	重要機器	一般機器
上層階屋上及び塔屋	2.0	1.5	1.5	1.0
	(2.0)	(2.0)	(2.0)	(1.5)
	‹2.0›	‹1.5›	‹1.5›	1.0
中間階	1.5	1.0	1.0	0.6
	(1.5)	(1.5)	(1.5)	(1.0)
	‹1.5›	‹1.0›	‹1.0›	‹0.6›
１階及び地下階	1.0	0.6	0.6	0.4
	(1.0)	(1.0)	(1.0)	(0.6)
	‹1.5›	‹1.0›	‹1.0›	‹0.6›

	● 配管	地中埋設箇　● 要　埋設用表示テープ　● 要
	○ 絶縁フランジ	取付け箇所は図示による。
	○ 地中埋設標等	（１）地中埋設標　○ 要（図示の箇所）　○ 不要 （２）埋設表示用テープ　○ 要（排水管を除く）　○ 不要
	● 保温	● 屋外露出部（○給水管　○消火管　○膨張管　○ドレン管　●ステンレス鋼管弁類を含む）は防凍保温を行う。その仕様は標準仕様書第２編３．１．４及び３．１．５とする。厚さは配管の呼び径２５mm以下のものは５０mm、呼び径３２mm以上のものは４０mmとする。 ○ 共同溝、床下ピットの保温は（標準仕様書第２編の施工箇所　　）を適用する。 ○ 多湿箇所は下記の場所とする。(天井内共多湿箇所とする。ただしユニット内は含まない。) （○ 浴室　○ 脱衣室　○　　○　　） ●屋内露出（●機械室　○　　）の保温外装は（● アルミガラスクロス　○　　）とする。
	● 塗装	下記の金属電線管は塗装を行なう。 ○ 屋外露出　○（　　）の屋内露出 下記の保温を施さない亜鉛めっきを施したダクト及び配管は、塗装を行わない。 ○ 機械室　○ 倉庫　○ 電気室　○ 自家発室　○ ＥＶ機械室　○
	○ はつり	既存コンクリート床、壁等の配管貫通部の穴明けは、ダイヤモンドカッターを用いる。
	● 電線類	電線及びケーブルの規格は標準仕様書第４編2.4.1表4.2.12による。
	○ 天井仕上区分	（　）書きの室名は直天井を示し、その他は二重天井を示す。
	○ 吊り及び支持金物	（○ 槽内　○　　）の吊り金物・支持金物類はステンレス鋼製（SUS304）とする。
	○ 施工調査	○下記によるほか、改修標準仕様書第１編1.5.1及び1.5.2による。 事前調査 調査項目　○ 調査範囲　○　図示　○ 調査方法　○　図示　○
	○ 試験	（１）各種配管の試験は、新設配管に適用する。 （２）新設配管は、既設配管との接続前に試験を行う。

○空気調和設備	○ 設計用温湿度	

	外気		屋内 一般系統					
	温度(DB)	湿度(RH)	温度(DB)	湿度(RH)	温度(DB)	湿度(RH)	温度(DB)	湿度(RH)
夏期	℃	%	℃	%	℃	%	℃	%
冬期	℃	%	℃	%	℃	%	℃	%

	○ 煙道	伸縮継手、掃除口及びばいじん量測定口の位置は図示による。
	○ ダクト	○ 低圧ダクト（ ○ コーナーボルト工法（長辺の長さが1,500mm以下の部分） ○ アングルフランジ工法）とする。 ○ 高圧１ダクト（適用範囲は図示による。）とする。
	○ 風量測定口	取付け箇所は図示による。
	○ チャンバー	（１）内貼りを施すチャンバーの表示寸法は外法を示す。 （２）空気調和機、温風暖房機に取り付けるサプライチャンバー、レタンチャンバー及び風道系で消音内貼りしたチャンバーには点検口を設け、大きさは図示による。 （３）ガラリに直接取り付けるチャンバー類は雨水の滞留のないように施工する。
	○ ダンパー	（１）防煙ダンパー　復帰方式（○ 遠隔　○　　） 定格入力はＤＣ２４Ｖ、０．７Ａ以下とする。 （２）ピストンダンパー　復帰方式（○ 遠隔　○　　）
	○ 配管材料	（１）冷温水管　○ （２）冷却水管　○ （３）油　管　○ （４）蒸気管　給気管　○ 還　管　○ （５）膨張管、空気抜き管　○ ドレン管及び膨張タンクよりボイラ等への補給水管
	○ 弁類	ＪＩＳ又はＪＶ　（ ○ ５Ｋ　　○ １０Ｋ（図示部分）） ○ 鋼管用伸縮管継手の種類は図示による。 ○ ステンレス配管を使用する場合の材質はステンレス製とする。
	○ 温度計	取付け箇所は図示による。
	○ 圧力計	取付け箇所は図示による。
	○ 瞬間流量計	コック付とし、取付け箇所は図示による。
	○ 油面制御装置	制御盤には（○ 給油ポンプ制御　○ 満油警報　○ 遠隔警報　○ 電磁弁制御　○ 返油ポンプ制御　○ 減油警報　○　　）の端子を設ける。なおフロートスイッチ部と制御盤間の配管配線は製造者の標準仕様とする。
	○ 保温及び消音内貼り	○ 還りダクトの保温（厚さ２５mm）範囲は（○　　○　　） ○ 外気ダクトの保温（厚さ２５mm）範囲は（○　　○　　） ○ 膨張タンクよりボイラ等への補給水管の保温は、標準仕様書第２編３．１．４の膨張管の項による。 ○ 建物内の空気抜き管の保温は、標準仕様書第２編３．１．４の膨張管の項による。 ○ 空気調和機及びファンコイルユニットの排水管の保温は、標準仕様書第２編３．１．５の排水管の項による。 ○ 冷媒管の外装の種別は（ ○ 図示による　○　　）
●換気設備	● ダクト	● 低圧ダクト（●コーナーボルト工法（長辺の長さが１５００mm以下の部分）○アングルフランジ工法）とする。 ○ 高圧１ダクト（適用範囲は図示による。） ○ 厨房系統の長方形排気ダクトの板厚は、標準仕様書より１ランク厚いものを使用する。
	● 風量測定口	取付け箇所は図示による。
	● ダンパー	空気調和設備の当該項目による。
	○ 排気ダクトのシール	浴室（シャワー室、脱衣室を含む）系統
	● チャンバー	空気調和設備の当該項目による。
	○ 保温	○ 全熱交換ユニット用のダクト（保温の厚さ２５mm、範囲は図示による） （○ 厨房　○ 湯沸室　　）用の隠ぺい部ダクト（仕様はｈ・(イ)・Ⅶ）とし範囲は図示による。
○排煙設備	○ ダクト	○ 亜鉛鉄板　○
	○ 排煙口の形式	○ 図示による
	○ 排煙口手動開放装置（開放及び復帰方式）	○ ワイヤー式　○ 電気式（遠隔操作　○ 不要　○ 要）
	○ 排煙風量測定	建築設備定期検査業務指導書(日本建築設備安全センター)の排煙風量の検査方法に準ずる。
○自動制御設備	○ 構成その他	図示による。
	○ 電気計装工事の配線	使用する電線類はＥＭ電線とし、規格は標準仕様書第４編表４．２．１２の使用する電線類の規格による。（機器、盤類は除く） 屋外・屋内露出の電線は、図面に特記のない限り金属管配線とする。 天井内隠ぺいの配線は、図面に特記のない限りケーブル配線とする。
●衛生器具設備	○	衛生器具付属水栓	水抜栓を使用する場合、水栓は固定こま式とする。
	○	和風大便器耐火カバー	○ 設ける（ピット内は除く）　○設けない
	●	洗面器	手洗器は止水栓付とする。
	○	標記板	○取付箇所　（○大便器　○小便器）　材質（○　　）
	○	小便器自動洗浄装置	小便器自動洗浄装置及び組込み小便器の洗浄水量は４Ｌ／回以下とし、使用状況により洗浄水量を制御できるものとする。
	○	衛生器具ユニット	ユニットの配管材料は、衛生器具ユニットの仕様による。
●給水設備	● 配管材料	（１）給水引込管（直結部分）　● ＳＧＰ－ＶＤ （２）地中埋設配管　● ＳＧＰ－ＶＤ （３）その他の一般配管　● ＳＧＰ－ＶＢ
	● 水栓	●台所流し用の水栓は泡沫式とする。 ●水抜栓を使用する場合、水栓は固定こま式とする。 （●ただし、屋外に設ける水栓は耐寒水栓とする。）
	○ 量水器	○親メーター（○ 貸与品　○　　）　○ 子メーター（○ 買い取り　○　　）
	○ 量水器枡	○水道事業者指定品（○ 貸与品　○ 買い取り）　○ 標準図ＭＣ形 量水器枡及び弁枡のコンクリート部は工場製品としてもよい。
	● 弁類	ＪＩＳ又はＪＶ ● 水道直結部分（ ●１０Ｋ　○　　） ○ その他の部分（ ○　５Ｋ　○　　） ● 逆止弁の衝撃吸収式はライニング不要とする。 ○ ステンレス配管を使用する場合の材質はステンレス製とする。
	○ 水栓柱	○ 合成樹脂製　○ アルミニウム合金製　○ 人造石とぎ出し製　○ ステンレス製
	● 管の埋設深さ	管の上端より原則として、一般敷地は（ ６５ｃｍ）構内道路は（ ６５ｃｍ）以上とする。
	● 建物導入部配管	標準図（建築物導入部の変位吸収配管要領）の ○ (a)　○ (b)　● (c)　による。
	○ 引込納付金等	○ 要（○ 別途工事　○ 本工事）　○ 不要

●排水設備	● 配管材料	（１）屋内　汚水管 ●　硬質塩化ビニル管(ＶＰ) 雑排水管 ●　〃 通気管 ●　〃 （２）屋外　第一桝まで ●　〃 桝間 ●　〃
	● 洗面器等の排水管	洗面器に直結する排水管は、器具トラップより１サイズアップとする。 台所流し等の床上部分の配管は、硬質塩化ビニル管（ＶＰ）でもよい。
	○ 満水試験継手	図示の箇所に取付ける。
	● インバート桝 たて桝	桝のコンクリート部は工場製品としてもよい。
	○ 放流納付金等	○要（○別途工事　○本工事）○不要
○給湯設備	○ 配管材料	○
	○ 弁類	ＪＩＳ又はＪＶ　（ ○ ５Ｋ　　○ １０Ｋ　（図示部分）） ○ ステンレス配管を使用する場合の材質はステンレス製とする。
○消火設備	○ 配管材料	（１）屋内消火栓　一般 ○ 地中 ○ （２）連結送水管　一般 ○ 地中 ○ （３）　○
	○ 保温	屋外露出配管は標準仕様書第２編３．１．５．e)・(ハ)・Ⅴによる保温を行う。 ただし、防凍保温は共通事項による。
	○ 建物導入部配管	標準図（建築物導入部の変位吸収配管要領）○ (a)　○ (b)　○ (c)　による。
○厨房設備	○ システム	○ ドライシステム　○
	○ 厨房用熱源	図示による。
	○ 機器の機能等	図示による。
○ガス設備	○ ガス種別	○ 都市ガス（供給者名：　　発熱量　　ＭＪ/m³） ○ 液化石油ガス
	○ 配管材料	都市ガス　ガス事業者の供給規定による。 液化石油ガス　（１）一般 （２）地中
	○ 充てん容器	別途（○５０ｋｇ　○　　○　　）×　本
	○ 集合装置	標準図（液化石油ガス容器週り配管要領）による　本組。
	○ 転倒防止等	標準図（液化石油ガス容器転倒防止施工要領）の（○ (a)　○ (b)）による。
	○ メーター	○ 親メーター（○貸与品　○　　）　子メーター（○ 買い取り　　）
	○ ガス漏れ警報器	○ 本工事（図示による）　○別途工事　　）
	○ 漏洩検知装置	○ 要　○ 不要
	○ 電気防食	○ 要　○ 不要
	○ 引込負担金等	○ 要（○ 別途工事　○ 本工事）　○ 不要
○排水処理設備	○ 設備方式	○雨水利用　○排水再利用　○厨房除害　○浄化槽
	○ 仕様等	図示による。
○撤去工事	○ 撤去内容	○ 撤去内容は図示による。 ○
	○ 発生材の処理	○ 引き渡しを要するものは、金属類（ ○ 機器 ○ ダクト ○ 配管 ○ その他の金物）．（○　　○　　○　　）とする。 ○ 特別管理産業廃棄物は　（○　　○　　○　　）とする。 ○ 再生資源化を図るもの　（○　　○　　○　　）とする。 ○ 引渡しを要するもの以外は構外搬出適切処理とし、搬出費及び処分費は別途とする.
●し尿浄化槽設備	● 手続等	官公庁への手続又は手続変更は、請負者が代行処理する。
	● 測定表	放水質の測定表を提出する。

施設名	第1排水機場(0312100-1100-22)		
図面名	建築機械設備特記仕様書		
作成年月	平成26年3月		
縮尺		図面番号	5-72/86
作成者	関東農政局　両総農業水利事業所		

凡　例

記　　号	名　　称	仕　　様
——— － ———	給水管（屋外地中）	水道用硬質塩化ビニルライニング鋼管（ＳＧＰ－ＶＤ）
——— － ———	給水管（土間）	水道用硬質塩化ビニルライニング鋼管（ＳＧＰ－ＶＤ）
——— － ———	給水管（一般）	水道用硬質塩化ビニルライニング鋼管（ＳＧＰ－ＶＡ）
———	汚水・雑排水管	硬質塩化ビニル管（ＶＰ）
———	排水管（土中）	硬質塩化ビニル管（ＶＰ）
⊠	給水栓	
GV　GV	仕切弁	ＪＩＳ５ｋｇｆ／ｃｍ², ＪＩＳ１０ｋｇｆ／ｃｍ²
GV	埋設仕切弁（ＢＯＸ共）	ＪＩＳ５ｋｇｆ／ｃｍ², ＪＩＳ１０ｋｇｆ／ｃｍ²
◍ ◍	床上掃除口	ＣＯＡ、ＣＯＢ
⊠	ため桝	泥ため　１５０Ｈ以上
⊡	インバート桝	
——— R ———	冷媒管	冷媒用銅管（メーカー標準）
——— D ———	ドレン管	硬質塩化ビニル管（ＶＰ）
	矩形ダクト	亜鉛鉄板
	スパイラルダクト	亜鉛鉄板
	吹出口	ＶＨＳ
	吸込口	ＧＶＳ
VD	風量調整ダンパー	
FD	防火ダンパー	
FVD	風量調整防火ダンパー	
CD	チャッキダンパー	

機　器　表

記号	名　　称	設置場所	数量	仕　　様	電器容量 φ	電器容量 V	電器容量 KW	備　　考
FS-1	給気ファン	1F電気室1	2	有圧換気扇　５００φ　本体	3	200	0.4	
				４２００ＣＭＨ×８０Ｐａ　シャッター	1	200	60w	
				ＳＵＳ製ウェザーカバー（防虫網付）				
				電動シャッター、フィルターユニット、他付属品共				
FS-2	給気ファン	1F電気室2	1	有圧換気扇　３００φ　本体	1	100	70w	
				６００ＣＭＨ×８０Ｐａ　シャッター	1	100	10w	
				ＳＵＳ製ウェザーカバー（防虫網付）				
				電動シャッター、フィルターユニット、他付属品共				
FE-1	排気ファン	1F電気室1	1	有圧換気扇　６００φ	3	200	0.4	
				８４００ＣＭＨ×４０Ｐａ				
				ＳＵＳ製ウェザーカバー（防虫網付）				
				風圧シャッター、他付属品共				
FE-2	排気ファン	1F電気室2	1	有圧換気扇　３００φ	1	100	70w	
				６００ＣＭＨ×４０Ｐａ				
				ＳＵＳ製ウェザーカバー（防虫網付）				
				風圧シャッター、他付属品共				
FE-3	排気ファン	1F便所	1	天井扇　低騒音形　１００φ	1	100	20w	
				１１０ＣＭＨ×４０Ｐａ				
				ＳＵＳ製丸型フード（防虫網付）、他附属品共				
FE-4	排気ファン	M2F換気機械室	2	斜流ファン　床置型　＃７	3	200	3.5	RC基礎
	（ポンプ室系統）			１６２００ＣＭＨ×１５０Ｐａ				
				防振基礎、他付属品共				
FE-5	排気ファン	M2F換気機械室	1	ストレートシロッコファン　天吊型　２００φ	1	100	80w	
				４４０ＣＭＨ×１００Ｐａ				
				吊金物、ＳＵＳ製丸型フード（防虫網付）、他付属品共				
	エアーコンディショナー	1F電気室2		単相２００Ｖ　冷房能力５．０ｋｗ　壁掛型	1	200	5.0	

機　器　表

記号	名　　称	設置場所	数量	仕　　様	電器容量 φ	電器容量 V	電器容量 KW	備　　考
DT-1	浄化槽	屋外	1	合併処理浄化槽　ブロワ	1	100	100w	
				ＪＩＳ　５人槽　放流水質　２０ＰＰＭ以下				
				ブロワー、重耐マンホール、かさ上げパイプ				
				他付属品共				
				上下部スラブ打				

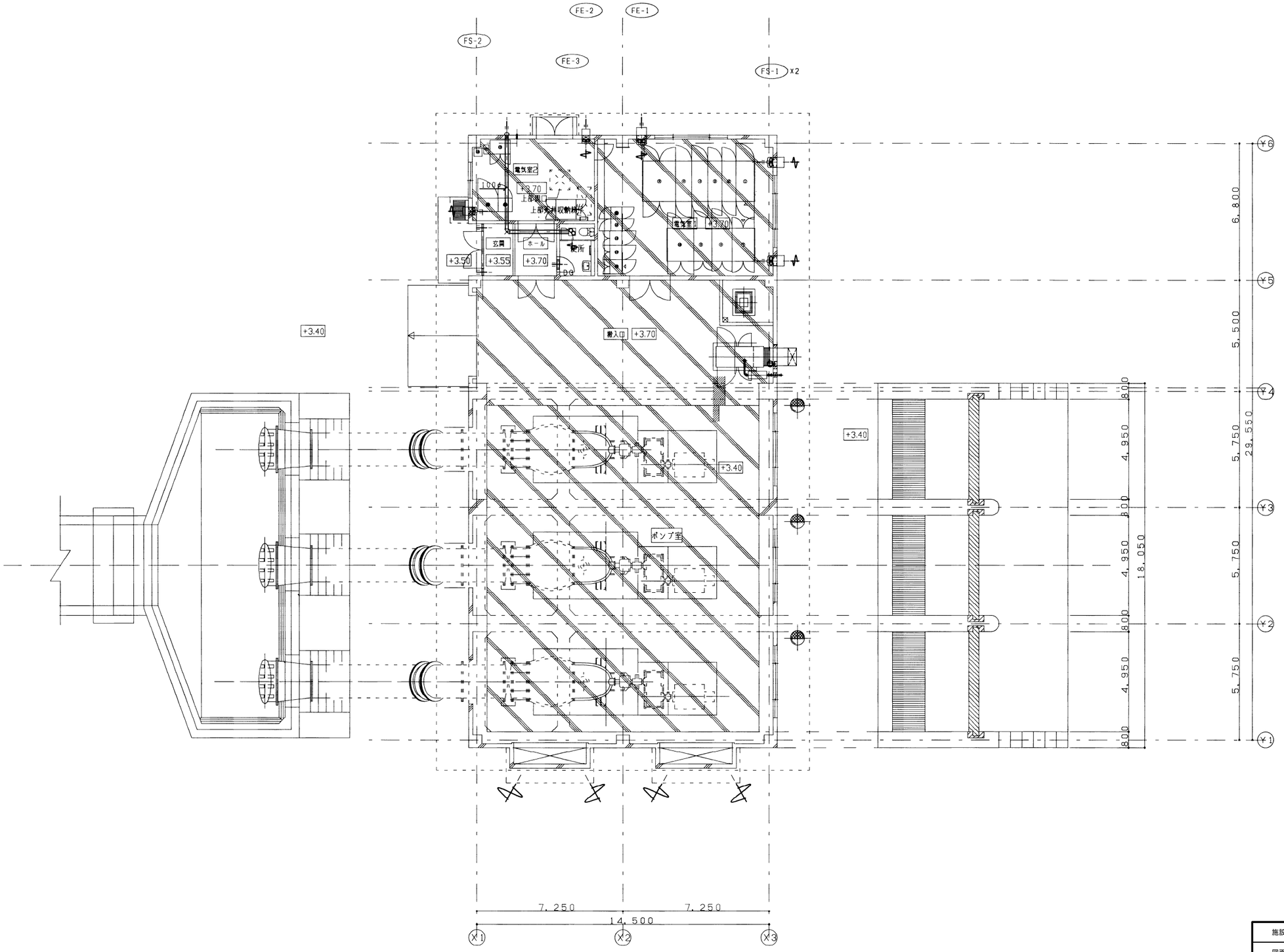
給排水衛生設備　器具表

器具名	参考型番	仕　　様	屋外	1階 便所				合計
洋風大便器	C1200R	防露式密結ロータンク、普通便座、ＳＵＳ製紙巻器、他附属品共		1				1
洗面器	L510	立水栓、排水トラップ、他附属品共		1				1
化粧鏡		耐食鏡３６０×４５０、他附属品共		1				1
横水栓	13-F7	吐出口回転形横水栓	1					1

施設名	第1排水機場(0312100-1100-22)		
図面名	建築機械設備機器表・器具表		
作成年月	平成26年3月		
縮尺		図面番号	5-73/86
作成者	関東農政局　両総農業水利事業所		

換気設備1階ダクト平面図

S=1:100

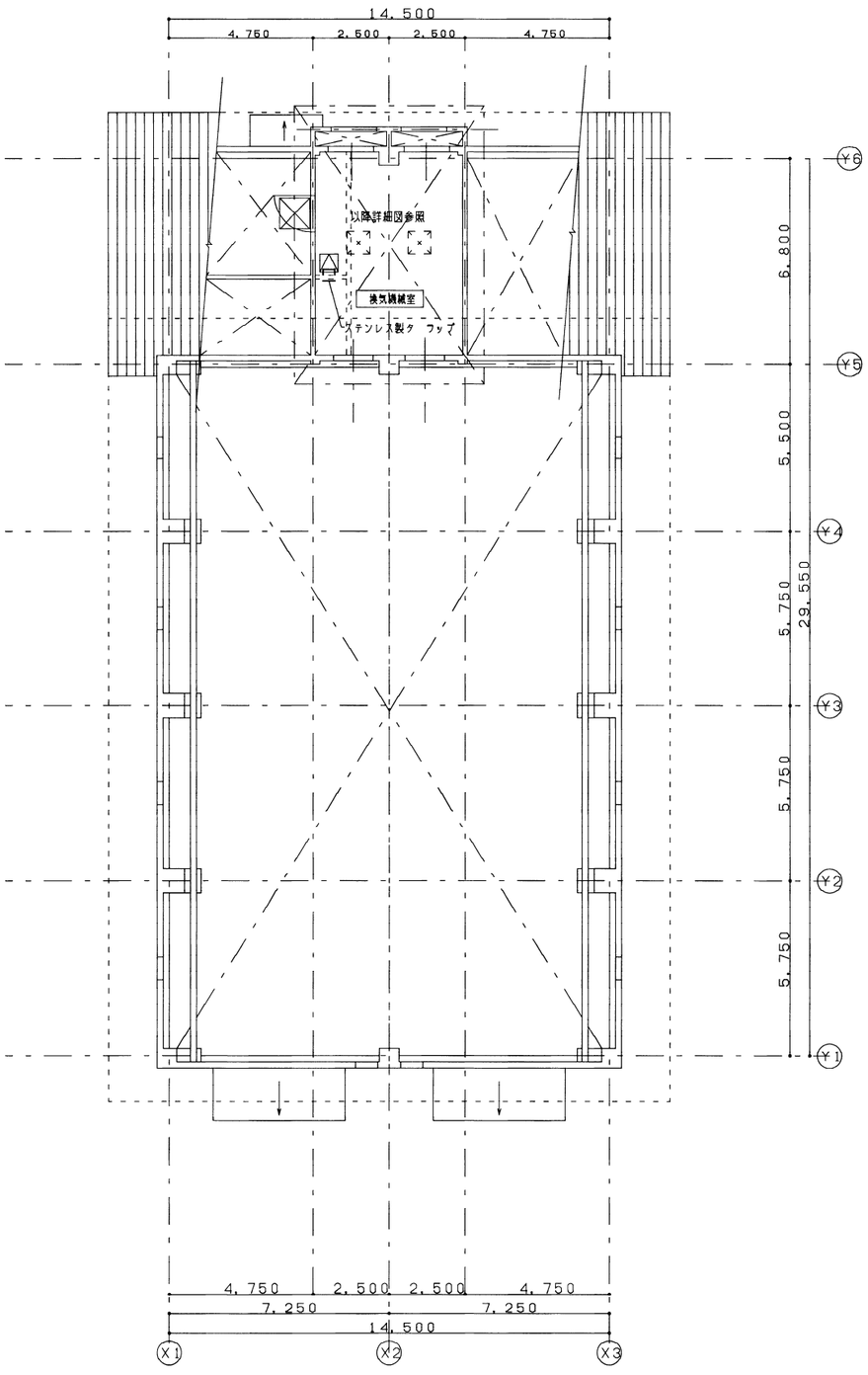


施設名	第1排水機場(0312100-1100-22)		
図面名	換気設備1階ダクト平面図		
作成年月	平成26年3月		
縮尺	A1 1:100 A2 1:141	図面番号	5-74/86
作成者	関東農政局　両総農業水利事業所		

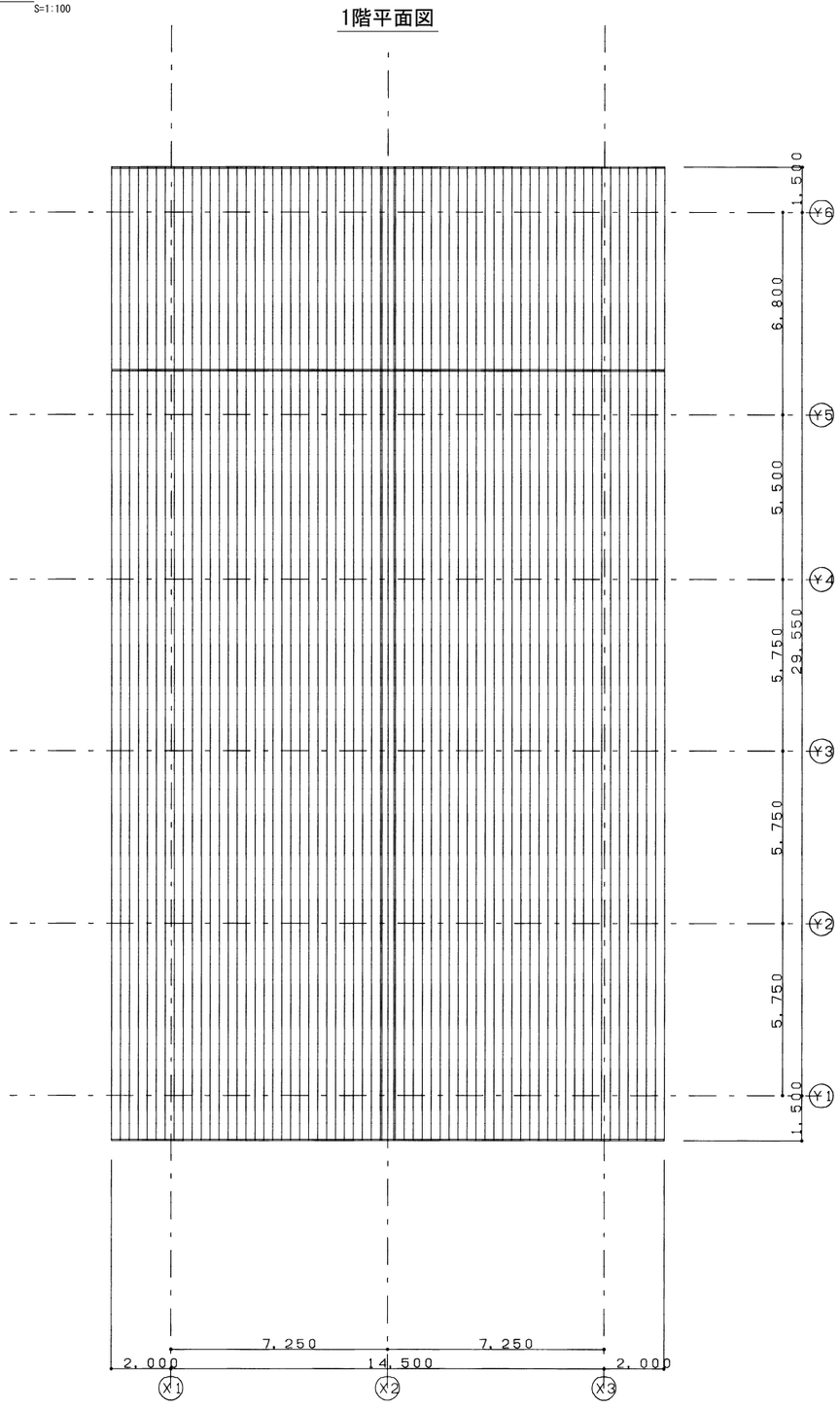
換気設備M2階ダクト平面図

S=1:100

M2階平面図



1階平面図

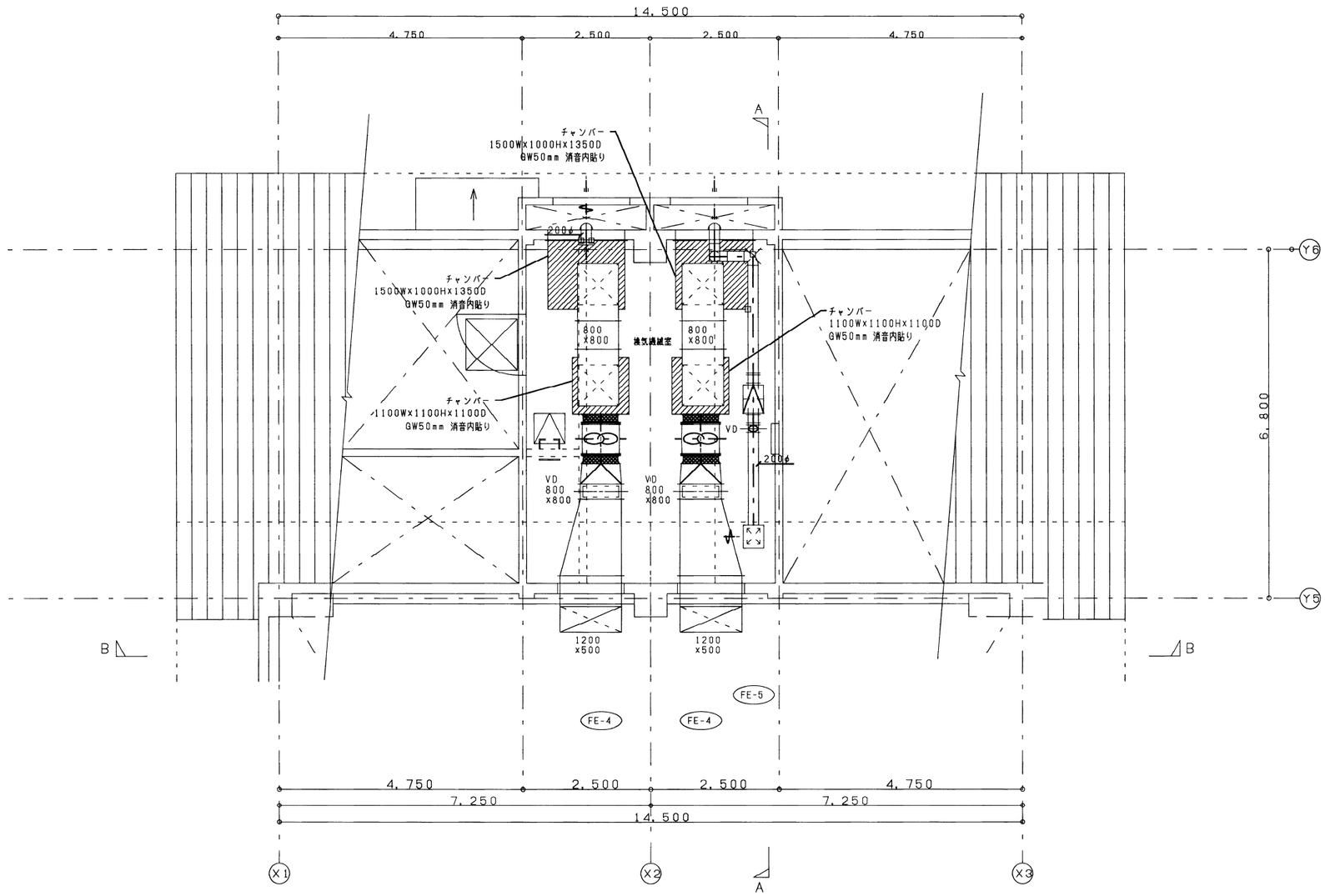


施設名	第1排水機場(0312100-1100-22)		
図面名	換気設備M2階ダクト平面図		
作成年月	平成26年3月		
縮尺	A1 1:100 A2 1:141	図面番号	5-75/86
作成者	関東農政局　両総農業水利事業所		

換気設備換気機械室詳細図

S=1:50

M2階平面図

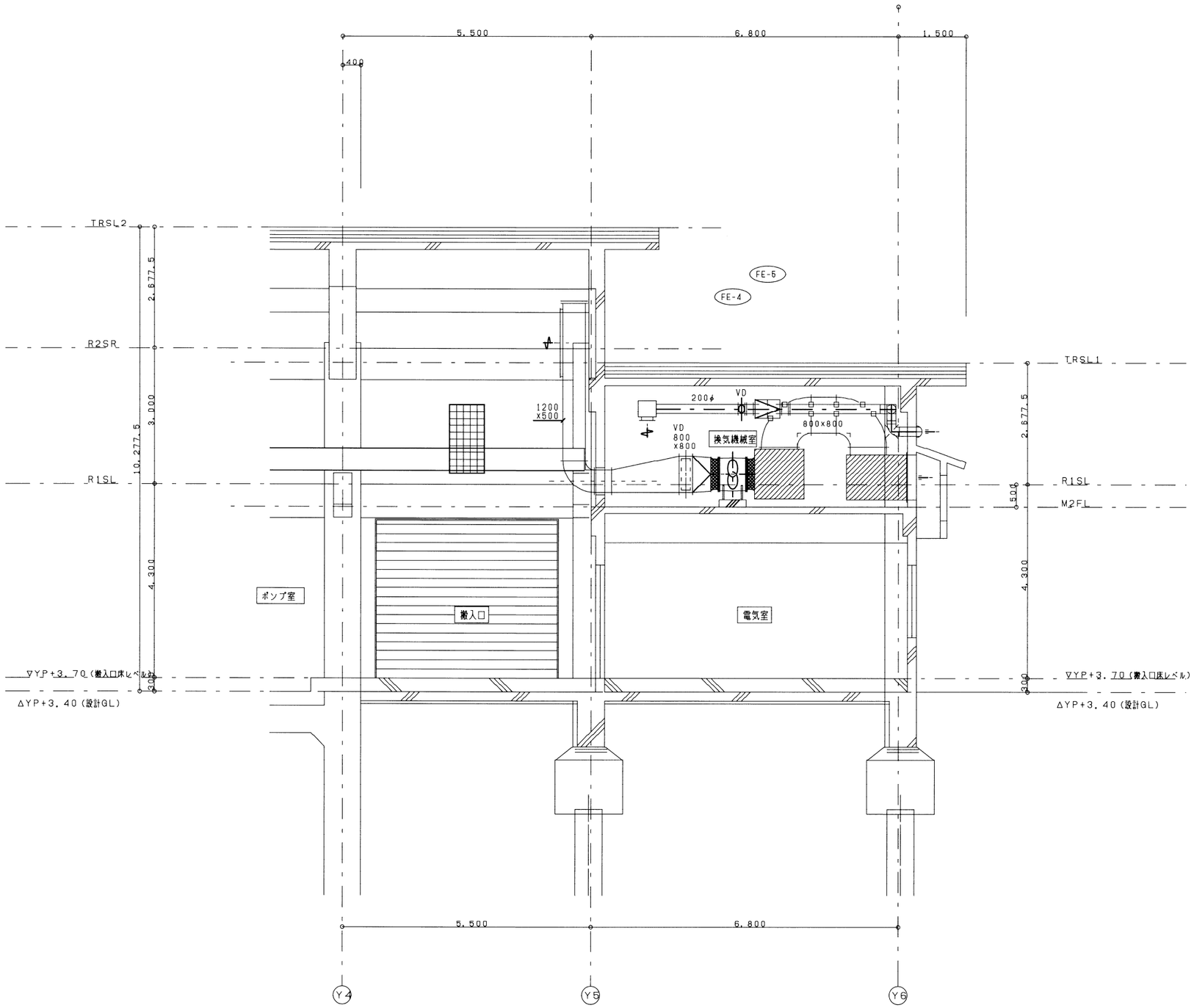


施設名	第1排水機場(0312100-1100-22)		
図面名	換気設備換気機械室詳細図		
作成年月	平成26年3月		
縮尺	A1 1:50 A2 1:70	図面番号	5-76/86
作成者	関東農政局　両総農業水利事業所		

換気設備断面図 (1/2)

S=1:50

A-A断面図



ポンプ室	
吸込口	
GVS 1100x1500	
16200CMH	2

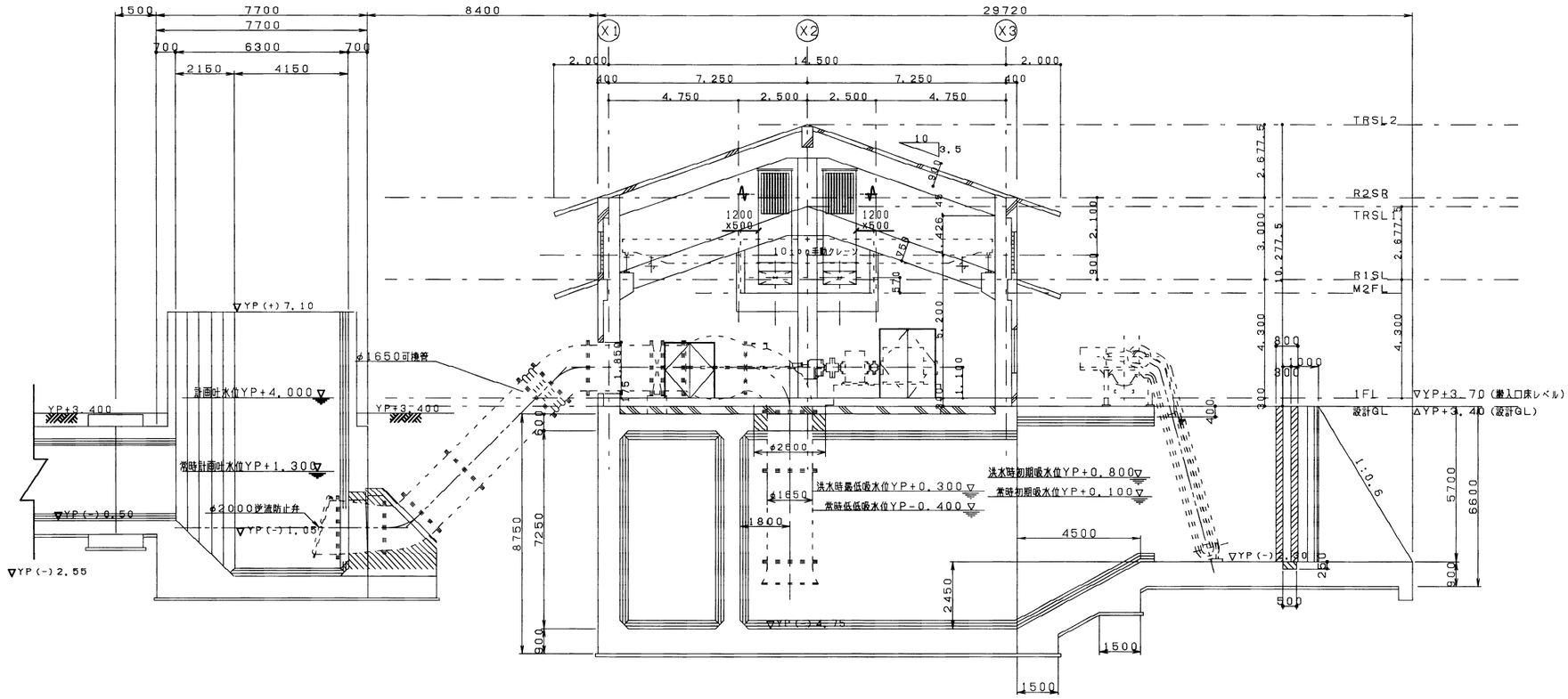
換気機械室	
吸込口	
GVS 250x200	
BOX 400x350x350H	
440CMH	1

施設名	第1排水機場(0312100-1100-22)		
図面名	換気設備断面図 (1/2)		
作成年月	平成26年3月		
縮尺	A1 1:50 A2 1:70	図面番号	5-77/86
作成者	関東農政局 両総農業水利事業所		

換気設備断面図 (2/2)

S=1:100

B-B断面図



施設名	第1排水機場(0312100-1100-22)		
図面名	換気設備断面図 (2/2)		
作成年月	平成26年3月		
縮尺	A1 1:100 A2 1:141	図面番号	5-78/86
作成者	関東農政局 両総農業水利事業所		

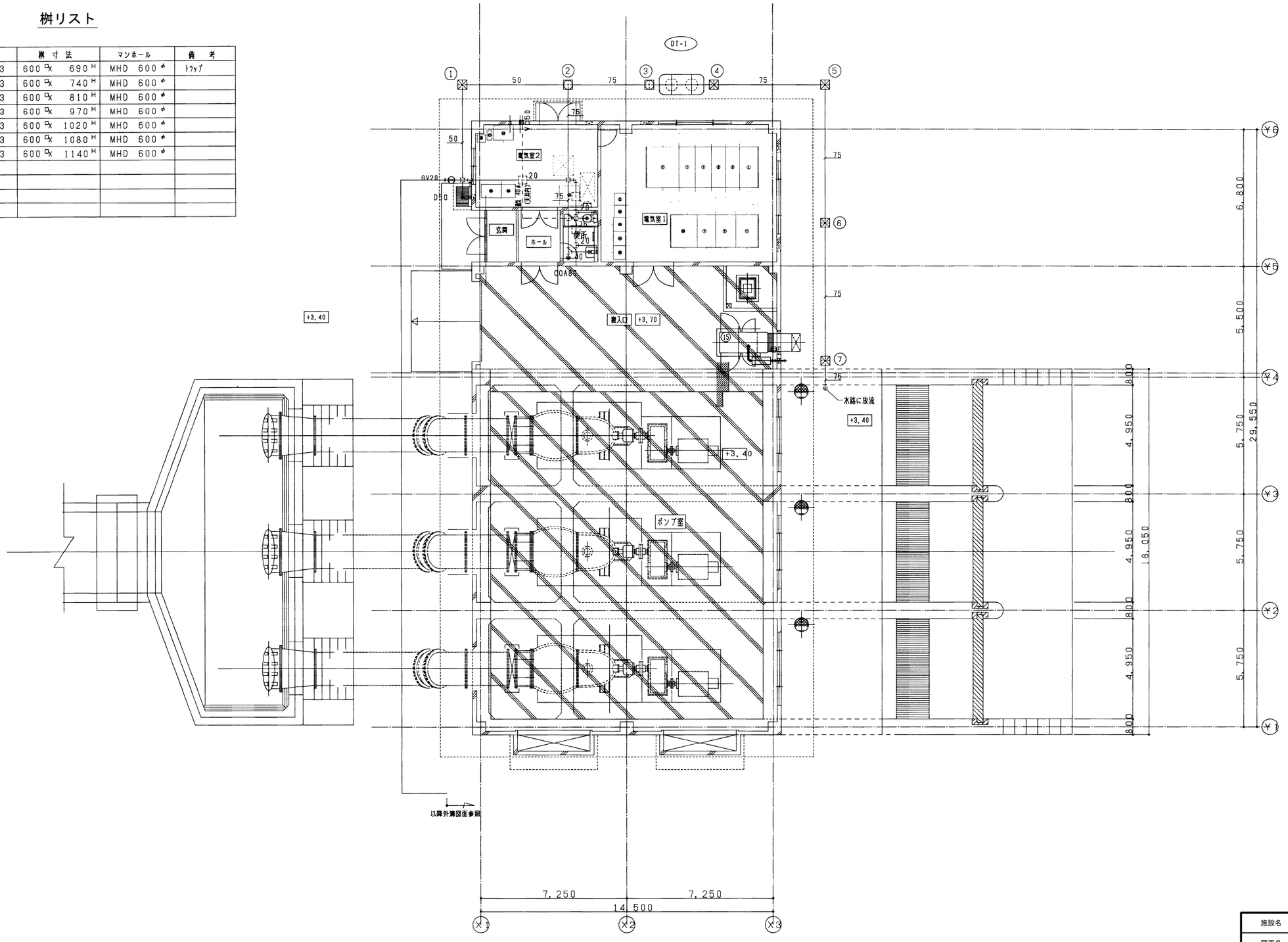
給排水衛生設備1階平面図

S=1:100

桝リスト

記号	名　称	桝寸法	マンホール	備　考
①	た め 桝　RC-3	600 □x 690 H	MHD 600 φ	ﾄﾗｯﾌﾟ
②	ｲﾝﾊﾞｰﾄ桝　SC-3	600 □x 740 H	MHD 600 φ	
③	ｲﾝﾊﾞｰﾄ桝　SC-3	600 □x 810 H	MHD 600 φ	
④	た め 桝　RC-3	600 □x 970 H	MHD 600 φ	
⑤	た め 桝　RC-3	600 □x 1020 H	MHD 600 φ	
⑥	た め 桝　RC-3	600 □x 1080 H	MHD 600 φ	
⑦	た め 桝　RC-3	600 □x 1140 H	MHD 600 φ	

※桝深さは参考とする。



施設名	第1排水機場(0312100-1100-22)		
図面名	給排水衛生設備1階平面図		
作成年月	平成26年3月		
縮尺	A1 1:100 A2 1:141	図面番号	5-79/86
作成者	関東農政局　両総農業水利事業所		

位　置　図

第１排水機場

第１制水門

光ケーブル

両総水門

第１揚水機場

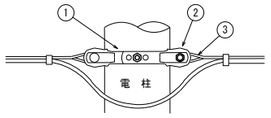
施　設　名	第1排水機場(0312100-1100-22)
図　面　名	位置図
作成年月日	平成26年3月
縮　　尺	A1 1:2500 A2 1:3539
図面番号	5-80/86
作成者	関東農政局　両総農業水利事業所

光ケーブル配線平面図(1/6)

S=1:1,000

凡例

- 架空配線
- 地中配線
- 露出配線



使用装柱金物等

番号	名称	規格	数量
1	自在バンド	4BD-HD- 17 相当品	1個
2	丸シンブル	TH-47相当品	2個
3	シンブル用巻付グリップ	SGW-TH- 30 相当品	2個

電柱部分標準図

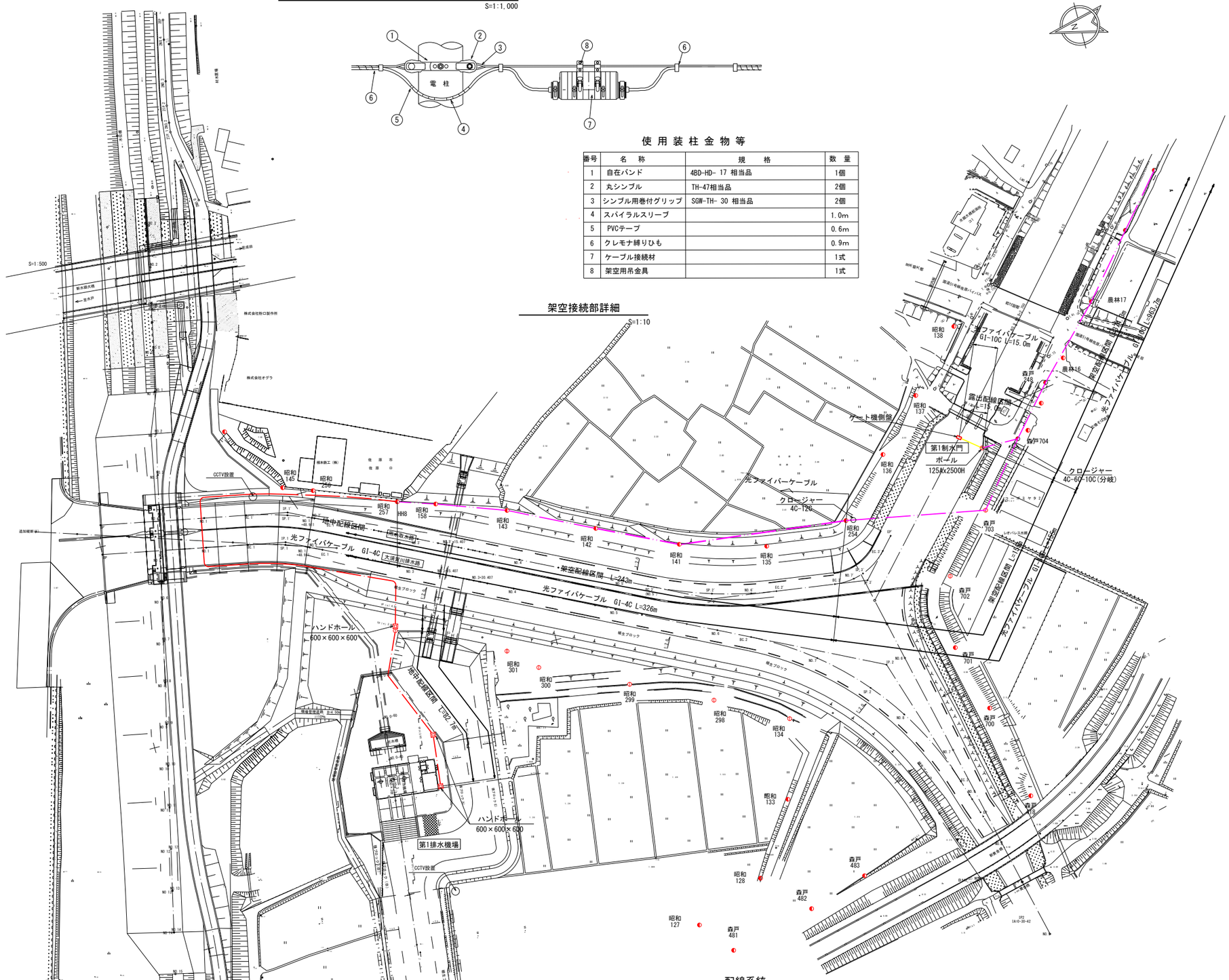
S=1:10

使用装柱金物等

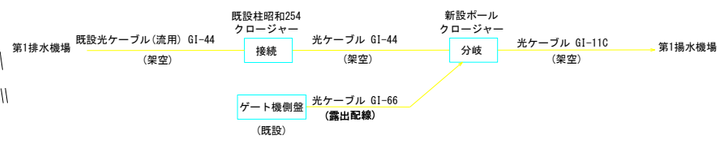
番号	名称	規格	数量
1	自在バンド	4BD-HD- 17 相当品	1個
2	丸シンブル	TH-47相当品	2個
3	シンブル用巻付グリップ	SGW-TH- 30 相当品	2個
4	スパイラルスリーブ		1.0m
5	PVCテープ		0.6m
6	クレモナ縛りひも		0.9m
7	ケーブル接続材		1式
8	架空用吊金具		1式

架空接続部詳細

S=1:10



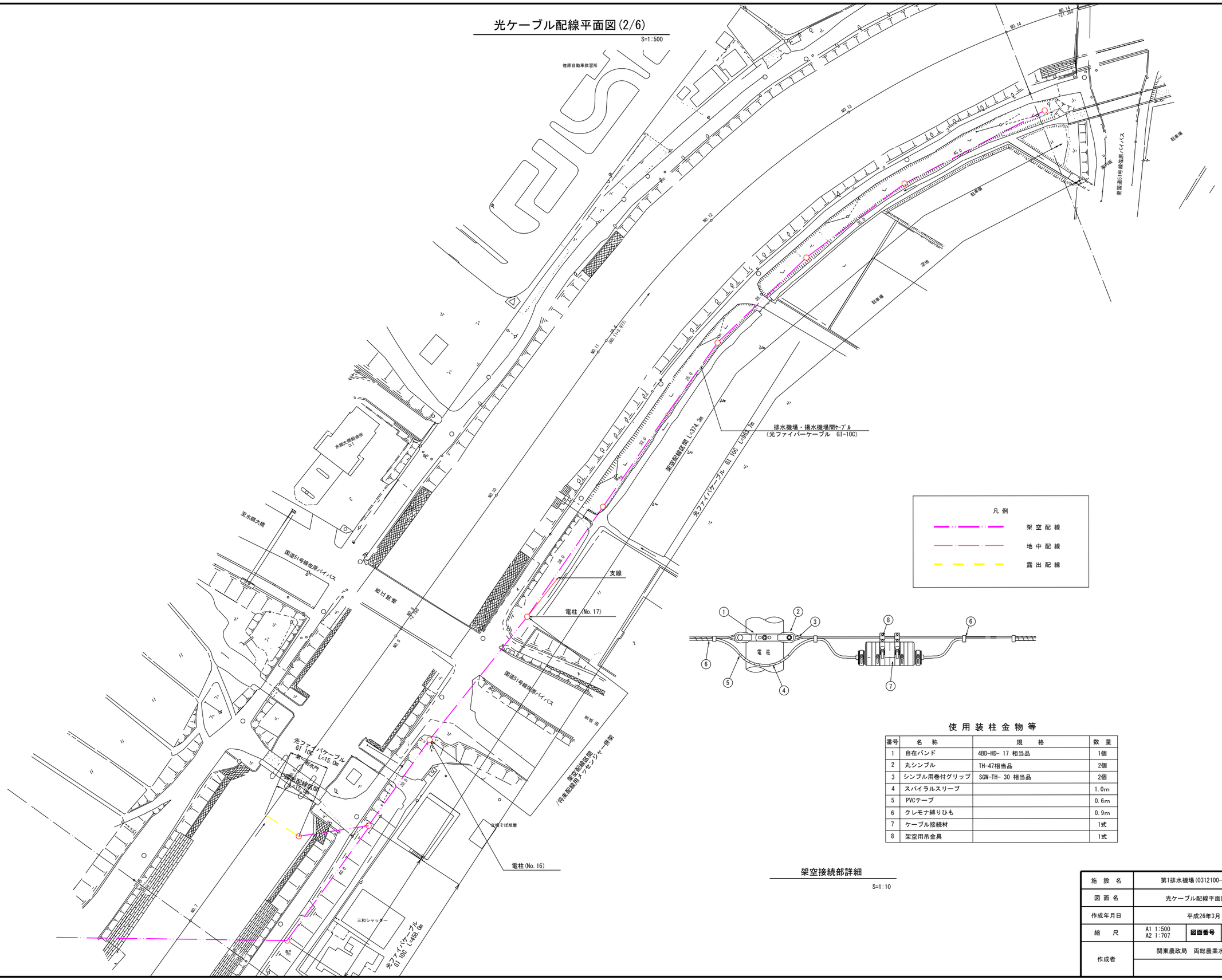
配線系統



施設名	第1排水機場(0312100-1100-22)		
図面名	光ケーブル配線平面図(1/6)		
作成年月日	平成26年3月		
縮尺	A1 1:1000 A2 1:1415	図面番号	5-81/86
作成者	関東農政局　両総農業水利事業所		

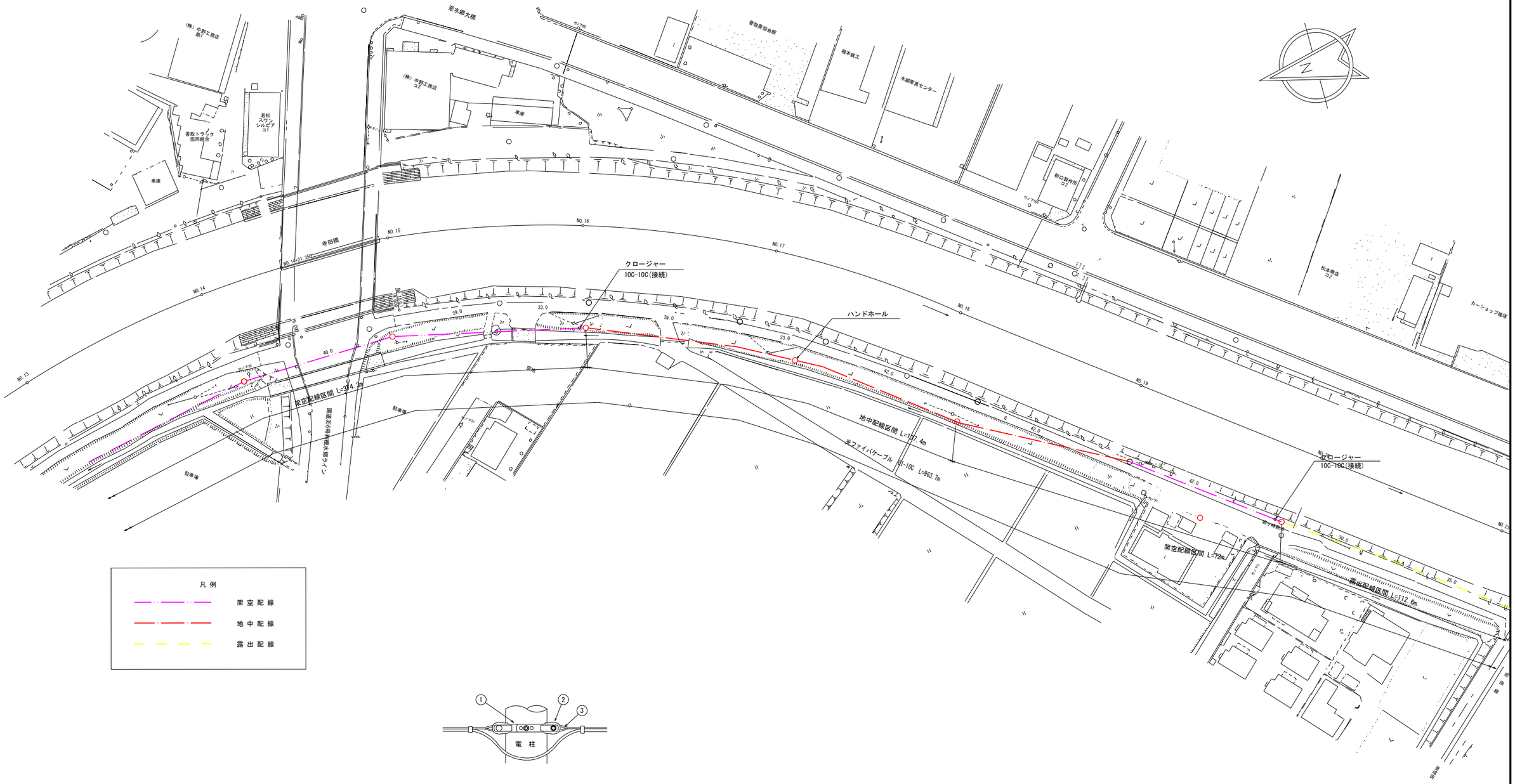
光ケーブル配線平面図(2/6)

S=1:500



光ケーブル配線平面図(3/6)

S=1:500



凡例

- 架空配線
- 地中配線
- 露出配線

使用装柱金物等

番号	名称	規格	数量
1	自在バンド	4BD-HD- 17 相当品	1個
2	丸シンブル	TH-47相当品	2個
3	シンブル用巻付グリップ	SGW-TH- 30 相当品	2個

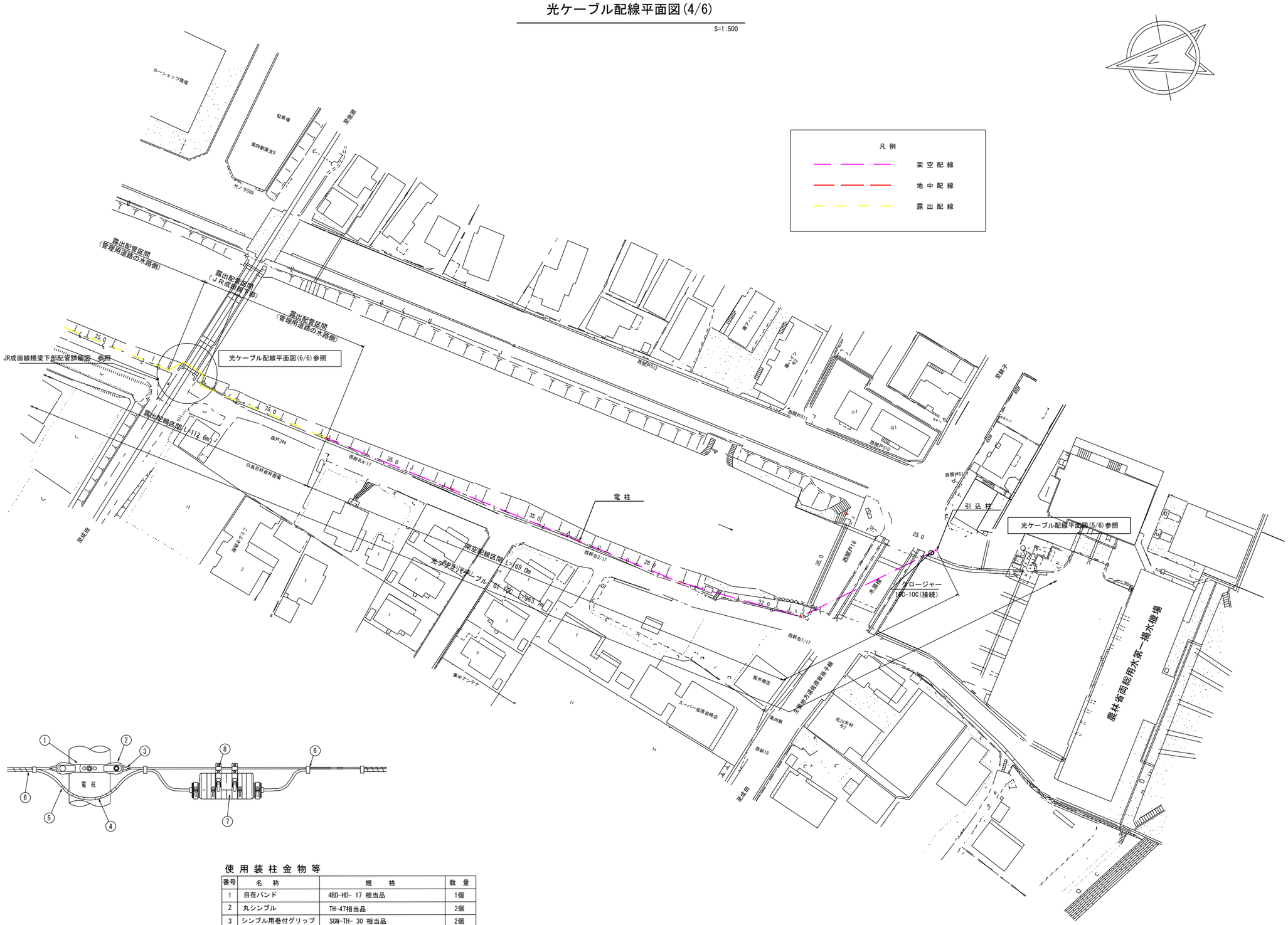
架空接続部詳細

S=1:10

施設名	第1排水機場(0312100-1100-22)		
図面名	光ケーブル配線平面図(3/6)		
作成年月日	平成26年3月		
縮尺	A1 1:500 A2 1:707	図面番号	5-83/86
作成者	関東農政局　両総農業水利事業所		

光ケーブル配線平面図(4/6)

S=1:500



使用装柱金物等

番号	名称	規格	数量
1	自在バンド	4BD-HD- 17 相当品	1個
2	丸シンブル	TH-47相当品	2個
3	シンブル用巻付グリップ	SGW-TH- 30 相当品	2個
4	スパイラルスリーブ		1.0m
5	PVCテープ		0.6m
6	クレモナ縛りひも		0.9m
7	ケーブル接続材		1式
8	架空用吊金具		1式

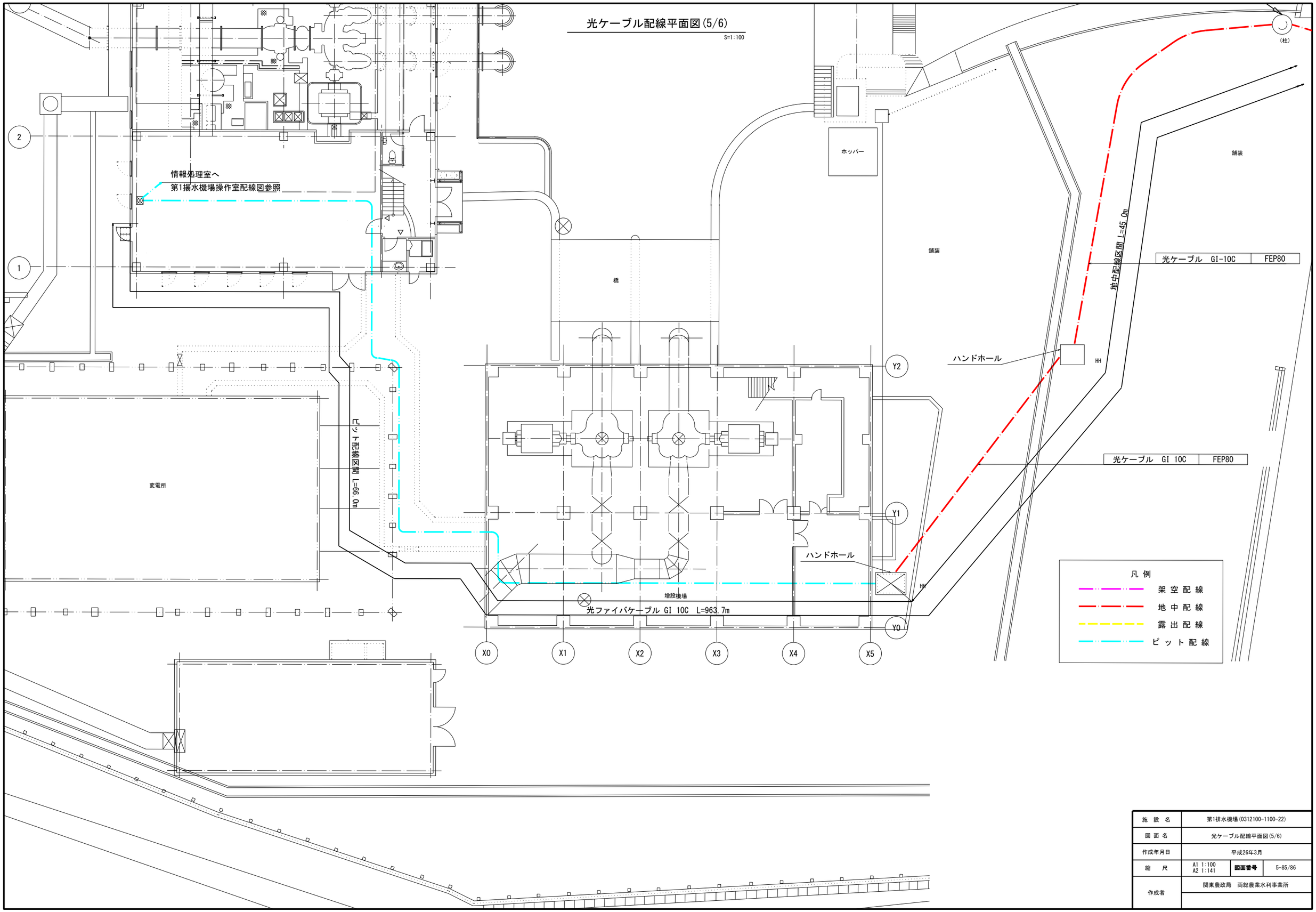
架空接続部詳細

S=1:10

施設名	第1排水機場(0312100-1100-22)		
図面名	光ケーブル配線平面図(4/6)		
作成年月日	平成26年3月		
縮尺	A1 1:500 A2 1:707	図面番号	5-84/86
作成者	関東農政局 両総農業水利事業所		

光ケーブル配線平面図(5/6)

S=1:100

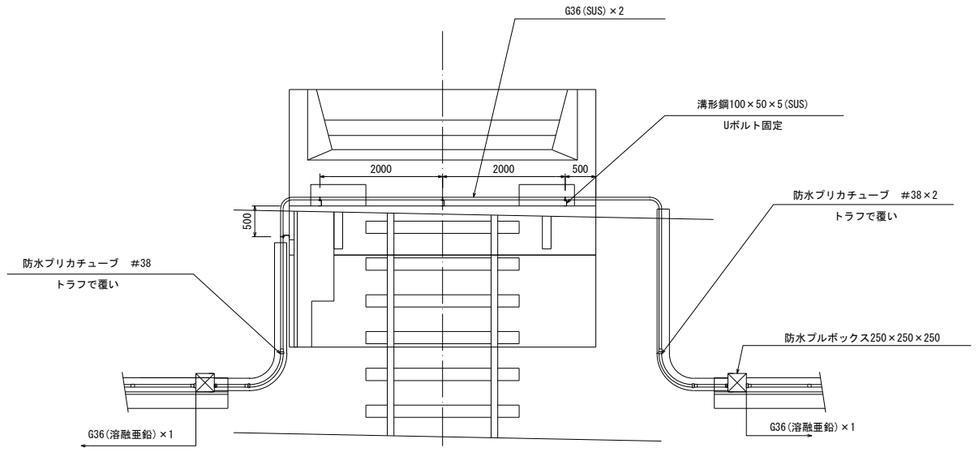


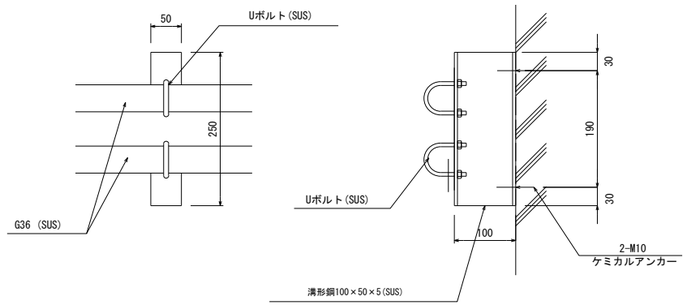
施設名	第1排水機場(0312100-1100-22)		
図面名	光ケーブル配線平面図(5/6)		
作成年月日	平成26年3月		
縮尺	A1 1:100 A2 1:141	図面番号	5-85/86
作成者	関東農政局　両総農業水利事業所		

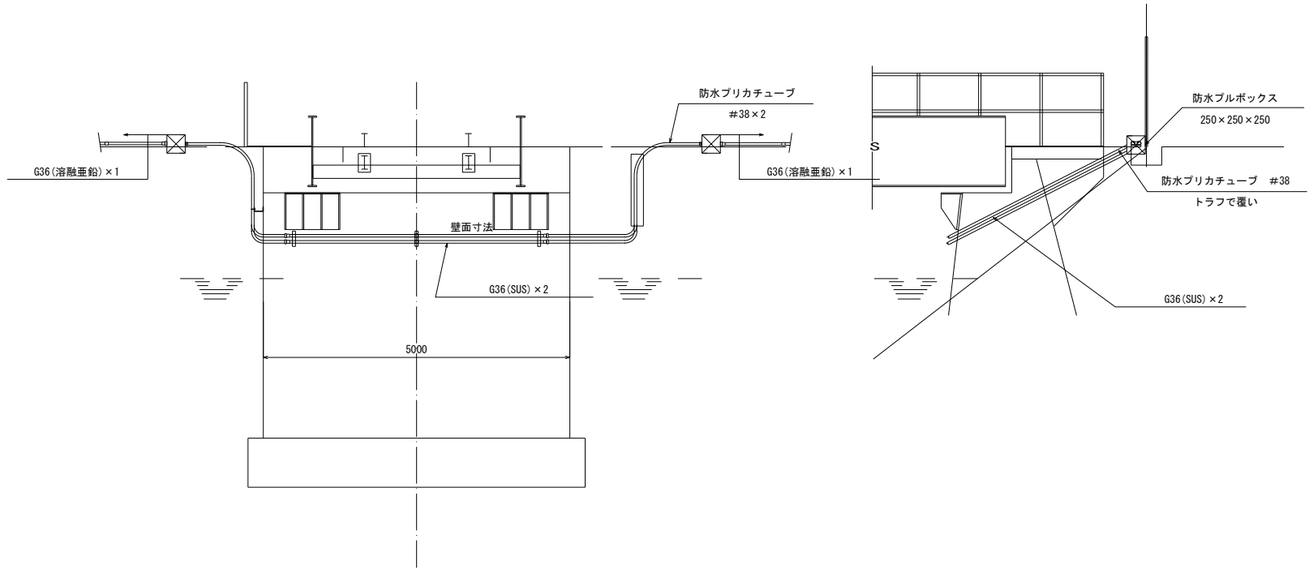
光ケーブル配線平面図(6/6)

(JR成田線橋梁下部配管詳細図)

S=図示





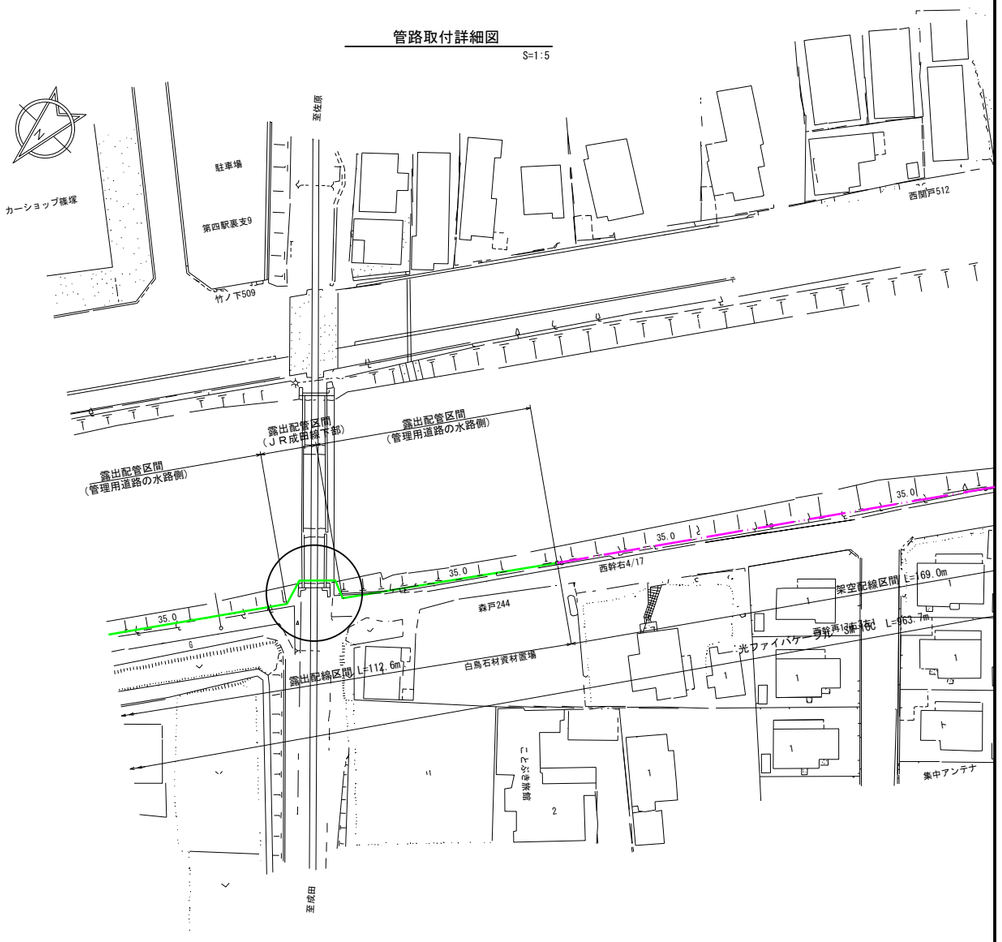


JR成田線橋梁下部配管詳細図

S=1:50

管路取付詳細図

S=1:5



付 近 図

S=1:500

施　設　名	第1排水機場(0312100-1100-22)		
図　面　名	光ケーブル配線平面図(6/6)		
作成年月日	平成26年3月		
縮　　尺	S=図示	図面番号	5-86/86
作成者	関東農政局　両総農業水利事業所		

施設図郭割図

水路路線図

西江間樋門
緯度　35° 54′ 10″
経度　140° 29′ 19″

1:25,000
0　500　1,000　1,500　2,000

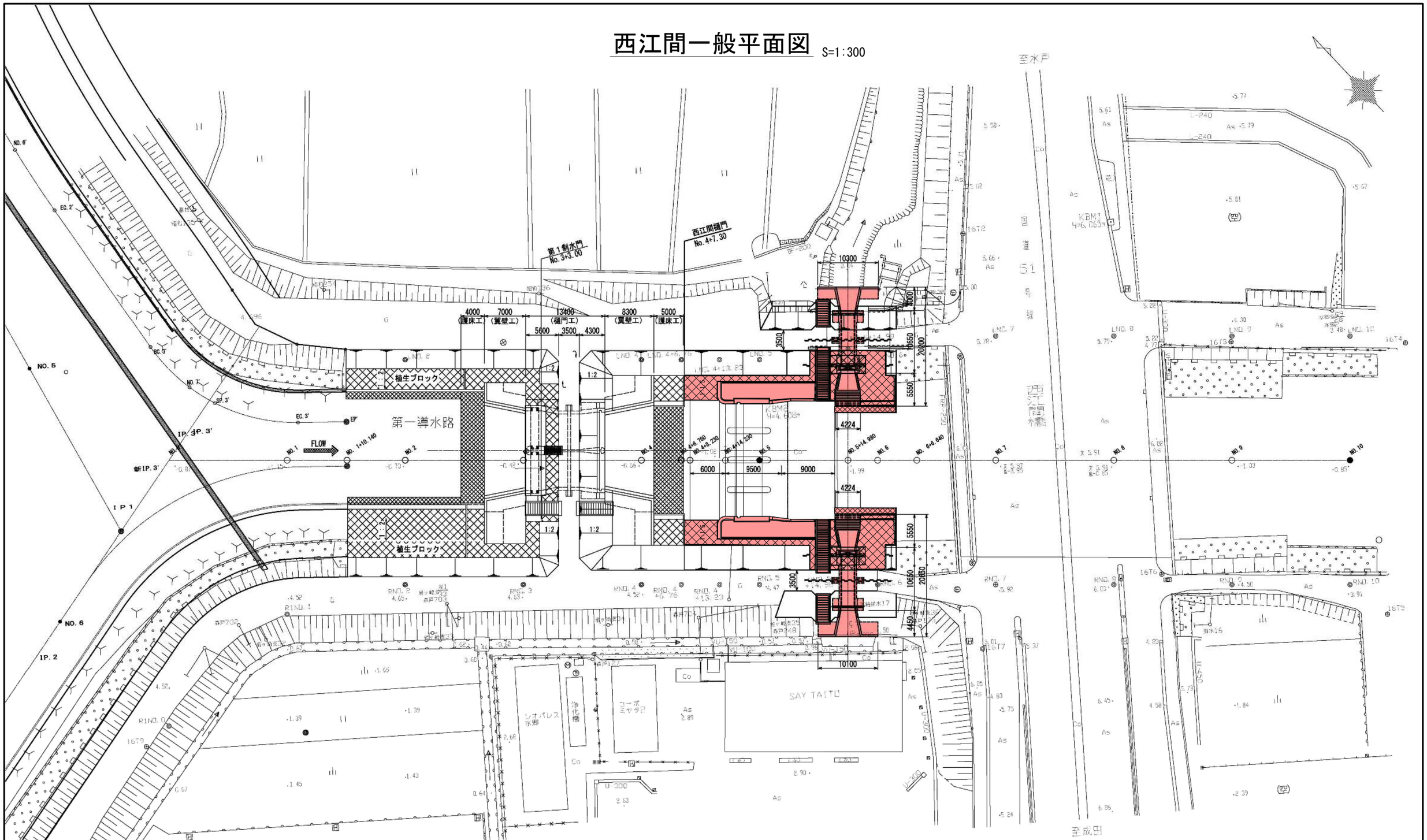
凡　例

水路路線図の図郭数
水路路線図の図面番号
施設管理図の図郭数
施設管理図の図面番号
水路路線図1/2
30/45

- 用水路（隧道・パイプライン）
- 用水路（開水路）
- Ⓟ 揚水機場
- 管 管理所
- 池 呑口調整池
- 吐 吐水槽
- 調 調圧水槽
- 頭首工

施設名	西江間樋門(0312100-1100-15)		
図面名	施設図郭割図		
作成年月	平成26年3月		
縮尺	A1 1:25,000 A2 1:35,395	図面番号	5-1/1
作成者	関東農政局　両総農業水利事業所		

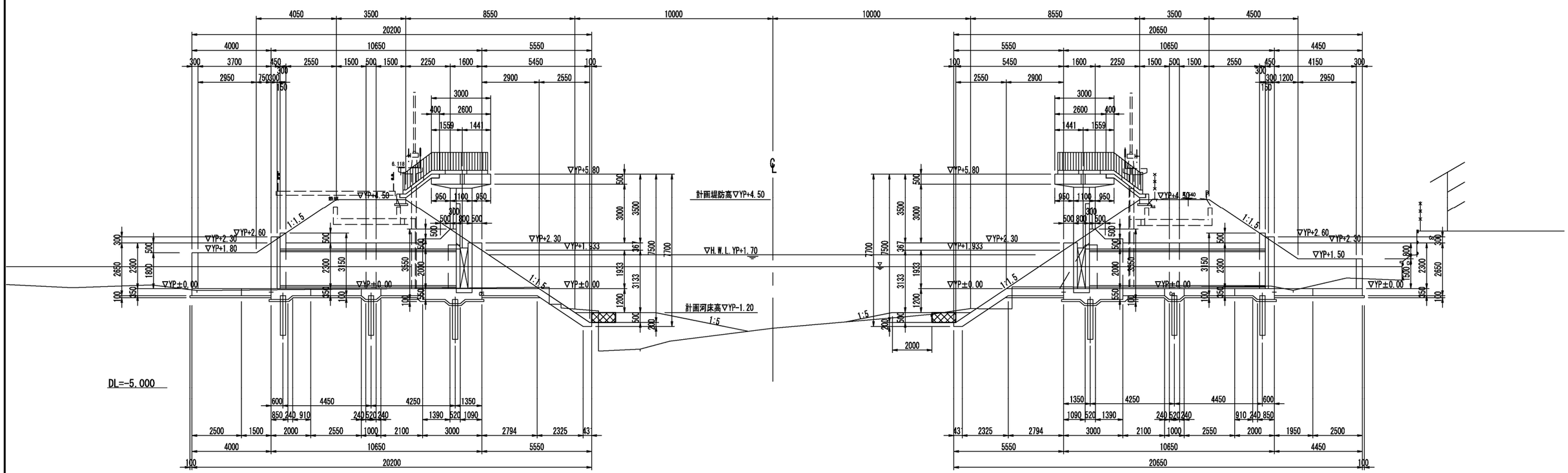
西江間一般平面図 S=1:300


第1制水門
No.3+3.00
西江間樋門
No.4+7.30
第一導水路
植生ブロック
植生ブロック
4000
7000
13400
8300
5000
(護床工)
(翼壁工)
(樋門工)
(翼壁工)
(護床工)
5600
3500
4300
10300
10100
6000
9500
9000
4224
4224
3500
5550
10650
20000
4450
NO. 5
NO. 6'
NO. 6
NO. 7
NO. 1
NO. 2
NO. 3
NO. 4
NO. 5
NO. 6
NO. 7
NO. 8
NO. 9
NO. 10
IP. 1
IP. 2
IP. 3'
新IP. 3'
FLOW
EC. 2'
EC. 3'
SP. 3'
EP'
No. 1+10.140
No. 4+8.760
No. 4+8.230
No. 4+14.230
No. 5+14.980
No. 6+6.640
至水戸
至成田
西江間樋門
SAY TAITO
レオパレス水郷
浄化槽
コーポミヤタ2
(駐)
(空)
(空)
KBM1
H=6.063m
KBM2
H=4.604m
L-240
L-240
As
Co
U-300
U-450
1:2
1:2
1:2

西江間樋門一般平面図(1/3)

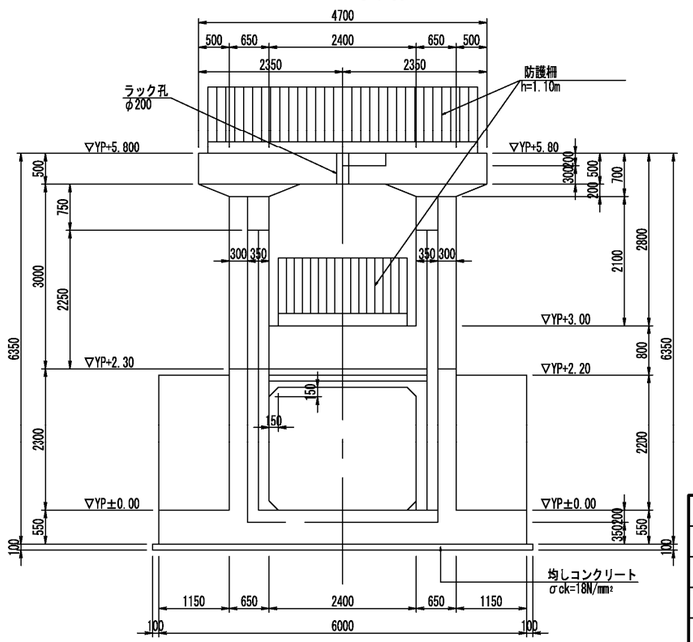
S=1:100

縦断図



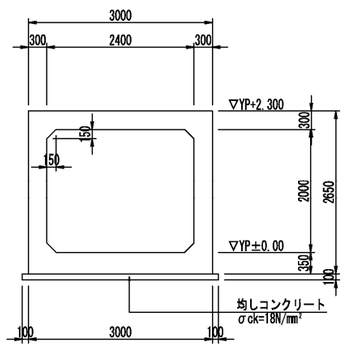
門柱正面図

S=1:50



標準断面図

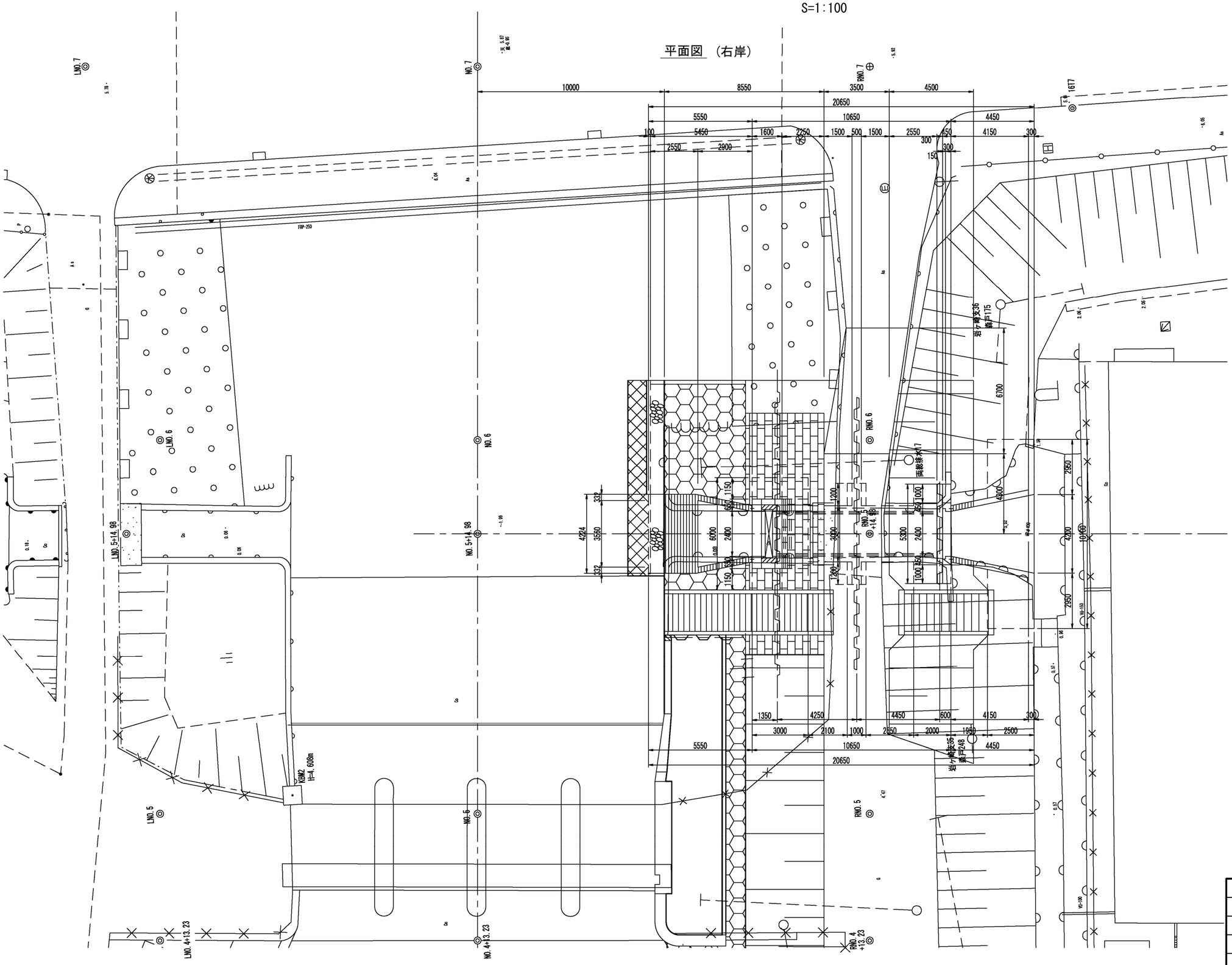
S=1:50



施設名	西江間樋門(0312100-1100-15)		
図面名	西江間樋門一般平面図　(1/3)		
作成年月	平成26年3月		
縮尺	A1 図示	図面番号	5-2/25
作成者	関東農政局　両総農業水利事業所		

西江間樋門一般平面図(2/3)

S=1:100

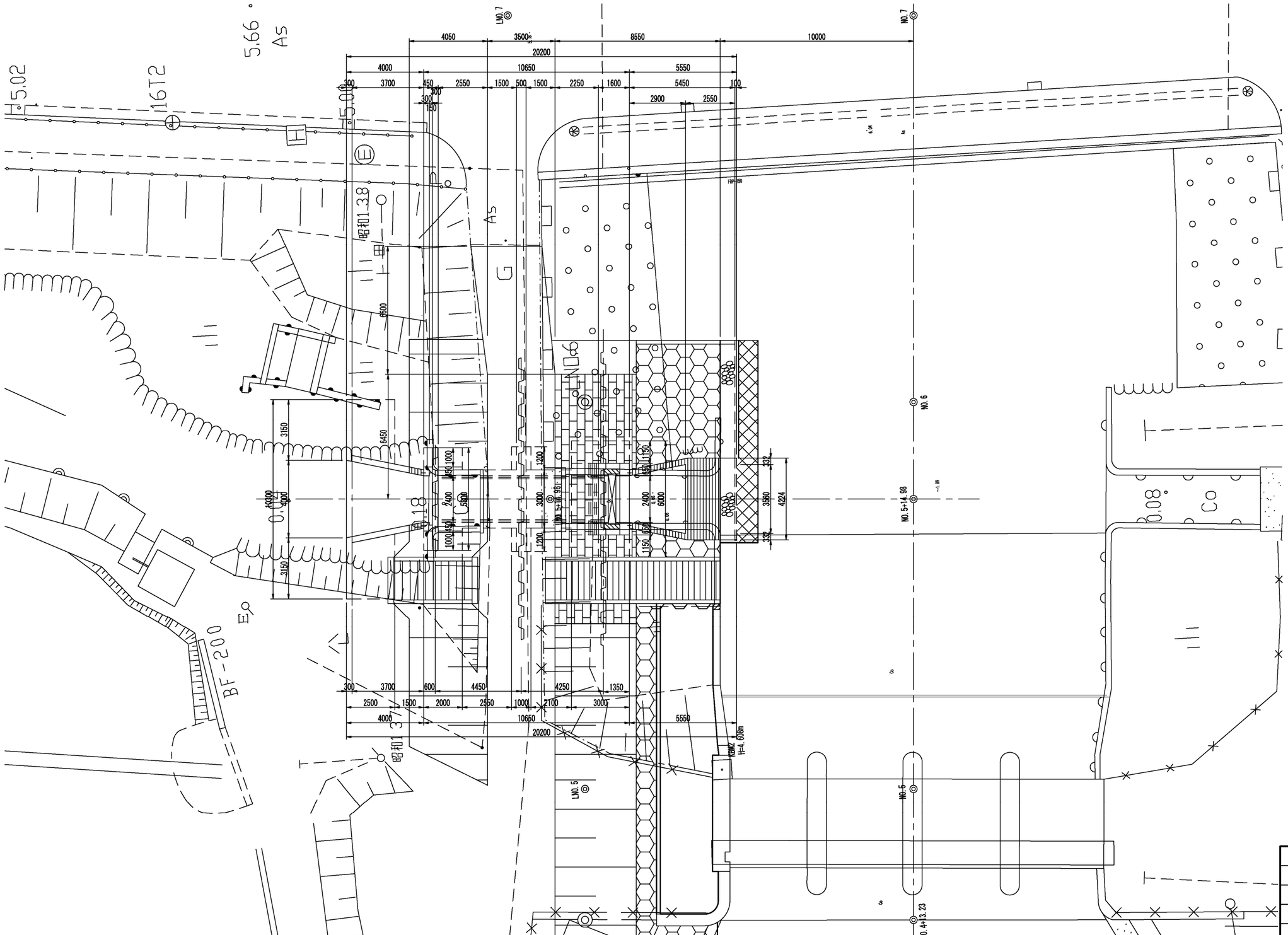


施設名	西江間樋門(0312100-1100-15)		
図面名	西江間樋門一般平面図 (2/3)		
作成年月	平成26年3月		
縮尺	A1 1:100 A2 1:141	図面番号	5-3/25
作成者	関東農政局 両総農業水利事業所		

西江間樋門一般平面図(3/3)

S=1:100

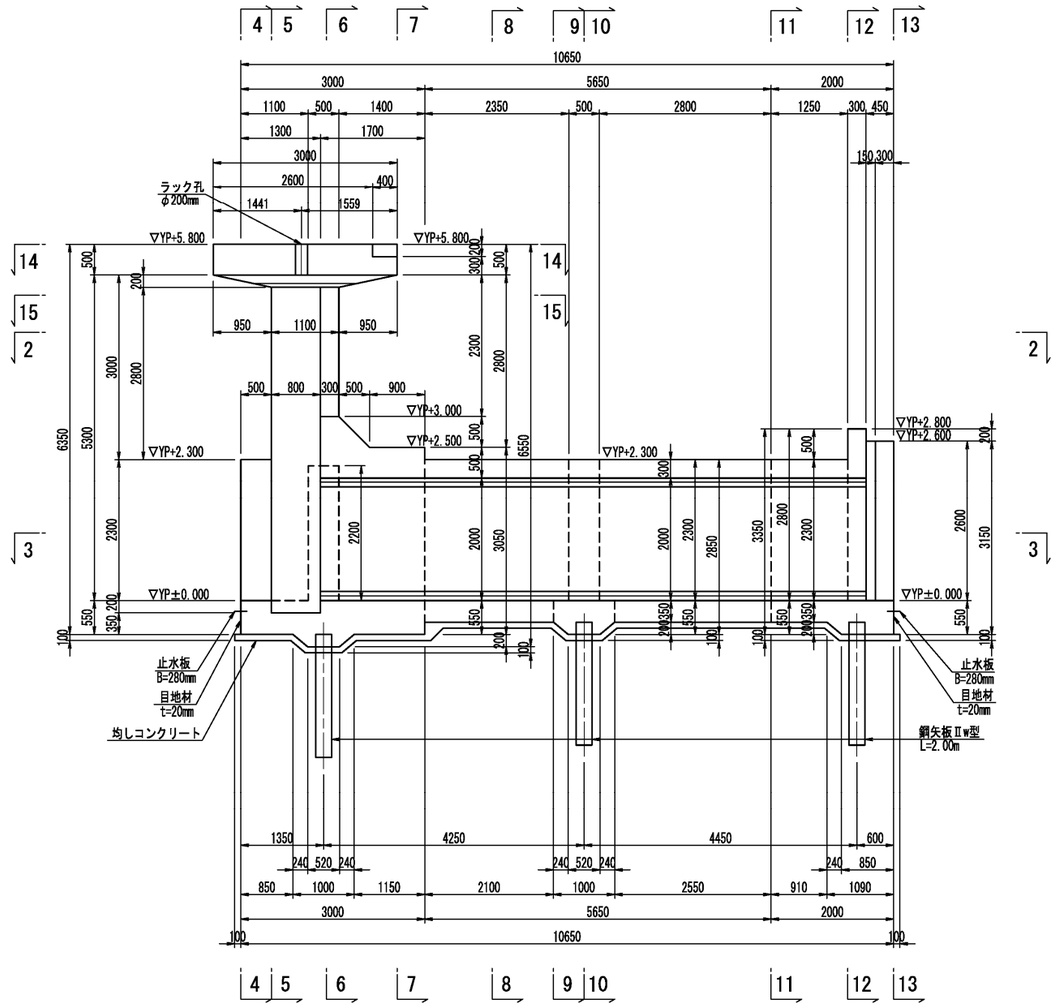
平面図 (左岸)



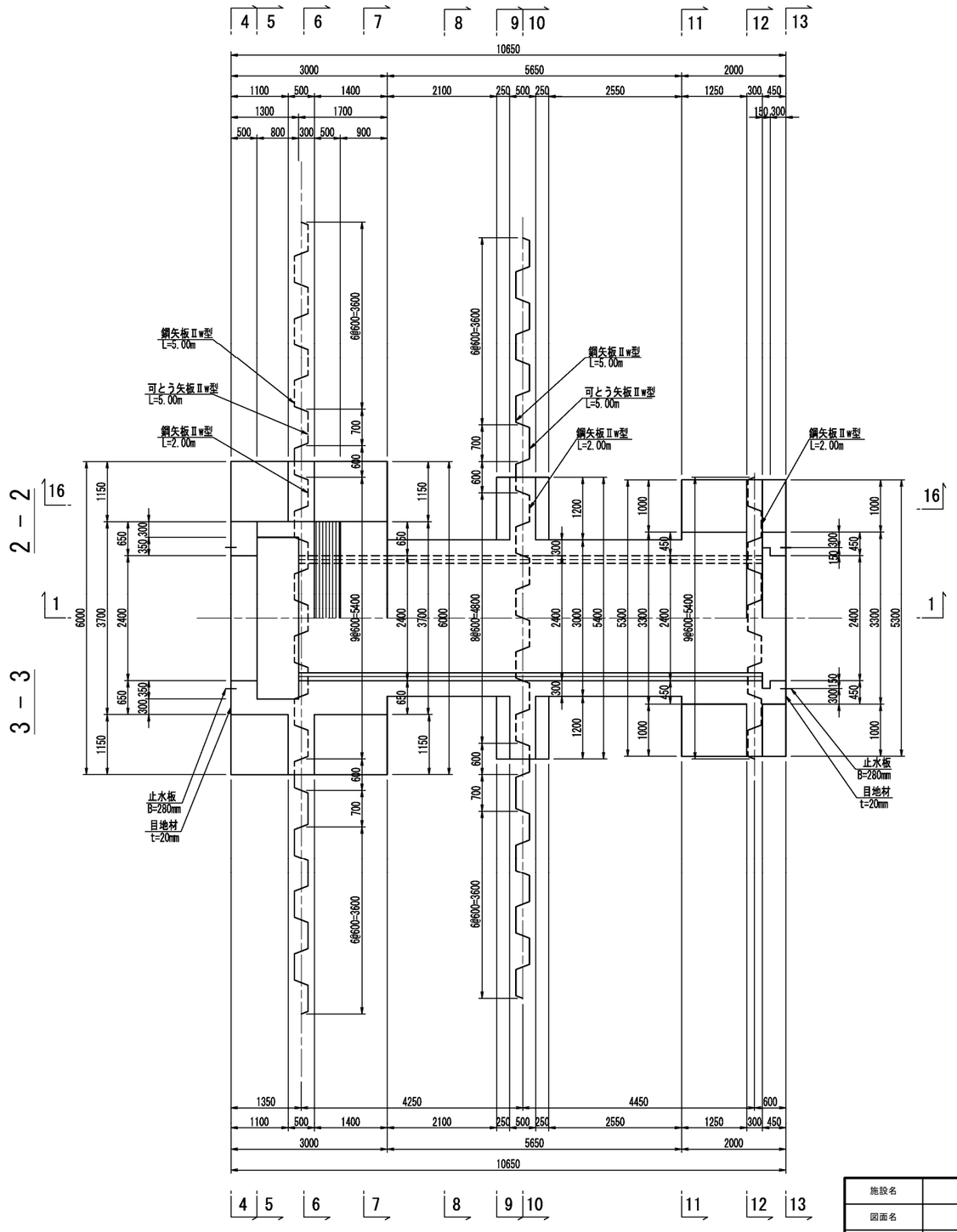
施設名	西江間樋門(0312100-1100-15)		
図面名	西江間樋門一般平面図 (3/3)		
作成年月	平成26年3月		
縮尺	A1 1:100 A2 1:141	図面番号	5-4/25
作成者	関東農政局 両総農業水利事業所		

西江間樋管本体構造図(1/3) S=1:50

1 - 1



2 - 2



3 - 3

注）1、止水板は、耐震用（伸縮量60mm以上）を使用
2、鋼矢板は設計上必要な長さ及び設置範囲を示しており、図示した以上の範囲に
Ⅱw型（もしくはⅢ型でも可）の鋼矢板を設置

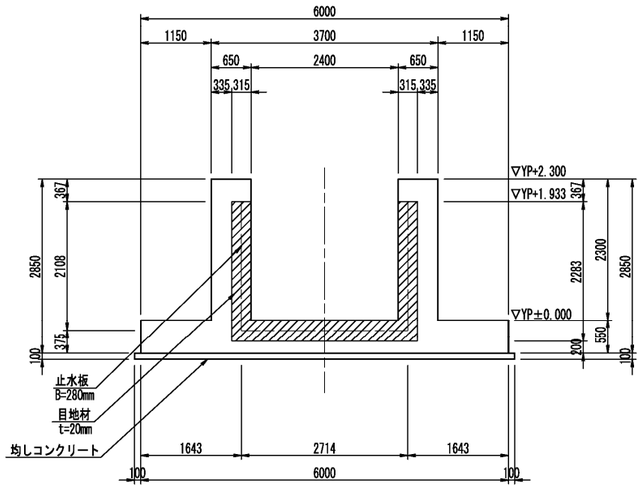
コンクリートの設計基準強度

本体コンクリート	σck=21N/mm2
均しコンクリート	σck=18N/mm2

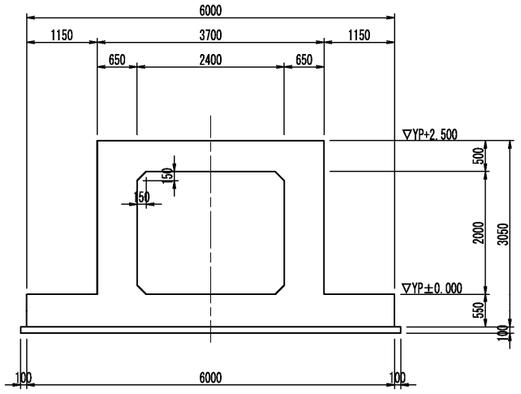
施設名	西江間樋門(0312100-1100-15)		
図面名	西江間樋管本体構造図 (1/3)		
作成年月	平成26年3月		
縮尺	A1 1:50 A2 1:70	図面番号	5-5/25
作成者	関東農政局 両総農業水利事業所		

西江間樋管本体構造図(2/3) S=1:50

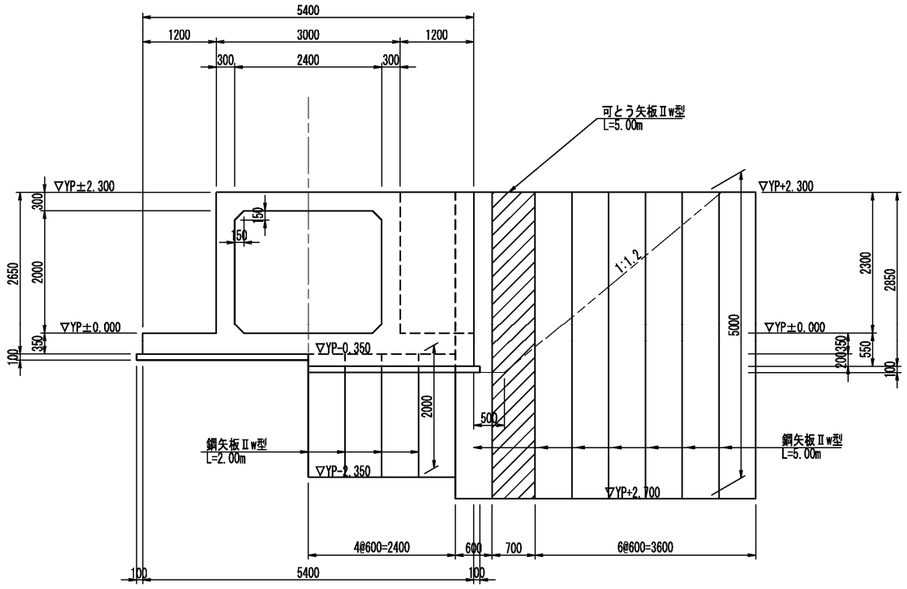
4 － 4



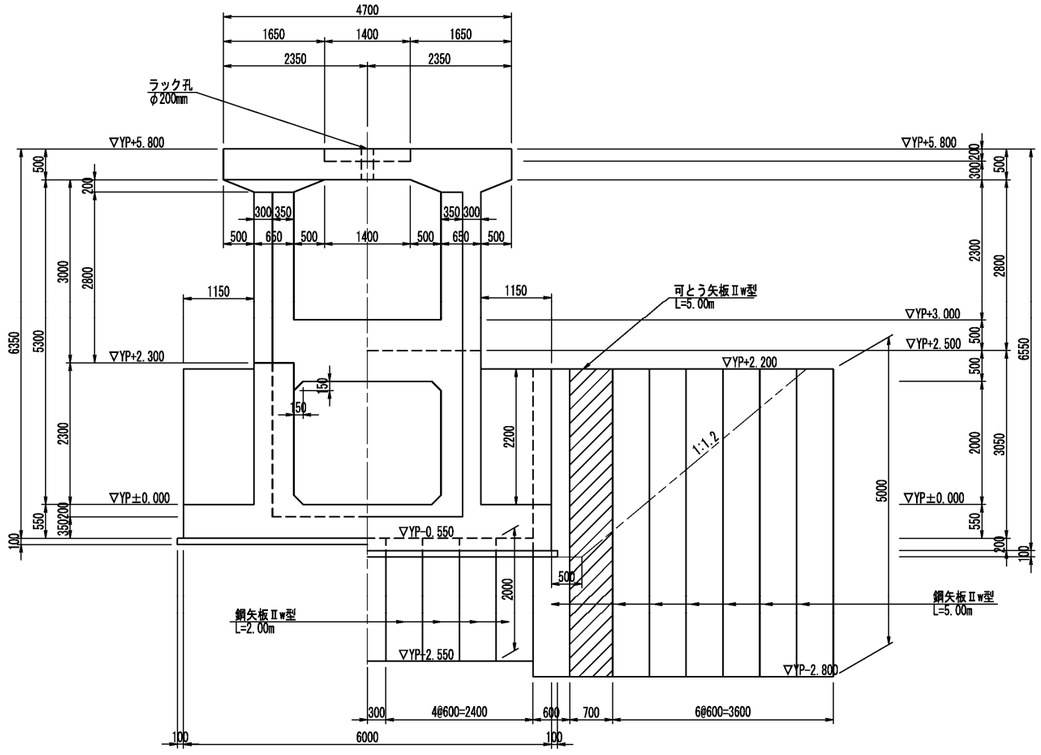
7 － 7



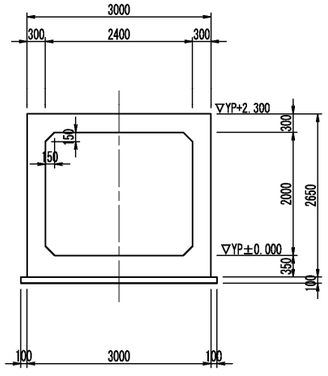
9 － 9　　10 － 10



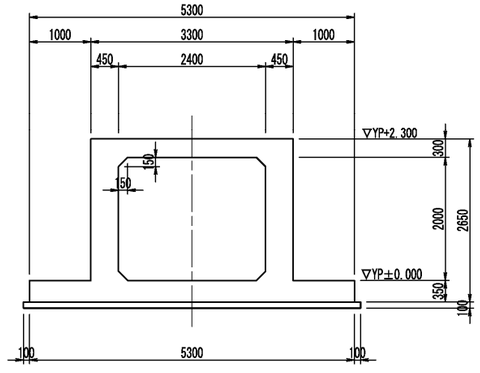
5 － 5　　6 － 6



8 － 8



11 － 11



注）1、止水板は、耐震用（伸縮量60mm以上）を使用
　　2、鋼矢板は設計上必要な長さ及び設置範囲を示しており、図示した以上の範囲に
　　Ⅱw型（もしくはⅢ型でも可）の鋼矢板を設置

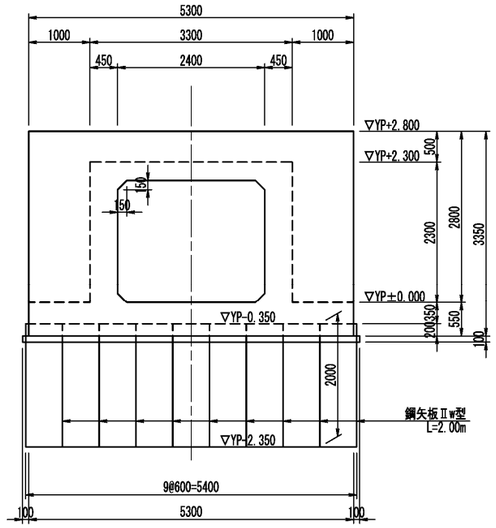
コンクリートの設計基準強度

本体コンクリート	σck=21N/mm2
均しコンクリート	σck=18N/mm2

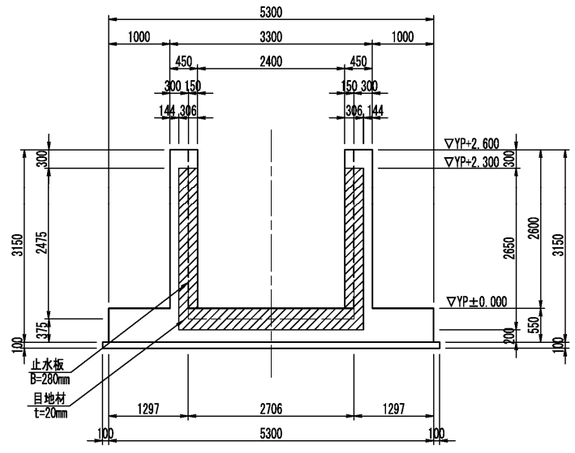
施設名	西江間樋門(0312100-1100-15)		
図面名	西江間樋管本体構造図　(2/3)		
作成年月	平成26年3月		
縮尺	A1 1:50 A2 1:70	図面番号	5-6/25
作成者	関東農政局　両総農業水利事業所		

西江間樋管本体構造図(3/3) S=1:50

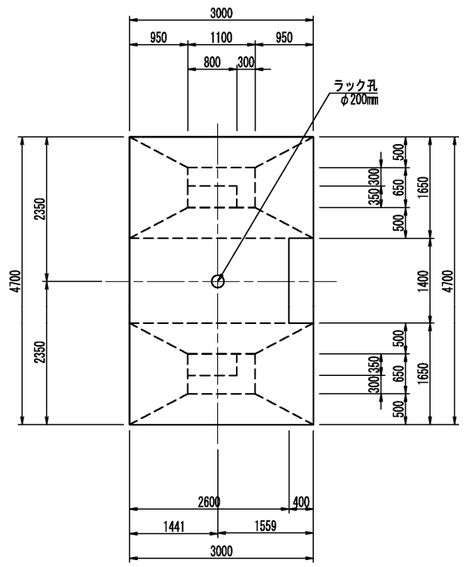
12 - 12



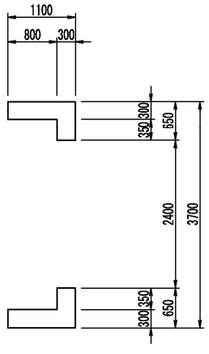
13 - 13



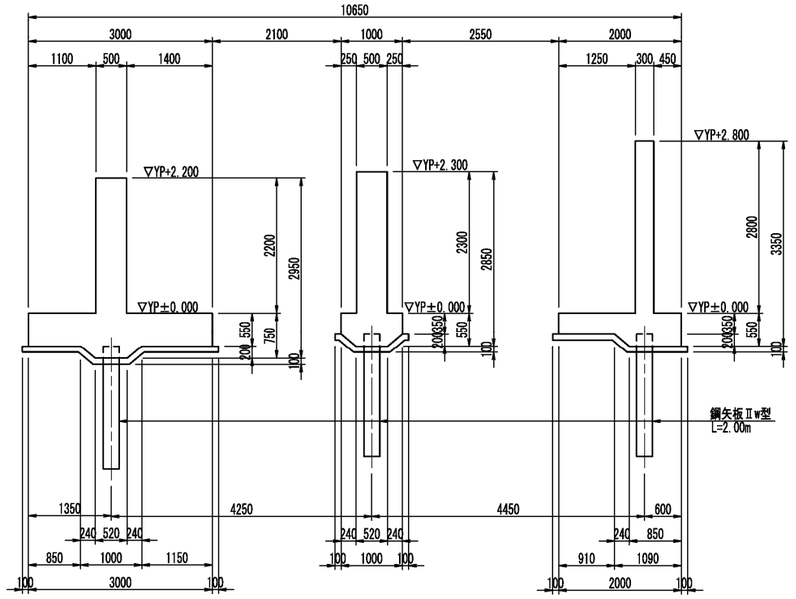
14 - 14



15 - 15

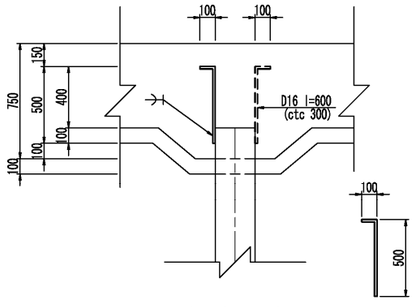


16 - 16

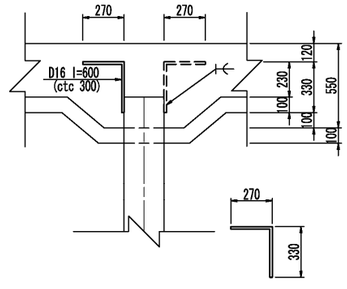


鋼矢板東部鉄筋詳細図 S=1:20

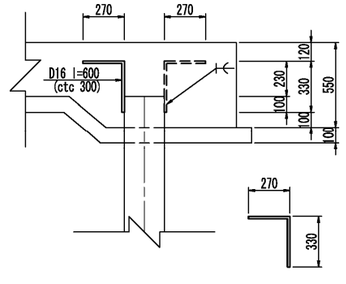
川表胸壁部

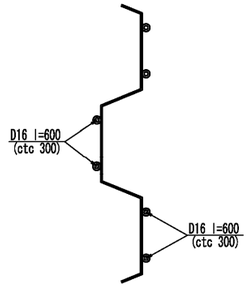


遮水壁部



川裏胸壁部





注）1、止水板は、耐震用（伸縮量60mm以上）を使用
2、鋼矢板は設計上必要な長さ及び設置範囲を示しており、図示した以上の範囲に
Ⅱw型（もしくはⅢ型でも可）の鋼矢板を設置

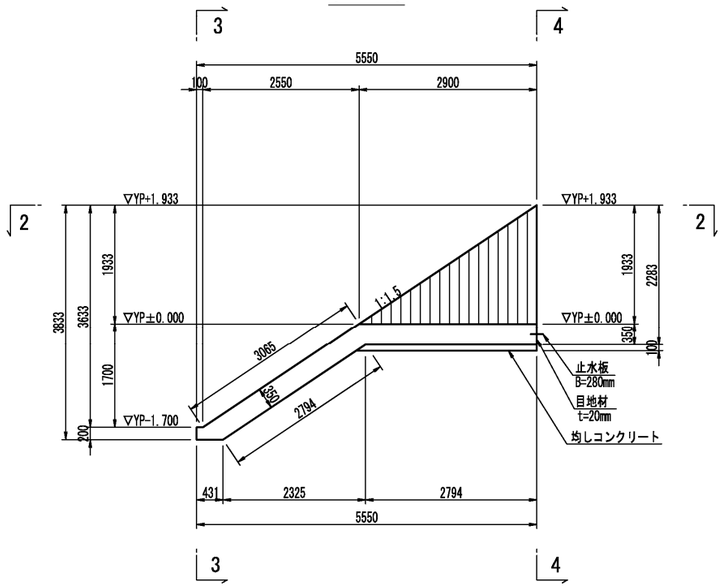
コンクリートの設計基準強度

本体コンクリート	σck=21N/mm2
均しコンクリート	σck=18N/mm2

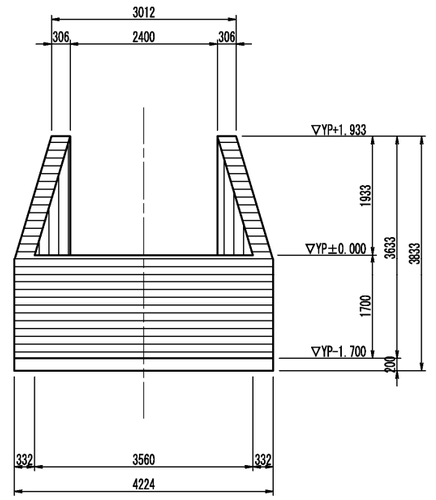
施設名	西江間樋門(0312100-1100-15)		
図面名	西江間樋管本体構造図 (3/3)		
作成年月	平成26年3月		
縮尺	A1 1:50 A2 1:70	図面番号	5-7/25
作成者	関東農政局 両総農業水利事業所		

西江間樋管翼壁構造図(1/3) S=1:50

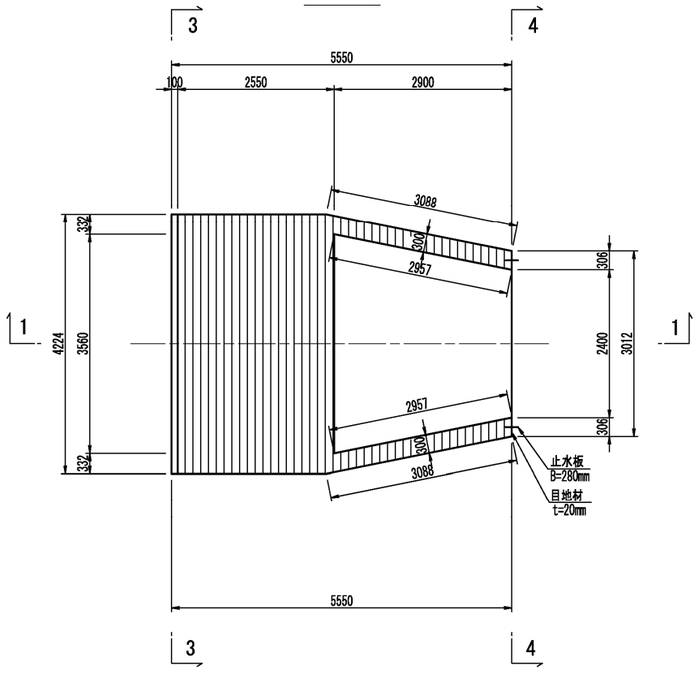
1 － 1



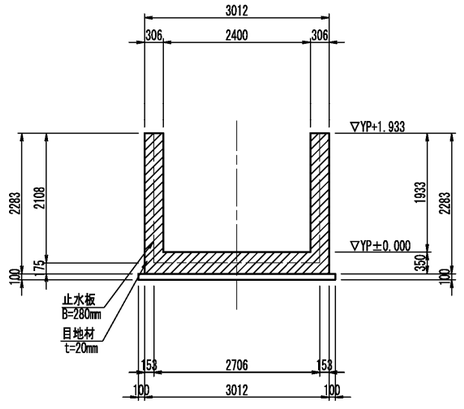
3 － 3



2 － 2



4 － 4



注）止水板は、耐震用（伸縮量60mm以上）を使用

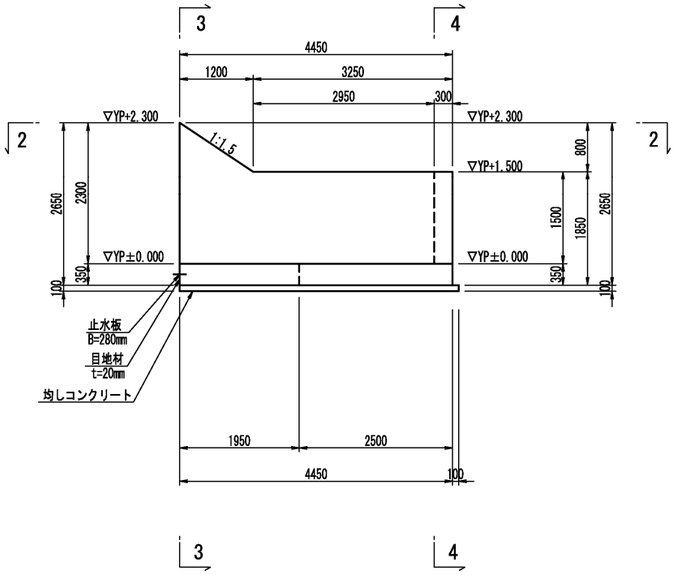
コンクリートの設計基準強度

本体コンクリート	σck=21N/mm2
均しコンクリート	σck=18N/mm2

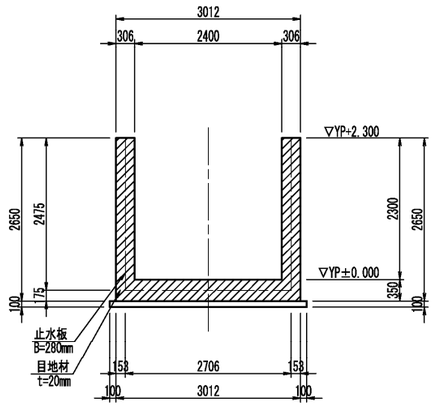
施設名	西江間樋門(0312100-1100-15)		
図面名	西江間樋管翼壁構造図 (1/3)		
作成年月	平成26年3月		
縮尺	A1 1:50 A2 1:70	図面番号	5-8/25
作成者	関東農政局 両総農業水利事業所		

西江間樋管翼壁構造図(2/3) S=1:50

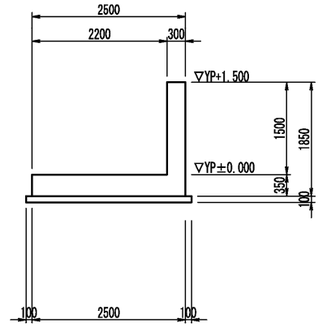
1 － 1



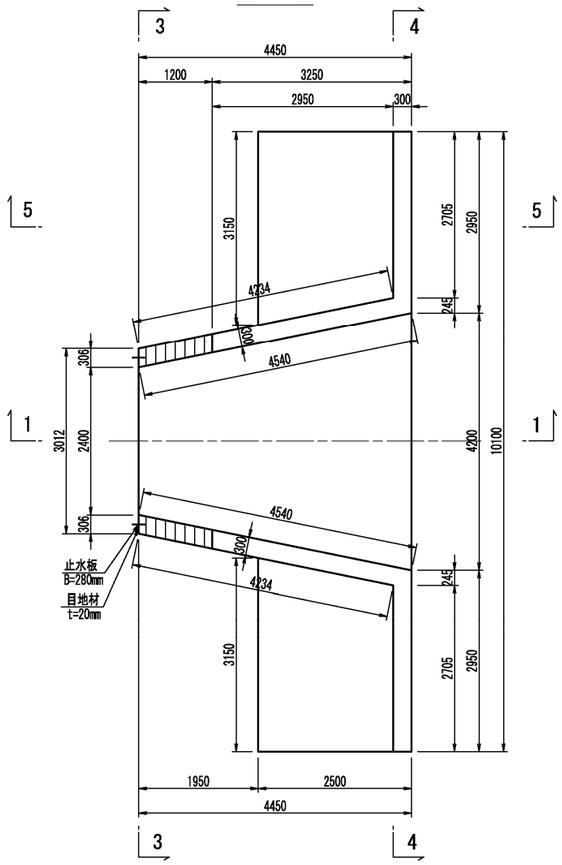
3 － 3



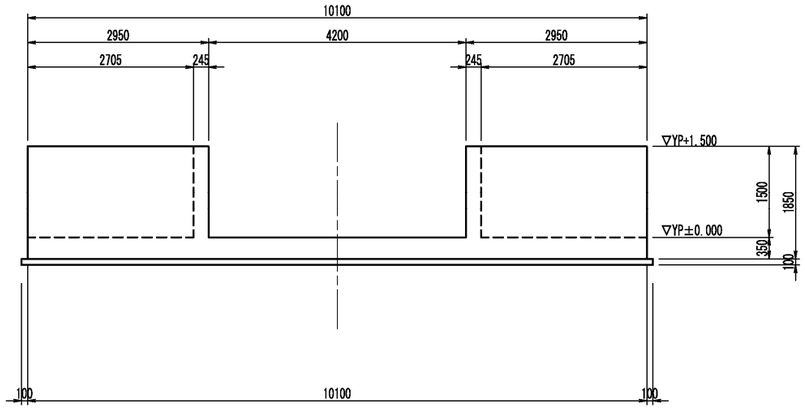
5 － 5



2 － 2



4 － 4



注）止水板は、耐震用（伸縮量60mm以上）を使用

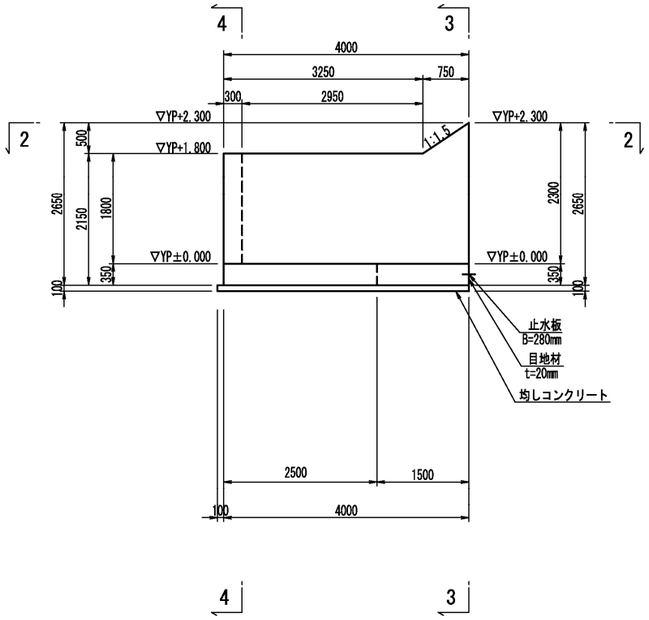
コンクリートの設計基準強度

本体コンクリート	σck=21N/mm2
均しコンクリート	σck=18N/mm2

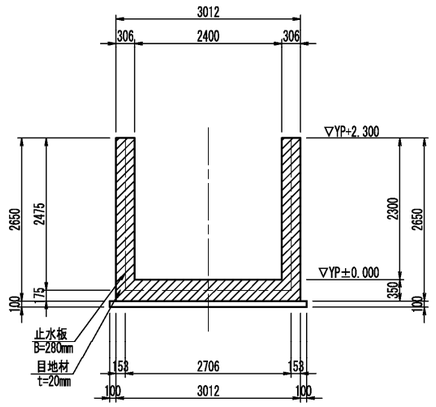
施設名	西江間樋門(0312100-1100-15)		
図面名	西江間樋管翼壁構造図 (2/3)		
作成年月	平成26年3月		
縮尺	A1 1:50 A2 1:70	図面番号	5-9/25
作成者	関東農政局 両総農業水利事業所		

西江間樋管翼壁構造図(3/3) S=1:50

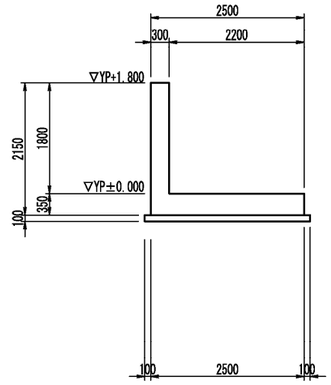
1 － 1



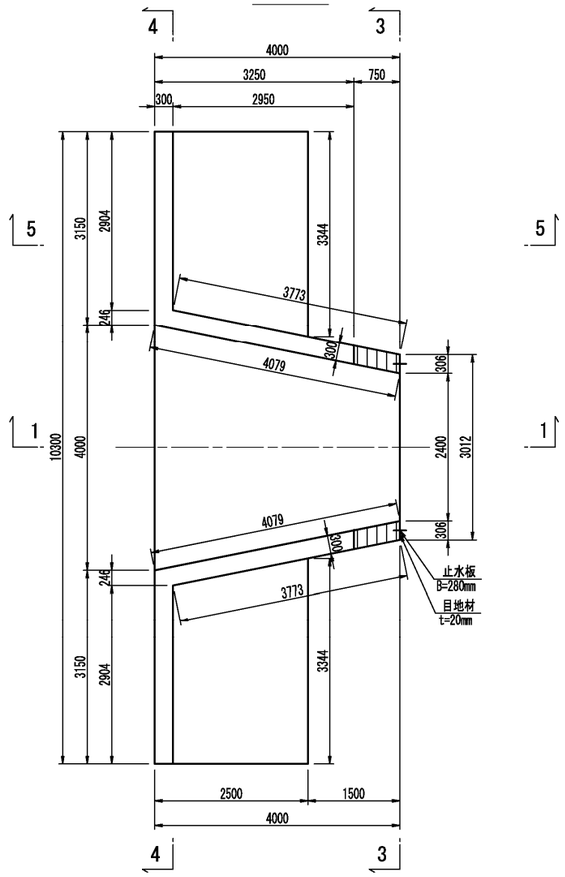
3 － 3



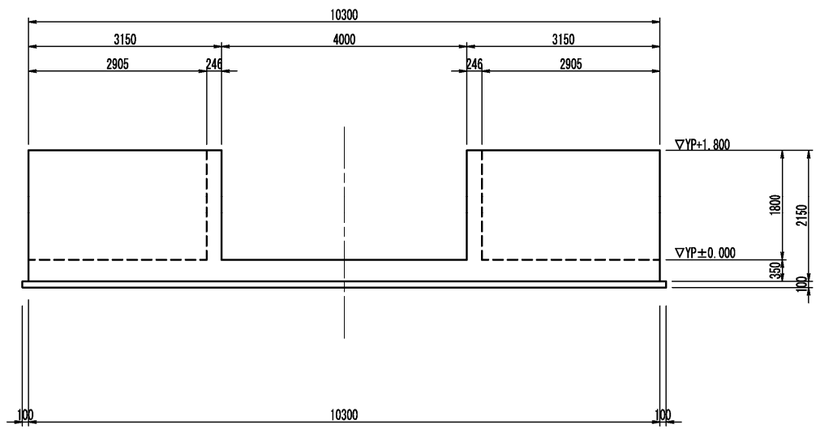
5 － 5



2 － 2



4 － 4



注）止水板は、耐震用（伸縮量60mm以上）を使用

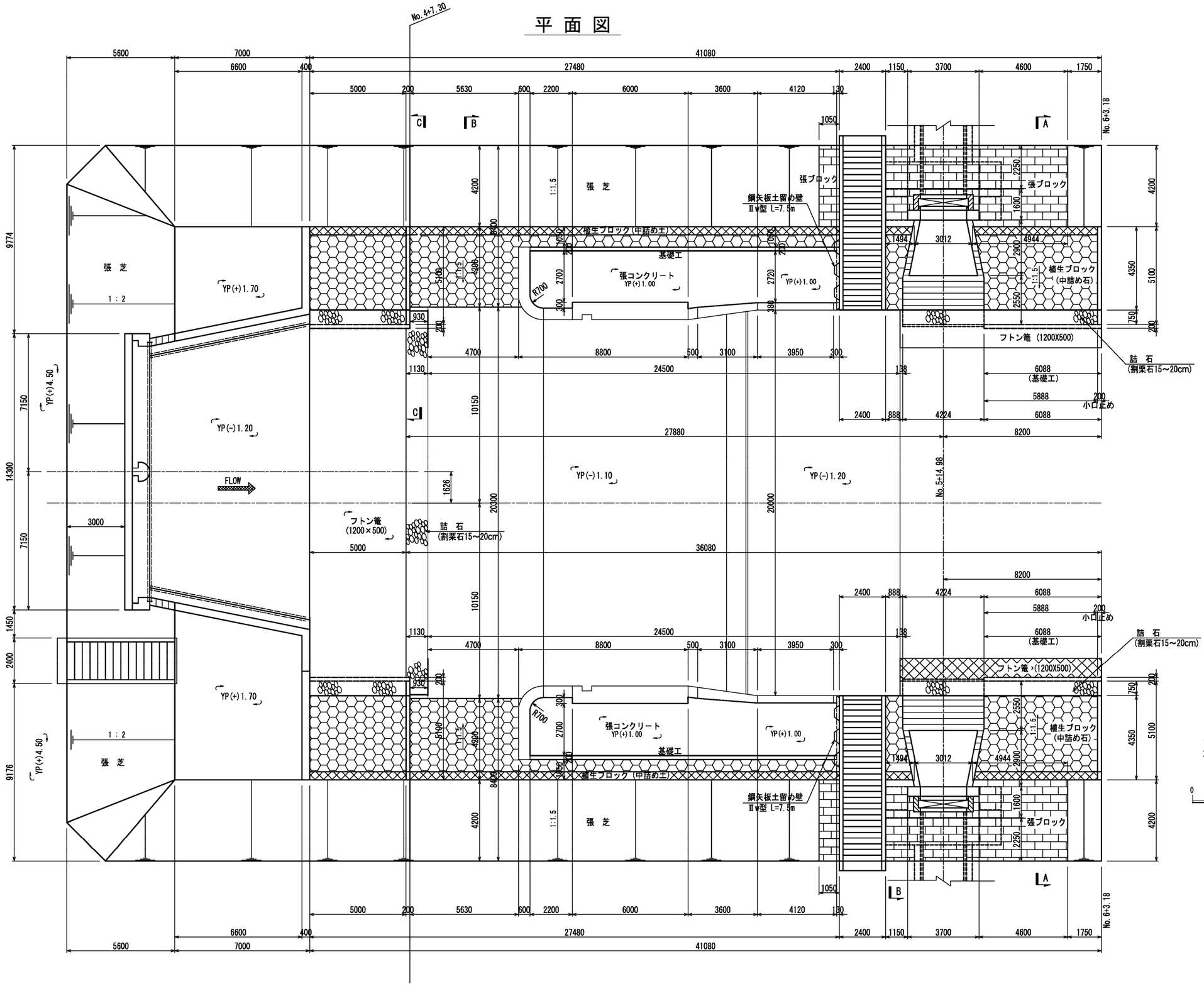
コﾝｸﾘｰﾄの設計基準強度

本体ｺﾝｸﾘｰﾄ	σck=21N/mm2
均しｺﾝｸﾘｰﾄ	σck=18N/mm2

施設名	西江間樋門(0312100-1100-15)		
図面名	西江間樋管翼壁構造図 (3/3)		
作成年月	平成26年3月		
縮尺	A1 1:50 A2 1:70	図面番号	5-10/25
作成者	関東農政局 両総農業水利事業所		

西江間護岸工構造図(1/4) S=1:100

平 面 図



注 意 事 項

1、縮尺は1:100である。
2、寸法はmm単位、標高はmで表示してある。

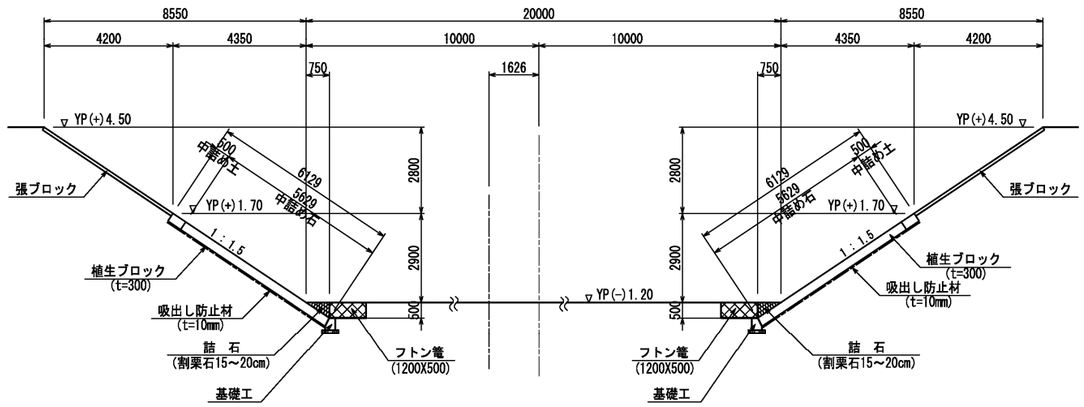
0 5000 10000

縮尺 1:100

施設名	西江間樋門(0312100-1100-15)		
図面名	西江間護岸工構造図 (1/4)		
作成年月	平成26年3月		
縮尺	A1 1:100 A2 1:141	図面番号	5-11/25
作成者	関東農政局 両総農業水利事業所		

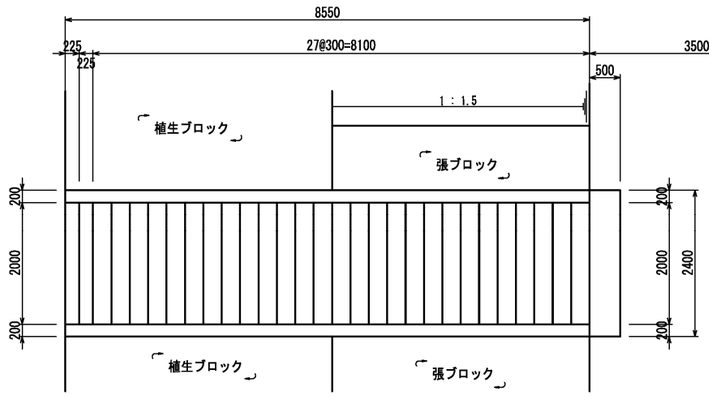
西江間護岸工構造図(2/4) S=1:100

標準断面図
(A-A)

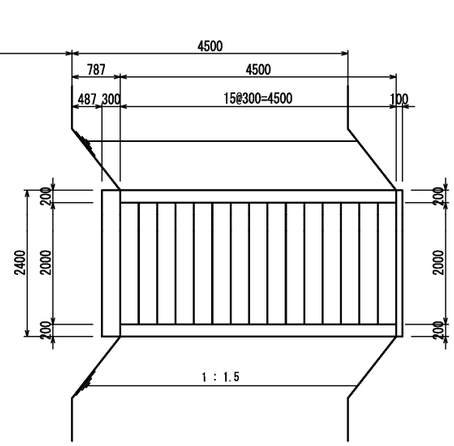


階段工詳細図（右岸側）
S=1:50

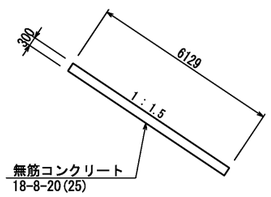
川表側



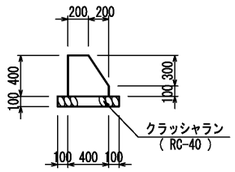
川裏側



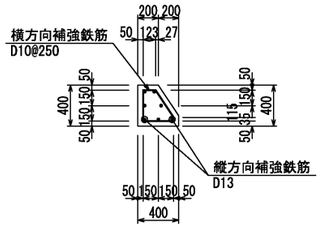
小口止コンクリート
（左岸、右岸）



基礎工詳細図
S=1:30

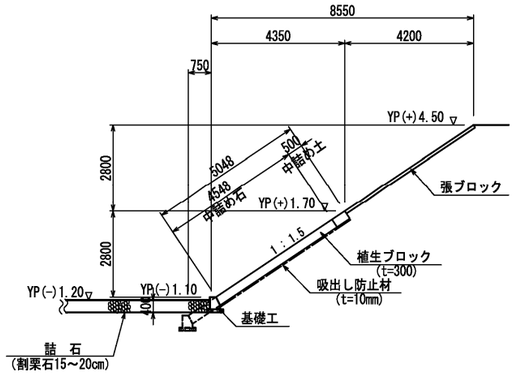


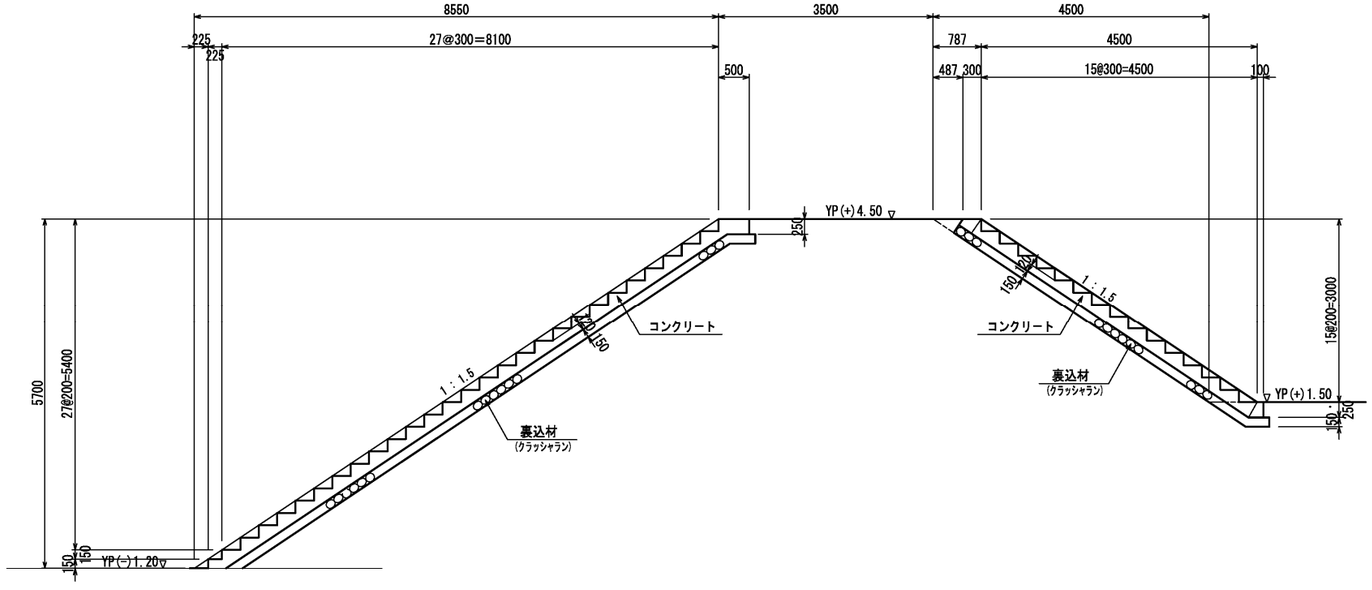
基礎工配筋図
S=1:30



注：縦方向は重ね継手とし、その場合
継手長は30D=390mmとする。

断面 C-C





注 意 事 項

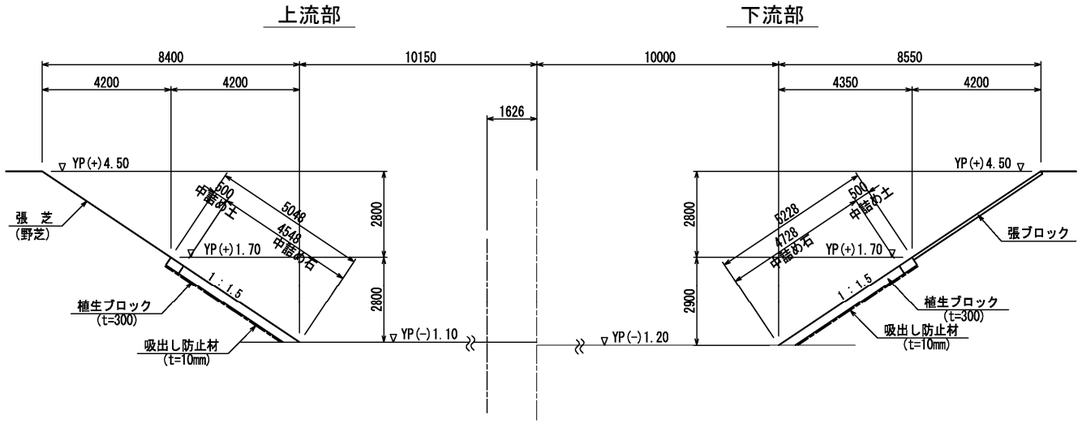
1、特に示さない限り縮尺は1:100である。
2、寸法はmm単位、標高はmで表示してある。

0 5000 10000
縮尺 1:100

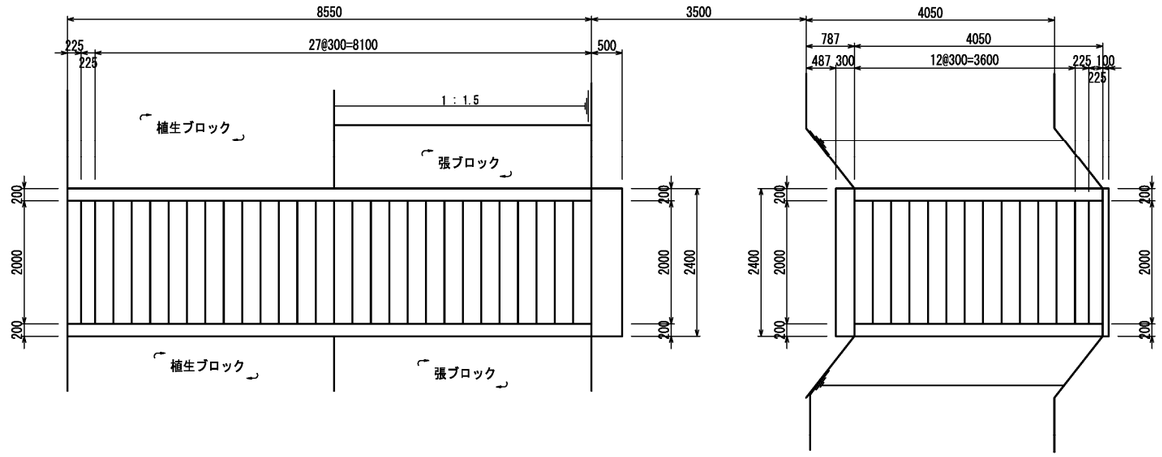
施設名	西江間樋門(0312100-1100-15)		
図面名	西江間護岸工構造図 (2/4)		
作成年月	平成26年3月		
縮尺	A1 1:100 A2 1:141	図面番号	5-12/25
作成者	関東農政局 両総農業水利事業所		

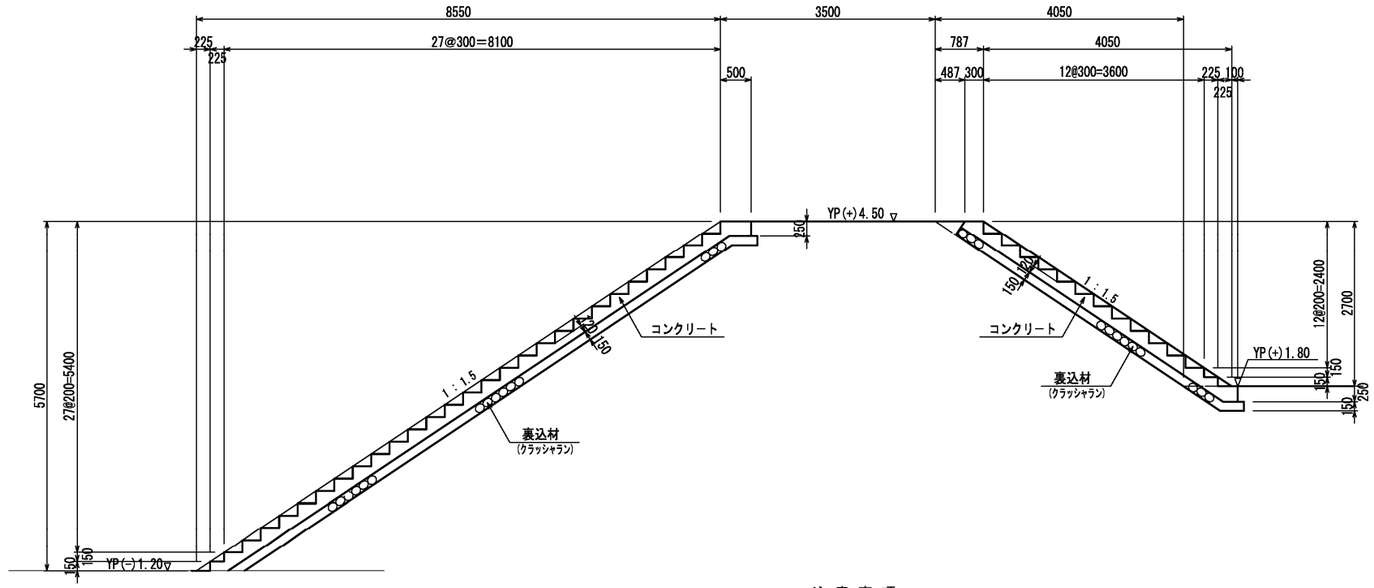
西江間護岸工構造図(3/4) S=1:100

標準断面図
(B-B)



階段工詳細図 （左岸側）
S=1:50





注 意 事 項

1、特に示さない限り縮尺は1:100である。
2、寸法はmm単位、標高はmで表示してある。

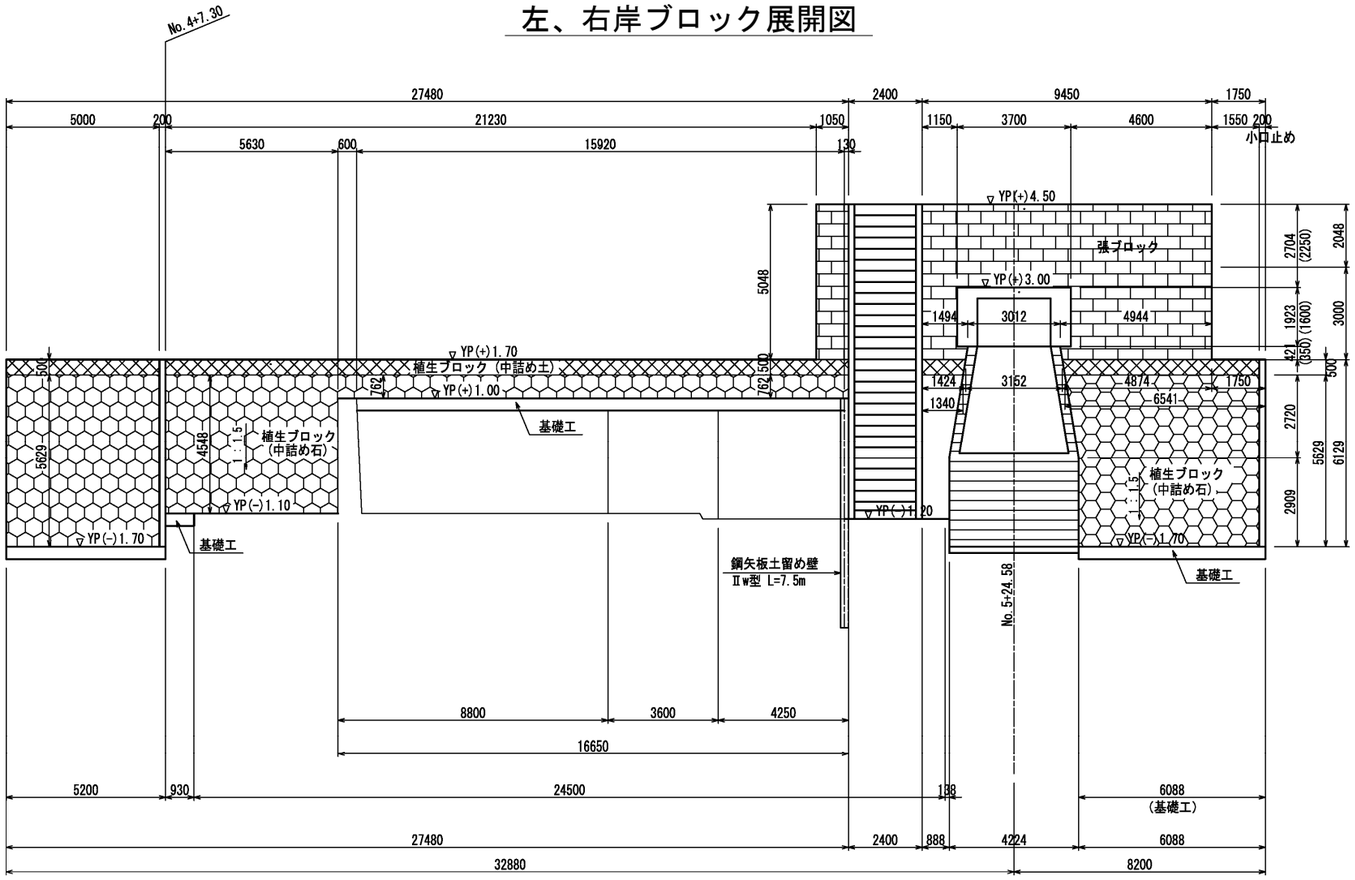
0 2500 5000

縮尺 1:50

施設名	西江間樋門(0312100-1100-15)		
図面名	西江間護岸工構造図 (3/4)		
作成年月	平成26年3月		
縮尺	A1 図示	図面番号	5-13/25
作成者	関東農政局 両総農業水利事業所		

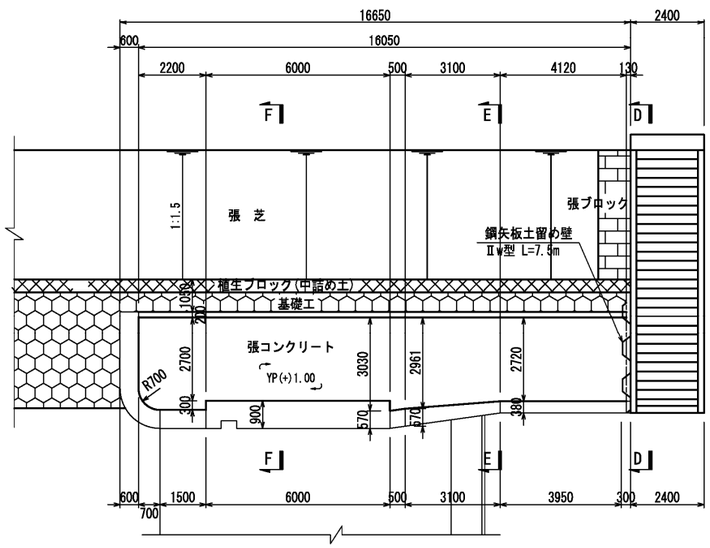
西江間護岸工構造図(4/4) S=1:100

左、右岸ブロック展開図

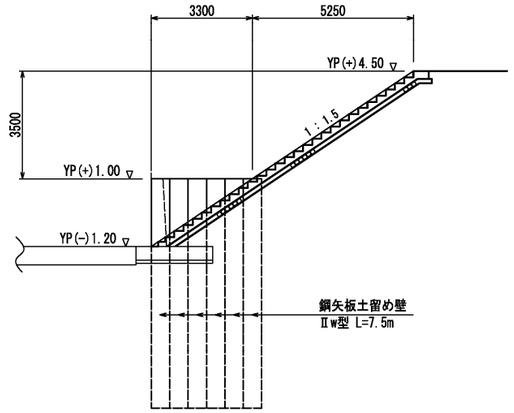


注：（ ）内の寸法は水平距離を示す。

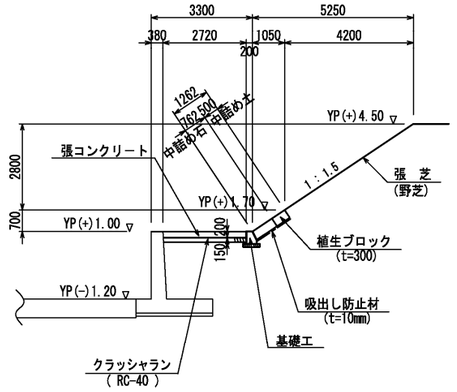
左、右岸張コンクリート平面図



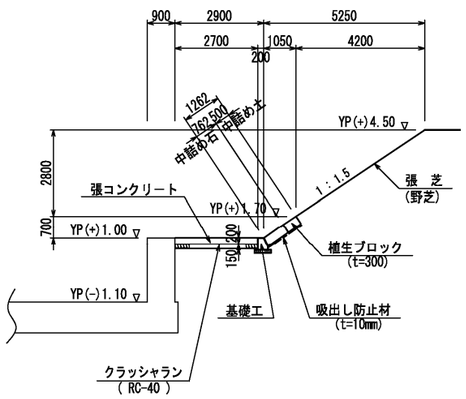
断面 D-D



断面 E-E



断面 F-F



注 意 事 項

1、特に示さない限り縮尺は1:100である。
2、寸法はmm単位、標高はmで表示してある。

0　5000　10000

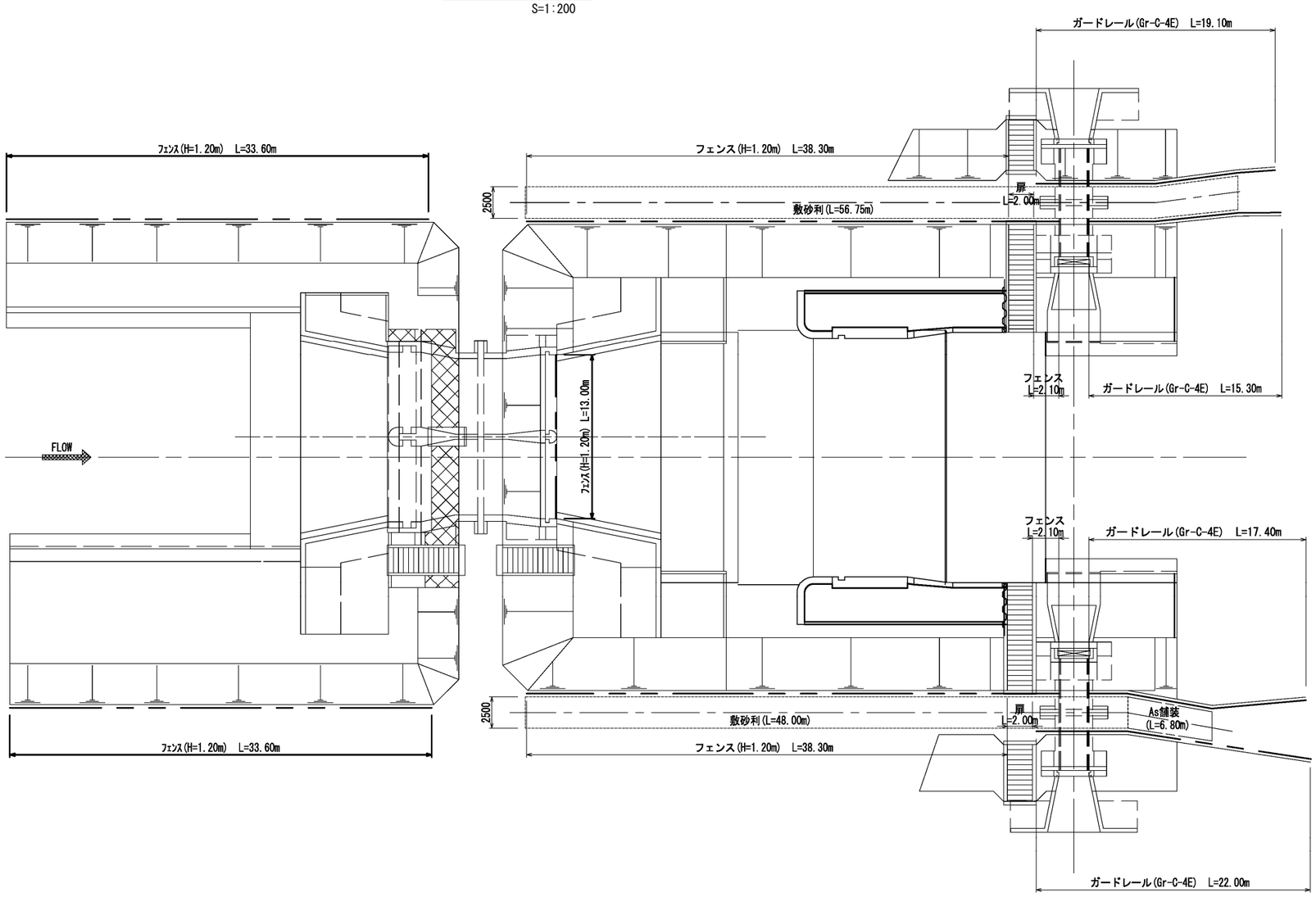
縮尺 1:100

施設名	西江間樋門(0312100-1100-15)		
図面名	西江間護岸工構造図　(4/4)		
作成年月	平成26年3月		
縮尺	A1 図示	図面番号	5-14/25
作成者	関東農政局　両総農業水利事業所		

西江間防護柵構造図

平 面 図

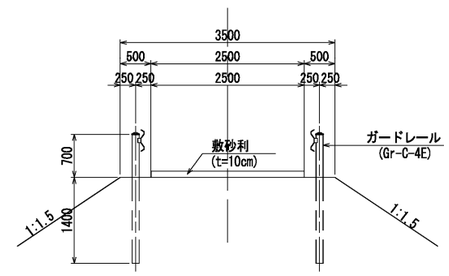
S=1:200



標準断面図

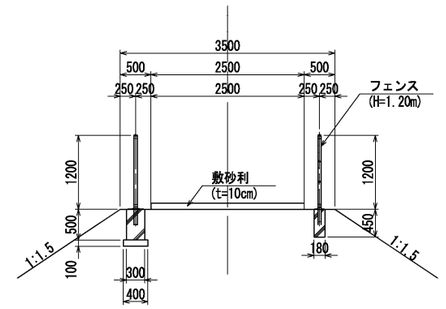
S=1:50

ガードレール

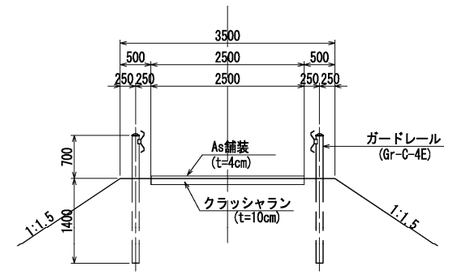


扉　　工

フェンスエ

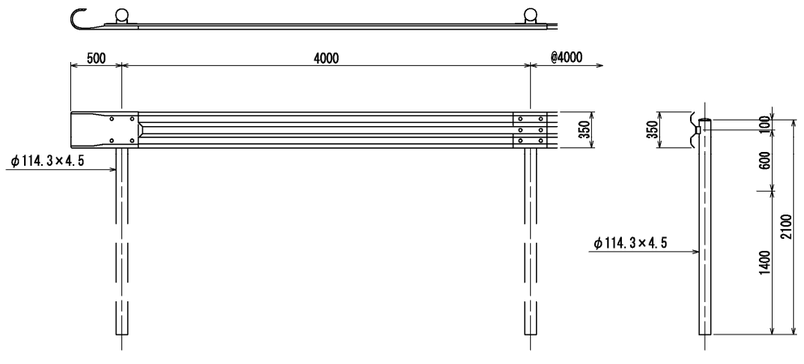


アスファルト舗装



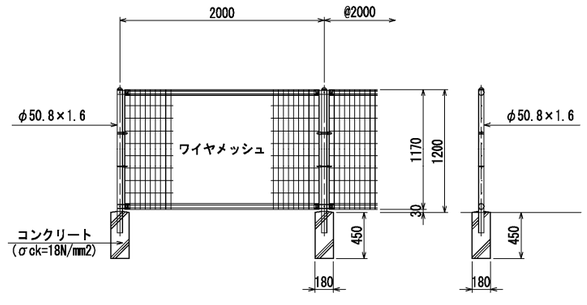
ガードレール詳細図

S=1:30



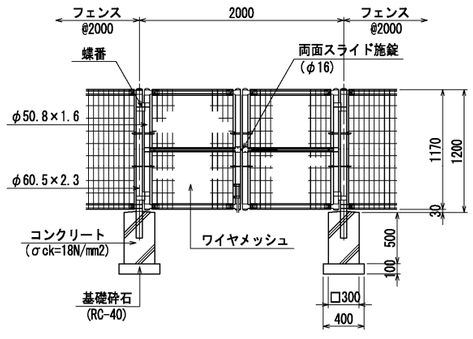
フェンス詳細図

S=1:30



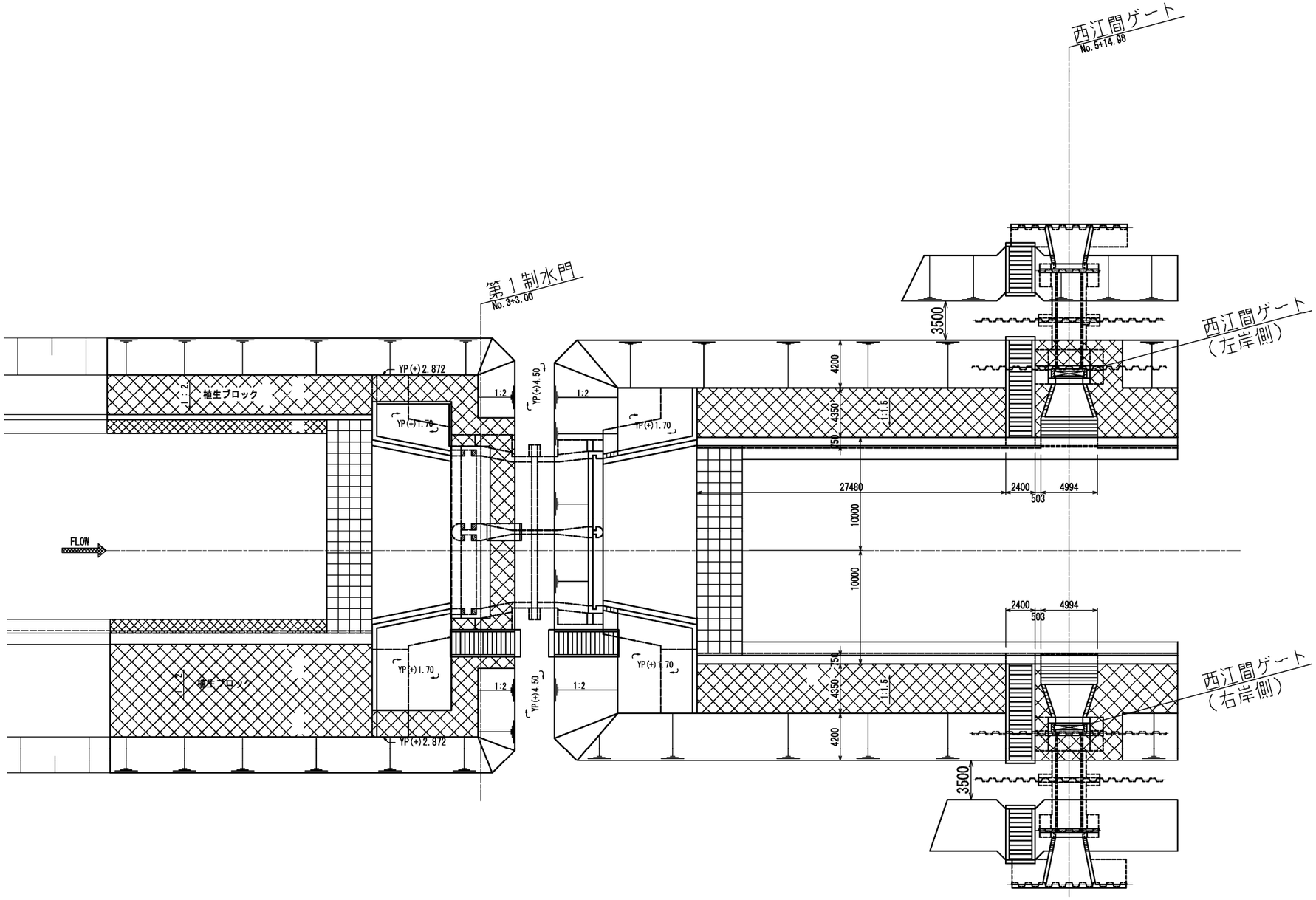
扉詳細図

S=1:30



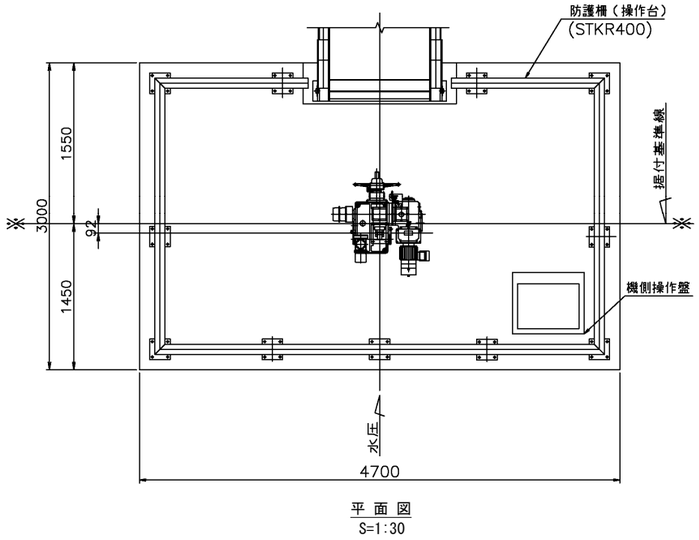
施設名	西江間樋門(0312100-1100-15)		
図面名	西江間防護柵構造図		
作成年月	平成26年3月		
縮尺	A1 図示	図面番号	5-15/25
作成者	関東農政局　両総農業水利事業所		

西江間ゲート製作図(1/7)



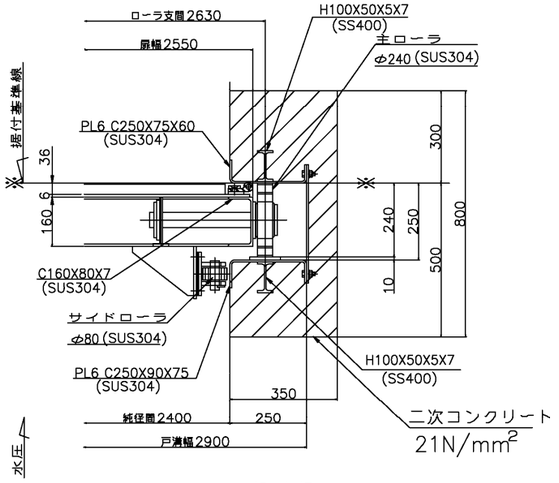
施設名	西江間樋門(0312100-1100-15)		
図面名	西江間ゲート製作図　(1/7)		
作成年月	平成26年3月		
縮尺	A1 1:200 A2 1:283	図面番号	5-16/25
作成者	関東農政局　両総農業水利事業所		

西江間ゲート製作図(2/7)

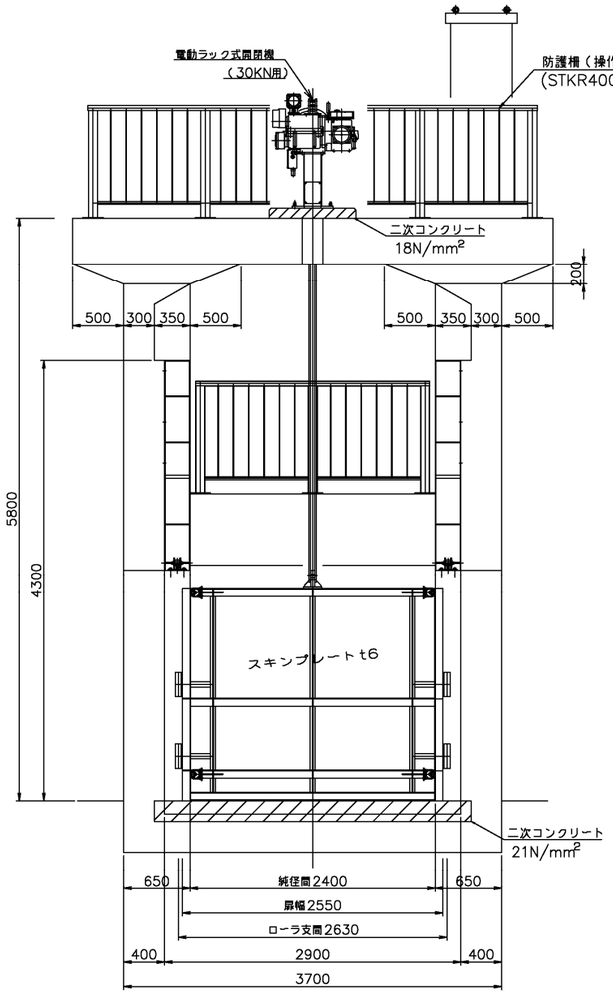


平 面 図
S=1:30

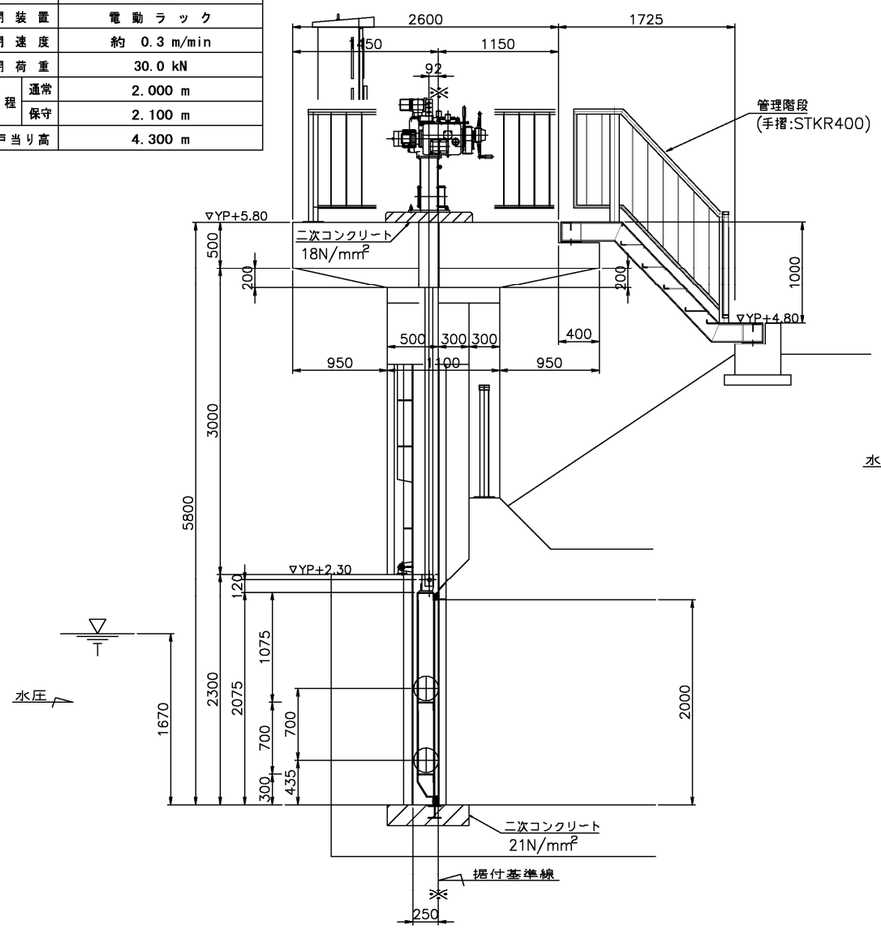
設 計 仕 様		
構 造 型 式		プレートガーダ構造鋼製ローラゲート
純径間×有効高		W 2.400 m × H 2.000 m
設 置 数		1 門
設計水深	前面	1.670 m (YP.+1.670)
	後面	0.000 m (YP.+0.000)
操作水深 (上昇時)	前面	1.670 m (YP.+1.670)
	後面	0.000 m (YP.+0.000)
操作水深 (下降時)	前面	1.670 m (YP.+1.670)
	後面	1.670 m (YP.+1.670)
堆 泥 高		0.000 m (YP.+0.000)
敷 高		YP.+0.000
水 密 方 式		後面4方ゴム水密
主 要 部 材		扉体 SUS304 戸当り SUS304
操 作 方 式		機側操作
開 閉 装 置		電 動 ラ ッ ク
開 閉 速 度		約 0.3 m/min
開 閉 荷 重		30.0 kN
揚 程	通常	2.000 m
	保守	2.100 m
側部戸当り高		4.300 m



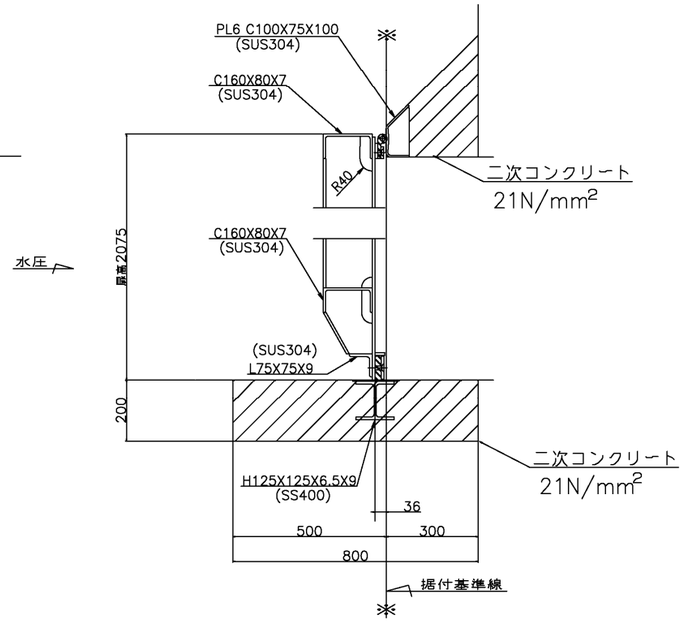
側 部 詳 細 図
S=1:10



正 面 図
S=1:30



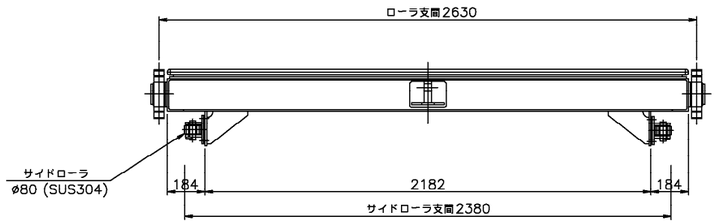
側 面 図
S=1:30



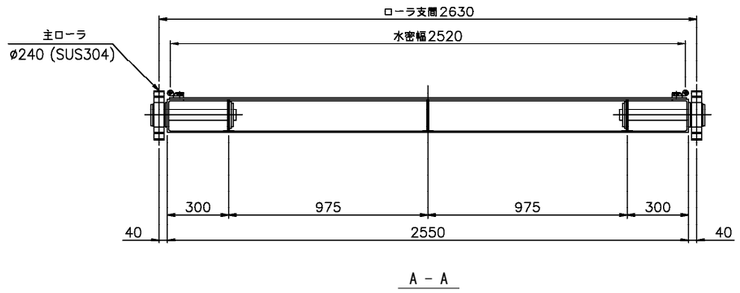
上 下 部 詳 細 図
S=1:10

施設名	西江間樋門(0312100-1100-15)		
図面名	西江間ゲート製作図 (2/7)		
作成年月	平成26年3月		
縮尺	A1 図示	図面番号	5-17/25
作成者	関東農政局 両総農業水利事業所		

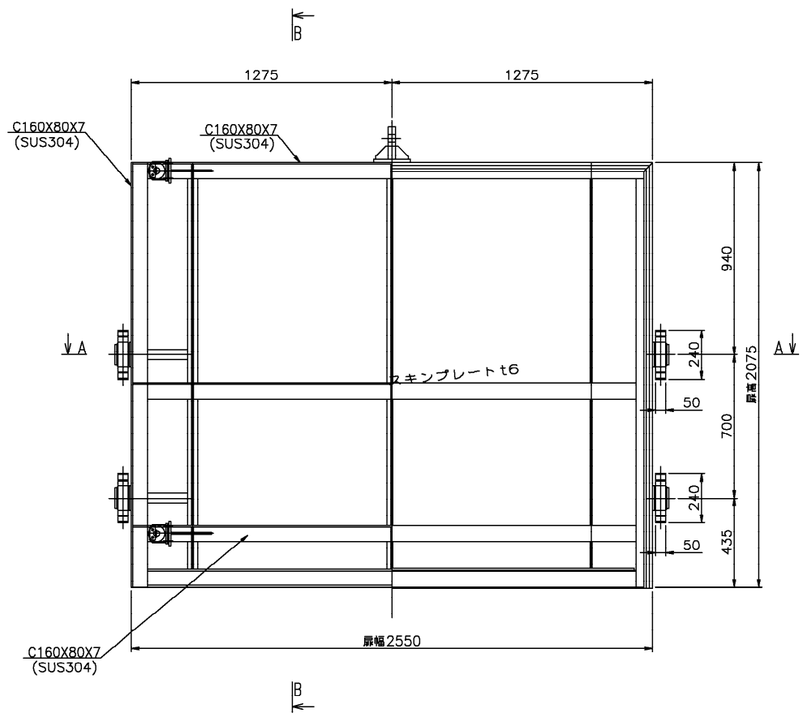
西江間ゲート製作図(3/7) S=1:15



平 面 図

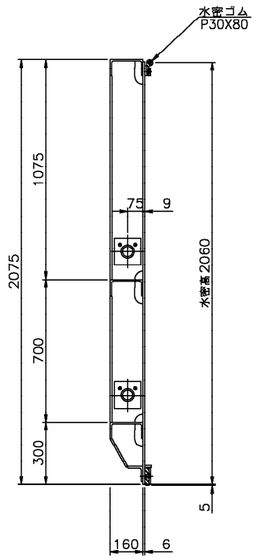


A － A

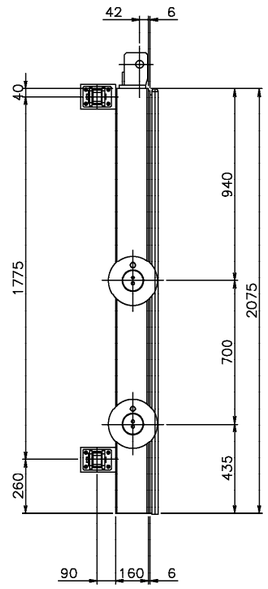


正 面 図

背 面 図



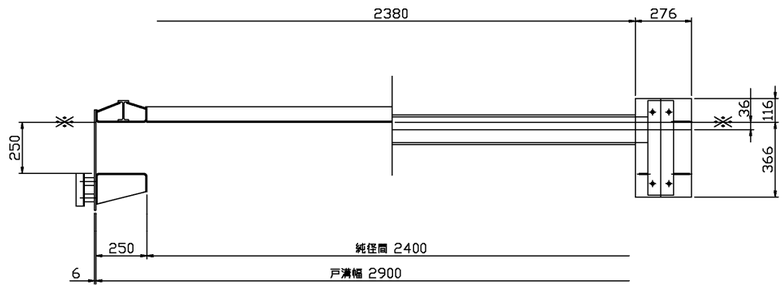
B － B



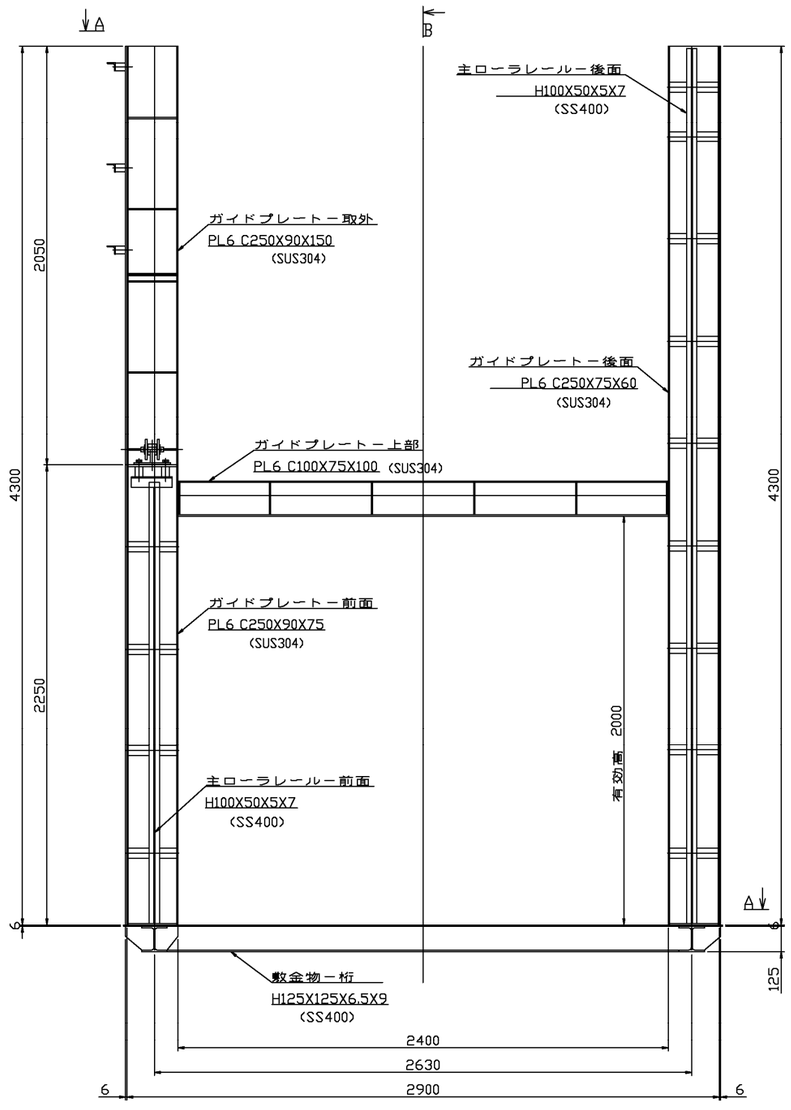
側 面 図

施設名	西江間樋門(0312100-1100-15)		
図面名	西江間ゲート製作図 (3/7)		
作成年月	平成26年3月		
縮尺	A1 1:15 A2 1:21	図面番号	5-18/25
作成者	関東農政局 両総農業水利事業所		

西江間ゲート製作図(4/7)

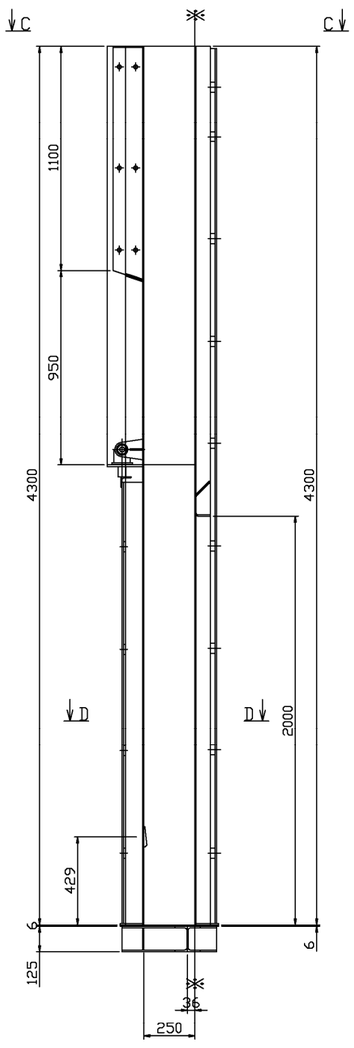


A － A
S=1:15

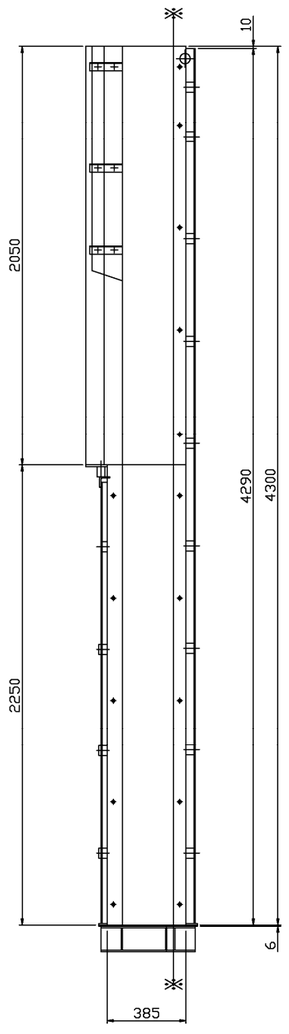


正 面 図
S=1:15

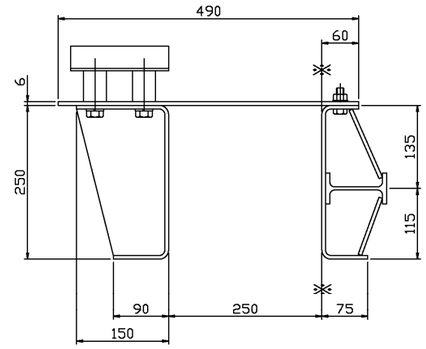
B
背 面 図
S=1:15



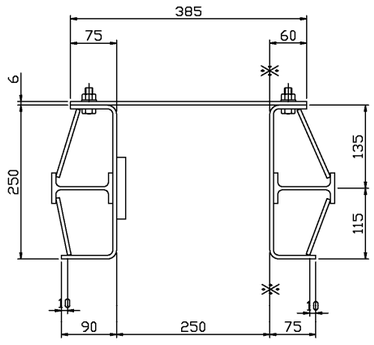
B － B
S=1:15



側 面 図
S=1:15



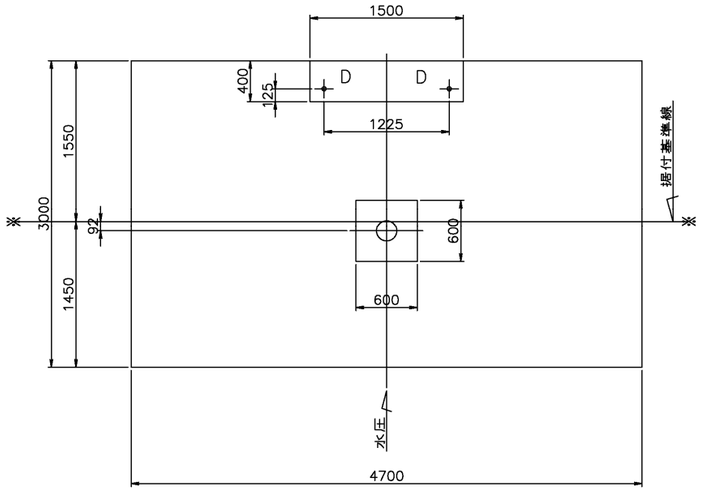
C － C
S=1:5



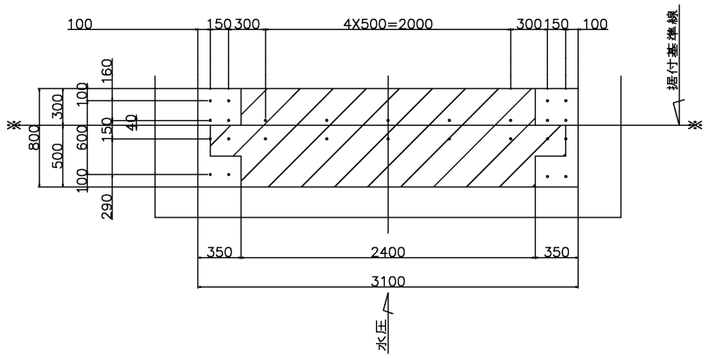
D － D
S=1:5

施設名	西江間樋門(0312100-1100-15)		
図面名	西江間ゲート製作図 (4/7)		
作成年月	平成26年3月		
縮尺	A1 図示	図面番号	5-19/25
作成者	関東農政局 両総農業水利事業所		

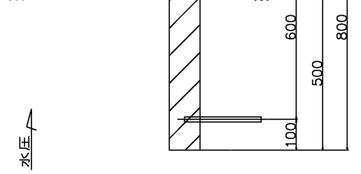
西江間ゲート製作図(5/7)



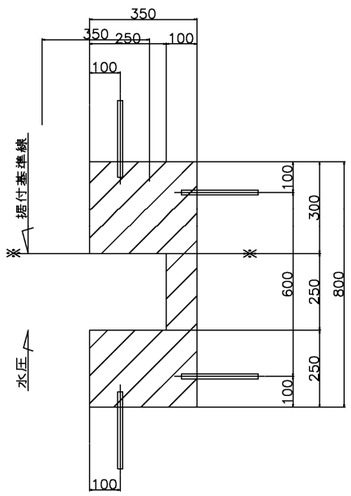
平 面 図
S=1:30



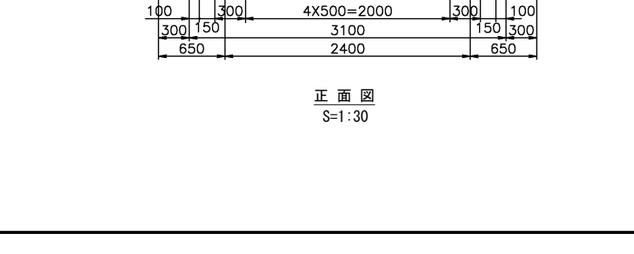
A - A
S=1:25



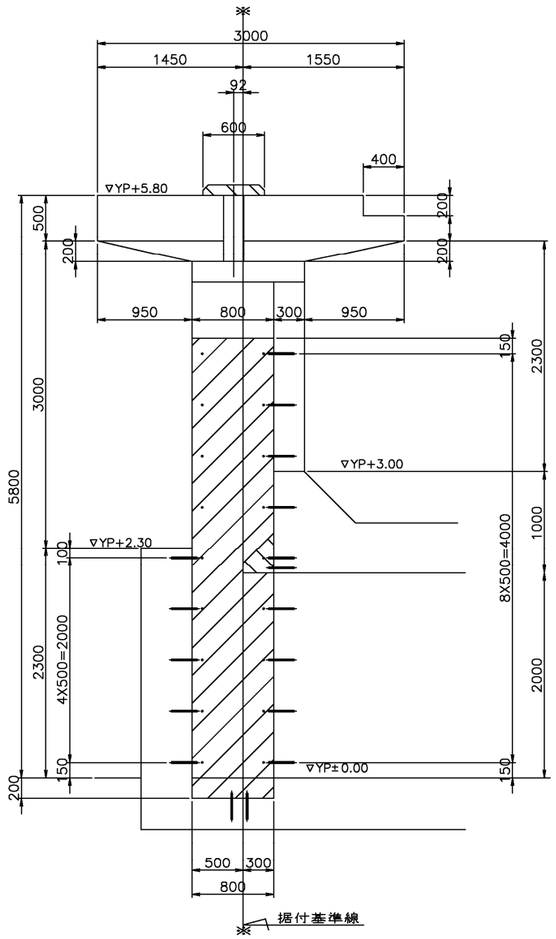
B - B
S=1:10



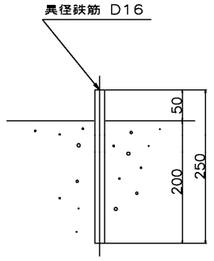
C - C
S=1:10



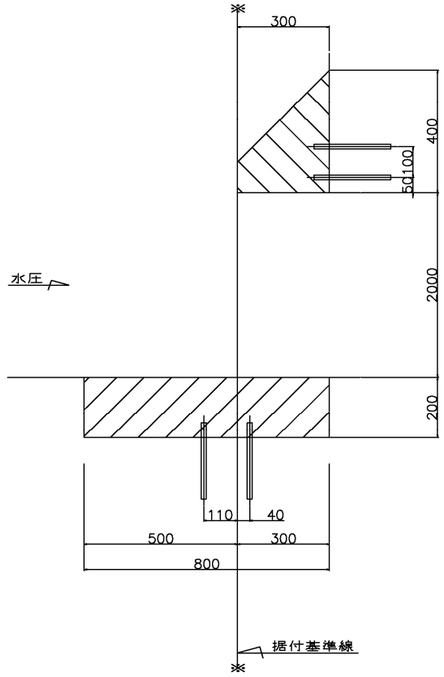
正 面 図
S=1:30



側 面 図
S=1:30



差 シ 筋 図
S=1:5

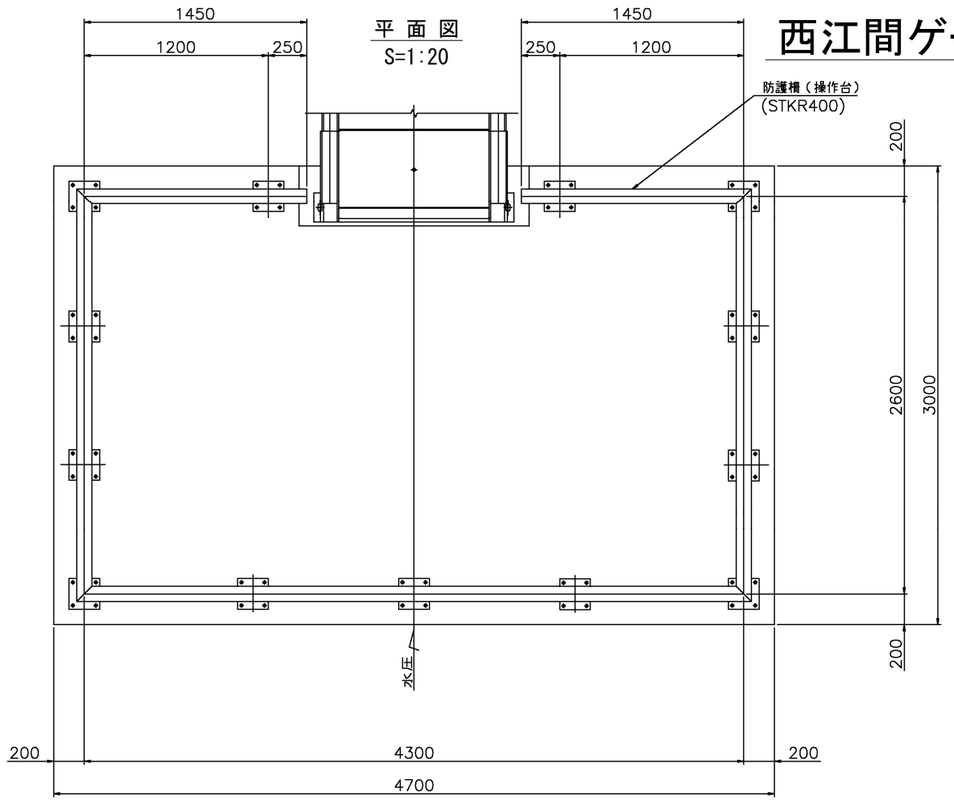


上 下 部 詳 細 図
S=1:10

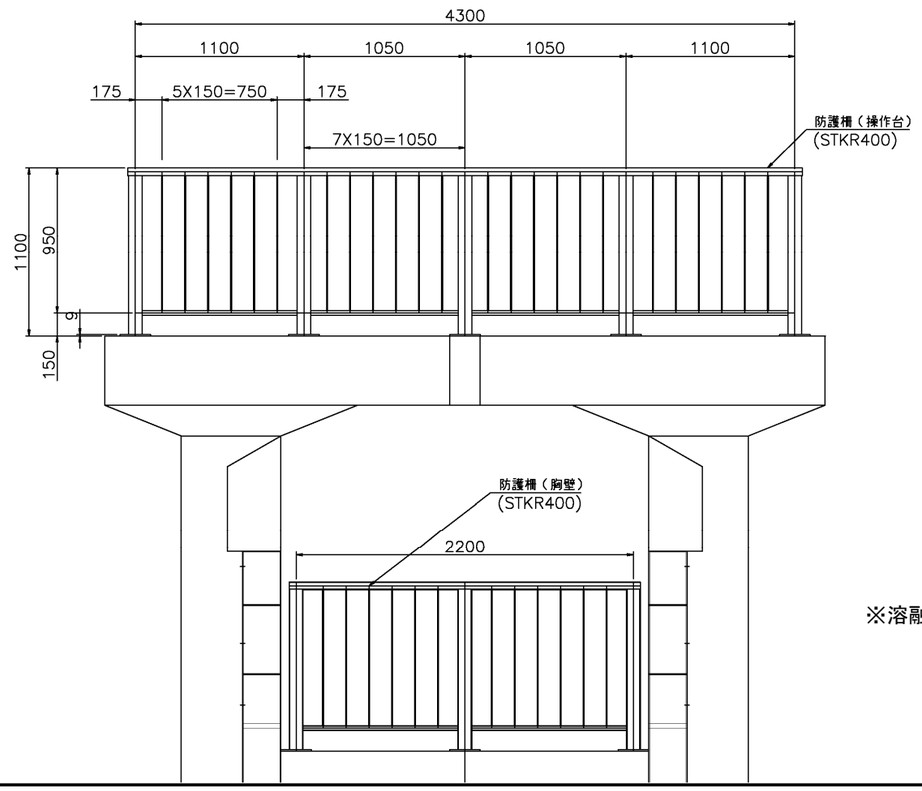
施設名	西江間樋門(0312100-1100-15)		
図面名	西江間ゲート製作図 (5/7)		
作成年月	平成26年3月		
縮尺	A1 図示	図面番号	5-20/25
作成者	関東農政局 両総農業水利事業所		

西江間ゲート製作図(6/7)

平 面 図
S=1:20

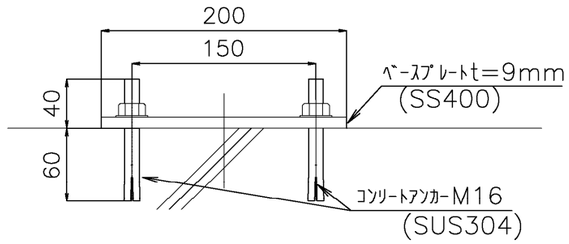


正 面 図
S=1:20

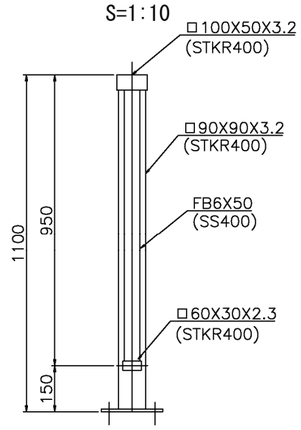


※溶融亜鉛メッキ処理(HDZ55)

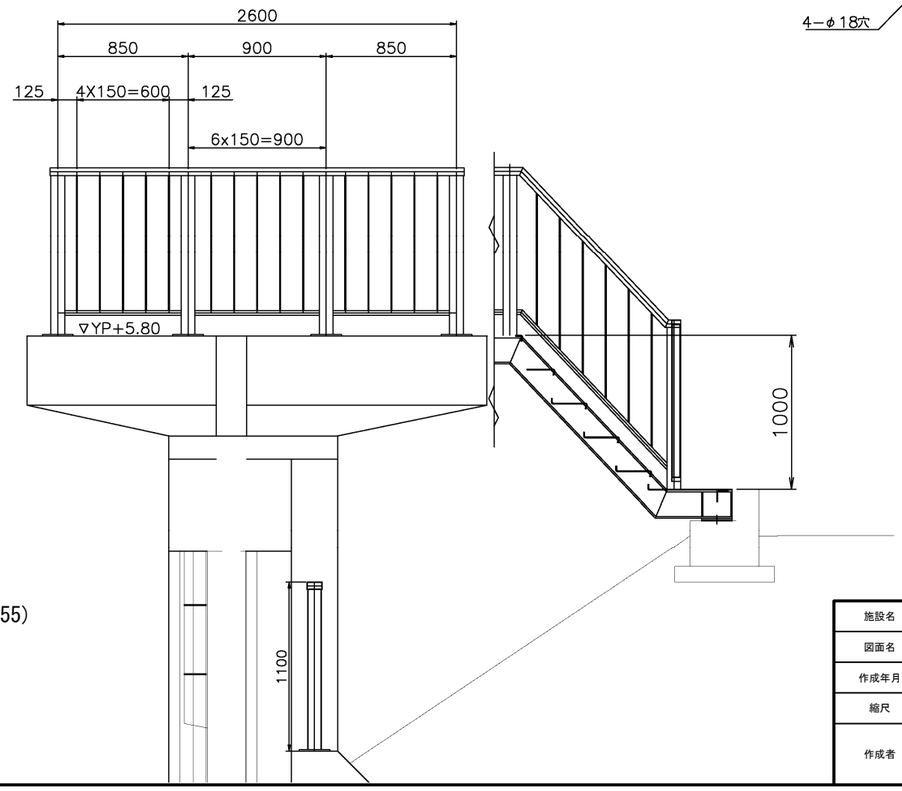
アンカー詳細図
S=Free

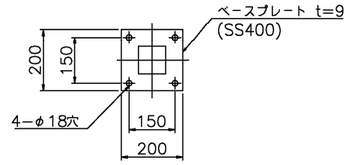


防護柵詳細図
S=1:10



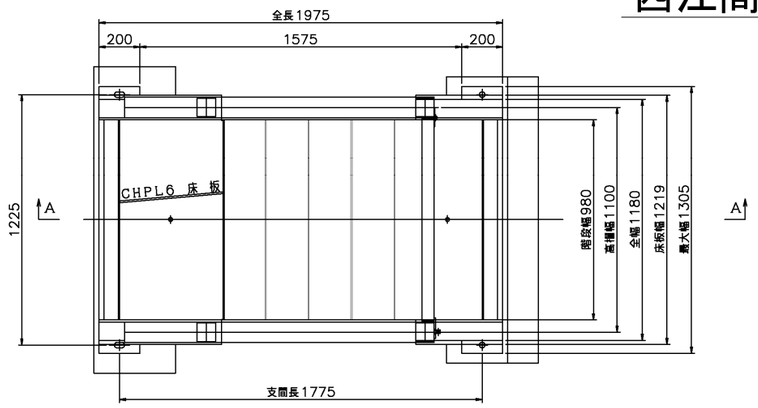
側 面 図
S=1:20



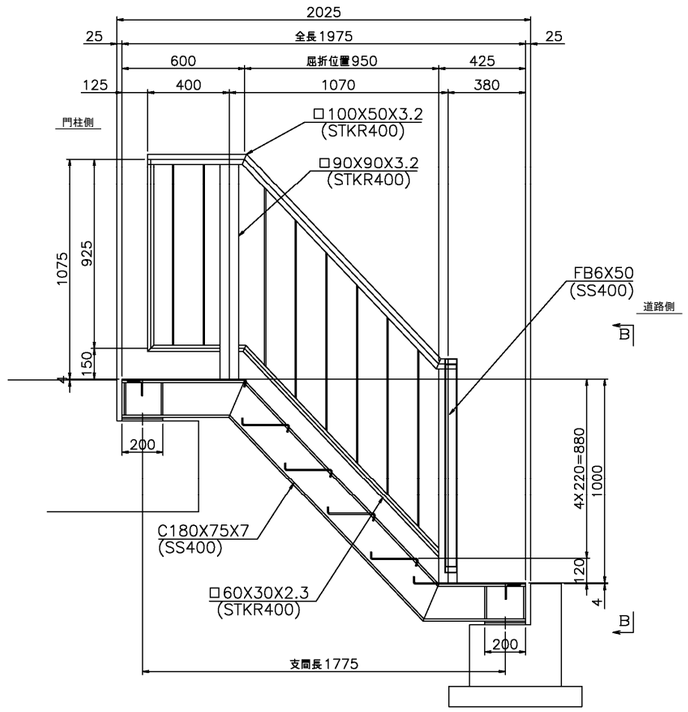


施設名	西江間樋門(0312100-1100-15)		
図面名	西江間ゲート製作図 (6/7)		
作成年月	平成26年3月		
縮尺	A1 図示	図面番号	5-21/25
作成者	関東農政局 両総農業水利事業所		

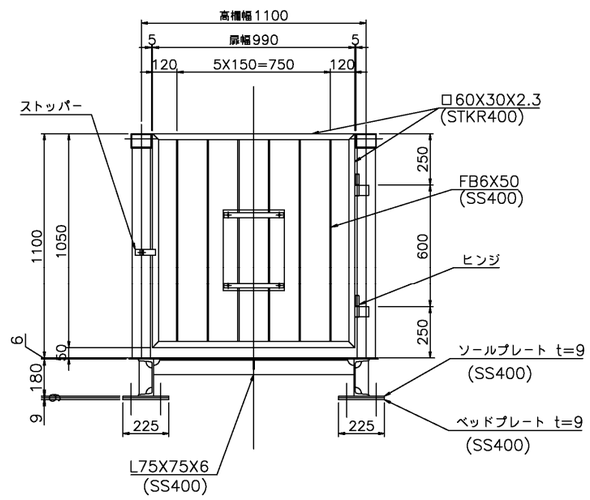
西江間ゲート製作図(7/7)



平 面 図



A － A

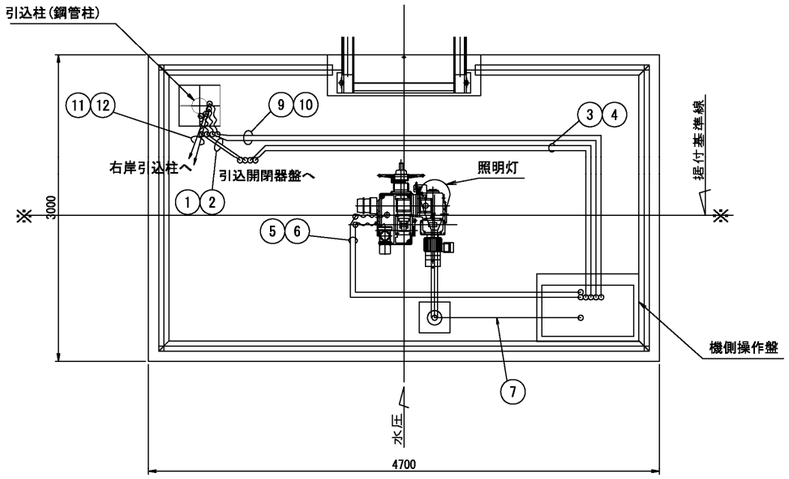


B － B

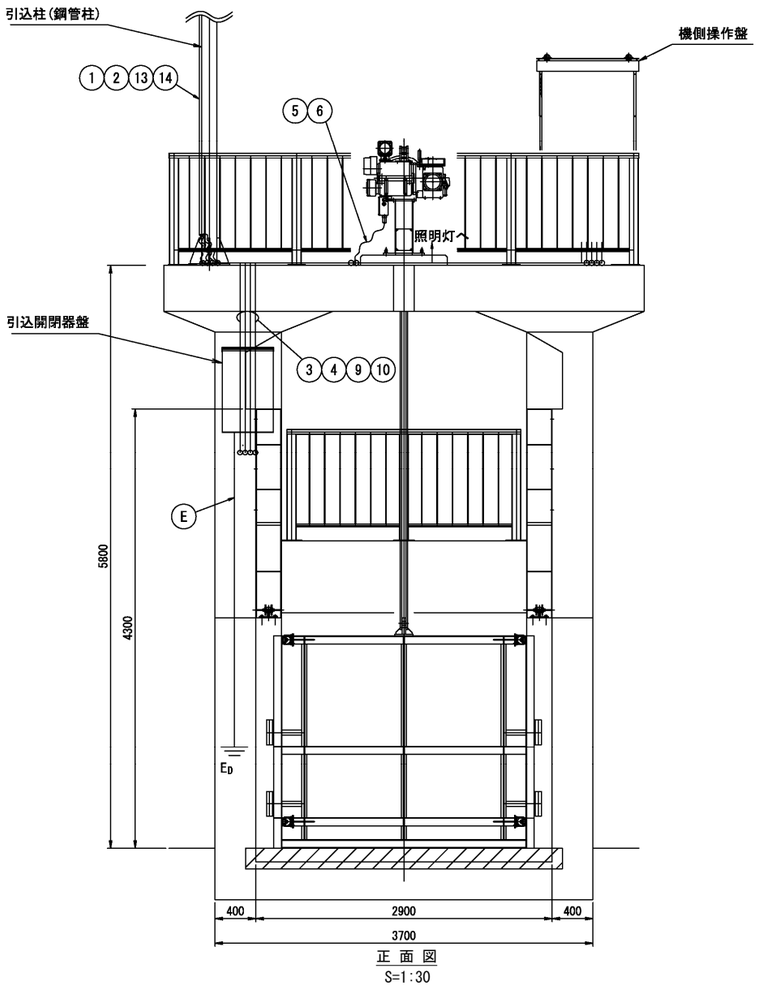
※溶融亜鉛メッキ処理(HDZ55)

施設名	西江間樋門(0312100-1100-15)		
図面名	西江間ゲート製作図 (7/7)		
作成年月	平成26年3月		
縮尺	A1 1:15 A2 1:21	図面番号	5-22/25
作成者	関東農政局 両総農業水利事業所		

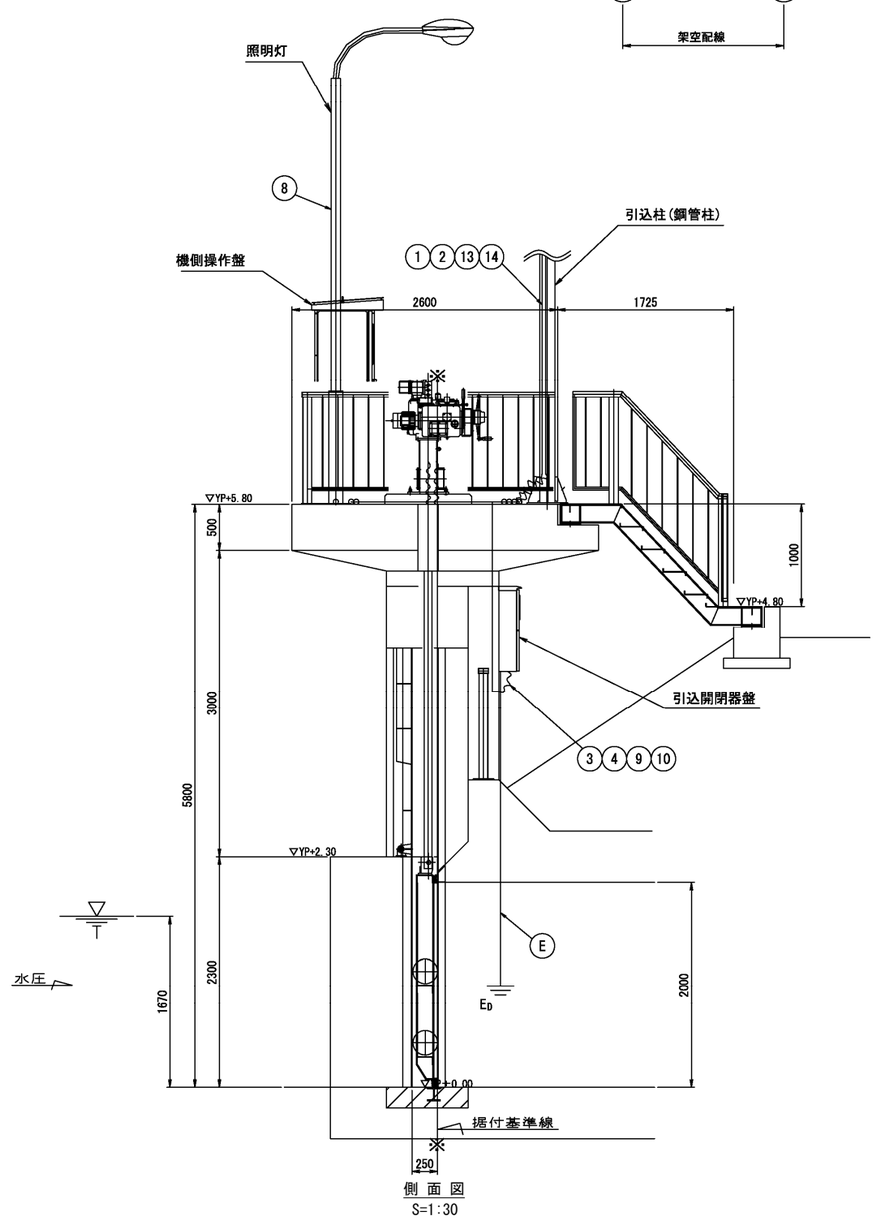
電気設備図(1/3)



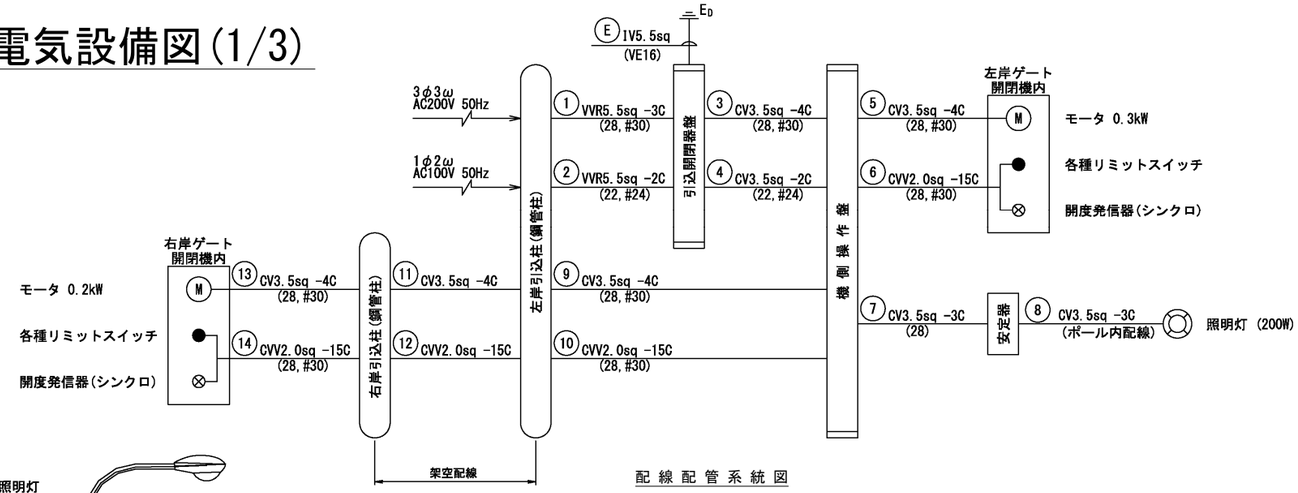
平 面 図
S=1:30



正 面 図
S=1:30



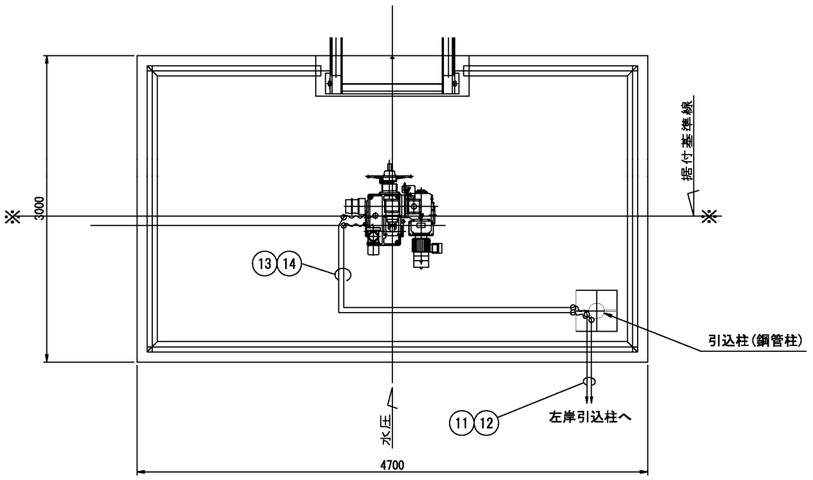
側 面 図
S=1:30



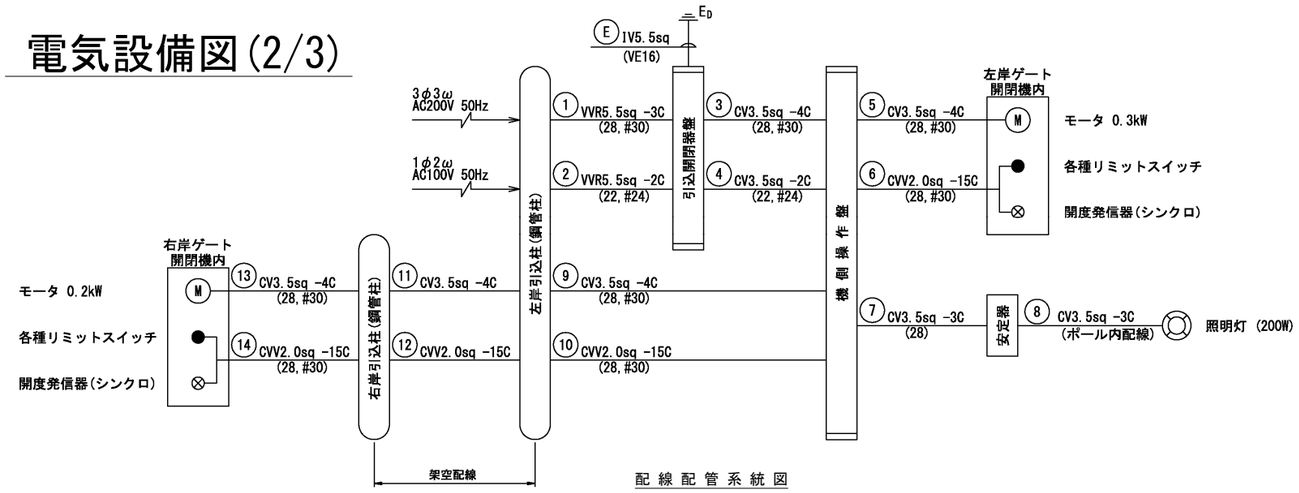
配 線 配 管 系 統 図

施設名	西江間樋門(0312100-1100-15)		
図面名	電気設備図 (1/3) (西江間樋門)		
作成年月	平成26年3月		
縮尺	A1 図示	図面番号	5-23/25
作成者	関東農政局 両総農業水利事業所		

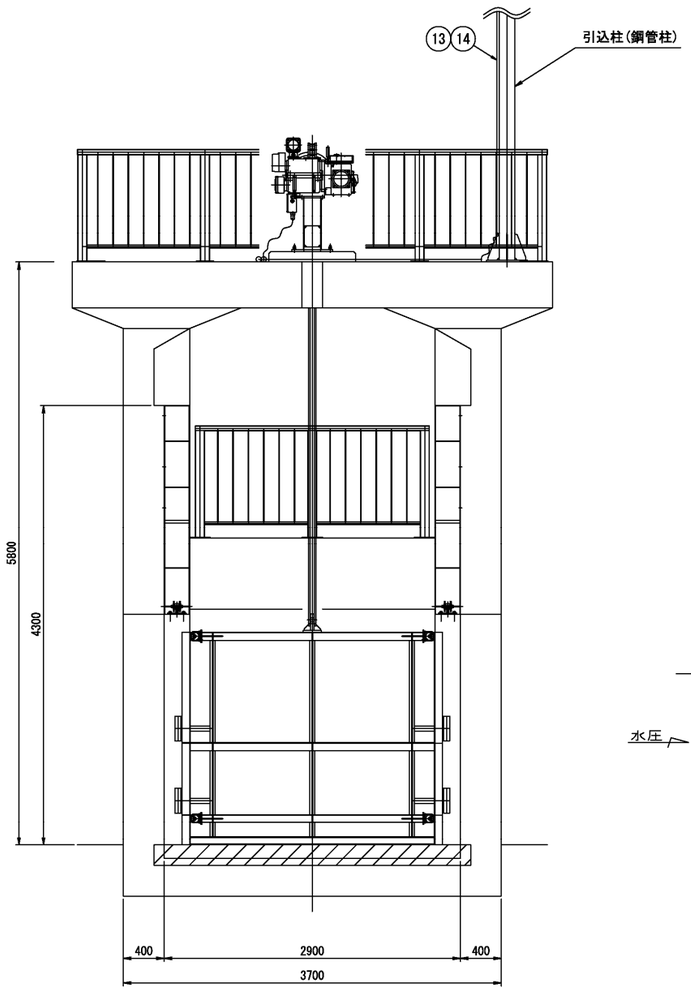
電気設備図(2/3)



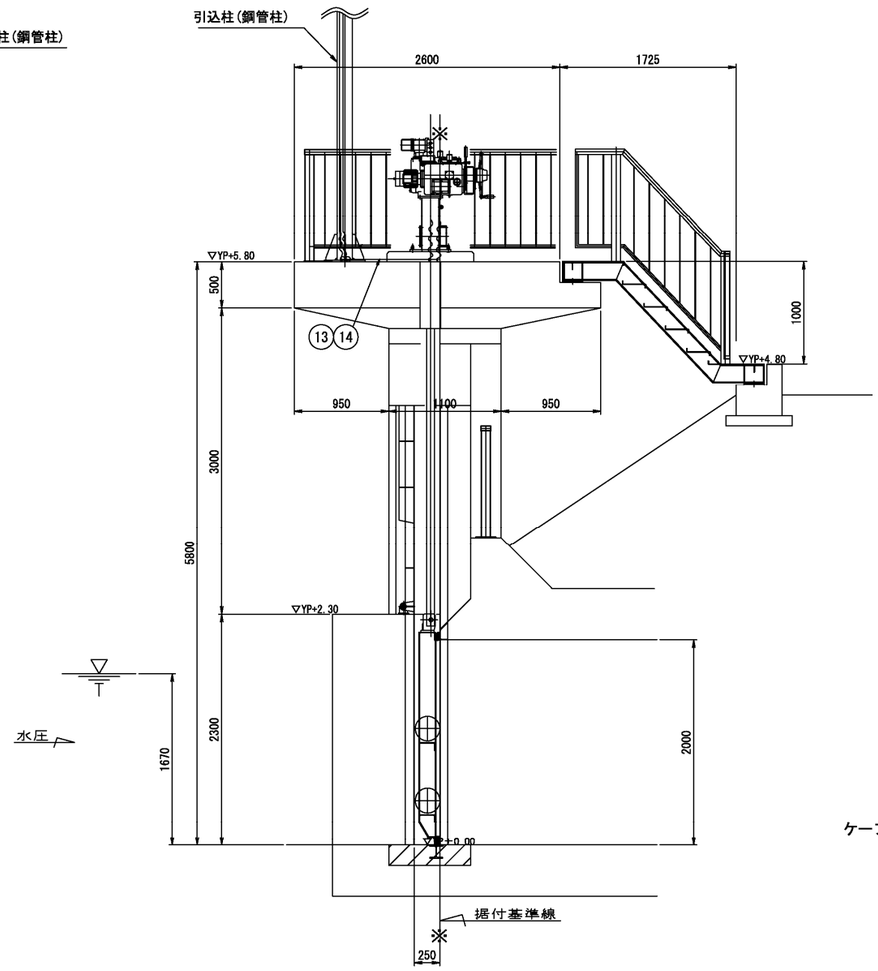
平 面 図
S=1:30



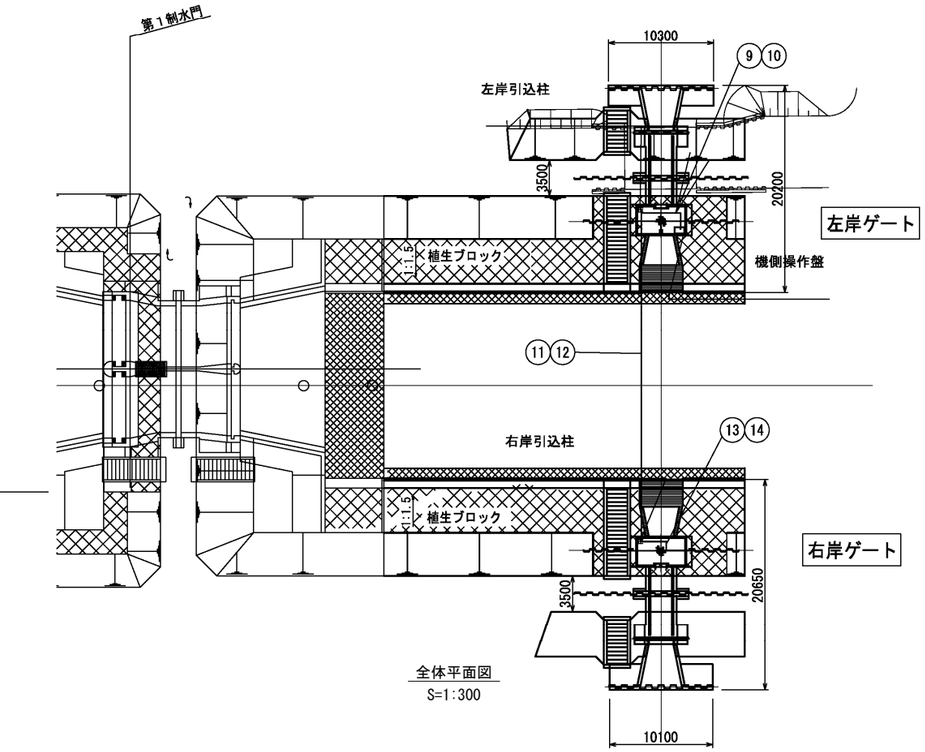
配 線 配 管 系 統 図



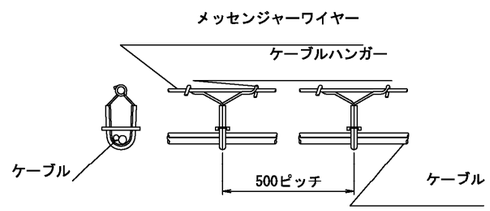
正 面 図
S=1:30



側 面 図
S=1:30



全体平面図
S=1:300

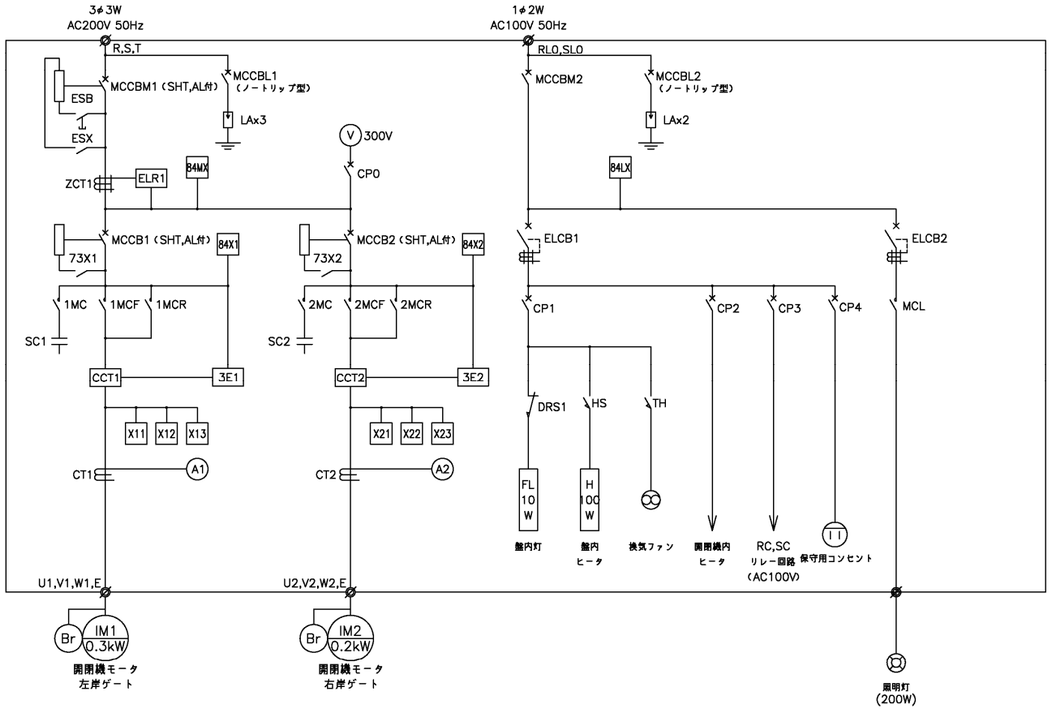


架空電線路図
S=Free

施設名	西江間樋門(0312100-1100-15)		
図面名	電気設備図 (2/3) (西江間樋門)		
作成年月	平成26年3月		
縮尺	A1 図示	図面番号	5-24/25
作成者	関東農政局 両総農業水利事業所		

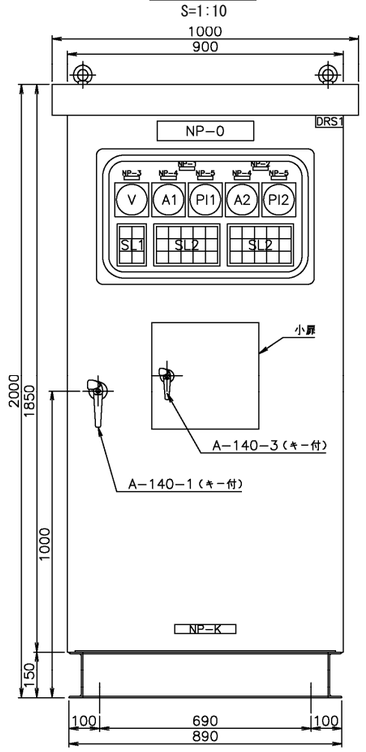
電気設備図(3/3)

単線結線図



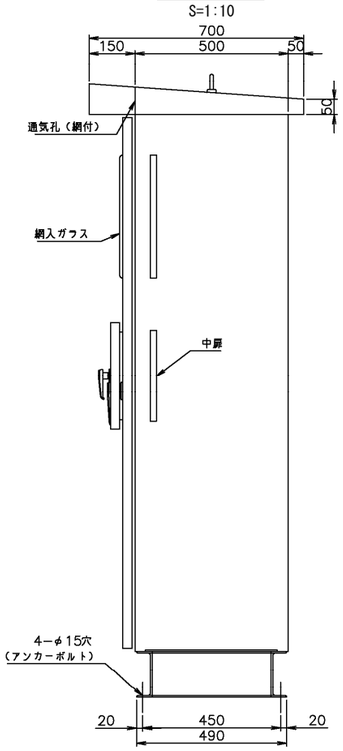
外形図(正面)

S=1:10



外形図(側面)

S=1:10



操作盤仕様

盤　仕　様	盤材料／盤板厚　mm	
盤大扉板	SUS/t2.0	
小扉・天井・側面板	SUS/t2.0	
ベース	SUS/t4.0	
カバープレート	SUS/t1.5	
その他	SS400	
盤構造	保護等級	屋外（IP33W）

塗装色	盤内外面	マンセル　5Y7/1　焼付半艶
	ベース	マンセル　5Y7/1
	計器枠	マンセル　N1.5
	塗装膜	外面　60μm以上
		内面　40μm以上

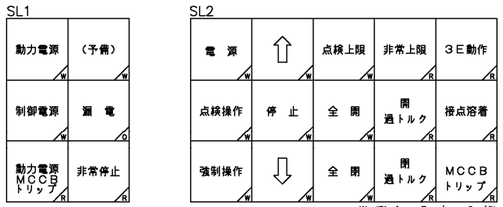
※塗装は、メラミン樹脂塗装あるいはこれと同等以上

記号説明（盤表面・監視・操作部）

記　号	名　称	備　考
NP−0	ゲート機側操作盤	アクリル名板（貼付）
NP−1	左岸ゲート	アクリル名板（貼付）
NP−2	右岸ゲート	アクリル名板（貼付）
NP−3	電圧	アクリル名板（貼付）
NP−4	電流	アクリル名板（貼付）
NP−5	開度	アクリル名板（貼付）
NP−6	強制操作切換	アクリル名板（貼付）
NP−7	強制操作	アクリル名板（貼付）
NP−8	点検操作切換	アクリル名板（貼付）
NP−E	非常停止	アクリル名板（貼付）
NP−K	製造業者名	
NP−L	照明灯	アクリル名板（貼付）
V	電圧計	110角　広角
A	電流計	110角　広角
PI	開度計	110角　広角
SL	集合表示灯	LED
ESB	非常停止	押釦スイッチ（赤）
BS1,4	開	押釦スイッチ（黒）
BS2,5	停止	押釦スイッチ（赤）
BS3,6	閉	押釦スイッチ（黒）
BSLT	ランプテスト	押釦スイッチ（黄）
BSAS	警報停止	押釦スイッチ（赤）
BSRS	故障リセット	押釦スイッチ（緑）
TGS1	常用操作－点検操作	切換スイッチ
TGS2		※手動復帰
TGS3	照明灯ON−OFF	切換スイッチ
COS1	通常操作－強制操作	切換スイッチ（キー付）
COS2		※「強制操作」側キー不抜
CS1	強制開－停止－強制閉	操作スイッチ
CS2		※「停止」側へ自動復帰
DRS1	盤内灯　ON−OFF	ドアスイッチ

※図面収納ケース盤内取付。

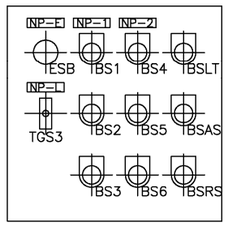
集合表示灯文字



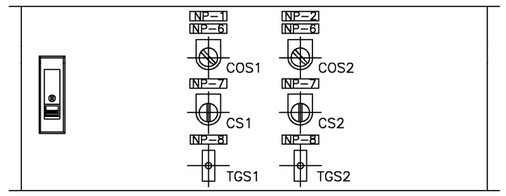
W:乳白、R:赤、O:橙

※ゲート動作中は「↑」もしくは「↓」の表示灯が点滅し、運転チャイムが鳴る。

小扉

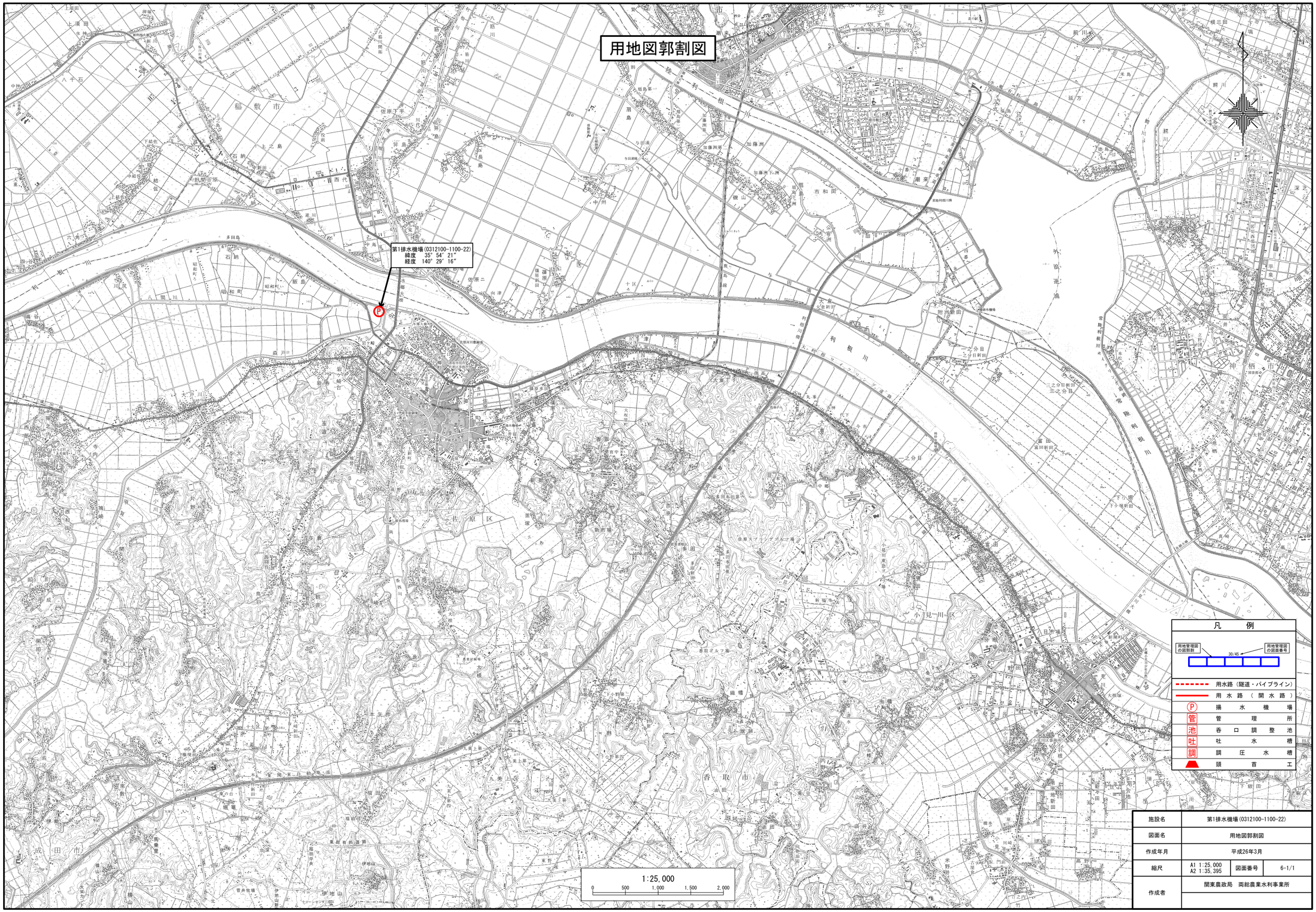


中扉

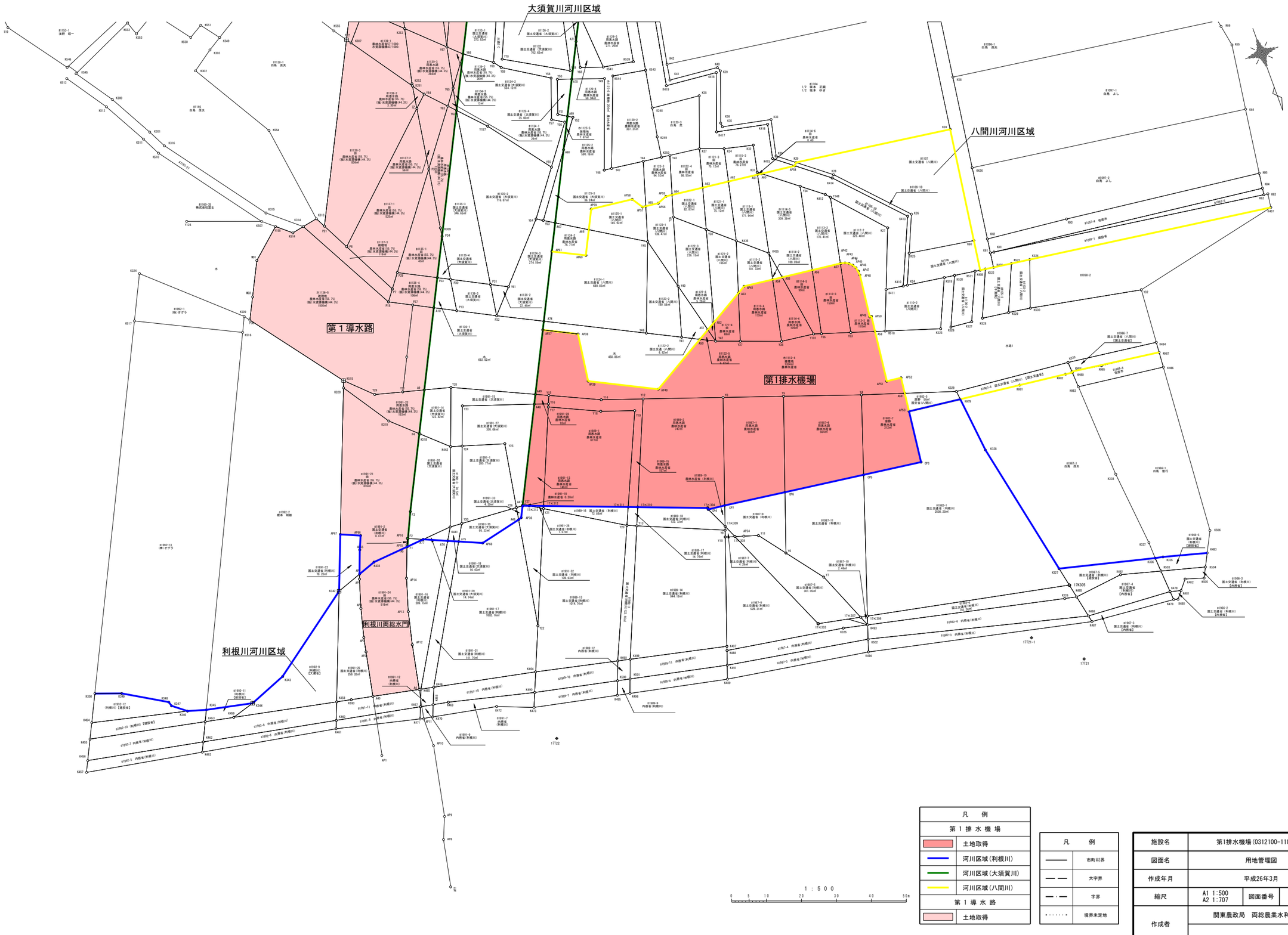


施設名	西江間樋門(0312100−1100−15)		
図面名	電気設備図　(3/3)　（西江間樋門）		
作成年月	平成26年3月		
縮尺	A1 1:10 A2 1:14	図面番号	5−25/25
作成者	関東農政局　両総農業水利事業所		

用地図郭割図



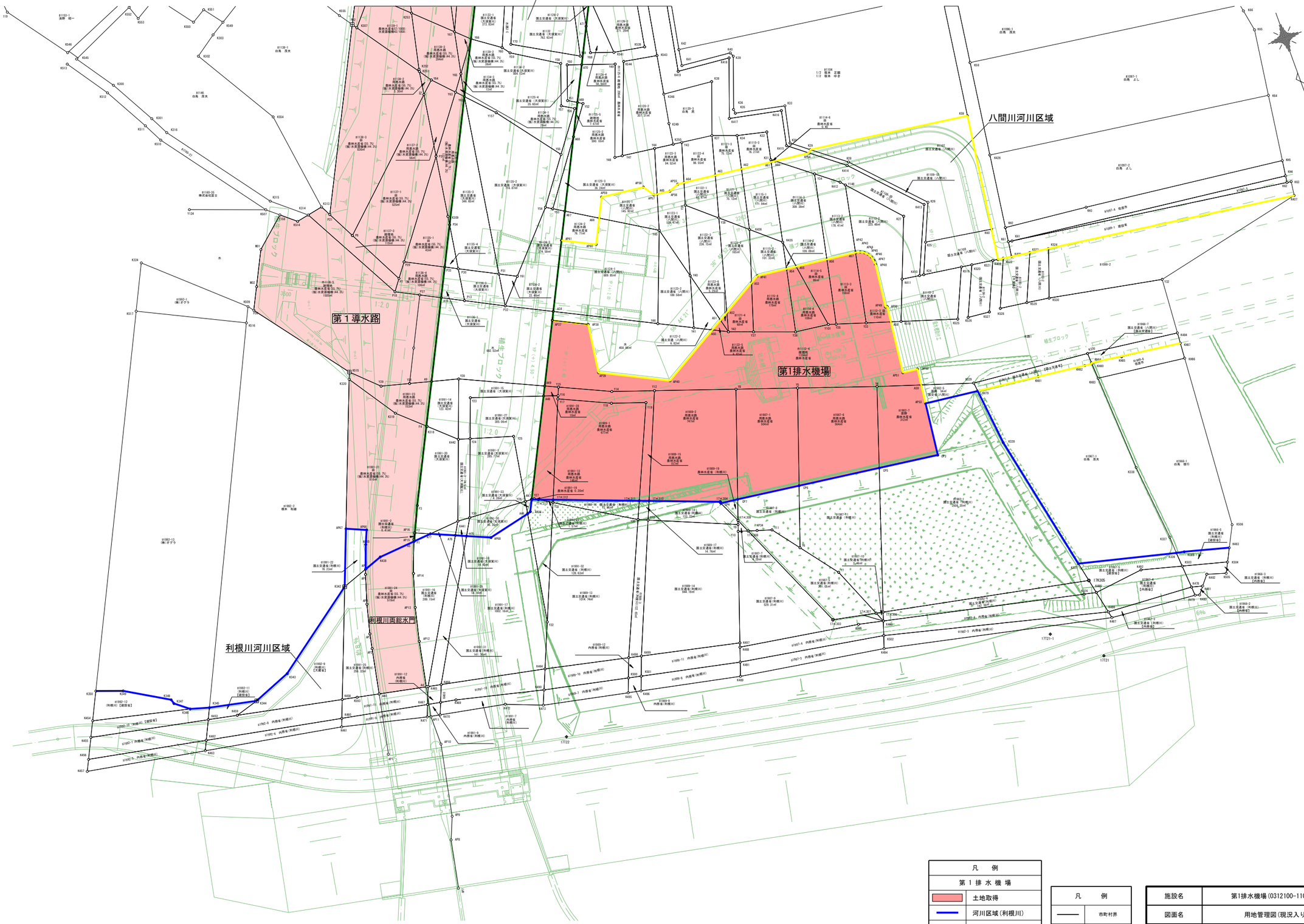
施設名	第1排水機場(0312100-1100-22)		
図面名	用地図郭割図		
作成年月	平成26年3月		
縮尺	A1 1:25,000 A2 1:35,395	図面番号	6-1/1
作成者	関東農政局　両総農業水利事業所		

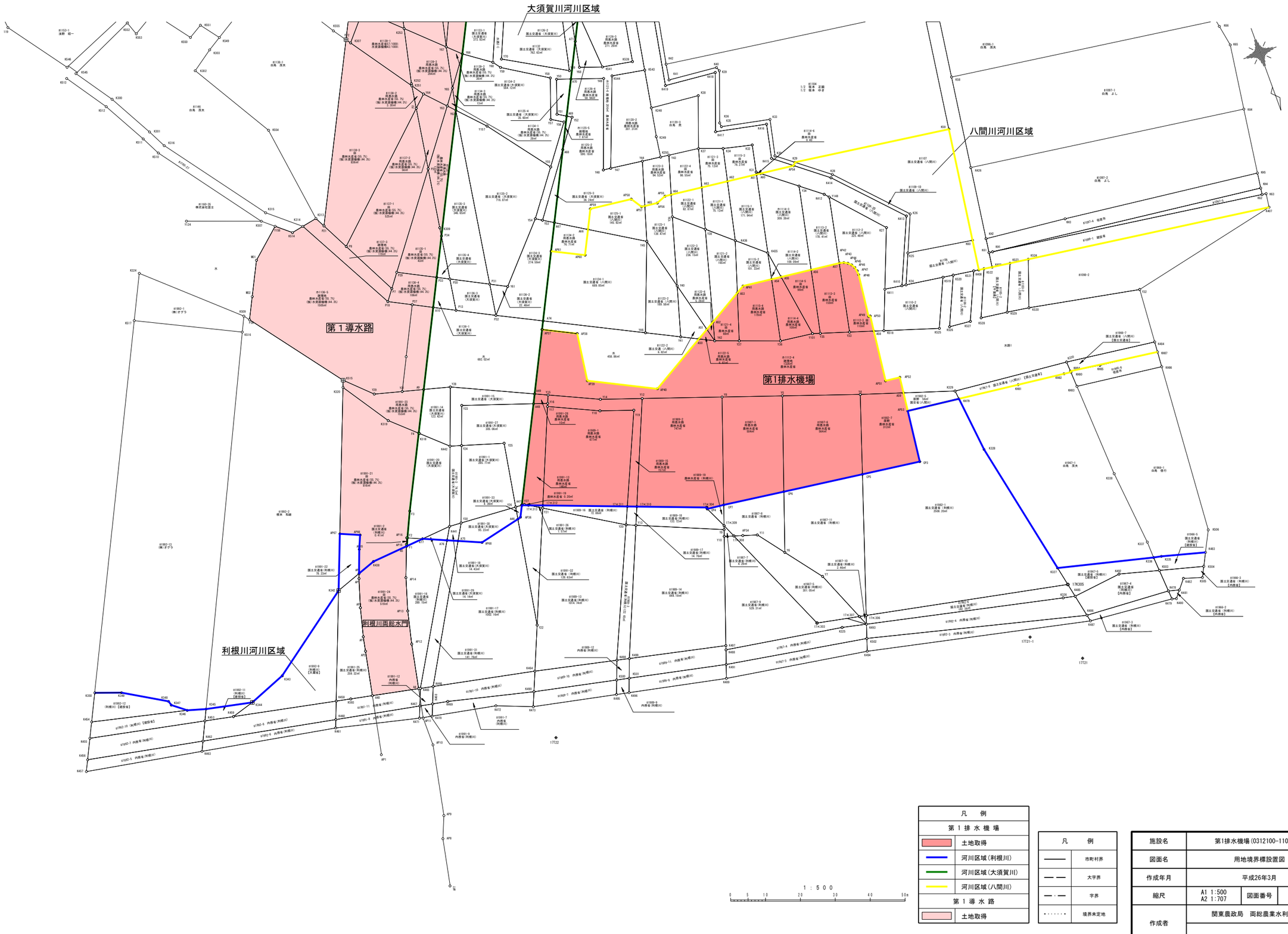


施設名	第1排水機場(0312100-1100-22)		
図面名	用地管理図		
作成年月	平成26年3月		
縮尺	A1 1:500 A2 1:707	図面番号	7-1/1
作成者	関東農政局　両総農業水利事業所		

境 界 点 座 標 一 覧 表

点名	X座標	Y座標
101	−10887.7180	59463.3660
102	−10888.3150	59463.9380
103	−10894.6330	59473.8300
104	−10896.3230	59477.2440
105	−10897.0890	59479.1930
106	−10901.3680	59484.5970
110	−10865.7950	59510.5740
111	−10852.6190	59527.0500
114	−10836.5770	59520.0600
115	−10826.6570	59508.2430
116	−10827.5840	59544.0560
117	−10820.1990	59541.6120
118	−10798.6730	59541.5330
119	−10775.8880	59539.1140
A1	−10549.4197	59494.9242
A2	−10552.7908	59494.2566
A3	−10554.9541	59493.8283
A4	−10557.6515	59493.2941
A5	−10597.1811	59482.6342
A6	−10602.8460	59479.9125
A7	−10616.3840	59473.2595
A8	−10626.4160	59468.2430
A9	−10637.7036	59462.5975
A10	−10658.8734	59452.0094
A11	−10666.6278	59448.1311
A12	−10671.9525	59445.4685
A15	−10767.8653	59398.9555
A16	−10787.9852	59392.8741
A17	−10794.0651	59391.6226
A18	−10802.1471	59389.8730
A19	−10807.7269	59389.0276
A20	−10818.3091	59387.4960
A21	−10821.8156	59386.9885
A22	−10835.0325	59385.0757
A23	−10848.7973	59383.0835
A24	−10852.2700	59382.5809
A25	−10855.1395	59382.1655
A26	−10857.6260	59381.8057
A27	−10862.4137	59381.1128
A28	−10865.8068	59387.2798
A29	−10862.5986	59390.2171
A30	−10860.8637	59391.8055
A31	−10859.0026	59393.5095
A32	−10856.3347	59395.9521
A33	−10846.5163	59404.9415
A34	−10835.4923	59414.6044
A35	−10834.8624	59415.6114
A36	−10884.0569	59370.5707
A37	−10884.9364	59369.7655
A38	−10552.4718	59507.9800
A39	−10555.3039	59507.4192
A40	−10560.3061	59506.4286
A41	−10567.8943	59393.5376
A42	−10573.5014	59392.1760
A43	−10576.2867	59423.6476
A44	−10582.7079	59446.9667
A45	−10583.9832	59451.5858
A46	−10593.5577	59449.9494
A47	−10596.9353	59447.5145
A48	−10623.1019	59434.4287
A49	−10625.6331	59433.1628
A50	−10624.3306	59383.5519
A51	−10626.1300	59380.4564
A52	−10627.5266	59378.0539
A53	−10632.9804	59368.6719
A54	−10633.2914	59358.1119
A55	−10632.9606	59355.3222
A56	−10631.9403	59346.5437
A57	−10630.9811	59338.3307
A58	−10609.3032	59335.6641
A59	−10589.7522	59333.7183
A60	−10662.8349	59350.7376
A61	−10662.9720	59351.9114
A62	−10663.9645	59360.4099
A63	−10664.8425	59367.9278
A64	−10665.8889	59376.8874
A65	−10665.4348	59385.0680
A66	−10664.6828	59402.6771
A67	−10669.8170	59411.0666
A68	−10688.6399	59401.6533
A69	−10697.2960	59397.3244
A70	−10706.8621	59392.5404
A71	−10716.5477	59387.6966
A72	−10723.7251	59384.1072
A73	−10731.4288	59380.2546
A74	−10644.4718	59423.7417
A75	−10593.5605	59468.2102
A76	−10594.8146	59471.0997
A77	−10597.6093	59477.5389
AP1	−10543.5095	59509.7547
AP2	−10572.9080	59503.9272
AP3	−10577.0437	59503.1142
AP4	−10585.1561	59501.0502
AP5	−10593.1462	59498.5542
AP6	−10594.4924	59498.0529
AP7	−10501.4516	59504.1171
AP8	−10514.8907	59501.4559
AP9	−10521.0144	59498.9180
AP10	−10541.1239	59494.9359
AP11	−10549.2823	59494.9514
AP12	−10570.3351	59490.7825
AP13	−10579.6461	59488.6120
AP14	−10588.7908	59485.8224
AP15	−10597.7280	59482.4264
AP16	−10599.4194	59481.7050
AP17	−10599.3497	59481.5445
AP18	−10606.3392	59478.2826
AP19	−10746.5626	59408.1573
AP20	−10750.6596	59406.1085
AP21	−10759.0322	59402.3894
AP22	−10767.5660	59399.0569
AP23	−10776.2433	59396.1178
AP24	−10785.9457	59393.5783
AP25	−10793.9550	59391.4437
AP26	−10802.9525	59389.7185
AP27	−10807.4860	59389.0624
AP28	−10828.3194	59386.0472
AP29	−10874.4442	59379.3717
AP30	−10830.5926	59419.5206
AP31	−10857.3234	59367.5800
AP32	−10537.4269	59374.9410
AP33	−10549.8045	59381.9385
AP34	−10567.0983	59391.0023
AP35	−10587.9802	59466.0950
AP36	−10593.8691	59449.0479
AP37	−10642.2320	59424.8618
AP38	−10637.6969	59415.7931
AP39	−10624.0235	59417.6772
AP40	−10614.9918	59399.6171
AP41	−10634.2663	59366.4598
AP42	−10630.9622	59338.1686
AP43	−10630.6748	59337.0295
AP44	−10630.1024	59336.0037
AP45	−10629.2840	59335.1610
AP46	−10628.2753	59334.5588
AP47	−10627.1452	59334.2381
AP48	−10625.9706	59334.2210
AP49	−10613.7536	59335.6478
AP50	−10613.6956	59335.1511
AP51	−10594.7742	59337.3610
AP52	−10594.2870	59333.1887
AP53	−10584.4713	59334.3351
AP54	−10661.6990	59341.0114
AP55	−10666.0084	59378.6806
AP56	−10665.0088	59381.0438
AP57	−10665.5448	59386.0095
AP58	−10668.6014	59388.0438
AP59	−10669.9999	59400.0181
AP60	−10658.0642	59405.9870
AP61	−10662.4340	59414.7589
AP62	−10743.1305	59374.4026
AP63	−10747.5579	59370.3995
AP64	−10766.9607	59360.6963
AP65	−10600.9909	59495.6333
AP66	−10604.7554	59490.9968
AP67	−10607.0755	59499.3415
AP68	−10590.8181	59461.8915
BC2B	−10761.5710	59438.1680
BC3B	−10840.2850	59418.1180
BC_1	−10571.4812	59496.5701
BC_2	−10749.2799	59413.5908
BP	−10502.6360	59510.1990
BP2	−10847.9540	59215.9610
BP3	−10812.2870	59422.1760
BC_1	−10609.0565	59483.7160
BC_2	−10808.3562	59395.0748
EP	−10868.3250	59406.5010
EPP	−10873.9480	59379.8260
F1	−10597.1960	59482.4570
F2	−10599.3480	59481.5450
F3	−10606.3440	59478.2800
F4	−10626.4240	59468.2390
IP_1	−10591.1360	59492.6780
IP_2	−10777.3240	59399.5660
IP_3	−10852.0710	59388.7480
K24	−10618.5850	59322.4520
K25	−10626.9990	59318.8250
K26	−10637.2990	59314.3850
K27	−10635.9300	59322.1340
K28	−10655.5400	59331.4770
K29	−10662.4770	59340.3800
K30	−10666.1630	59345.1100
K31	−10663.6440	59351.7710
K32	−10671.3270	59350.1660
K33	−10676.4750	59342.8700
K34	−10673.2270	59338.3620
K35	−10679.2780	59336.6580
K36	−10680.4460	59356.7740
K37	−10675.6540	59364.9940
K38	−10689.9040	59359.8840
K39	−10694.5330	59351.7260
K40	−10695.7020	59352.2220
K41	−10696.9890	59366.2040
K42	−10701.5000	59365.4500
K43	−10728.8980	59360.3960
K44	−10741.5040	59358.0820
K45	−10759.2380	59352.6150
K46	−10773.6320	59345.1730
K47	−10789.6750	59334.7480
K48	−10794.1810	59330.7200
K49	−10791.8030	59328.8580
K50	−10801.4130	59317.1710
K51	−10802.1990	59318.0590
K52	−10805.6210	59322.1540
K53	−10800.4790	59328.3780
K54	−10773.5610	59279.2560
K55	−10771.1240	59275.6790
K56	−10698.4660	59285.8350
K57	−10691.0540	59290.7490
K58	−10670.0880	59289.8380
K59	−10656.3070	59295.6720
K60	−10624.0830	59300.1910
K61	−10619.1560	59296.9460
K62	−10608.0310	59217.7170
K63	−10607.8640	59216.5280
K64	−10632.8010	59214.2630
K65	−10651.4140	59211.6350
K66	−10657.4770	59212.7540
K67	−10659.3580	59213.1110
K68	−10677.1600	59216.3660
K69	−10688.7500	59218.6870
K70	−10696.7240	59220.5440
K71	−10716.2670	59224.8380
K72	−10735.4980	59230.4810
K73	−10739.9310	59233.3850
K74	−10749.4750	59238.4020
K75	−10751.7660	59244.1860
K76	−10758.2780	59255.7500
K94	−10877.9050	59146.4760
K97	−10822.4730	59136.2390
K98	−10838.7340	59140.0370
K99	−10849.4360	59142.5370
K100	−10854.5970	59143.7420
K101	−10858.9010	59144.7260
K102	−10864.2250	59145.9460
K103	−10869.0810	59147.0570
K104	−10877.3520	59148.9520
K105	−10883.8630	59147.5100
K106	−10879.8900	59164.8900
K109	−10860.9600	59219.5650
K110	−10852.6180	59217.7410
K111	−10847.7880	59216.6760
K112	−10842.5720	59215.5210
K113	−10838.0080	59214.5330
K116	−10822.2140	59210.9440
K117	−10805.6950	59207.2130
K119	−10870.3520	59221.5380
K120	−10913.0720	59222.0180
K121	−10917.8080	59202.4590
K122	−10920.2290	59190.3420
K124	−10919.7630	59185.6440
K127	−10959.1510	59252.7510
K128	−10956.5110	59254.2960
K130	−10954.2360	59251.3700
K132	−10946.2420	59245.7350
K135	−10926.5460	59233.9290
K136	−10919.5230	59229.9600
K137	−10918.2310	59229.4500
K204	−10919.3180	59295.5660
K205	−10910.3800	59303.9020
K206	−10907.4210	59307.6120
K207	−10902.6680	59316.1290
K208	−10898.0490	59336.9090
K209	−10894.3840	59353.2330
K210	−10892.4230	59362.9400
K211	−10891.5160	59367.7460
K213	−10888.8880	59365.1590
K214	−10890.2700	59368.5440
K215	−10890.9530	59370.1040
K216	−10891.6430	59373.4240
K217	−10911.8510	59395.5580
K218	−10916.3620	59391.8040
K219	−10922.3210	59386.7670
K220	−10845.4420	59367.6060
K221	−10965.5150	59351.0990
K222	−10967.1180	59349.7070
K223	−10899.6490	59315.3600
K224	−10932.4190	59378.4410
K226	−10845.7950	59264.6250
K227	−10831.5520	59259.5660
K228	−10822.8570	59256.2120
K229	−10812.5570	59252.5170
K230	−10796.3140	59247.5650
K231	−10793.2850	59246.5620
K232	−10784.1980	59243.9900
K233	−10774.2720	59240.9650
K234	−10778.1970	59268.5270
K235	−10788.3030	59281.8260
K236	−10810.4020	59309.9940
K237	−10817.5510	59317.9290
K238	−10821.8500	59314.0710
K239	−10827.4120	59307.5500
K240	−10835.7700	59293.6880
K241	−10841.3290	59286.7030
K242	−10802.9890	59331.2990
K243	−10800.2660	59334.5380
K244	−10792.9130	59340.7480
K245	−10775.8970	59351.7340
K246	−10760.5370	59359.2030
K247	−10742.6030	59364.7230
K248	−10691.2010	59373.6990
K249	−10682.9630	59375.1790
K250	−10677.0660	59376.0370
K251	−10720.6280	59436.0560
K252	−10721.2410	59435.9610
K253	−10736.7950	59432.5180
K254	−10766.9800	59425.8920
K255	−10772.3130	59424.7300
K256	−10780.6890	59422.9730
K257	−10803.4700	59419.0640
K258	−10820.5570	59416.4890
K259	−10823.5710	59416.3020
K260	−10836.6830	59415.5000
K261	−10844.0200	59419.7020
K262	−10854.5400	59429.8420
K263	−10871.1520	59446.9070
K264	−10879.0600	59453.8630
K265	−10855.0990	59477.2680
K266	−10846.6400	59468.9500
K267	−10836.8750	59479.1280
K268	−10827.5820	59489.3750
K269	−10836.5920	59497.4030
K270	−10811.1790	59487.2190
K271	−10817.9990	59480.7670
K272	−10805.7250	59481.9540
K273	−10820.4720	59463.9130
K274	−10809.7460	59453.0520
K275	−10803.5110	59447.7290
K276	−10796.9950	59442.6280
K277	−10796.2690	59442.0340
K278	−10799.4360	59439.1070
K279	−10813.4890	59429.4040
K280	−10817.6270	59425.8940
K281	−10819.3410	59423.8640
K282	−10788.3970	59436.9900
K283	−10781.6580	59432.4970
K284	−10789.9210	59451.2290
K285	−10778.9480	59465.1170
K286	−10789.6500	59474.5020
K287	−10785.4420	59480.4740
K288	−10786.9670	59484.5740
K289	−10788.9020	59485.0630
K290	−10790.4020	59485.4230
K291	−10796.6480	59491.0390
K292	−10787.3850	59487.9980
K293	−10778.9800	59498.4750
K294	−10776.1590	59501.1560
K295	−10772.6000	59499.5220
K296	−10769.7250	59499.2740
K297	−10765.8540	59498.0810
K300	−10746.3920	59518.1020
K301	−10733.9150	59511.2100
K302	−10745.9200	59492.9070
K303	−10750.1250	59486.9790
K304	−10763.2250	59486.8820
K305	−10762.2010	59467.5090
K306	−10767.1780	59460.4960
K307	−10738.1880	59448.3550
K308	−10745.6860	59441.8960
K309	−10679.6780	59442.4300
K313	−10694.3020	59474.1620
K314	−10693.4690	59479.1620
K315	−10700.7760	59487.8670
K316	−10728.8070	59508.6000
K318	−10626.2720	59468.6930
K319	−10632.8060	59473.2050
K320	−10646.1660	59484.1520
K324	−10696.8560	59527.2370
K325	−10532.6270	59373.2470
K326	−10518.9110	59310.8120
K327	−10527.5060	59309.3780
K328	−10566.6510	59317.5820
K329	−10585.1950	59319.6580
K330	−10582.0760	59286.7870
K331	−10520.4860	59280.2930
K332	−10520.9230	59282.5070
K337	−10525.6910	59282.6860
K338	−10547.3360	59284.9070
K342	−10591.9060	59505.2360
K343	−10574.4650	59628.7550
K344	−10570.2480	59639.4270
K345	−10572.9910	59652.5430
K346	−10574.5010	59657.7320
K347	−10577.4910	59661.5110
K348	−10578.7450	59661.8850
K349	−10585.6870	59673.6750
K350	−10588.2830	59680.9370
K386	−10930.6370	59181.7600
K387	−10976.7020	59237.6090
K388	−10911.0240	59221.5550
K389	−10904.6450	59307.1950
K390	−10903.7220	59306.2680
K391	−10901.3070	59307.6860
K392	−10899.4500	59307.2850
K393	−10886.7640	59365.9920
K394	−10889.6170	59074.0910
K395	−10910.1600	59096.9650
K400	−10876.2290	59162.5530
K402	−10865.4050	59222.6980
K404	−10814.5000	59220.6670
K405	−10810.2570	59324.4740
K406	−10775.4900	59270.8460
K407	−10603.9030	59217.0840
K408	−10615.4670	59301.3990
K409	−10614.9370	59297.5350
K410	−10618.7610	59323.6390
K411	−10619.6930	59328.5850
K412	−10651.0060	59335.6290
K413	−10637.0870	59315.0610
K414	−10654.7780	59332.1750
K415	−10665.8240	59346.2780
K416	−10675.5390	59344.2870
K417	−10678.4790	59358.7530
K418	−10694.4700	59353.0230
K419	−10695.8250	59367.7370
K420	−10741.8130	59359.3470
K421	−10759.7320	59353.8230
K422	−10774.2860	59346.2980
K423	−10790.4670	59335.7840
K424	−10796.2050	59330.6540
K425	−10793.6530	59328.6550
K426	−10643.8170	59293.5040
K427	−10717.5860	59283.1630
K428	−10742.5380	59279.6750
K429	−10709.2450	59323.2950
K430	−10718.3900	59286.9410
K431	−10743.1510	59283.4920
K432	−10758.6020	59281.3400
K433	−10753.6400	59354.3410
K434	−10768.4760	59347.8390
K435	−10640.7390	59356.5560
K436	−10647.2330	59364.1070
K438	−10596.3100	59493.0050
K441	−10598.3220	59469.0580
K442	−10619.8660	59461.0810
K444	−10934.0400	59178.9550
K445	−10980.0490	59234.7220
K446	−10920.8850	59294.3240
K447	−10939.4760	59372.5710
K448	−10900.3710	59326.5180
K449	−10832.9290	59213.3650
K452	−10920.1160	59293.4030
K453	−10569.9220	59654.0960
K454	−10580.7490	59584.6220
K455	−10576.5270	59586.6870
K456	−10570.9580	59589.4110
K457	−10567.9030	59590.9050
K458	−10562.3840	59516.7080
K459	−10568.2870	59545.9170
K460	−10557.4440	59518.6280
K461	−10555.2070	59519.6970
K462	−10564.6760	59556.5680
K463	−10562.0130	59557.7770
K464	−10550.9740	59460.2500
K465	−10557.5500	59492.7920
K466	−10556.8170	59489.1650
K467	−10552.9680	59494.6610
K468	−10552.1740	59491.0270
K469	−10551.3490	59486.7050
K470	−10548.9250	59492.5300
K471	−10549.6170	59495.9590
K472	−10545.4600	59474.1570
K473	−10541.5660	59464.1910
K478	−10510.4580	59281.7740
K479	−10507.9640	59281.5990
K480	−10507.6140	59280.3990
K481	−10509.6610	59278.7270
K482	−10512.3729	59276.5130
K483	−10517.2150	59268.6220
K484	−10578.8540	59261.0880
K485	−10518.1660	59307.4200
K486	−10511.9020	59306.1070
K487	−10510.0420	59305.7180
K488	−10537.9870	59406.7160
K489	−10530.2790	59409.4020
K490	−10545.5320	59462.5300
K491	−10539.8190	59459.9600
K492	−10519.8490	59293.4590
K493	−10531.1140	59366.3610
K494	−10523.7560	59368.8160
K495	−10536.6870	59440.5900
K496	−10535.9480	59437.0160
K497	−10539.1210	59406.3230
K498	−10545.8860	59437.1030
K499	−10545.1130	59433.5860
K500	−10540.5800	59419.1140
K501	−10539.8290	59435.5640
K502	−10527.2340	59367.6650
K503	−10516.8840	59282.2240
K504	−10513.6170	59269.8480
K505	−10510.7630	59271.2960
K506	−10523.0110	59265.6800
K507	−10908.9130	59489.8490
K508	−10873.0950	59503.8600
K510	−10727.3800	59510.9030
K511	−10732.6480	59513.5940
K512	−10744.9090	59520.4010
K513	−10756.4170	59528.2760
K514	−10692.8050	59482.5710
K515	−10648.0980	59483.4010
K516	−10670.9430	59505.8400
K517	−10684.6210	59533.8120
K518	−10608.4340	59332.9250
K519	−10617.0250	59311.7650
K520	−10616.5890	59308.7970
K521	−10615.7180	59302.8600
K522	−10615.2830	59299.8920
K523	−10614.2230	59292.5260
K524	−10613.4950	59287.0160
K525	−10603.6160	59317.7420
K526	−10603.0570	59314.8290
K527	−10602.4520	59308.7120
K528	−10602.3500	59305.4780
K529	−10601.3290	59297.9060
K530	−10600.3810	59291.6170
K539	−10705.5080	59374.2460
K540	−10729.6430	59376.0310
K541	−10707.0130	59382.9650
K542	−10732.2120	59384.7380
K543	−10702.0370	59371.8070
K544	−10703.6710	59381.1650
K545	−10756.8530	59525.3200
K546	−10759.4040	59527.0810
K547	−10768.8650	59499.0090
K548	−10771.1200	59499.5940
K549	−10732.9970	59483.1550
K550	−10755.3500	59490.9290
K551	−10757.6500	59487.0500
K552	−10765.4290	59506.5140
K553	−10761.6290	59505.1670
K554	−10722.7070	59479.0010
K555	−10743.1030	59451.7960
K556	−10732.8410	59457.9040
K557	−10790.3780	59430.6520
K558	−10804.5890	59420.7220
K559	−10808.5890	59420.6870
K560	−10842.4860	59473.2800
K561	−10832.0540	59480.5810
K562	−10855.2380	59430.5590
K563	−10859.7710	59435.2160
K564	−10861.2360	59436.7210
K565	−10836.7920	59364.1070
K566	−10816.9270	59479.9030
K567	−10846.1370	59449.4360
K568	−10833.2650	59463.1500
K569	−10846.7140	59449.9900
K570	−10847.6530	59450.8890
K571	−10834.7820	59464.6040
K572	−10834.7150	59463.1560
K573	−10835.5620	59456.2930
K574	−10786.2690	59428.0890
K575	−10826.9800	59435.1650
K576	−10817.4300	59445.3810
K577	−10827.5360	59435.7420
K578	−10827.5820	59437.7100
K579	−10807.1810	59480.1730
K580	−10804.5500	59477.8650
K581	−10816.7490	59464.2020
K582	−10807.8880	59454.9980
K583	−10797.4570	59446.4180
K584	−10794.7720	59445.3310
K585	−10794.4190	59444.3959
K586	−10791.4900	59452.4660
K587	−10791.3810	59480.2660
K588	−10789.6040	59479.3480
K589	−10792.2730	59473.8830
K590	−10791.2130	59471.7100
K591	−10781.8690	59465.1310
K593	−10561.5470	59512.5660
K594	−10908.8540	59231.3190
K596	−10805.3960	59208.4780
QB1	−10619.0120	59295.9260
QB2	−10623.1780	59296.3850
QB3	−10620.7950	59273.1410
QB4	−10609.8960	59217.4570
QB5	−10614.2540	59216.8490
QB7B	−10582.7284	59319.3819
QB9B	−10578.9246	59296.6165
QB91	−10580.7070	59302.0387
QB92	−10579.1556	59288.6182
QB93	−10574.5180	59286.2390
QB94	−10579.2250	59286.6330
QB95	−10577.9400	59278.1130
QB96	−10571.4910	59261.6150
QB97	−10575.8850	59261.3000
QF12	−10856.3900	59531.3730
QF13	−10855.6100	59533.3000
QF1	−10854.5140	59218.1610
QF2	−10871.2740	59147.5600
QF3	−10542.6350	59350.8987
QF31	−10688.8924	59494.9932
QF32	−10679.5210	59499.6930
QG3	−10648.2440	59464.1180
QG5	−10649.9670	59441.8864
QG5B	−10801.9800	59425.9030
QG_1	−10551.7036	59500.4965
QG_2	−10599.9743	59487.8821
QG_3	−10644.8375	59465.8220
QG_4	−10689.5572	59443.4579
QG_5	−10734.2768	59421.0938
QG_6	−10780.1193	59401.3365
QG_7	−10829.1896	59392.6596
QG_8	−10714.1330	59437.0670
QG_9	−10696.6720	59462.5530
QG10	−10727.3800	59510.9030
QG11	−10732.6480	59513.5940
QG12	−10744.9090	59520.4010
QG13	−10756.4170	59528.2760
QG14	−10692.8050	59482.5710
QG15	−10648.0980	59483.4010
QG16	−10670.9430	59505.8400
QG17	−10684.6210	59533.8120
QG18	−10608.4340	59332.9250
QG19	−10617.0250	59311.7650
QG20	−10616.5890	59308.7970
QG21	−10615.7180	59302.8600
QG22	−10615.2830	59299.8920
QG23	−10614.2230	59292.5260
QG24	−10613.4950	59287.0160
QG25	−10603.6160	59317.7420
QG26	−10603.0570	59314.8290
QF100	−10593.5500	59483.1581
QF101	−10613.9790	59419.6890
QF102	−10609.3390	59379.9590
QF103	−10602.9821	59325.5290
QSP_1	−10586.1043	59477.9092
SL_209	−10880.8730	59516.2280
SL_210	−10865.1050	59526.3350
SL_211	−10849.0480	59536.0630
SL_212	−10843.3460	59539.4950
SP2B	−10786.2690	59428.0890
SP_1	−10590.7005	59491.4048
SP_2	−10778.0758	59401.9647
T1	−10769.3450	59262.6948
T2	−10772.1466	59260.5650
T3	−10879.8618	59146.8156
T4	−10593.5774	59345.5201
T5	−10600.8140	59366.6268
T6	−10558.4385	59381.3165
T7	−10548.2838	59373.5001
T8	−10606.4248	59382.9917
T9	−10570.5207	59396.4381
T10	−10568.6902	59396.0726
T11	−10565.8433	59387.0049
T12	−10613.8528	59404.6569
T13	−10580.3395	59418.7610
T14	−10617.7399	59415.9945
T15	−10624.0188	59429.6516
T16	−10621.8039	59430.5794
T17	−10620.9733	59430.9274
T18	−10614.6722	59417.2220
T19	−10611.5275	59408.0499
T20	−10581.4371	59421.3680
T21	−10594.1011	59442.1841
T22	−10563.1621	59455.1444
T23	−10629.6775	59453.9292
T24	−10618.9044	59437.9181
T25	−10615.1493	59446.2259
T26	−10597.0536	59449.3520
T27	−10596.8870	59446.7633
T28	−10635.7626	59455.1959
T29	−10641.3176	59476.3806
T30	−10598.1008	59465.6210
T31	−10639.2779	59468.6016
T32	−10594.4405	59259.9738
T33	−10611.4048	59342.2868
T34	−10605.6702	59341.9864
T35	−10613.9483	59350.3023
T36	−10618.8024	59361.7654
T37	−10619.8683	59372.8686
T38	−10663.2448	59371.0750
T39	−10659.8278	59378.7177
T40	−10640.7578	59384.1906
T41	−10626.6760	59388.2319
T42	−10622.2871	59379.4755
T43	−10672.5552	59373.6062
T44	−10677.7454	59381.3506
T45	−10655.7045	59388.0062
T46	−10631.2342	59397.3274
T47	−10678.9241	59390.5686
T48	−10679.1980	59392.7110
T49	−10703.7993	59383.6685
T50	−10708.2037	59396.4263
T51	−10696.7457	59396.7373
T52	−10696.4774	59395.9061
T53	−10671.6216	59414.0154
T54	−10672.7246	59415.8178
T55	−10685.1656	59406.6209
T56	−10695.9787	59398.6275
T57	−10697.9545	59401.9205
T58	−10709.1785	59397.9921
T59	−10716.8687	59410.3445
T60	−10718.9922	59411.9200
T61	−10657.2071	59429.8847
T62	−10709.6978	59426.5928
T63	−10711.7203	59428.4918
T64	−10717.2760	59433.7083
T65	−10716.0607	59425.3146
T66	−10724.2891	59419.3060
T67	−10727.7411	59422.9681
T68	−10709.1626	59389.0915
T69	−10709.2582	59392.1264
T70	−10719.0377	59409.2875
T71	−10732.9651	59387.0392
T72	−10732.8129	59374.8852
T73	−10754.1296	59377.2484
T74	−10755.7627	59375.9259
T75	−10764.6247	59389.6615
T76	−10762.3962	59390.6208
T77	−10763.6720	59392.6846
T78	−10770.6781	59403.1620
T79	−10778.2655	59411.7955
T80	−10782.3675	59416.4630
T81	−10780.9809	59414.8852
T82	−10777.3856	59420.5592
T83	−10790.6819	59408.8228
T84	−10787.8772	59408.5481
T85	−10789.1424	59406.7


大須賀川河川区域
八間川河川区域
第１導水路
第1排水機場
利根川河川区域
利根川両総水門
ブロック
1:2.0
1:2.5
1:3.0
1:3.5
1:4.0
1:4.5
1:5.0
1:5.5
1:6.0
1:6.5
1:7.0
1:7.5
1:8.0
1:8.5
1:9.0
1:9.5
1:10.0
1:10.5
1:11.0
1:11.5
1:12.0
1:12.5
1:13.0
1:13.5
1:14.0
1:14.5
1:15.0
1:15.5
1:16.0
1:16.5
1:17.0
1:17.5
1:18.0
1:18.5
1:19.0
1:19.5
1:20.0
1:20.5
1:21.0
1:21.5



凡　例
第１排水機場
土地取得
河川区域(利根川)
河川区域(大須賀川)
河川区域(八間川)
第１導水路
土地取得

凡　例	
———	市町村界
— —	大字界
—・—	字界
・・・・・・	境界未定地

施設名	第1排水機場(0312100-1100-22)		
図面名	用地境界標設置図		
作成年月	平成26年3月		
縮尺	A1 1:500 A2 1:707	図面番号	9-1/1
作成者	関東農政局　両総農業水利事業所		

香取市

佐原ロ
字杓名口
1 : 600

佐原ホ
宇西江間
1 : 600

佐原ホ
字新川

第１導水路

第1排水機場

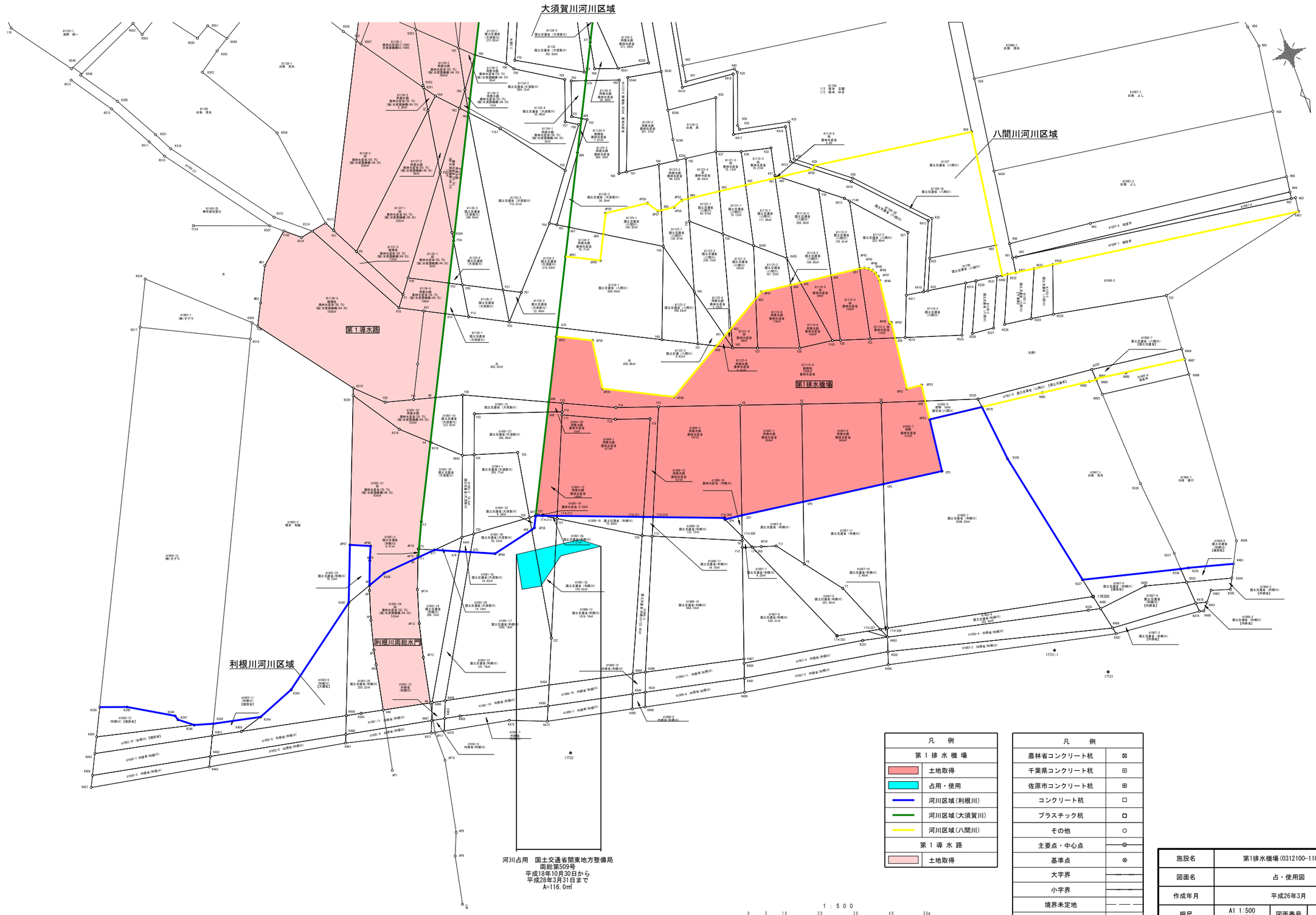
下利根川

八筋川

凡　例	
----	市町村界
----	大字界
----	字　界

凡　例	
第１排水機場	
	土地取得
第１導水路	
	土地取得

施設名	第1排水機場(0312100-1100-22)		
図面名	転写連続図		
作成年月日	平成26年3月		
縮尺	A1 1:500 A2 1:707	図面番号	10-1/1
作成者	関東農政局　両総農業水利事業所		



凡　例
第 1 排 水 機 場
土地取得
占用・使用
河川区域(利根川)
河川区域(大須賀川)
河川区域(八間川)
第 1 導 水 路
土地取得

凡　例	
農林省コンクリート杭	⊠
千葉県コンクリート杭	⊡
佐原市コンクリート杭	⊞
コンクリート杭	□
プラスチック杭	◘
その他	○
主要点・中心点	◎
基準点	⊗
大字界	
小字界	
境界未定地	
所有者亡	（亡）
土地管理者	（管）

施設名	第1排水機場(0312100-1100-22)		
図面名	占・使用図		
作成年月	平成26年3月		
縮尺	A1 1:500 A2 1:707	図面番号	11-1/3
作成者	関東農政局　両総農業水利事業所		

香取市

佐原

字南下

字寺田

字大江間

字寺田

字境田

字渕岸

道路占用 香取市
香取市指令第19号の82
平成16年9月13日から
平成26年3月31日まで
A=241.16㎡

第１導水路

H19-S2-NO. 1

H19-S3-NO. 1

NO. 0
NO. 1
NO. 2
NO. 3
NO. 4
NO. 4+32.56
NO. 5
NO. 6
NO. 7
NO. 8
NO. 9
NO. 10
NO. 10
NO. 9
NO. 8
NO. 7
BC. 1
SP. 1
IP. 1

凡　例

⊞	コンクリート杭
⊠	プラスチック杭
□	プレート（金属標）
⊕	金属鋲
◫	羽み、スプレー
○	木杭
●	計算点
◎	中心点
○	基準点

市町村界
大字界
字界
境界未定地

（ ）内地目は現況地目

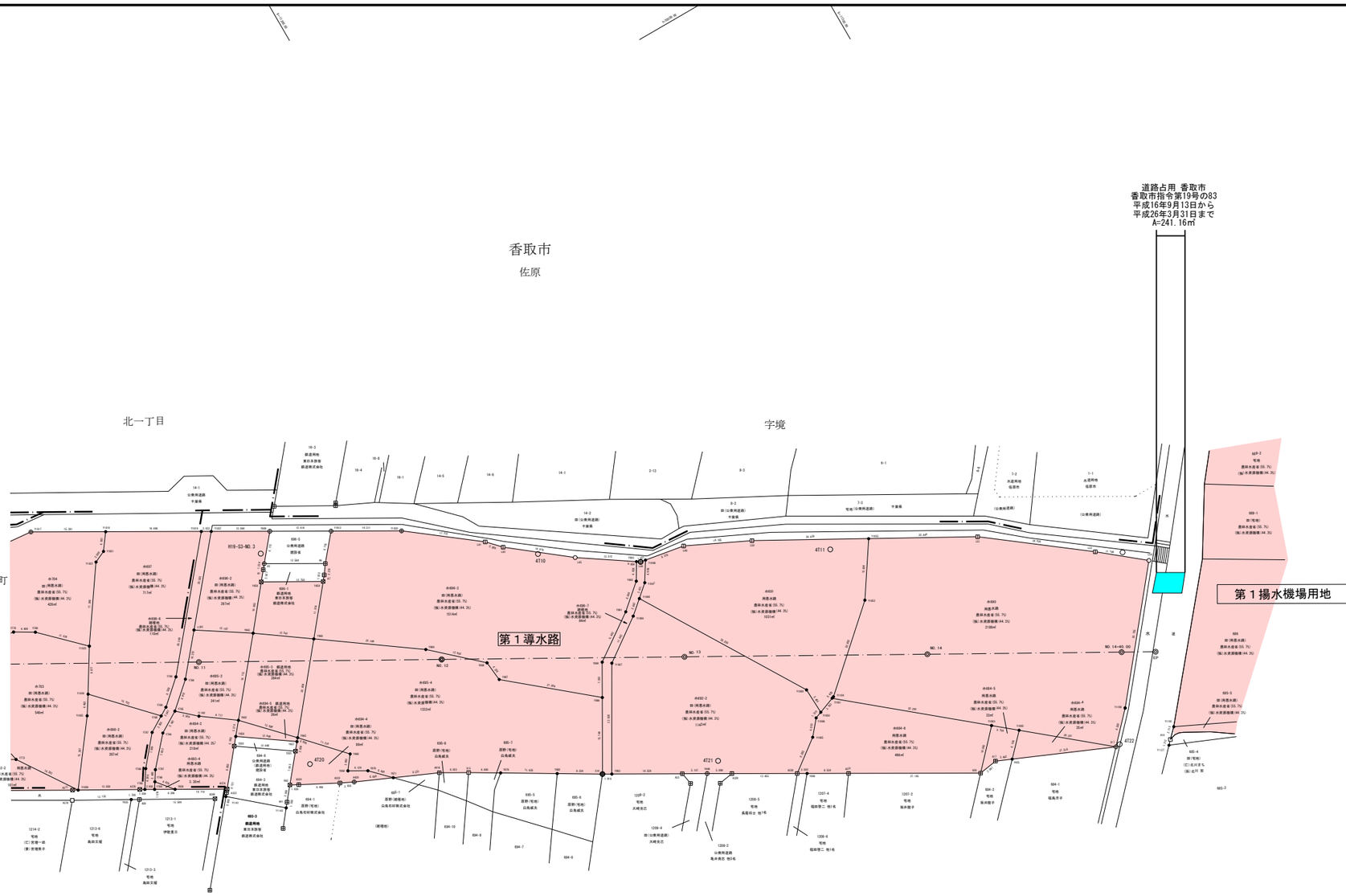
凡　例

占用・使用

第 1 導 水 路

土地取得

施　設　名	第1排水機場(0312100-1100-22)		
図　面　名	占・使用図		
作成年月日	平成26年3月		
縮　　尺	A1 1:500 A2 1:707	図面番号	11-2/3
作成者	関東農政局　両総農業水利事業所		



凡　例

	コンクリート杭
	プラスチック杭
	プレート（金属標）
	金属鋲
	鉛ろ、スプレー
	木杭
	計算点
	中心点
	基準点

（ ）内地目は現況地目

市町村界
大字界
字界
境界未定地

凡　例

	占用・使用
	第１導水路・第１揚水機場
	土地取得

施　設　名	第1排水機場(0312100-1100-22)		
図　面　名	占・使用図		
作成年月日	平成26年3月		
縮　尺	A1 1:500 A2 1:707	図面番号	11-3/3
作成者	関東農政局　両総農業水利事業所		

用地図郭割図

西江間樋門
緯度　35° 54′ 10″
経度　140° 29′ 19″

1:25,000
0　500　1,000　1,500　2,000

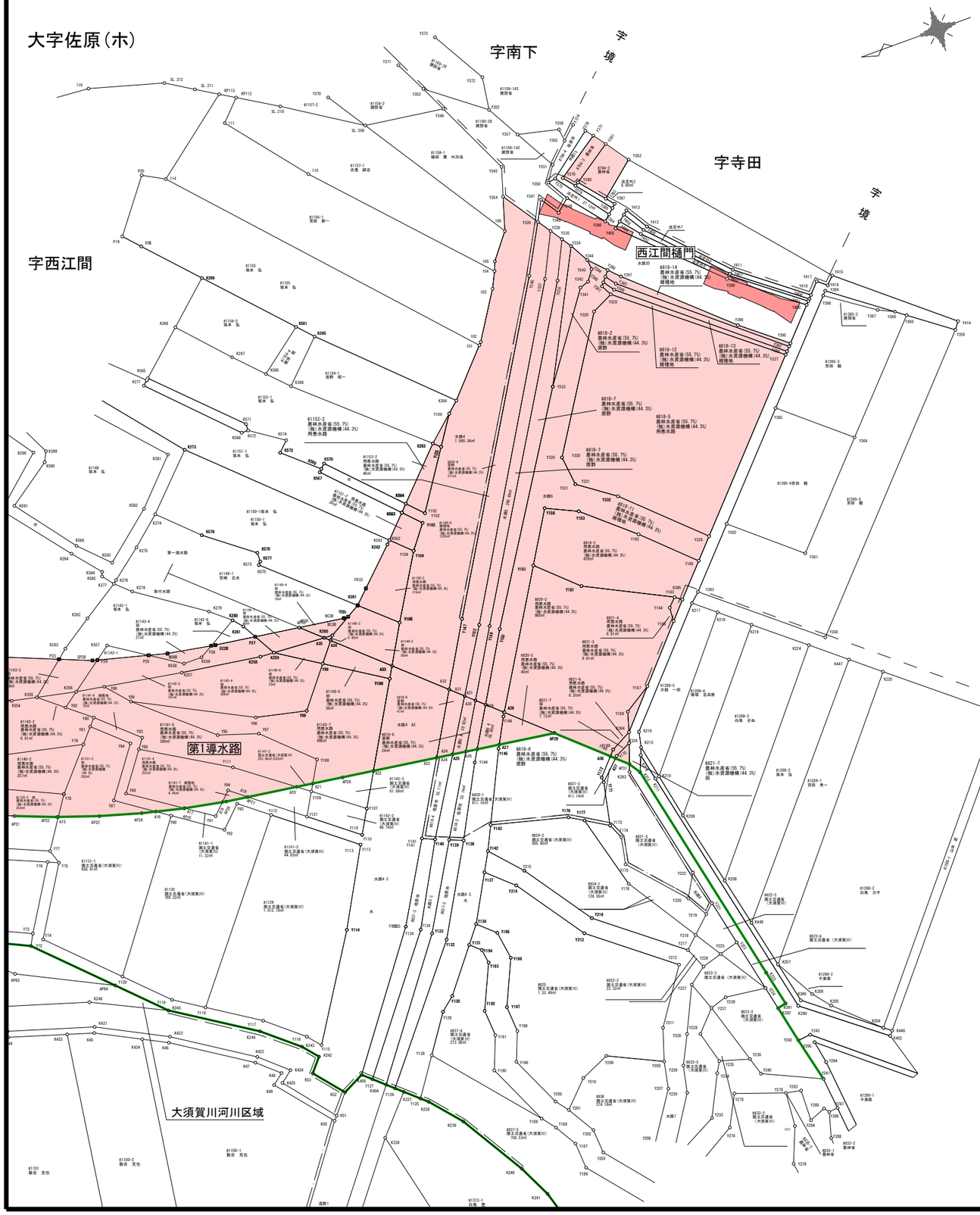
凡　例

用地管理図の図郭割
用地管理図の図面番号
30/45

- 用水路（隧道・パイプライン）
- 用水路（開水路）
- Ⓟ 揚水機場
- 管 管理所
- 池 呑口調整池
- 吐 吐水槽
- 調 調圧水槽
- 頭首工

施設名	西江間樋門(0312100-1100-15)		
図面名	用地図郭割図		
作成年月	平成26年3月		
縮尺	A1 1:25,000 A2 1:35,395	図面番号	6-1/1
作成者	関東農政局　両総農業水利事業所		

千葉県　香取市



境界点座標一覧表

点名	X座標	Y座標
101	−10887.7780	59463.3660
102	−10888.3150	59463.9380
103	−10894.6330	59473.8300
104	−10896.3230	59477.2440
105	−10897.0890	59479.1930
106	−10901.3680	59484.5970
110	−10865.7950	59510.5740
111	−10852.6190	59527.0500
114	−10836.5770	59520.0600
115	−10826.6570	59508.2430
116	−10827.5840	59544.0560
A22	−10835.0325	59385.0757
A23	−10848.7973	59383.0835
A24	−10852.2700	59382.5809
A25	−10855.1399	59382.1655
A26	−10857.6260	59381.8057
A27	−10862.4137	59381.1128
A28	−10865.8068	59387.2798
A29	−10862.5986	59390.2171
A30	−10860.8637	59391.8055
A31	−10859.0026	59393.5095
A32	−10856.3347	59395.9521
A33	−10846.5163	59404.9415
A36	−10884.0569	59370.5707
A37	−10884.9364	59369.7655
AP29	−10874.4442	59379.3717
AP31	−10887.3234	59367.5800
K204	−10919.3180	59295.5660
K205	−10910.3800	59303.9020
K206	−10907.4210	59307.6120
K207	−10902.6680	59316.1290
K208	−10898.0490	59326.9990
K209	−10894.3840	59353.2330
K210	−10892.4230	59362.9400
K211	−10891.5160	59362.7460
K213	−10888.8880	59365.1590
K214	−10890.2700	59368.5440
K215	−10890.9330	59370.1040
K216	−10891.6430	59373.4240
K217	−10911.8510	59395.5580
K218	−10916.3620	59391.8040
K219	−10922.3210	59386.7670
K220	−10945.4420	59367.6060
K221	−10965.5150	59351.0990
K222	−10967.1180	59349.7070
K223	−10899.6490	59315.3600
K224	−10932.4190	59378.4410
K264	−10879.0600	59453.8630
K265	−10855.0990	59477.2680
K269	−10836.5920	59497.4030
K390	−10903.7220	59306.2680
K391	−10901.3070	59307.6860
K392	−10899.4500	59307.2850
K393	−10886.7640	59365.9920
K394	−10889.6170	59374.0910
K395	−10910.1600	59396.9650
K446	−10920.8850	59294.3240
K447	−10939.4760	59372.5710
K448	−10900.3710	59326.5180
K452	−10920.1160	59293.4030
K561	−10852.0540	59480.5810
K563	−10859.7710	59435.2160
K564	−10861.2360	59436.7210
KP112	−10856.7900	59531.3730
KP113	−10853.6100	59533.3000
P19	−10823.5490	59511.6340
P20	−10831.9760	59522.5880
SL 209	−10880.8730	59516.2280
SL 210	−10865.1050	59526.3350
SL 211	−10849.0480	59536.0630
SL 212	−10843.3460	59539.6090
Y100	−10876.6504	59451.7434
Y102	−10864.4237	59433.3960
Y103	−10863.2314	59431.6069
Y104	−10859.3512	59426.6129
Y105	−10851.2541	59413.1374
Y106	−10845.1100	59402.5086
Y107	−10830.9137	59377.9505
Y110	−10828.0340	59372.9688
Y113	−10826.9974	59371.1112
Y114	−10817.9469	59354.8920
Y121	−10818.2046	59380.7418
Y123	−10872.5747	59445.6276
Y130	−10834.3970	59333.7287
Y131	−10841.6110	59342.8383
Y132	−10837.4315	59345.5707
Y133	−10834.9151	59347.8650
Y134	−10832.9168	59349.4933
Y135	−10830.1043	59351.1956
Y136	−10844.5367	59346.5328
Y137	−10850.0315	59356.3816
Y138	−10848.1633	59364.3698
Y139	−10845.2768	59365.5540
Y140	−10842.4644	59366.6642
Y141	−10839.8739	59367.8484
Y142	−10852.2865	59360.4167
Y143	−10854.7732	59365.5194
Y144	−10856.1566	59379.3203

境界点座標一覧表

点名	X座標	Y座標
Y145	−10862.0036	59380.3565
Y146	−10865.3342	59386.4995
Y147	−10864.1500	59409.2953
Y149	−10869.1828	59405.8167
Y150	−10871.0331	59404.4845
Y151	−10882.5050	59414.8462
Y152	−10867.2020	59406.8190
Y153	−10895.6980	59422.4480
Y156	−10889.0119	59425.5881
Y161	−10890.7103	59407.1340
Y162	−10906.1000	59413.4060
Y163	−10908.7490	59398.0296
Y164	−10906.9891	59396.2257
Y165	−10916.3220	59402.5990
Y166	−10906.8069	59393.2314
Y167	−10896.7126	59381.9917
Y168	−10890.8366	59378.2926
Y169	−10885.0978	59371.7207
Y170	−10885.3806	59370.1912
Y171	−10880.8000	59365.8015
Y172	−10880.7552	59366.9228
Y173	−10878.9052	59356.5923
Y174	−10880.3067	59353.4219
Y175	−10879.1769	59347.6028
Y176	−10878.3719	59343.4566
Y177	−10874.0912	59359.4935
Y178	−10871.0668	59361.3161
Y192	−10839.8851	59328.3372
Y193	−10844.2211	59337.8405
Y194	−10843.7755	59340.8499
Y195	−10848.1810	59343.1850
Y196	−10849.0740	59337.1540
Y197	−10844.6510	59327.4600
Y206	−10864.6751	59289.1016
Y207	−10871.3135	59299.0591
Y208	−10872.4797	59304.8901
Y211	−10874.7224	59311.7976
Y212	−10882.6128	59323.3642
Y213	−10865.7420	59336.7062
Y214	−10855.4907	59351.3931
Y215	−10858.2141	59353.7812
Y216	−10868.3907	59339.2012
Y217	−10885.4959	59325.6763
Y218	−10888.1738	59328.1694
Y219	−10891.8389	59331.5817
Y220	−10889.3447	59336.1083
Y221	−10893.8043	59333.4115
Y222	−10892.1726	59340.9627
Y223	−10895.9165	59323.6371
Y224	−10896.3752	59312.2590
Y225	−10891.8337	59322.4612
Y226	−10887.4217	59321.1905
Y227	−10883.7150	59318.3940
Y228	−10879.1180	59308.7475
Y229	−10876.0680	59302.6474
Y230	−10874.8300	59296.8590
Y233	−10877.9990	59289.9250
Y234	−10882.3475	59298.6106
Y235	−10883.6740	59300.9290
Y236	−10890.0300	59299.0500
Y237	−10885.9978	59312.2312
Y238	−10881.8190	59307.7720
Y239	−10889.6610	59313.3510
Y240	−10891.1790	59295.2930
Y241	−10903.4288	59289.6398
Y242	−10901.1829	59299.2659
Y243	−10903.9890	59299.5547
Y274	−10880.9122	59286.6794
Y275	−10884.3211	59293.2281
Y276	−10894.8168	59289.5501
Y277	−10894.1889	59282.1941
Y278	−10891.1388	59274.6586
Y283	−10898.0463	59288.9221
Y284	−10897.8669	59282.1941
Y285	−10901.3655	59283.6294
Y286	−10902.1729	59282.5529
Y287	−10904.1247	59282.7226
Y288	−10900.6478	59277.0807
Y294	−10905.2175	59292.8392
Y295	−10904.3258	59297.7135
Y324	−10888.8315	59371.8611
Y326	−10920.2370	59407.8140
Y327	−10949.0920	59438.8810
Y328	−10918.1530	59463.9590
Y329	−10913.4860	59461.7080
Y330	−10896.2600	59434.5670
Y331	−10896.9930	59428.1650
Y332	−10904.7310	59422.6180
Y333	−10899.6140	59449.5940
Y334	−10913.6710	59476.6870
Y335	−10912.3130	59478.7260
Y336	−10908.3700	59470.6870
Y337	−10905.9860	59471.9280
Y338	−10910.6140	59481.2300
Y339	−10908.7270	59484.0140
Y340	−10903.0240	59473.7270
Y341	−10912.5090	59467.5630
Y342	−10914.4680	59468.2070

境界点座標一覧表

点名	X座標	Y座標
Y343	−10916.1230	59470.4860
Y344	−10915.9080	59472.6330
Y345	−10905.4100	59497.7920
Y346	−10897.9060	59513.8090
Y347	−10910.9840	59488.2520
Y348	−10913.5950	59484.3080
Y349	−10916.3710	59486.6520
Y350	−10913.7460	59491.1890
Y351	−10915.9200	59494.4410
Y352	−10907.0800	59510.2610
Y353	−10895.3180	59519.3310
Y354	−10903.5350	59491.6710
Y355	−10920.1170	59498.4500
Y356	−10919.7870	59501.1480
Y357	−10911.0440	59503.1670
Y358	−10936.3030	59378.7810
Y359	−10985.2620	59431.4010
Y360	−10976.4720	59437.9490
Y361	−10938.4320	59397.2670
Y362	−10924.7170	59408.9970
Y363	−10913.9030	59397.3640
Y364	−10956.9680	59417.0910
Y365	−10943.1540	59428.8310
Y366	−10974.3520	59439.5270
Y367	−10970.9890	59441.1600
Y368	−10961.0410	59448.0730
Y369	−10961.7930	59448.8820
Y370	−10875.4350	59524.6200
Y371	−10892.0200	59525.9610
Y372	−10908.1470	59517.3250
Y373	−10901.5000	59528.9050
Y374	−10922.9720	59501.0610
Y375	−10915.3930	59491.4890
Y376	−10925.0330	59498.9420
Y377	−10926.2890	59497.3620
Y378	−10916.9660	59491.0350
Y379	−10918.9890	59488.5340
Y380	−10919.7390	59489.0110
Y381	−10928.1960	59494.7820
Y382	−10924.1900	59483.6880
Y383	−10931.6500	59489.9220
Y384	−10923.6860	59480.3040
Y385	−10924.8220	59481.2220
Y386	−10922.3840	59479.1360
Y387	−10925.5920	59482.0120
Y388	−10949.6220	59439.4510
Y389	−10919.1520	59464.6780
Y390	−10917.5320	59466.9460
Y391	−10916.9460	59466.2410
Y392	−10950.4050	59440.2950
Y393	−10918.9410	59465.8000
Y394	−10918.3450	59467.9260
Y395	−10950.9080	59440.8360
Y396	−10941.5970	59448.3820
Y397	−10921.5110	59466.8350
Y398	−10919.3150	59469.0950
Y408	−10929.4950	59474.6030
Y409	−10926.6730	59479.1300
Y410	−10958.5860	59449.1020
Y411	−10944.6490	59459.9480
Y412	−10930.4450	59475.0200
Y413	−10927.5150	59479.8040
Y414	−10986.4490	59432.9570
Y415	−10964.3570	59451.4710
Y416	−10962.6990	59449.8320
Y417	−10960.7700	59451.4540

凡　例	
農林省コンクリート杭	⊠
千葉県コンクリート杭	⊡
佐原市コンクリート杭	⊞
コンクリート杭	□
プラスチック杭	◘
その他	○
主要点・中心点	◎
基準点	⊗
大字界	——‥—‥——
小字界	———‥———
境界未定地	—— —— ——
所有者亡	（亡）
土地管理者	（管）

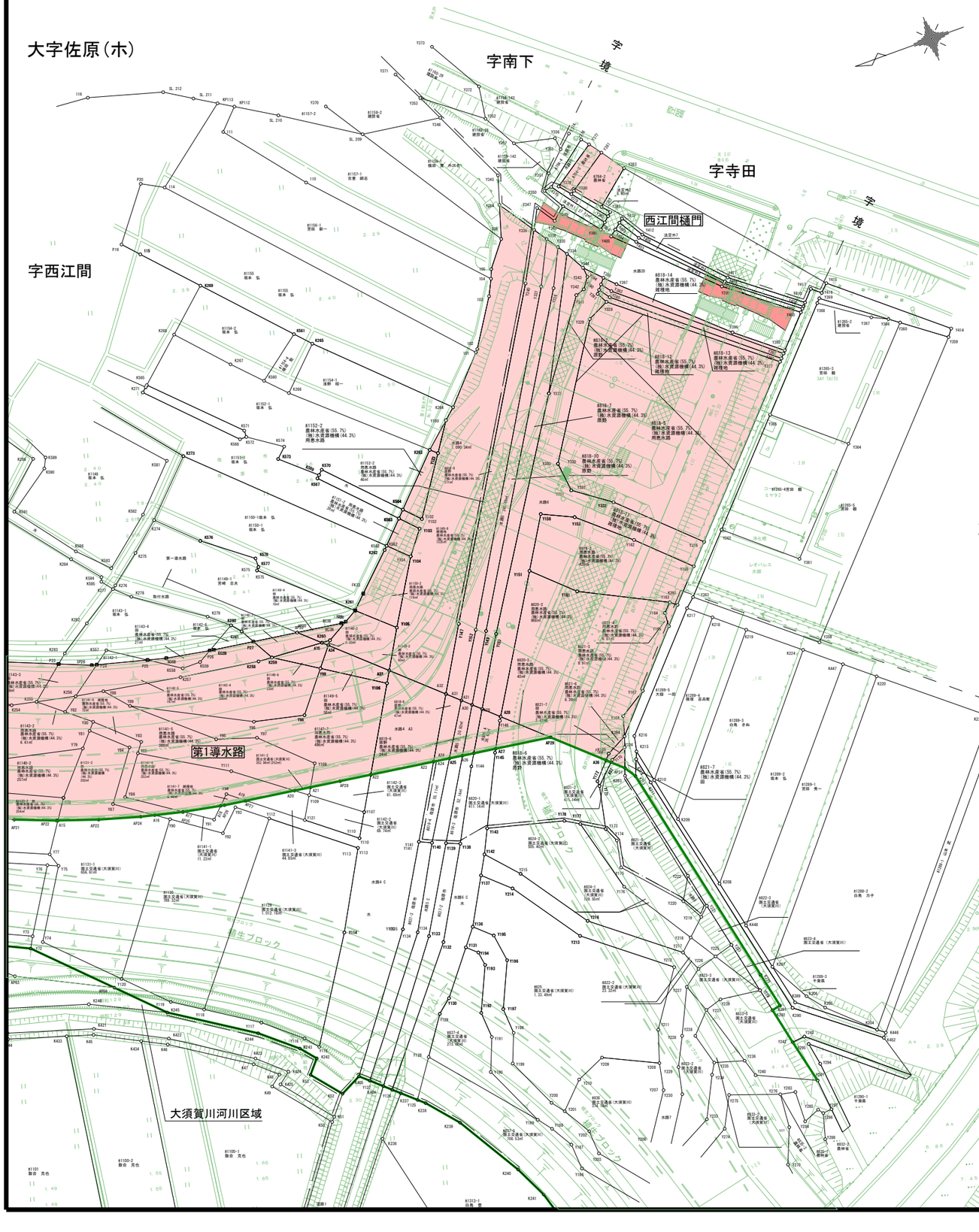
凡　例	
西 江 間 樋 門	
土地取得	
河川区域（大須賀川）	
第 1 導 水 路	
土地取得	

1 : 5 0 0

0　5　10　20　30　40　50m

施設名	西江間樋門 (0312100-1100-15)		
図面名	用地管理図		
作成年月	平成26年3月		
縮尺	A1 1:500 A2 1:707	図面番号	7-1/1
作成者	関東農政局　両総農業水利事業所		

千葉県　香取市


大字佐原（ホ）
字南下
字寺田
字西江間
西江間樋門
第1導水路
大須賀川河川区域
大字佐原（ホ）
字大江間
字西江間
境界
境界
境界

香　取　市

佐原ホ
字西江間
S=1:600

佐原ホ
字西江間
S=1:600

佐原ホ
字南下
S=1:600

佐原ホ
字大江間
S=1:600

佐原ホ
字大江間
S=1:500

第1導水路

西江間樋門

水路

凡　例	
市町村界	
大字界	
字　界	

凡　例	
西江間樋門	
土地取得	
第1導水路	
土地取得	

施設名	西江間樋門(0312100-1100-15)		
図面名	転写連続図		
作成年月	平成26年3月		
縮尺	図示	図面番号	9-1/1
作成者	関東農政局　両総農業水利事業所		